明細書

二環性ピリミジン誘導体

技術分野

本発明は、抗炎症作用(例えば、細胞浸潤抑制作用等)、thymus and activation-regulated chemokine [TARC; CC chemokine ligand 17(CCL17)] および/またはmacrophage-derived chemokine [MDC; CC chemokine ligand 22(CCL22)] の機能調節作用を有し、例えばアレルギー性疾患、自己免疫疾患等のT細胞の関与する各種疾患の治療および/または予防等に有用な二環性ピリミジン誘導体またはその薬理学的に許容される塩に関する。

背景技術

ピリミジン骨格をその構造中に含む二環性化合物が、国際公開WO97/47601号に抗精神病薬として、国際公開WO2001/32632号に代謝調節型グルタミン酸受容体1 (metabotropicglutamate recepter 1; mGluR1) 拮抗剤として、国際公開WO2001/44246号にグリコーゲンシンターゼキナーゼ3 (glycogenesynthase kinase 3; GSK3) 阻害剤として、国際公開WO2002/22601号、国際公開WO2002/22602号、国際公開WO2002/22604号および国際公開WO2002/22606号、国際公開WO2002/22607号、国際公開WO2002/50065号、国際公開WO2002/62789号にプロテインキナーゼ阻害剤として、国際公開WO2002/30358号、US2003/087513にCCケモカイン受容体4 (CC chemokine receptor 4; CCR4)の機能調節物質として、国際公開WO2002/87513号にホスホジエステラーゼ7 (phosphodiesterase 7; PDE7) 阻害剤として、それぞれ開示されている。

一方、TARCはT細胞遊走因子として[ジャーナル・オブ・バイオロジカル・ケミストリー(Journal of Biological Chemistry)、271巻、21514頁(1996年)]、またMDCは単球遊走因子として発見された[ジャーナル・オブ・エクスペリメンタル・メディスン(Journal of Experimental Medicine)、185巻、1595頁(1997年)]。特にTARCについては、Th2サイトカインで刺激された単球から産生されることから、アレルギー疾患での関与が想定されており[ジャーナル・オブ・バイオロジカル・ケミストリー(Journal of Biological Chemistry)、271巻、21514頁(1996年)]、その後の解析により、TARCおよびMDCはいずれもCCR4のリガンドであることが報告されている[ジャーナル・オブ・バイオロジカル・ケミストリー(Journal of Biological Chemistry)、272巻、15036頁(1997年)、ジャーナル・オブ・バイオロジカル・ケミストリー(Journal of Biological Chemistry)、273巻、1764頁(1998年)]。

また、CCR4はT細胞および胸腺細胞に発現しているレセプターとしてクローニングされ [バイオケミカル・アンド・バイオフィジカル・リサーチ・コミュニケーションズ (Biochemical and Biophysical Research Communications)、218巻、337頁(1996年)]、その後の研究により、CCR4は主としてTh2タイプと呼ばれるT細胞に発現していることが報告されている [ジャーナル・オブ・エクスペリメンタル・メディスン(Journal of Experimental Medicine)、187巻、875頁(1998年)、ジャーナル・オブ・イムノロジー(Journal of Immunology)、161巻、5027頁(1998年)]。

発明の開示

本発明の目的は、抗炎症作用(例えば、細胞浸潤抑制作用等)、TARCおよび /またはMDCの機能調節作用(例えば、TARCおよび/またはMDCのT細胞への 結合阻害作用等)を有し、例えばアレルギー性疾患、自己免疫疾患、移植時の拒 絶反応等のT細胞の関与する各種疾患[例えば、喘息、アレルギー性鼻炎、慢性 鼻炎、好酸球性副鼻腔炎、好酸球増多性鼻炎、花粉症、結膜炎、アトピー性皮膚 炎、接触性皮膚炎、じんま疹、乾癬、皮膚カンジダ症、口腔内カンジダ症、関節 リウマチ、各種膠原病、全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群、臓器移 植時の細胞拒絶反応、癌、悪性リンパ腫、白血病、成人T細胞白血病(ATL)、 皮膚T細胞リンパ腫、間質性膀胱炎、子宮内膜症、インスリン依存型糖尿病(IDDM)、 チャーグシュトラス症候群(Churg Strauss Syndrome)、菌状息肉腫(Mycosis fungoides)、疼痛、神経痛、皮膚掻痒症等]の治療および/または予防、がんの 転移抑制等に有用な二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩ま たはそれらの薬理学的に許容される塩を提供することにある。

本発明は、以下の(1)~(43)に関する。

(1) 式(I)

$$R^{3}-A-N \xrightarrow{m} N R^{2} \qquad (I)$$

{式中、

mおよ \mho nは同一または異なって、 $1\sim3$ の整数であり、かつm+nが4以下である整数を表し、

Riは

-NR4R5(式中、

R4およびR5は同一または異なって、水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリールカルボニル、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複素環アルキルまたは置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキルを表すか、またはR4とR5が隣接する窒素原子と一緒になって置換もしくは非置換の脂環式複素環基を形成するが、ただしR4とR5は同時に水素原子とはならず、R4またはR5の一方が水素原子であるとき、R4またはR5の他方は置換もしくは非置換のピラゾールー3ーイルおよび置換もしくは非置換の1,2,4ートリアゾールー3ーイルではない)を表し、

R2は

(i) $-B-(CX_2)_p-R^7$ [式中、

Bは-O-、-CH=CH-、-C=C-またはフェニレンを表し、pは1~4の整数を表し、

Xは水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキルまたはハロゲンを表し、それぞれのXは同一でも異なっていてもよく、

R7は

-NR8R9(式中、

R*およびR*りは同一または異なって、水素原子、置換もしくは非置 換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換 もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級ア ルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置 換のアリール、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もし くは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複素 環アルキルまたは置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキルを 表す)、

置換もしくは非置換の芳香族複素環基または 置換もしくは非置換の脂環式複素環基を表す]、

(ii) 式 (II)

$$-N \int_{-}^{+} G -E - \left(\begin{matrix} X^a \\ C \\ X^a \end{matrix} \right)_r - R^{10} \quad (II)$$

[式中、

rは0~4の整数を表し、

sは0~置換可能な数を表し、

Gは窒素原子、CH、C(OH)、C(CO2H)またはC(CN)を表し、

Gが窒素原子であるとき、qは1~2の整数を表し、GがCH、C(OH)、

C(CO₂H)またはC(CN)であるとき、qは0~2の整数を表し、

Eは単結合、-C(=O)-、-O-、-CH(OH)-、 $-CH_2CH(OH)$ -、-C(=O)O-、 $-C(=O)NR^6$ -(式中、 R^6 は水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換のシクロアルキルを表す)または

(式中、 R^{6A} は前記 R^6 と同義である)を表し、それぞれの定義における 左側でGと結合し、

XAは置換もしくは非置換の低級アルキルまたはハロゲンを表すか、または同一の炭素原子上の2つのXAが一緒になってオキソを表し、sが2以上であるときそれぞれのXAは同一でも異なっていてもよく、

Xªは前記Xと同義であり、rが1以上であるときそれぞれのXªは同一でも 異なっていてもよく、

R10は

-NR8AR9A (式中、

R8AおよびR9Aは同一または異なって、水素原子、置換もしくは非 置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置 換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級 アルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非

置換のアリール、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換も しくは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複 素環アルキル、置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキル、イ ミノ低級アルキルまたは置換もしくは非置換のアミジノを表す)、 水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置 換の低級アルコキシ、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換 もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アル キニル、置換もしくは非置換のアリール、置換もしくは非置換のア ラルキル、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非 置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複素環アルキ ルまたは置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキルを表す]、

(iii) 式 (III)

$$\begin{pmatrix} X^b \\ X^b \\ X^b \end{pmatrix}_{sb} R^{7B} \quad (III)$$

[式中、sb、rb、X^B、X^bおよびR^{7B}はそれぞれ前記s、r、X^A、X^aおよびR⁷と同義であり、

Qは-O-、-S-、 $-CH_2-$ または $-NR^{6B}-$ (式中、 R^{6B} は前記 R^6 と同義である)を表す] または

(iv) 式(IV)

$$\begin{array}{c}
\bullet \quad N \\
\stackrel{\downarrow}{R}^{6C} \stackrel{\downarrow}{C} \stackrel{\downarrow}{C} \\
\stackrel{\downarrow}{C} \stackrel{\downarrow}{D}_{pc}
\end{array} Y - E^{C} - \stackrel{\downarrow}{C} \stackrel{\downarrow}{C} \\
\stackrel{\downarrow}{C} \stackrel{\downarrow}{C} \\
\stackrel{\downarrow}{X}^{d} \stackrel{\downarrow}{C} \\
\stackrel{\uparrow}{C} \stackrel{\uparrow}{C} \\
\stackrel{$$

[式中、pc、rc、E^C、X^c、X^dおよびR^{6C}はそれぞれ前記p、r、E、X、X^aおよびR⁶と同義であり、

R^{7C}は-NR⁸R⁹(式中、R⁸およびR⁹はそれぞれ前記と同義である)、置換もしくは非置換の芳香族複素環基または置換もしくは非置換の脂環式複素環基を表し、

Yは単結合、-O-または $-NR^{6D}$ - (式中、 R^{6D} は前記 R^6 と同義である)

を表す]を表し、

Aは単結合、-C(=O)-、 $-SO_2$ -、 $-NR^{6D}C(=O)$ -(式中、 R^{6D} は水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換のシクロアルキルを表すか、または R^3 および隣接する窒素原子と一緒になって置換もしくは非置換の複素環基を形成する)、 $-NR^{6D}C(=S)$ -(式中、 R^{6D} は前記と同義である)、-OC(=O)-、-OC(=S)-、-SC(=O)-、-SC(=S)-、

(式中、ReDは前記と同義である)、

(式中、R6Dは前記と同義である) または

(式中、 R^{6D} は前記と同義である)を表し、それぞれの定義における左側で R^3 と結合し、

(a) Aが単結合、

(式中、ReDは前記と同義である)、

(式中、R6Dは前記と同義である) または

(式中、R6Dは前記と同義である) であるとき、

R3は水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換のアリール、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複素環アルキルまたは置換もしくは非置換の脂環式複素環ズ

(b) Aが-C(=O)-、 $-SO_2$ -、 $-NR^{6D}C(=O)$ - (式中、 R^{6D} は前記と同義である)、 $-NR^{6D}C(=S)$ - (式中、 R^{6D} は前記と同義である)、-OC(=O)-、-OC(=S)-、-SC(=O)-または-SC(=S)-であるとき、

R3は置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、 置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、 置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリール、置換もしく は非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非置換の脂環式複素環基、置換もしく

は非置換の芳香族複素環アルキル、置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキルまたは $-NR^{8B}R^{9B}$ (式中、 R^{8B} および R^{9B} はそれぞれ前記 R^{8} および R^{9} と同義である)を表す で表される二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

- (2) nが2であり、mが1である上記(1)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくは その四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (3) nおよびmが2である上記(1)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (4) R⁴が水素原子であり、R⁵が置換もしくは非置換のアラルキルである上記(1) ~(3)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (5) R⁴が水素原子であり、R⁵が置換もしくは非置換のシクロアルキルである上記(1)~(3)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (6) R^2 が $-B-(CX_2)_p-R^7$ (式中、p、X、Bおよび R^7 はそれぞれ前記と同義である) である上記(1)~(5)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (7) Xが水素原子である上記(6)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (8) Aが-C(=O)-または単結合である上記(6)または(7)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (9) R³が置換もしくは非置換のシクロアルキルまたは置換もしくは非置換のアラルキルである上記(6)~(8)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
 - (10) R²が式(II)

$$-N = G - E - \begin{pmatrix} X^a \\ C \\ X^a \end{pmatrix}_r = R^{10} \quad (II)$$

(式中、q、r、s、 X^A 、 X^a 、G、Eおよび R^{10} はそれぞれ前記と同義である) である上記(1)~(5)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四

級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

(11) sが0である上記(10)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

- (12) qが1または2である上記(10)または(11)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (13) Xªが水素原子である上記(10)~(12)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (14) R^{10} が $-NR^{8A}R^{9A}$ (式中、 R^{8A} および R^{9A} はそれぞれ前記と同義である)、置換もしくは非置換の芳香族複素環基または置換もしくは非置換の脂環式複素環基である上記(10) \sim (13)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (15) R³が置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリールまたは置換もしくは非置換の芳香族複素環基である上記(10)~(14)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

(16) R²が式 (III)

$$\begin{pmatrix} X^b \\ X^b \\ X^b \end{pmatrix}_{sb} R^{7B} \quad (III)$$

(式中、sb、rb、 X^B 、 X^b 、 R^{7B} およびQはそれぞれ前記と同義である)である上記 (1)~(5)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

- (17) sbが0である上記(16)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (18) Qが-O-である上記(16)または(17)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (19) X^bが水素原子である上記(16)~(18)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

(20) R^{7B} が置換もしくは非置換の脂環式複素環基である上記(16) \sim (19)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはぞれらの薬理学的に許容される塩。

- (21) Aが-C(=O)-または-NHC(=O)-である上記(16) \sim (20)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (22) R³が置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換のシ クロアルキルである上記(16)~(21)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体 もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
 - (23) R²が式 (IV)

$$\begin{array}{c}
-N - \begin{pmatrix} X^c \\ C \\ C \\ X^c \end{pmatrix}_{pc} Y - E^C - \begin{pmatrix} X^d \\ C \\ X^d \end{pmatrix}_{rc} R^{7C} \quad (IV)$$

(式中、pc、rc、Y、 E^c 、 X^c 、 X^d 、 R^{6c} および R^{7c} はそれぞれ前記と同義である) である上記(1)~(5)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

- (24) XoおよびXdが水素原子である上記(23)記載の二環性ピリミジン誘導体も しくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (25) Aが-C(=O)-または $-SO_2$ -である上記(23)または(24)記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (26) R³が置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリールまたは置換もしくは非置換の芳香族複素環基である上記(23)~(26)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- (27) 四級アンモニウム塩が R^7 、 R^{7B} 、 R^{10} または R^{7C} 中のいずれかの窒素原子にZ-Hal(式中、Zは置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換の低級アルケニルを表し、Halはハロゲンを表す)が付加することにより形成される四級アンモニウム塩である上記(1)~(26)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容され

る塩。

(28) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含 有する医薬。

- (29) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含 有する抗炎症剤。
- (30) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含 有するthymus and activation regulated chemokine [TARC; CC chemokine ligand 17(CCL17)] および/またはmacrophage derived chemokine [MDC; CC chemokine ligand 22(CCL22)] の機能調節剤。
- (31) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有するTARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の関与する疾患の治療および/または予防剤。
- (32) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有するT細胞の関与する疾患の治療および/または予防剤。
- (33) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含 有するアレルギー性疾患の治療および/または予防剤。
- (34) 抗炎症剤の製造のための上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。
- (35) TARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の機能調節剤の製造のための上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。
- (36) TARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の関与する疾患の治療および/または予防剤の製造のための上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。
 - (37) T細胞の関与する疾患の治療および/または予防剤の製造のための上記

(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。

- (38) アレルギー性疾患の治療および/または予防剤の製造のための上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。
- (39) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とする炎症の治療および/または予防方法。
- (40) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とするTARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の機能調節方法。
- (41) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とするTARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の関与する疾患の治療および/または予防方法。
- (42) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与する ことを特徴とするT細胞の関与する疾患の治療および/または予防方法。
- (43) 上記(1)~(27)のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与する ことを特徴とするアレルギー性疾患の治療および/または予防方法。
 - 式 (I) の各基の定義において、
 - 式 (I) ~ (IV) の各基の定義において、
- (i)低級アルキルおよび低級アルコキシの低級アルキル部分としては、例えば直 鎖または分岐状の炭素数1~10のアルキル、具体的にはメチル、エチル、プロピ ル、イソプロピル、ブチル、イソブチル、secーブチル、tertーブチル、ペンチル、 イソペンチル、ネオペンチル、tertーペンチル、ヘキシル、イソヘキシル、ヘプ チル、オクチル、イソオクチル、ノニル、デシル等があげられる。
- (ii)シクロアルキルとしては、例えば炭素数3~8のシクロアルキル、具体的にはシクロプロピル、シクロブチル、シクロペンチル、シクロヘキシル、シクロヘプチル、シクロオクチル等があげられる。
- (iii)低級アルケニルとしては、例えば直鎖、分岐または環状の炭素数2~8のアルケニル、具体的にはビニル、アリル、1-プロペニル、ブテニル、ペンテニル、

ヘキセニル、ヘプテニル、オクテニル、シクロペンテニル、シクロヘキセニル、2,6-オクタジエニル等があげられる。

(iv)低級アルキニルとしては、例えば直鎖または分岐状の炭素数2~6のアルキニル、具体的にはエチニル、1ープロピニル、2ープロピニル、ブチニル、ペンチニル、ヘキシニル、ヘプチニル、オクチニル、プロパルギル等があげられる。

(v)アリールおよびアリールカルボニルのアリール部分としては、例えば炭素数6~14の単環性、二環性または三環性のアリール、具体的にはフェニル、ナフチル、インデニル、アントラニル等があげられる。

(vi)アラルキル、芳香族複素環アルキルおよび脂環式複素環アルキルのアルキレン部分は、前記低級アルキル(i)から水素原子を1つ除いたものと同義であり、イミノ低級アルキルのアルキリジン部分は、前記低級アルキル(i)から同一炭素原子上の水素原子を2つ除いたものと同義である。

(vii)アラルキルのアリール部分としては、前記アリール(v)の定義に加え、例えばシクロアルキルと縮合した二環性縮合環基があげられ、具体的にはインダニル、1,2,3,4ーテトラヒドロナフチル、6,7,8,9ーテトラヒドロー5Hーベンゾシクロヘプチル等があげられる。

(viii)芳香族複素環基および芳香族複素環アルキルの芳香族複素環基部分としては、例えば窒素原子、酸素原子および硫黄原子から選ばれる少なくとも1個の原子を含む5員または6員の単環性芳香族複素環基、3~8員の環が縮合した二環または三環性で窒素原子、酸素原子および硫黄原子から選ばれる少なくとも1個の原子を含む縮環性芳香族複素環基等があげられ、具体的にはピリジル、ピラジニル、ピリミジニル、ピリダジニル、ベンゾイミダゾリル、2ーオキソベンゾイミダゾリル、ベンゾトリアゾリル、ベンゾフリル、ベンゾチエニル、プリニル、ベンゾオキサゾリル、ベングチアゾリル、ベングジオキソリル、インダゾリル、インドリル、イソインドリル、プリニル、キノリル、イソキノリル、フタラジニル、ナフチルリジニル、キノキサリニル、ピロリル、ピラゾリル、キナゾリニル、シンノリニル、トリアゾリル、テトラゾリル、イミダゾリル、オキサゾリル、イソオキナゾリル、チアゾリル、イソチアゾリル、チエニル、フリル等があげられる。

(ix)脂環式複素環基および脂環式複素環アルキルの脂環式複素環基部分としては、例えば窒素原子、酸素原子および硫黄原子から選ばれる少なくとも1個の原子を含む5員または6員の単環性脂環式複素環基、3~8員の環が縮合した二環または三環性で窒素原子、酸素原子および硫黄原子から選ばれる少なくとも1個の原子を含む縮環性脂環式複素環基、3~8員の環が結合したスピロ構造を有し、窒素原子、

酸素原子および硫黄原子から選ばれる少なくとも1個の原子を含む脂環式複素環基等があげられ、具体的にはピロリジニル、2ーオキソピロリジニル、2,5ージオキソピロリジニル、ピロリニル、チアゾリジニル、オキサゾリジニル、アゾチジニル、ピペリジル、ピペリジノ、4ーオキソピペリジノ、2ーオキソピペラジニル、ペルヒドロアゼピニル、ペルヒドロアゾシニル、ピペラジニル、ホモピペリジル、ホモピペリジノ、モルホリニル、モルホリノ、チオモルホリニル、チオモルホリノ、ピラニル、テトラヒドロピリジル、テトラヒドロピラニル、テトラヒドロフラニル、テトラヒドロキノリル、テトラヒドロイソキノリル、オクタヒドロキノリル、インドリニル、1,4ージオキサー8ーアザスピロ[4.5] デカンー8ーイル等があげられる。

(x)隣接する窒素原子と一緒になって形成される脂環式複素環基としては、例えば少なくとも1個の窒素原子を含む5員または6員の単環性脂環式複素環基(該単環性脂環式複素環基は、他の窒素原子、酸素原子または硫黄原子を含んでいてもよい)、3~8員の環が縮合した二環または三環性で少なくとも1個の窒素原子を含む縮環性脂環式複素環基(該縮環性脂環式複素環基は、他の窒素原子、酸素原子または硫黄原子を含んでいてもよい)等があげられ、具体的にはテトラヒドロピリジル、インドリニル、イソインドリニル、ピロリジニル、チアゾリジニル、オキサゾリジニル、ピペリジノ、ホモピペリジノ、ピペラジニル、ホモピペラジニル、モルホリノ、チオモルホリノ、ペルヒドロアゼピニル、ペルヒドロアゾシニル、テトラヒドロキノリル、テトラヒドロキノリル、オクタヒドロキノリル等があげられる。

(xi)R³および隣接する窒素原子と一緒になって形成される複素環基としては、例えば少なくとも1個の窒素原子を含む5員または6員の単環性複素環基(該単環性複素環基は、他の窒素原子、酸素原子または硫黄原子を含んでいてもよい)、3~8 員の環が縮合した二環または三環性で少なくとも1個の窒素原子を含む縮環性複素環基(該縮環性複素環基は、他の窒素原子、酸素原子または硫黄原子を含んでいてもよい)等があげられ、具体的にはピリジル、テトラヒドロピリジル、インドリニル、イソインドリニル、ピロリジニル、チアゾリジニル、オキサゾリジニル、ピペリジノ、ホモピペリジノ、ピペラジニル、ホモピペラジニル、モルホリノ、チオモルホリノ、ペルヒドロアゼピニル、ペルヒドロアゾシニル、テトラヒドロキノリル、テトラヒドロオノリル、オクタヒドロキノリル、ベンゾイミダゾリル、インダゾリル、インドリル、イソインドリル、プリニル、ピロリル、ピラゾリル、トリアゾリル、テトラゾリル、イミダゾリル等があげられる。

(xii)ハロゲンは、フッ素、塩素、臭素およびヨウ素の各原子を表す。

(xiii)置換低級アルキルおよび置換低級アルコキシにおける置換基としては、同 一または異なって例えば置換基数1~3の、シクロアルキル、低級アルカノイル、 置換低級アルカノイル [該置換低級アルカノイルにおける置換基(a)としては、同 一または異なって例えば置換基数1~3の、ハロゲン等があげられる]、低級アル コキシ、置換低級アルコキシ [該置換低級アルコキシにおける置換基は、前記置 換低級アルカノイルにおける置換基(a)と同義である]、アリールオキシ、置換ア リールオキシ {該置換アリールオキシにおける置換基(b)としては、同一または異 なって例えば置換基数1~3の、シクロアルキル、低級アルカノイル、置換低級ア ルカノイル [該置換低級アルカノイルにおける置換基は、前記置換低級アルカノ イルにおける置換基(a)と同義である]、低級アルコキシ、置換低級アルコキシ[該 置換低級アルコキシにおける置換基は、前記置換低級アルカノイルにおける置換 基(a)と同義である]、アリールオキシ、アラルキルオキシ、モノもしくはジ低級 アルキルアミノ、置換モノもしくはジ低級アルキルアミノ[該置換モノもしくは ジ低級アルキルアミノの低級アルキル部分における置換基(c)としては、同一また は異なって例えば置換基数1~3の、ハロゲン、ヒドロキシ、カルボキシ、低級ア ルコキシカルボニル等があげられる]、低級アルカノイルオキシ、低級アルコキ シカルボニル、ハロゲン、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、カルボキシ、カルバモ イル、メルカプト、アミノ、低級アルキル、置換低級アルキル [該置換低級アル キルの置換基は、前記置換低級アルカノイルにおける置換基(a)と同義である]、 アリール、置換アリール [該置換アリールの置換基は、前記置換低級アルカノイ ルにおける置換基(a)と同義である]、低級アルキルチオ、低級アルキルスルホニ ル、低級アルキルスルフィニル、芳香族複素環基、脂環式複素環基等があげられ る}、アラルキルオキシ、置換アラルキルオキシ [該置換アラルキルオキシにお ける置換基は、前記置換アリールオキシにおける置換基(b)と同義である]、モノ もしくはジ低級アルキルアミノ、置換モノもしくはジ低級アルキルアミノ [該置 換モノもしくはジ低級アルキルアミノの低級アルキル部分における置換基は、前 記モノもしくはジ低級アルキルアミノの低級アルキル部分における置換基(c)と同 義である]、低級アルカノイルオキシ、低級アルコキシカルボニル、低級アルコ キシカルボニルアミノ、低級アルカノイルアミノ、モノもしくはジ低級アルキル アミノカルボニル、モノもしくはジ低級アルキルアミノカルボニルオキシ、ハロ ゲン、シアノ、ニトロ、ヒドロキシ、カルボキシ、カルバモイル、アミノ、チオ、 オキソ、ホルミル、低級アルキルチオ、低級アルキルスルホニル、低級アルキル

スルフィニル等があげられる。

ここで示したアリール、アリールオキシおよびアラルキルオキシのアリール部分、シクロアルキル、ハロゲン、芳香族複素環基、脂環式複素環基ならびに低級アルキル、低級アルカノイル、低級アルコキシ、低級アルカノイルオキシ、低級アルコキシカルボニル、低級アルコキシカルボニルアミノ、低級アルカノイルアミノ、低級アルキルチオ、低級アルキルスルホニルおよび低級アルキルスルフィニルの低級アルキル部分は、それぞれ前記アリール(v)、シクロアルキル(ii)、ハロゲン(xii)、芳香族複素環基(viii)、脂環式複素環基(ix)および低級アルキル(i)と同義であり、アラルキルオキシのアルキレン部分は、前記低級アルキル(i)から水素原子を一つ除いたものと同義である。モノもしくはジ低級アルキルアミノ、モノもしくはジ低級アルキルアミノカルボニルオキシの低級アルキル部分は、前記低級アルキルアミノカルボニルオキシの低級アルキルアミノカルボニルおよびジ低級アルキルアミノカルボニルおよびジ低級アルキルアミノ、ジ低級アルキルアミノカルボニルおよびジ低級アルキルアミノカルボニルオキシの2つの低級アルキル部分は、同一でも異なっていてもよい。

(xiv)置換アリール、置換アリールカルボニル、置換アラルキル、置換シクロアルキル、置換低級アルケニル、置換低級アルキニル、置換芳香族複素環基、置換ピラゾールー3ーイル、置換1,2,4ートリアゾールー3ーイル、置換脂環式複素環基、置換芳香族複素環アルキル、置換脂環式複素環アルキル、R³および隣接する窒素原子と一緒になって形成される置換循環式複素環基および隣接する窒素原子と一緒になって形成される置換脂環式複素環基における置換基としては、前記置換低級アルキルにおける置換基(xiii)の定義であげた基に加え、低級アルキル、置換低級アルキル、低級アルケニル、アリール、置換アリール、アラルキル、置換アラルキル、低級アルケニル、アリール、置換アリール、アラルキル、置換アラルキル、方香族複素環基、置換芳香族複素環基、脂環式複素環基、置換脂環式複素環基、芳香族複素環アルキル、置換芳香族複素環アルキル、脂環式複素環アルキルおよび置換脂環式複素環アルキル等があげられる。

ここで示した低級アルキル、低級アルケニル、アリール、芳香族複素環基および芳香族複素環アルキルの芳香族複素環基部分、脂環式複素環基および脂環式複素環アルキルの脂環式複素環基部分、アラルキル、芳香族複素環アルキルおよび脂環式複素環アルキルのアルキレン部分ならびにアラルキルのアリール部分は、それぞれ前記低級アルキル(i)、低級アルケニル(iii)、アリール(v)、芳香族複素環基(viii)、脂環式複素環基(ix)、アラルキルのアルキレン部分(vi)およびアラルキルのアリール部分(vii)と同義である。また、置換アリール、置換アラルキル、置換

芳香族複素環基、置換脂環式複素環基、置換芳香族複素環アルキルおよび置換脂環式複素環アルキルにおける置換基としては、同一または異なって例えば置換基数1~3の、低級アルキル[該低級アルキルは前記低級アルキル(i)と同義である]、低級アルコキシ [該低級アルコキシの低級アルキル部分は前記低級アルキル(i)と同義である]、ハロゲン [該ハロゲンは前記ハロゲン(xii)と同義である]等があげられ、置換低級アルキルにおける置換基としては、同一または異なって例えば置換基数1~3の、ハロゲン [該ハロゲンは前記ハロゲン(xii)と同義である]、ヒドロキシ、低級アルコキシ [該低級アルコキシの低級アルキル部分は前記低級アルキル(i)と同義である]、シアノ等があげられる。

(xv)置換アミジノにおける置換基としては、同一または異なって例えば置換基数1または2の、低級アルキル[該低級アルキルは前記低級アルキル(i)と同義である]、シアノ等があげられる。

(xvi)置換可能な数とは、化合物の構造上置換可能である数のことを示すが、s は具体的には $0\sim[6+(q\times2)]$ (式中、qは前記と同義である)の整数を表し、sbは 具体的には $0\sim7$ の整数を表し、それぞれ中でも $0\sim3$ の整数が好ましい。

以下、式 (I) で表される化合物を化合物 (I) という。他の式番号の化合物についても同様である。

(xvii)化合物(I)の四級アンモニウム塩は、これらの構造中の窒素原子のうち例えば $1\sim3$ 個の窒素原子に、例えばZ-Hal(式中、ZおよびHalはそれぞれ前記と同義である)が付加することにより形成される四級アンモニウム塩であればいずれでもよいが、具体的には化合物(I)における R^7 、 R^{7B} 、 R^{10} または R^{7C} 中のいずれかの窒素原子にZ-Hal(式中、ZおよびHalはそれぞれ前記と同義である)が付加することにより形成される四級アンモニウム塩 $[-N^+Hal^-Z-$ (式中、ZおよびHalはそれぞれ前記と同義である)]等があげられる。

中でも、

- (1) $-NR^8R^9$ または $-NR^{8A}R^{9A}$ 中の R^8 および R^9 または R^{8A} および R^{9A} が結合している窒素原子、
- (2)R⁷、R^{7B}またはR^{7C}が置換もしくは非置換の脂環式複素環基(該脂環式複素環基は前記脂環式複素環基(ix)の定義中、少なくとも1個の窒素原子を含む脂環式複素環基と同義である)である場合の該脂環式複素環基中の窒素原子、
- (3)R¹⁰が置換もしくは非置換の脂環式複素環基(該脂環式複素環基は前記脂環式 複素環基(ix)の定義中、少なくとも1個の窒素原子を含む脂環式複素環基と同義で ある)または置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキル(該脂環式複素環アル

キルの脂環式複素環基部分は前記脂環式複素環基(ix)の定義中、少なくとも1個の 窒素原子を含む脂環式複素環基と同義である)である場合の、該置換もしくは非 置換の脂環式複素環基または該置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキル中の 窒素原子

にZ-Hal(式中、ZおよびHalはそれぞれ前記と同義である)が付加することにより形成される四級アンモニウム塩 $[-N^+Hal^-Z-($ 式中、ZおよびHalはそれぞれ前記と同義である)] 等が好ましい。

化合物 (I) の薬理学的に許容される塩としては、毒性のない水溶性のものが好ましく、例えば塩酸塩、臭化水素酸塩、硝酸塩、硫酸塩、リン酸塩等の無機酸塩、ベンゼンスルホン酸塩、安息香酸塩、クエン酸塩、フマル酸塩、グルコン酸塩、乳酸塩、マレイン酸塩、リンゴ酸塩、シュウ酸塩、メタンスルホン酸塩、酒石酸塩等の有機酸塩等の酸付加塩、ナトリウム塩、カリウム塩等のアルカリ金属塩、マグネシウム塩、カルシウム塩等のアルカリ土類金属塩、アルミニウム塩、亜鉛塩等の金属塩、アンモニウム、テトラメチルアンモニウム等のアンモニウム塩、モルホリン付加塩、ピペリジン付加塩等の有機アミン付加塩、またはグリシン付加塩、フェニルアラニン付加塩、リジン付加塩、アスパラギン酸付加塩、グルタミン酸付加塩等のアミノ酸付加塩等があげられる。

次に化合物 (I) の製造法について説明する。

なお、以下に示した製造法において、定義した基が反応条件下変化するか、または方法を実施するのに不適切な場合、有機合成化学で常用される方法、例えば官能基の保護、脱保護等 [例えば、プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス第三版(Protective Groups in Organic Synthesis, third edition)、グリーン(T. W. Greene)著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド(John Wiley & Sons Inc.)(1999 年)]の手段に付すことにより容易に製造を実施することができる。また、必要に応じて置換基導入等の反応工程の順序を変えることもできる。

化合物 (I) は、例えば以下に示す製造法 $1 \sim 15$ によって得ることができる。 製造法 1:

化合物 (I) のうち、AがAa (式中、Aaは前記Aの定義のうち、-C(=0)ー、 $-SO_2$ ー、-NHC(=0)ー、-NHC(=S)ー、-OC(=0)ー、-OC(=S)ー、-SC(=0)ーまたは-SC(=S)ーを表す)である化合物 (IA) は、例えば以下に示す製造法によって得ることができる。

[式中、 R^2 、 R^3 、 R^4 、 R^5 、 A^a 、m および n はそれぞれ前記と同義であり、 R^{3a} は前記 R^3 の定義から、水素原子を除いたものと同義であり、W は-C(=O)Cl、 $-CO_2COR^{3a}$ (式中、 R^{3a} は前記と同義である)、 $-SO_2Cl$ 、-NCO、-NCS、-OC(=O)Cl、 $-OCO_2CO_2R^{3a}$ (式中、 R^{3a} は前記と同義である)、-SC(=O)Cl、-OC(=S)Cl または-SC(=S)Cl を表す〕

[工程1]

市販品としてまたは例えばシンセティック・コミュニケーションズ (Synthetic Communications) 、第 22 巻、1249 頁(1992 年)、シンセティック・コミュニケーションズ (Synthetic Communications) 、第 26 巻、1657 頁(1996 年)等

に記載の方法に準じて得られる化合物 (V) を、反応に不活性な溶媒中、2 当量~過剰量、好ましくは 3 当量~4 当量の塩基の存在下、1 当量~過剰量、好ましくは 2 当量~6 当量の尿素と反応させることにより、化合物 (VI) を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばテトラヒドロフラン、ジオキサン、1,2ージメトキシエタン、ベンゼン、トルエン、キシレン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、メタノール、エタノール、nープロパノール、イソプロピルアルコール等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもエタノールが好ましい。

塩基としては、例えばナトリウムメトキシド、ナトリウムエトキシド、カリウム tertーブトキシド等の各種アルカリまたはアルカリ土類金属アルコキシド等があげられ、好ましくはナトリウムメトキシドまたはナトリウムエトキシドが用いられる。

反応は室温から用いる溶媒の沸点の間の温度、好ましくは 50℃~100℃の間の 温度で、通常 1 時間~60 時間行われる。

[工程2]

工程1で得られる化合物(VI)を、反応に不活性な溶媒中または無溶媒で、過剰量の塩素化剤と反応させることにより、化合物(VII)を得ることができる。

塩素化剤としては、例えばオキシ塩化リン、五塩化リン等が用いられる。

反応に不活性な溶媒としては、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えば1, 2-ジクロロエタン、テトラヒドロフラン、ジオキサン、1, 2-ジメトキシエタン、クロロホルム、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、トリエチルアミン、ピリジン、N, N-ジメチルアニリン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができる。

反応は0℃から溶媒の沸点の間の温度、好ましくは50℃ \sim 110℃の間の温度で、通常1時間 \sim 24時間行われる。

[工程3]

工程 2 で得られる化合物(VII)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量 \sim 10 当量の塩基の存在下または非存在下、1 当量 \sim 6 当量、好ましくは 2 当量 \sim 4 当量のクロロ蟻酸=1-クロロエチルと反応させることにより、化合物(VIII)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限

定されるものではないが、例えば1,2-ジクロロエタン、クロロホルム、テトラヒドロフラン、ジオキサン、1,2-ジメトキシエタン、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、N-メチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、アセトニトリル等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でも1,2-ジクロロエタンが好ましい。

塩基としては、例えばトリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン等が用いられる。

反応は室温~120℃の間の温度、好ましくは 50℃~100℃の間の温度で、通常 1 時間から 48 時間行われる。

[工程4]

工程3で得られる化合物(VIII)を、アルコールで処理することにより、化合物(IX)を得ることができる。

アルコールとしては、例えばメタノール、エタノール、nープロパノール、イソプロピルアルコール、nーブタノール等が用いられ、通常、これらは溶媒を兼ねて用いられる。

反応は室温から溶媒の沸点の間の温度、好ましくは 50℃から溶媒の沸点の間の 温度で、通常 10 分間~10 時間行われる。

[工程5]

工程 4 で得られる化合物(IX)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量 ~ 10 当量、好ましくは 1 当量 ~ 4 当量の塩基の存在下、1 当量 ~ 5 当量、好ましくは 1 当量 ~ 2 当量の $R^{3a}-W$ (式中、 R^{3a} および W はそれぞれ前記と同義である: 化合物 (X))と反応させることにより、化合物(XI)を得ることができる。

化合物 (X) は、市販品としてまたは例えばコンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) 等に記載の方法に準じて得られる。

塩基としては、例えばトリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、1,8-ジアザビシクロ[5.4.0]ウンデセー7-エン(DBU)、N,N-ジメチルアニリン、ピリジン、キノリン等の有機塩基、炭酸カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸水素ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、カリウム tertーブトキシド、リチウムジイソプロピルアミド(LDA)、水素化ナトリウム、水素化カリウム等の無機塩基、アンバーリスト A-21(ロームアンドハース社製)、

AG1·X8 (バイオラッド社製) 等の塩基性アニオン交換レジン、モルホリノメチルポリスチレン等の固相に担持された塩基等が用いられ、中でもトリエチルアミンが好ましい。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、1,2ージクロロエタン、クロロホルム、テトラヒドロフラン、ジオキサン、1,2ージメトキシエタン、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、アセトニトリル、水等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロメタンが好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0間の温度、好ましくは室温 $^{\circ}$ 50 $^{\circ}$ 0間の温度で、通常 1時間 $^{\circ}$ 1週間行われる。

[工程6]

工程 5 で得られる化合物 (XI) を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~10 当量の塩基の存在下または非存在下、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~3 当量の R^4R^5NH (式中、 R^4 および R^5 はそれぞれ前記と同義である: 化合物 (XII))と反応させることにより、化合物 (XIII) を得ることができる。

化合物 (XII) は、市販品としてまたは例えばコンプリへンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) 等に記載の方法に準じて得られる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばテトラヒドロフラン、ジオキサン、1,2ージメトキシエタン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、ジクロロメタン、クロロホルム、1,2ージクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、ピリジン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもテトラヒドロフラン、ジクロロメタン、クロロホルムまたはそれらの混合溶媒が好ましい。

塩基としては、例えばトリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、DBU、N, N-ジメチルアニリン、ピリジン、キノリン等の有機塩基、炭酸カリウム、

炭酸ナトリウム、炭酸リチウム、炭酸水素ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、水酸化リチウム、カリウム tertーブトキシド、水素化ナトリウム、水素化カリウム、水素化リチウム等の無機塩基、アンバーリスト A-21 (ロームアンドハース社製)、AG1-X8 (バイオラッド社製)等の塩基性アニオン交換レジン、ポリビニルピリジン、モルホリノメチルポリスチレン等の固相に担持された塩基等が用いられ、中でもトリエチルアミンが好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 0 間の温度、好ましくは室温 $^{\circ}$ 50 $^{\circ}$ 0 間の温度で、通常 1時間 $^{\circ}$ 48時間行われる。

[工程7]

工程6で得られる化合物(XIII)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~大過剰量、好ましくは1当量~10 当量の塩基の存在下または非存在下、1 当量~大過剰量、好ましくは1 当量~3 当量の化合物(XIV)と反応させることにより、化合物(IA)を得ることができる。

化合物 (XIV) は、市販品としてまたは例えばコンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999年) 等に記載の方法に準じて得られる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばテトラヒドロフラン、ジオキサン、1,2ージメトキシエタン、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、クロロホルム、1,2ージクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、ピリジン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジオキサン、クロロホルムまたはそれらの混合溶媒が好ましい。

塩基としては、例えばトリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、DBU、N,Nージメチルアニリン、ピリジン、キノリン等の有機塩基、炭酸カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸リチウム、炭酸水素ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、水酸化リチウム、カリウム tertーブトキシド、水素化ナトリウム、水素化カリウム、水素化リチウム等の無機塩基、アンバーリスト A-21(ロームアンドハース社製)、AG1-X8(バイオラッド社製)等の塩基性アニオン交換レジン、ポリビニルピリジン、モルホリノメチルポリスチレン等の固相に担持された塩基等が用いられ、中でもトリエチルアミンが好ましい。

反応は室温から溶媒の沸点の間の温度、好ましくは 50℃~100℃の間の温度で、 通常 1 時間~1 週間行われる。

製造法2:

化合物 (I) のうち、A が単結合であり、かつ R^3 が R^{3b} (式中、 R^{3b} は前記 R^3 の定義のうち、それぞれ結合部位に $-CH_2$ -を有する置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換の芳香族複素環アルキルまたは置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキルを表す)である化合物 (IB) は、例えば以下に示す製造法によって得ることができる。

(式中、 R^2 、 R^{3b} 、 R^4 、 R^5 、m および n はそれぞれ前記と同義であり、 $R^{3b \cdot i}$ は前記 R^{3b} から末端の $-CH_2$ -を除いたものと同義である)

[工程8]

製造法1の工程4で得られる化合物(IX)に、反応に不活性な溶媒中、1 当量 ~ 10 当量の還元剤の存在下、1 当量 ~ 3 当量の化合物(XV)を反応させることにより、化合物(XVI)を得ることができる。

還元剤としては、例えばトリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウム、水素化ホウ素ナトリウム、水素化シアノホウ素ナトリウム、固相に担持された水素化ホウ素等が用いられる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限

定されるものではないが、例えばメタノール、エタノール、nープロパノール、イソプロピルアルコール、nーブタノール、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、テトラヒドロフラン、2ーメチルテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、ピリジン、ジクロロメタン、クロロホルム、1,2ージクロロエタン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でも1,2ージクロロエタンが好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度、好ましくは室温 $^{\circ}$ 50 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度で、通常 10 分間 $^{\circ}$ 72 時間行われる。

[工程9]

製造法1の工程6に示した方法と同様にして、工程8で得られる化合物(XVI)を、化合物(XII)と反応させることにより、化合物(XVII)を得ることができる。好ましい反応条件および化合物(XII)の入手方法は、製造法1の工程6に示したものと同様である。

[工程10]

製造法1の工程7に示した方法と同様にして、工程9で得られる化合物(XVII)を、化合物(XIV)と反応させることにより、化合物(IB)を得ることができる。好ましい反応条件および化合物(XIV)の入手方法は、製造法1の工程7に示したものと同様である。

製造法3:

化合物 (I) のうち、Aが単結合であり、かつ R^3 が水素原子である化合物 (IC) は、例えば化合物 (IA) のうち、 R^3 が $tert-ブチルであり、かつ <math>A^a$ が -OC(=O)-である化合物 (IA-a) より、以下に示す製造法によって得ることができる。

(式中、R²、R⁴、R⁵、m およびn はそれぞれ前記と同義である)

〔工程11〕

製造法 1 で得られる化合物(IA-a)を、溶媒中または無溶媒で、過剰量の酸で 処理することにより、化合物(IC)を得ることができる。

酸としては、例えばトリフルオロ酢酸等のカルボン酸、塩酸等の鉱酸、トリフルオロメタンスルホン酸、ベンゼンスルホン酸等のスルホン酸等を用いることができ、中でもトリフルオロ酢酸または塩酸が好ましい。

溶媒は特に限定されないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、1, 2 ー ジクロロエタン、メタノール、エタノール、n ープロパノール、イソプロピルアルコール、n ーブタノール、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、N ーメチルピロリドン、テトラヒドロフラン、2 ーメチルテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、蟻酸、酢酸等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロメタンが好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 0間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 00間の温度で、通常 10 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 30間~24 時間行われる。

製造法4:

製造法1で得られる化合物(IA)は、製造法3で得られる化合物(IC)から以下に示す製造法によっても得ることができる。

$$NR^4R^5$$
 $R^{3a}-W$ NR^4R^5 R^3A^a-N R^3A

(式中、R²、R³、R^{3a}、R⁴、R⁵、A^a、W、m および n はそれぞれ前記と同義である)

[工程12]

製造法1の工程5に示した方法と同様にして、製造法3の工程11で得られる化合物 (IC) を、化合物 (X) と反応させることにより、化合物 (IA) を得ることができる。好ましい反応条件および化合物 (X) の入手方法は、製造法1の工程5に示したものと同様である。

製造法5:

化合物 (I) のうち、A が単結合であり、かつ R^3 が R^{3a} (式中、 R^{3a} は前記と同義である) である化合物 (ID) は、製造法 3 の工程 1 1 で得られる化合物 (IC) から、以下に示す製造法によって得ることができる。

$$NR^4R^5$$
 R^{3a} -hal NR^4R^5 R^{3a} -hal R^{3a} -N R^{4} -N R

[式中、 R^2 、 R^{3a} 、 R^4 、 R^5 、m および n はそれぞれ前記と同義であり、hal はハロゲン (該ハロゲンは前記ハロゲン(xii)と同義である) を表す]

[工程13]

製造法3の工程11で得られる化合物 (IC) を、反応に不活性な溶媒中、1当量~過剰量、好ましくは1当量~5当量の塩基の存在下、1当量~過剰量、好ましくは1当量~5当量の化合物 (XVIII) と反応させることにより、化合物 (ID)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、1,2ージクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトン、ピリジン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもテトラヒドロフラン、ジメチルホルムアミドまたはジメチルスルホキシドが好ましい。

塩基としては、例えば炭酸カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸リチウム、リン酸カリウム、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、水酸化リチウム、カリウム tert ーブトキシド、ナトリウム tert ーブトキシド、ナトリウムメトキシド等の無機塩基、トリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、DBU等の有機塩基、アンバーリスト A-21 (ロームアンドハース社製)、AG1-X8 (バイオラッド社製)等の塩基性アニオン交換レジン、モルホリノメチルポリスチレン等の固相に担持された塩基等が用いられ、中でも炭酸カリウムが好ましい。

反応温度と所要時間は化合物(XVIII)の反応性等に応じて異なるが、反応は通常 0℃から溶媒の沸点の間の温度、好ましくは室温~120℃の間の温度で、10分間~100時間行われる。

また、 R^{3a} が R^{3a} の定義中、置換もしくは非置換のアリールまたは置換もしくは 非置換の芳香族複素環基である場合には、触媒量の金属錯体を共存させ反応を促 進させることもできる。

金属錯体としては、例えばトリス(ジベンジリデンアセトン) ニパラジウム(0) $(Pd_2(dba)_3)$ 等の 0 価パラジウム錯体、トリフェニルホスフィン、トリブチルホスフィン、2,2'ービス(ジフェニルホスフィノ) -1,1'ービナフチル(BINAP) 等の配位子存在下に酢酸パラジウム(II)($Pd(OAc)_2$) 等の 2 価パラジウム錯体を用いることができる。

この場合、用いられる溶媒および塩基は上記と同様であるが、溶媒としては、中でもトルエン、キシレンまたはジメチルホルムアミドが好ましく、塩基としては、中でもカリウム tertーブトキシド、ナトリウム tertーブトキシドまたはリン酸カリウムが好ましい。

反応は室温~150℃の間の温度、好ましくは 50℃~120℃の間の温度で、通常 1 時間~100 時間行われる。

製造法6:

化合物(I)のうち、 R^1 、 R^2 または R^3 中に置換基としてカルボキシを有する化合物(IF)(該カルボキシの置換位置および置換数は特に制限されないが、 R^1 、 R^2 または R^3 における各基の定義に従う)は、製造法 1 に示した方法に加え、製造法 1、製造法 2、製造法 3 または製造法 4 に記載の方法に準じて得られる化合物(I)のうち、 R^1 、 R^2 または R^3 中のそれぞれ対応する部位に置換基として低級アルコキシカルボニル(該低級アルコキシカルボニルの低級アルキル部分は前記低級アルキル(i)と同義であり、該低級アルコキシカルボニルの置換位置および置換数は対応するカルボキシと同じであり、置換数が 2 以上の場合には低級アルコキシカルボニルの低級アルキンカルボニルの低級アルキンカルボニルの低級アルキンカルボニルの低級アルキル部分は同一でも異なっていてもよい)を有する化合物(IE)から、以下に示す方法により得ることができる。

[工程14]

製造法 1、製造法 2 または製造法 4 で得られる化合物(IE)を、プロトン性溶媒中、化合物(IE)に対して R^1 、 R^2 または R^3 中の低級アルコキシカルボニルの置換数 $\times 1$ 当量~過剰量の塩基で処理することにより、化合物(IF)を得ることができる。

塩基としては、例えば炭酸カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸水素ナトリウム、水酸化リチウム、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、カリウム tertーブトキシド等の無機塩基、アンバーリスト A-21 (ローヌアンドハース社製)、AG1-X8 (バイオラッド社製)等の塩基性アニオン交換レジン等を用いることができ、中でも水酸化ナトリウムまたは AG 1-X8 が好ましい。

プロトン性溶媒の種類は特に限定されないが、例えばメタノール、エタノール、

n-プロパノール、イソプロピルアルコール、n-ブタノール、水等を単独でまた はそれらを混合して用いることができる。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 0 間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度で、通常 100 分間 $^{\circ}$ 72 時間行われる。

また、化合物 (IE) のうち、特に対応する低級アルコキシカルボニルが tertープトキシカルボニルである場合には、上記の条件に代え、製造法 3 の工程 1 1 に示した方法と同様にして、化合物 (IF) を得ることができる。なお、化合物 (IE) における対応する低級アルコキシカルボニルが 2 個以上であり、かつ異なる場合には、適宜上記 2 法を組み合わせて反応を実施することも可能である。

製造法7:

工程7または工程10で使用するR2-H(化合物(XIV))のうち、

$$H = N = \begin{pmatrix} X^c \\ C \\ X^c \end{pmatrix}_{pc} Y = E^C = \begin{pmatrix} X^d \\ C \\ X^d \end{pmatrix}_{fc} R^{7Ca} \quad (XIV-a)$$

[式中、pc、rc、Y、 E^c 、 X^c 、 X^d および R^{6c} はそれぞれ前記と同義であり、 R^{7ca} は前記 R^{7c} の定義のうち、 $-NR^8R^9$ (式中、 R^8 および R^9 はそれぞれ前記と同義である)または隣接する基と窒素原子で結合する置換もしくは非置換の脂環式複素環基を表す]で表される化合物(XIV-a)および

$$-N = G - E - \begin{pmatrix} X^a \\ C \\ X^a \end{pmatrix}_r R^{10a} (XIV-b)$$

$$(X^A)_s$$

(式中、R^{10a}は前記 R^{7Ca}と同義であり、q、r、s、X^A、X^a、GおよびEはそれぞれ前記と同義である)で表される化合物(XIV-b)は、市販品として、またはコンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版(Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック(R. C. Larock)著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド(John Wiley & Sons Inc.) (1999年)等に記載の方法に準じて得ることができるが、例えば以下に示す方法によっても得ることができる。

$$\begin{array}{c} H_{3}C \overset{\text{CH}_{3}}{\circ} \overset{\text{O}}{\circ} \overset{\text{V}}{\circ} \overset{\text{C}}{\circ} \overset{\text{C}}{\circ}} \overset{\text{C}}{\circ} \overset{$$

 ${$ (式中、pc、q、r、rc、s、 X^a 、 X^a 、 X^c 、 X^d 、G、E 、 E^c 、Y 、 R^{6C} 、 R^{7Ca} および R^{10a} はそれぞれ前記と同義であり、V は低級アルキルスルホニルオキシ(該低級アルキルスルホニルオキシの低級アルキル部分は前記低級アルキル(i)と同義である)、置換または非置換のアリールスルホニルオキシ E [該アリールスルホニルオキシのアリール部分は前記アリール(v)と同義であり、置換アリールスルホニルオキシの置換基としては、同一または異なって例えば置換数 E 1~3 のハロゲン(該ハロゲンは前記ハロゲン(E xii)と同義である)、低級アルキル(該低級アルキルは前記低級アルキル(i)と同義である)等があげられる]またはハロゲン(E xii)と同義である)を表すE

〔工程15〕

化合物 (XIX·a) または化合物 (XIX·b) を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~

大過剰量、好ましくは 1 当量~3 当量の塩基の存在下、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~10 当量のスルホン酸ハロゲン化物またはスルホン酸無水物と反応させることにより、それぞれ化合物 (XX-a) または化合物 (XX-b) を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、ジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、ピリジン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロメタンが好ましい。

塩基としては、例えばトリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、DBU、N,Nージメチルアニリン、ピリジン、キノリン等の有機塩基、炭酸カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸リチウム、炭酸水素ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、水酸化リチウム、カリウム tert-ブトキシド等の無機塩基、アンバーリスト A-21 (ロームアンドハース社製)、AG1-X8 (バイオラッド社製)等の塩基性アニオン交換レジン、ポリビニルピリジン、モルホリノメチルポリスチレン等の固相に担持された塩基等が用いられ、中でもトリエチルアミンが好ましい。

スルホン酸ハロゲン化物としては、例えばメタンスルホニルクロリド、ベンゼンスルスルホニルクロリド、pートルエンスルホニルクロリド等が用いられ、スルホン酸無水物としては、例えば無水メタンスルホン酸、無水トルエンスルホン酸等が用いられ、これらの中でもメタンスルホニルクロリドが好ましい。。

反応は 0℃ \sim 150 \odot の間の温度、好ましくは 0 \odot \sim 50 \odot の間の温度で、通常 1 時間 \sim 48 時間で行われ。

化合物 (XIX-a) および化合物 (XIX-b) は、市販品として、またはコンプリへンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年)、プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス第三版 (Protective Groups in Organic Synthesis, third edition)、グリーン (T. W. Greene) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年)等に記載の方法に準じて得ることができる。

[工程16]

工程 15 で得られる化合物(XX-a)または化合物(XX-b)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~10 当量の塩基の存在下または非存在下、1 当量~10 当量、好ましくは 2 当量~5 当量の化合物(XXI)と反応させることにより、それぞれ化合物(XXII-a)または化合物(XXII-b)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、ジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、ピリジン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもテトラヒドロフラン、クロロホルムまたはそれらの混合溶媒が好ましい。

塩基としては、例えばトリエチルアミン、ジイソプロピルエチルアミン、DBU、N,Nージメチルアニリン、ピリジン、キノリン等の有機塩基、炭酸カリウム、炭酸ナトリウム、炭酸リチウム、炭酸水素ナトリウム、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、水酸化リチウム、カリウム tertーブトキシド等の無機塩基、アンバーリスト A-21 (ロームアンドハース社製)、AG1-X8 (バイオラッド社製)等の塩基性アニオン交換レジン、ポリビニルピリジン、モルホリノメチルポリスチレン等の固相に担持された塩基等が用いられ、中でもポリビニルピリジンが好ましい。

反応は室温~200℃の間の温度、好ましくは 50℃~100℃の間の温度で、通常 1 時間~100 時間行われる。

[工程17]

工程16で得られる化合物(XXII-a)または化合物(XXII-b)を、反応に不活性な溶媒中、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~10当量の酸で処理することにより、それぞれ化合物(XIV-a)または化合物(XIV-b)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、水等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロメタンが好ましい。

酸としては、例えばトリフルオロ酢酸等のカルボン酸、塩酸等の鉱酸、トリフルオロメタンスルホン酸、ベンゼンスルホン酸等のスルホン酸等を用いることができ、中でもトリフルオロ酢酸または塩酸が好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度で、通常 1 時間 $^{\circ}$ 48 時間程度行われる。

製造法8:

工程7または工程10で使用する化合物(XIV)のうち、

$$(X^{A})_{s}^{q}$$
(XIV-c)

(式中、q、s、 X^A および R^{10a} はそれぞれ前記と同義である)で表される化合物 (XIV-c) は、製造法 7 に記載の方法、またはジャーナル・オブ・オーガニック・ケミストリー (Journal of Organic Chemistry) 、55 巻、8 号、2552 頁(1990年)等に記載の方法に準じて得ることができるが、例えば以下に示す方法によっても得ることができる。

(式中、q、s、 X^A および R^{10a} はそれぞれ前記と同義である) 〔工程 1 8 〕

市販品として、またはジャーナル・オブ・ケミカル・ソサイエティー・パーキン・トランスアクションズ I (Journal of Chemical Society, Perkin Transactions I)、641 頁(1990 年)等に記載の方法に準じて得られる化合物(XXIII)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~10 当量の還元剤の存在下、および 1 当量~10 当量のルイス酸の存在下または非存在下、1 当量~10 当量の化合物(XXI)と反応させることにより、化合物(XXIV)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、水等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロエタンが好ましい。

還元剤としては、例えばトリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウム、水素化ホウ素ナトリウム、水素化シアノホウ素ナトリウム等、またはそれらが固相に担持されたもの等を用いることができ、中でもトリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウムが好ましい。

ルイス酸としては、例えばチタンテトライソプロポキシド、チタンテトラクロリド、ボロントリフルオリド等を用いることができ、中でもチタンテトライソプロポキシドが好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 0 間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度で、通常 1 時間 $^{\circ}$ 48 時間行われる。

[工程19]

工程 18 で得られる化合物(XXIV)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~10 当量の酸で処理することにより、化合物(XIV-c)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、水等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロメタンが好ましい。

酸としては、例えばトリフルオロ酢酸等のカルボン酸、塩酸等の鉱酸、トリフルオロメタンスルホン酸、ベンゼンスルホン酸等のスルホン酸等を用いることができ、中でもトリフルオロ酢酸または塩酸が好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度で行われ、通常 1 時間 $^{\circ}$ 48 時間で終了する。

されることはない。

製造法9:

工程7または工程10で使用する化合物(XIV)のうち、

$$(X^{A})_{s}^{q} (X^{a})_{ra}^{q} R^{10b} (XIV-d)$$

(式中、q、s、 X^A および X^a はそれぞれ前記と同義であり、 R^{10b} は前記 R^{10} の定義のうち、置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換の公クロアルキル、置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の指環式複素環基、置換もしくは非置換の指環式複素環本、置換もしくは非置換の指環式複素環下ルキルを表し、 R^a は R^a 0を数を表す)で表される化合物(XIV-d)および

$$(X^{A})_{s}^{q}$$

$$(XIV-e)$$

(式中、q、s および XA はそれぞれ前記と同義であり、R10c は前記 R10 の定義の うち、置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換の所環式 複素環アルキルを表す)で表される化合物(XIV-e)は、市販品として、または コンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック(R. C. Larock)著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド(John Wiley & Sons Inc.)(1999 年)等に記載の方法に準じて得ることができるが、例えば以下に示す方法によっても得ることができる。

$$\begin{array}{c} R^{10b} - \begin{pmatrix} X^a \\ Y^a \end{pmatrix}_{ra-1} \\ + & \pm t = t \\ + &$$

(式中、 \mathbf{q} 、 \mathbf{s} 、 \mathbf{ra} 、 $\mathbf{X}^{\mathbf{A}}$ 、 $\mathbf{X}^{\mathbf{a}}$ 、 \mathbf{R}^{10b} および \mathbf{R}^{10c} はそれぞれ前記と同義であり、 \mathbf{R}^{10d} は前記 \mathbf{R}^{10c} の定義におけるそれぞれのアルキレン部分から結合部の炭素原子上の水素原子を一つ除いたものと同義である)

[工程20]

化合物 (XXV) を、反応に不活性な溶媒中、1 当量 \sim 10 当量の還元剤の存在下、1 当量 \sim 5 当量の化合物 (XXVII) または化合物 (XXVIII) と反応させることにより、それぞれ化合物 (XXVII-d) または化合物 (XXVII-e) を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロエタンが好ましい。

還元剤としては、例えばトリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウム、水素化ホウ素ナトリウム、水素化シアノホウ素ナトリウム等、またはそれらが固相に担持されたもの等を用いることができ、中でもトリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウムが好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 間の温度で、通常 1 時間 $^{\circ}$ 48 時間 行われる。

化合物(XXV)は、市販品として、またはコンプリへンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版(Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック(R. C. Larock)著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド(John Wiley & Sons Inc.)(1999 年)、プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス第三版(Protective Groups in Organic Synthesis, third edition)、グリーン(T. W. Greene)著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド(John Wiley & Sons Inc.)(1999 年)等に記載の方法に準じて得ることができる。

[工程21]

工程 20 で得られる化合物(XXVII-d)または化合物(XXVII-e)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~10 当量の酸で処理することにより、それぞれ化合物(XIV-d)または化合物(XIV-e)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性のものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、水等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロメタンが好ましい。

酸としては、例えばトリフルオロ酢酸等のカルボン酸、塩酸等の鉱酸、トリフルオロメタンスルホン酸、ベンゼンスルホン酸等のスルホン酸等を用いることができ、中でもトリフルオロ酢酸または塩酸が好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 0の間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0の間の温度で、通常 1 時間 $^{\circ}$ 48 時間行われる。

製造法10:

工程7または工程10で使用する化合物(XIV)のうち、

(式中、q、r、s、 X^A 、 X^a および R^{10} はそれぞれ前記と同義である)で表される 化合物 (XIV-f) は、市販品として、またはコンプリヘンシブ・オーガニック・ト

ランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) に記載の方法に準じて得ることができるが、例えば以下に示す方法によっても得ることができる。

$$H_3$$
C H_3 H_3 C H_3 C H_3 C H_3 C H_4 C H_3 C H_4 C H_5 C

(式中、q、r、s、X^A、X^aおよびR¹⁰はそれぞれ前記と同義である) [工程22]

化合物(XXV)を、反応に不活性な溶媒中、 $1\sim10$ 当量の縮合剤の存在下、 $1\sim5$ 当量の化合物(XXIX)と反応させることにより、化合物(XXX)を得ることができる。

この反応は、適宜 $1\sim5$ 当量の添加剤の共存下に行われ、添加剤としては、例えばN-ヒドロキシ琥珀酸イミド、1-ヒドロキシベンゾトリアゾール、3-ヒドロキシ-4-オキソ-3, 4-ジヒドロ-1, 2, 3-ベンゾトリアジン等を用

いることができ、中でも1-ヒドロキシベンゾトリアゾールが好ましい。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、2ーメチルテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもクロロホルム、テトラヒドロフラン、またはそれらの混合溶媒が好ましい。

反応は 0℃~150℃の間の温度、好ましくは室温~80℃の間の温度で、通常 1~120 時間行われる。

化合物 (XXIX) は、市販品として、またはコンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) 等に記載の方法に準じて得ることができる。

[工程23]

工程 22 で得られる化合物(XXX)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~10 当量の酸で処理することにより、化合物(XIV-f)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、水等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロロメタンが好ましい。

酸としては、例えばトリフルオロ酢酸等のカルボン酸、塩酸等の鉱酸、トリフルオロメタンスルホン酸、ベンゼンスルホン酸等のスルホン酸等を用いることができ、中でもトリフルオロ酢酸または塩酸が好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 の間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 の間の温度で、通常 1 時間 $^{\circ}$ 48 時間行われる。

製造法11:

工程7または工程10で使用する化合物(XIV)のうち、

$$HN \xrightarrow{\begin{pmatrix} & & \\ & &$$

(式中、q、ra、s、 X^A 、 X^a 、 R^6 および R^{10} はそれぞれ前記と同義である)で表される化合物(XIV-g)および

(式中、q、s、 X^A および R^{10a} はそれぞれ前記と同義である)で表される化合物 (XIV-h) は、市販品として、またはコンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) 等に記載の方法に準じて得ることができるが、例えば以下に示す方法によっても得ることができる。

(式中、 \mathbf{q} 、 \mathbf{r} 、 \mathbf{ra} 、 \mathbf{s} 、 $\mathbf{X}^{\mathbf{A}}$ 、 $\mathbf{X}^{\mathbf{a}}$ 、 $\mathbf{R}^{\mathbf{6}}$ 、 $\mathbf{R}^{\mathbf{10a}}$ および $\mathbf{R}^{\mathbf{10}}$ はそれぞれ前記と同義である)

[工程24]

化合物 (XXXI) を、反応に不活性な溶媒中、 $1\sim10$ 当量の縮合剤の存在下、 $1\sim5$ 当量の化合物 (XXXII) または化合物 (XXXI) と反応させることにより、それぞれ化合物 (XXXXIII) または化合物 (XXXXIV) を得ることができる。

縮合剤としては、例えばジシクロヘキシルカルボジイミド、ジイソプロピルカルボジイミド、N-xチル-N'ー(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミドまたはその塩酸塩、ポリスチレンに担持されたN-xチルアミノプロピル)カルボジイミド、ポリスチレンに担持されたN-xチルアミノプロピル)カルボジイミド、ポリスチレンに担持されたN-x・ベングトリアゾールー1-イルオキシトリス(ジメチルアミノ)ホスホニウムヘキサフルオロリン酸塩、ジフェニルホスホリルアジド等を用いることができ、中でもN-xチルアミノプロピル)カルボジイミドもしくはその塩酸塩、またはポリスチレンに担持されたN-xチル-x (3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミドが好まし

٧١.

この反応は適宜 $1\sim5$ 当量の添加剤の共存下で行われ、添加剤としては、例えば N-ビドロキシ琥珀酸イミド、1-ビドロキシベングトリアゾール、3-ビドロキシー4-オキソー3, 4-ジビドロー1, 2, 3-ベングトリアジン等を用いることができ、中でも1-ビドロキシベングトリアゾールが好ましい。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、2ーメチルテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもクロロホルム、テトラヒドロフランまたはそれらの混合溶媒が好ましい。

反応は 0℃~150℃の間の温度、好ましくは室温~80℃の間の温度で、通常 1~120 時間行われる。

化合物 (XXXI) および化合物 (XXXII) は、それぞれ市販品として、またはコンプリへンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999年)、プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス第三版 (Protective Groups in Organic Synthesis, third edition)、グリーン (T. W. Greene) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999年)等に記載の方法に準じて得ることができる。

[工程25]

工程 24 で得られる化合物(XXXIII)または化合物(XXXXIV)を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~大過剰量、好ましくは 1 当量~10 当量の酸で処理することにより、それぞれ化合物(XIV-g)または化合物(XIV-h)を得ることができる。

反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジクロロメタン、クロロホルム、ジクロロエタン、ジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、ジメチルスルホキシド、テトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ジイソプロピルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン、酢酸エチル、アセトニトリル、水等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもジクロ

ロメタンが好ましい。

酸としては、例えばトリフルオロ酢酸等のカルボン酸、塩酸等の鉱酸、トリフルオロメタンスルホン酸、ベンゼンスルホン酸等のスルホン酸等を用いることができ、中でもトリフルオロ酢酸または塩酸が好ましい。

反応は 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 $^{\circ}$ 0 の間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 0 の間の温度で、通常 1 時間 $^{\circ}$ 48 時間 行われる。

製造法12:

製造法9で示した化合物 (XIV-d) の合成における中間体である化合物 (XXVII-d) は、以下の方法によっても合成することができる。

(式中、q、s、ra、V、X^A、X^a および R^{10b} はそれぞれ前記と同義である) [工程 2 6]

製造法7の工程16に示した方法と同様にして、化合物(XXV)を、反応に不活性な溶媒中、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~10当量の塩基の存在下または非存在下、1当量~10当量、好ましくは1当量~5当量の化合物(XXXIV)と反応させることにより、化合物(XXVII-d)を得ることができる。

化合物 (XXXIV) は、市販品として、またはコンプリへンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年)、プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス第三版 (Protective Groups in Organic Synthesis, third edition)、グリーン (T. W. Greene) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999年) 等に記載の方法に準じて得ることができる。

製造法13:

工程7または工程10で使用する化合物(XIV)のうち、

$$\begin{array}{c} HN \\ Q \\ X^{b} \\ X^{b} \\ R^{7Ba} \\ (XIV-i) \end{array}$$

(式中、rb、sb、Q、 X^B および X^b はそれぞれ前記と同義であり、 R^{7Ba} は前記 R^{7Ca} と同義である)で表される化合物(XIV-i)は、市販品として、またはコンプリへンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版(Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック(R. C. Larock)著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド(John Wiley & Sons Inc.)(1999 年)等に記載の方法に準じて得ることができるが、例えば以下に示す方法によっても得ることができる。

(式中、rb、sb、V、Q、 X^B 、 X^b および R^{7Ba} はそれぞれ前記と同義である) [工程 2 7]

製造法7の工程16に示した方法と同様にして、化合物(XXXV)を、反応に不活性な溶媒中、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~3当量の塩基の存在下または非存在下、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~10当量の化合物(XXI)と反応させることにより、化合物(XXXVI)を得ることができる。

化合物 (XXXV) は、ジャーナル・オブ・メディシナル・ケミストリー (Journal of Medicinal Chemistry)、33 巻、1406 頁(1990 年)、コンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック(R. C. Larock)著、ジョン・ワイ

リー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999年) 等に記載の方法に準じて得ることができる。または、上記文献に記載の方法でまたはそれらに準じて得られる下記の化合物 (XXXVII)

$$(X_B)^{sp} (XXXANII)$$

から、製造法7の工程15に示した方法と同様にして、化合物(XXXV)へと導くこともできる。

[工程28]

化合物 (XIV-i) は、プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス第三版 (Protective Groups in Organic Synthesis, third edition)、579~580 頁、グリーン (T. W. Greene) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) 等に記載の方法に準じて、工程 2 7で得られる化合物 (XXXVI) から得ることができる。

製造法14:

工程7または工程10で使用する化合物(XIV)のうち、

$$\begin{pmatrix}
HN & \downarrow \\
\downarrow & \downarrow \\
X^A & \downarrow & \downarrow \\
OH & \downarrow & \downarrow \\
C & X^a$$
(XIV-i)

(式中、q、s、 X^a 、 X^a X^A および R^{10a} はそれぞれ前記と同義である)で表される化合物 (XIV-j) は、市販品として、またはコンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) 等に記載の方法に準じて得ることができるが、例えば以下に示す方法によっても得ることができる。

(式中、q、s、 X^{A} 、 X^{a} 、 R^{10a} 、Vおよび hal はそれぞれ前記と同義である) [工程 2 9]

市販品として、またはジャーナル・オブ・ケミカル・ソサイエティー・パーキン・トランスアクションズ I (Journal of Chemical Society Perkin Transactions I)、641 頁 (1990 年) 等に記載の方法に準じて得られる化合物 (XXIII) を、反応に不活性な溶媒中、1 当量~10 当量の亜鉛の存在下、1 当量~10 当量の化合物 (XXXVIII) と反応させることにより、化合物 (XXXIX) を得ることができる。反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばジメチルホルムアミド、ジメチルアセトアミド、Nーメチルピロリドン、テトラヒドロフラン、2ーメチルテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもテトラヒドロフランが好ましい。

反応は 0℃~溶媒の沸点の間の温度、好ましくは室温~溶媒の沸点の間の温度 で、通常 1~120 時間で行われる。

化合物 (XXXVIII) は、市販品として、またはコンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999年)、プロテクティブ・グループス・イン・オーガニック・シンセシス第三版 (Protective Groups in Organic Synthesis, third edition)、グリーン (T. W. Greene) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999年) 等に記載の方法に準じて得ることができる。

[工程30]

工程29で得られる化合物(XXXXIX)を、反応に不活性な溶媒中、1当量~10 当量の還元剤で処理することにより、化合物(XXXX)を得ることができる。

還元剤としては、例えば水素化リチウムアルミニウム、ジボランまたはその各種錯体等を用いることができる。反応に不活性な溶媒は、反応に不活性なものであればいずれでもよく、特に限定されるものではないが、例えばテトラヒドロフラン、2ーメチルテトラヒドロフラン、ジオキサン、ジエチルエーテル、ベンゼン、トルエン、キシレン等を単独でまたはそれらを混合して用いることができ、中でもテトラヒドロフランが好ましい。

反応は-80 $^{\circ}$ $^{\circ}$ ~溶媒の沸点の間の温度、好ましくは 0 $^{\circ}$ $^{\circ}$ ~室温の間の温度で、 通常 10 分間 $^{\circ}$ $^{\circ}$ 10 時間行われる。

なお、上記反応条件以外にも、例えばコンプリへンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) 等に記載の方法に準じて、同様の変換を行うことができる。

[工程31]

製造法7の工程15に示した方法と同様にして、工程30で得られる化合物 (XXXX)を、反応に不活性な溶媒中、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~3 当量の塩基の存在下または非存在下、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~10 当量のスルホン酸ハロゲン化物またはスルホン酸無水物と反応させることにより、化合物 (XXXXI)を得ることができる。

[工程32]

製造法7の工程16に示した方法と同様にして、工程31で得られる化合物 (XXXXI) を、反応に不活性な溶媒中、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~

10 当量の塩基の存在下または非存在下、1 当量 ~ 10 当量、好ましくは 2 当量 ~ 5 当量の化合物(XXI)と反応させることにより、化合物(XXXXII)を得ることができる。

[工程33]

製造法7の工程17に示した方法と同様にして、工程32で得られる化合物 (XXXXII) を、反応に不活性な溶媒中、1当量~大過剰量、好ましくは1当量~10当量の酸で処理することにより、化合物 (XIV-j) を得ることができる。 製造法15:

製造法 $1\sim6$ で得られる化合物(IA)~化合物(IF)として、またはそれらの製造法に準じて得られる化合物から、さらに上記の製造法 $7\sim1$ 4に記載の化合物 (VIV-a) ~化合物 (VIV-j) およびそれらの中間体の製造法に準じて、 R^2 における官能基変換を行うことによっても、目的とする化合物(I)を得ることもできる。

例えば製造法7~13の工程15および16、18、20、22、24、26、27等と同様にして、

$$R^{3}-A-N \xrightarrow{m} N \xrightarrow{N} R^{2A} (A)$$

[式中、R¹、R³、A、n および m はそれぞれ前記と同義であり、R^{2A} は

(式中、 R^{6C} 、 X^A 、 X^B 、 X^a 、 X^b 、 X^c 、 X^d 、Y、 E^C 、G、E、Q、pc、q、r、rb、rc、s および sb はそれぞれ前記と同義である)等を表す]で表される化合物(A)から、化合物(I)のうち R^2 が

(式中、 R^6 、 R^{6C} 、 R^{7Ba} 、 R^{7Ca} 、 R^{10} 、 R^{10a} 、 R^{10b} 、 R^{10c} 、 X^A 、 X^B 、 X^a 、 X^b 、 X^c 、 X^d 、Y、 E^C 、G、E、Q、pc、q、r、ra、rb、rc、s および sb はそれぞれ前記と同義である)である化合物を得ることができる。

なお、製造法12で使用する化合物 (A) は、製造法 $1\sim6$ に記載の化合物 (IA) \sim 化合物 (IF) として、またはそれらの製造法に準じて得られる。

例えば、化合物(A)は、製造法1の工程6または製造法2の工程9に記載の方法に準じて得られる化合物(XXXXIII)と R^{2A} 一H(式中、 R^{2A} は前記と同義である)から、製造法1の工程7に記載の方法に準じて得られる。

$$R^{3}-A-N \xrightarrow{R^{1}} N \xrightarrow{R^{2A}-H} R^{3}-A-N \xrightarrow{R^{1}} N \xrightarrow{R^{2A}} (XXXXIII)$$

(式中、R¹、R^{2A}、R³、A、m およびn はそれぞれ前記と同義である)

好ましい反応条件および $\mathbf{R}^{2\mathsf{A}}-\mathbf{H}$ の入手方法は、それぞれ製造法1の工程7に示した条件および化合物(XIV)の入手方法と同様である。

また、例えば化合物 (I) のうち G が窒素原子であり、E が-C(=O)O-であり、r が 0 であり、 R^{10} が tert-ブチルである化合物 (IR) から、製造法 9 の工程 2 1 に記載の方法に準じて、化合物 (I) のうち G が窒素原子であり、E が単結合であり、r が 0 であり、 R^{10} が水素原子である化合物 (IM) が得られる。

$$R^{3A}-A-N \xrightarrow{N}_{n} N \xrightarrow{N}_{N} O \xrightarrow{CH_{3}} R^{3A}-A-N \xrightarrow{m}_{n} N \xrightarrow{N}_{N} N \xrightarrow{N}_{N}_{N} N \xrightarrow{N}_{N} N \xrightarrow{N}_{$$

(式中、R²、R^{3A}、A、X^A、m、n、q および s はそれぞれ前記と同義である)

化合物 (I) および原料化合物における各官能基の変換および置換基に含まれる官能基の変換は、上記工程以外にも公知の他の方法 [例えば、コンプリヘンシブ・オーガニック・トランスフォーメーションズ第二版 (Comprehensive Organic Transformations, second edition)、ラロック (R. C. Larock) 著、ジョン・ワイリー・アンド・サンズ・インコーポレイテッド (John Wiley & Sons Inc.) (1999 年) に記載の方法] 等によっても行うことができる。

上記の方法等を適宜組み合わせて実施することにより、所望の位置に所望の官能基を有する化合物(I)を得ることができる。

上記製造法における中間体および生成物の単離、精製は、通常の有機合成で用いられる方法、例えば濾過、抽出、洗浄、乾燥、濃縮、結晶化、各種クロマトグラフィー等を適宜組み合わせて行うことができる。さらに一般的な並列合成法(コンビナトリナル・ケミストリー等)で常用される精製法、例えばベンゾイルクロリドポリマーバウンド、ポリ4ービニルピリジン、ベンズアルデヒドポリマーバウンド、トリチルクロリドポリマーバウンド等のスカベンジャーレジン、例えばAG 1-X8OH・レジン(バイオラッド社製)等のイオン交換レジン等の樹脂を用いた精製により行うこともできる。また、中間体においては、特に精製することなく次の反応に供することもできる。

上記製造法における原料化合物または中間体は、反応条件等により、例えば塩酸塩等の塩の形態で存在し得るものもあるが、そのまままたは遊離の形で使用することができる。例えばこれら原料化合物または中間体を、塩の形態で使用または取得したい場合には、原料化合物または中間体の塩が得られるときはそのまま使用または取得すればよい。原料化合物または中間体が塩の形態で得られ、原料化合物または中間体を遊離の形で使用または取得したい場合には、これらを適当な溶媒に溶解または懸濁し、例えば炭酸水素ナトリウム水溶液等の塩基等で中和することにより遊離の形へ変換できる。

化合物 (I) の中には、位置異性体、幾何異性体または光学異性体のような異性体が存在し得るものもあるが、これらを含め可能な全ての異性体および該異性体

のいかなる比率における混合物も本発明に包含される。

化合物 (I) の塩を取得したい場合には、化合物 (I) の塩が得られるときはそのまま精製すればよく、また化合物 (I) が遊離の形で得られるときは化合物 (I) を適当な溶媒に溶解または懸濁し、酸または塩基を加えて塩を形成させればよい。また、化合物 (I) またはその薬理学的に許容される塩は、水または各種溶媒との付加物の形で存在することもあるが、それら付加物も本発明に包含される。

化合物 (I) の具体例を第1表〜第25表に示す。ただし、本発明の化合物はこれらに限定されることはない。

———— 化合物 番号	•–R ¹	←R ²	機器データ
1-1	, H ,	€-N_N-CH ₃	MS m/z 499 (M+H) ⁺
1-2	, N F	$-N$ N CH_3	MS m/z 513 (M+H) ⁺
1-3	, H F	•-N_N-	MS m/z 539 (M+H) ⁺
1-4	, N ,	←N N CH ₃	MS m/z 514 (M+H) ⁺
1-5	H F	-N_NN	MS m/z 554 (M+H) ⁺
1-6		- N	MS m/z 525 (M+H) ⁺
1-7	H	►N N-CH ₃	MS m/z 540 (M+H) ⁺

化合物 番号	⊷R ¹	- -R ²	機器データ
2-1	, H F	- NN	MS m/z 539 (M+H) ⁺
2-2	, H	← N_NN	MS m/z 568 (M+H) ⁺
2-3	FFF	←N_NN_	MS m/z 568 (M+H) ⁺

MS m/z 512 (M+H)⁺

第3表

———— 化合物 番号	⊷R ¹	⊷R ²	機器データ
3-1	H F	•-N_NN_	MS m/z 540 (M+H) ⁺
3-2	FF	←N_NN_	MS m/z 540 (M+H) ⁺
3-3	-N	-N_NN	MS m/z 484 (M+H) ⁺
3-4	- N CI	-N_NN	MS m/z 538 (M+H) ⁺
3-5	CI F	-N_NN	MS m/z 556 (M+H) ⁺
3-6	F CI	-N_NN	MS m/z 556 (M+H) ⁺
3-7	, N F	-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 540 (M+H) ⁺
3-8	CI F	-N_NN	MS m/z 556 (M+H) ⁺
3-9	H F CI	-N_NN	MS m/z 556 (M+H) ⁺
3-10	CI	← N NH	MS m/z 461 (M+H) ⁺

第3表続き

 化合物 番号	►R ¹	⊷R ²	機器データ
3-11	CI CI	N N	MS m/z 503 (M+H) ⁺
3-12	CI CI	N CH ₃ CH ₃ CH ₃	MS m/z 491 (M+H) ⁺
3-13	CI CI	- N _ N	MS m/z 529 (M+H) ⁺
3-14	CI	-N_N	MS m/z 557 (M+H) ⁺
3-15	CI CI	NN−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N−N	MS m/z 546 (M+H) ⁺
3-16	CI CI	•-N_N-_N	MS m/z 616 (M+H) ⁺
3-17	L CI	H ₃ C N-CH ₃	MS m/z 503 (M+H) ⁺
3-18	CI CI	H N N	MS m/z 500 (M+H) ⁺
3-19	CI CI	~H~~N~	MS m/z 489 (M+H) ⁺
3-20	CI CI	NNN CH3 I	MS m/z 586 M ⁺
3-21	CI F		MS m/z 557 (M-H) ⁻
3-22	CI F		MS m/z 560 (M+H) ⁺
3-23	CI F	NH NO NO.CH3	MS m/z 545 (M+H) ⁺

第3表続き

		7. · · Z.,,,, ·	
化合物 番号	•-R ¹	⊷R ²	機器データ
3-24	H F CI	~o~n>	MS m/z 474 (M+H) ⁺
3-25	, N CI	~0~N	MS m/z 490 (M+H) ⁺
3-26	L CI CI	H ₃ C [·] N	MS m/z 504 (M+H) ⁺
3-27	CI CI	H ₃ C. _N	MS m/z 504 (M+H) ⁺
3-28	CI F	►N CO ₂ H N	MS m/z 599 (M+H) ⁺
3-29	CI F	OH N	MS m/z 557 (M+H) ⁺
3-30	CI F		MS m/z 555 (M+H) ⁺
3-31	CI CI		MS m/z 586 (M+H) ⁺
3-32	CI CI	N N CH3	MS m/z 586 M ⁺
3-33	CI CI	-N -N + CH ₃	MS m/z 557 M ⁺

化合物 番号	←A-R ³	•−R ²	機器データ
4-1		-N_N-(O-CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-2		N-CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-3		-NN- CH₃	MS m/z 517 (M+H) ⁺
4-4		►N N- CH ₃	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-5		-NNN-CH ₃	MS m/z 532 (M+H) ⁺
4-6		•-N_N-/-N	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-7		N_NN_	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-8		N N CH3	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-9		-N_N-\\	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-10		•−N_N-(N-CH ₃	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-11		•-N_NN_O	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-12		← N_N-	MS m/z 557 (M+H) ⁺

第4表続き

		男 4 衣杭さ	
化合物 番号	•–A ^A -R ^{3A}	R ^{2A}	機器データ
4-13	o F	-N_N-(O CH₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-14	o F	N-CH ₃	MS m/z 626 (M+H) [†]
4-15	o F	←N N- CH ₃	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-16	o F	•−N N−√CH ₃	MS m/z 585 (M+H) ⁺
4-17	O F	PNNN-√-N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-18	o F	-N_N-/-N	MS m/z 626 (M+H) ⁺
4-19	o F	-N_N-\N_	MS m/z 626 (M+H) ⁺
4-20	o F	- N_N_N	MS m/z 626 (M+H) ⁺
4-21	o F	←N_NN	MS m/z 640 (M+H) ⁺
4-22	o F	NN(N-CH ₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
4-23	o F	-N_N-√-N_O	MS m/z 628 (M+H) ⁺
4-24	O F	•-N_N-(MS m/z 611 (M+H) ⁺

第4表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	————————————————————————————————————	機器データ
4-25	O CI	-N_N-(O-CH ₃	MS m/z 603 (M+H) ⁺
4-26	O CI	N-CH ₃	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-27	O CI	←N_N-CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-28	O CI	$-N$ N CH_3	MS m/z 601 (M+H) ⁺
4-29	o ci	CH ₃ ⊷NN	MS m/z 602 (M+H) ⁺
4-30	CI	-N_N-\-N_	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-31	ÇI	⊷N_NN	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-32	CI	-N_N- N_N	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-33	CI	←N_NN	MS m/z 656 (M+H) ⁺
4-34	O CI	←NN-CH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
4-35	o ci	•-N_N-/-N_O	MS m/z 644 (M+H) ⁺
4-36	O CI	← N_N-(MS m/z 627 (M+H) ⁺

第4表続き

化合物 番号	←A-R ³	-R ²	機器データ
4-37		N_N(O-CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
4-38		N-CH ₃	MS m/z 622 (M+H) ⁺
4-39		⊷N_N-∕CH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
4-40		►N N-CH ₃ CH ₃	MS m/z 581 (M+H) ⁺
4-41	.i.O	CH ₃ CH ₃ CH ₃	MS m/z 582 (M+H) ⁺
4-42	ال	-N_N-√-N	MS m/z 622 (M+H) ⁺
4-43		•-N_N-_N_	MS m/z 622 (M+H) ⁺
4-44		-N_N-_N	MS m/z 622 (M+H) ⁺
4-45		-N_N-\CH ₃	MS m/z 636 (M+H) ⁺
4-46	ال	►NNN-CH ₃	MS m/z 608 (M+H) ⁺
4-47		•-N_NN_O	MS m/z 624 (M+H) ⁺
4-48	.i.O	← N_N-	MS m/z 607(M+H) ⁺

第4表続き

————— 化合物 番号	←A-R ³		機器データ
4-49	CH ₃	-N_N-\O_CH ₃	MS m/z 507 (M+H) ⁺
4-50	O CH₃	N-CH ₃	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-51	°CH₃	←N_N-\CH ₃	MS m/z 491 (M+H) [†]
4-52	CH ₃	►NNN-CH ₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
4-53	CH ₃	CH ₃ ►N N CH ₃	MS m/z 506 (M+H) ⁺
4-54	CH ₃	-N_N-\-N	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-55	O CH₃	-N_N-\N_	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-56	CH ₃	•N_N- N_N-	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-57	CH ₃	←N N CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-58	CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 532 (M+H) ⁺
4-59	CH ₃	-N_NN_O	MS m/z 548 (M+H) ⁺
4-60	CH ₃	← N_N-	MS m/z 531 (M+H) ⁺

筆4表続き

		第4表続き	
化合物 番号	•–A-R ³	- •R ²	機器データ
4-61	O CH₃	-N_N-√OCH3	MS m/z 535 (M+H) ⁺
4-62	CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-63	CH ₃	►N_N-\CH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-64	CH ₃	►N N-\CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-65	O CH₃	←N_N-CH ₃	MS m/z 534 (M+H) ⁺
4-66	CH ₃	-N_N-√-N	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-67	CH ₃	- N_N_N_	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-68	O CH ₃ CH ₃	►N N CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-69	CH ₃	►N N- N- CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-70	CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-71	CH ₃	-N_N-√-N_O	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-72	CH ₃	- -N_N-	MS m/z 559 (M+H) ⁺

第4表続き

•		另 4 仪 0. C	
化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-73	CH ₃ CH ₃	-N_N-0-CH ₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-74	CH ₃ CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-75	CH ₃ CH ₃	←N_N-CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-76	CH ₃ CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-77	CH ₃ CH ₃	CH ₃ -N N- CH ₃	MS m/z 548 (M+H) ⁺
4-78	CH ₃ CH ₃	←N_NN	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-79	CH ₃ CH ₃	-N_NN_	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-80	CH ₃ CH ₃	CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-81	CH ₃ CH ₃	•-N_NN_	MS m/z 602 (M+H) ⁺
4-82	CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-83	CH ₃ CH ₃	-N_NNO	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-84	CH ₃ CH ₃	← N_N-	MS m/z 573(M+H) ⁺

第4表続き

———— 化合物 番号	←A-R ³	男4衣称さ ←R ²	機器データ
4-85	CH ₃	-N_N-√O-CH ₃	MS m/z 535 (M+H) ⁺
4-86	CH ₃	-N_N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-87	CH ₃	N_NCH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-88	O CH ₃	←N N-CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-89	CH ₃	►N N- CH ₃	MS m/z 534 (M+H) ⁺
4-90	CH ₃	•-N_NNN	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-91	CH ₃	-N_N-\N_	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-92	CH ₃	•-N_N-__\	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-93	CH ₃	-N_N-\CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-94	CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-95	CH ₃	← N_N_/_N_O	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-96	CH ₃	⊷ N_N-	MS m/z 559 (M+H) ⁺

第4表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-97		-N N-√0	MS m/z 555 (M+H) ⁺
4-98		-N_NOH	MS m/z 505 (M+H) ⁺
4-99		►N_N-\o∩OH	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-100		←N_N-\CH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-101		-N_NS	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-102		-N_NCN	MS m/z 514 (M+H) ⁺
4-103		N_N-√	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-104		- N_N-_	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-105		N_N-√_ CF ₃	MS m/z 605 (M+H) ⁺
4-106		-N_NO_CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-107		←N_N-(O CH ₃	MS m/z 503 (M+H) ⁺
4-108		►N N-CH ₃	MS m/z 475 (M+H) ⁺

第4表続き

 化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-109	O F	•N_N-0	MS m/z 609 (M+H) ⁺
4-110	o F	-N_N—OH	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-111	o F	-N_NOOH	MS m/z 603 (M+H) ⁺
4-112	O F	-N_NCH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
4-113	o F	-N_N_s	MS m/z 625 (M+H) ⁺
4-114	o F	•-NNCN	MS m/z 568 (M+H) ⁺
4-115	o F	N_N-√	MS m/z 627 (M+H) ⁺
4-116	o F	-N_N-_	MS m/z 619 (M+H) ⁺
4-117	• F	←N_N-{_} CF ₃	MS m/z 659 (M+H) ⁺
4-118	F	←N_NO_CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-119	o F	←N N-CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-120	O F	►-NN-CH ₃	MS m/z 529 (M+H) ⁺

第4表続き

————— 化合物 番号	•–A-R ³	-R ²	機器データ
4-121	O CI	-N_N-₹0	MS m/z 625 (M+H) ⁺
4-122	CI	•-N_NOH	MS m/z 575 (M+H) ⁺
4-123	O CI	-N_NOOH	MS m/z 619 (M+H) ⁺
4-124	CI	-N_NCH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
4-125	O CI	-N_Ns	MS m/z 641 (M+H) ⁺
4-126	CI	-N_NCN	MS m/z 584 (M+H) ⁺
4-127	CI	•-N_N-\$F	MS m/z 643 (M+H) ⁺
4-128	O CI	-N_N-_	MS m/z 635 (M+H) ⁺
4-129	CI	-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 675 (M+H) ⁺
4-130	CI	-N_NO CH	MS m/z 603 (M+H) ⁺
4-131	o ci	-N_N-(° CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-132	O CI	←N N-CH ₃	MS m/z 545 (M+H) [†]

第4表続き

化合物 番号	←A-R ³	•–R ²	機器データ
4-133	io	-N_N-\0	MS m/z 605 (M+H) ⁺
4-134		N_N-√-OH	MS m/z 555 (M+H) ⁺
4-135		←N_NOOH	MS m/z 599 (M+H) ⁺
4-136 _.		←N_N-\CH ₃	MS m/z 595 (M+H) ⁺
4-137		-N_N_s	MS m/z 621 (M+H) ⁺
4-138		-N_NCN	MS m/z 564 (M+H) ⁺
4-139		•-N_N-_F	MS m/z 623 (M+H) ⁺
4-140		-N_N-	MS m/z 615 (M+H) ⁺
4-141		►N_N-\\\CF ₃	MS m/z 655 (M+H) ⁺
4-142		-N_NO_CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
4-143	j.	←N_N-(O CH ₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
4-144		←N N-CH ₃	MS m/z 525 (M+H) ⁺

第4表続き

 化合物 番号		————————————————————————————————————	
番号 	O CH ₃	-N_N-%	MS m/z 529 (M+H) ⁺
4-146	O CH ₃	-N_NOH	MS m/z 479 (M+H) ⁺
4-147	CH ₃	⊷N_N_OOH	MS m/z 523 (M+H) ⁺
4-148	CH ₃	←N_NCH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-149	CH ₃	-N_Ns	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-150	CH ₃	←N_NCN	MS m/z 488 (M+H) ⁺
4-151	O CH₃	←N_N-√-F	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-152	CH ₃	- N_N-\	MS m/z 539 (M+H) ⁺
4-153	CH ₃	⊷N_N-{\bigcirc} CF ₃	MS m/z 579 (M+H) ⁺
4-154	CH ₃	←N N-CH ₃	MS m/z 507 (M+H) ⁺
4-155	CH ₃	-NN-√O CH ₃	MS m/z 477 (M+H) ⁺
4-156	CH ₃	•−NN-CH ₃	MS m/z 449(M+H) ⁺

第4表続き

		カー な がら	
化合物 番号	←A-R ³	←R ²	機器データ
4-157	O CH₃	-N_N-€0	MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-158	CH ₃	•-N_NOH	MS m/z 507 (M+H) ⁺
4-159	CH ₃	•-N_NOOH	MS m/z 551 (M+H) ⁺
4-160	CH ₃	-N_NCH ₃	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-161	CH₃	-N_N-\s	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-162	CH ₃	•-N_NCN	MS m/z 516 (M+H) ⁺
4-163	CH ₃	N_N-√	MS m/z 575 (M+H) ⁺
4-164	CH ₃	•-N_N-_	MS m/z 567 (M+H) ⁺
4-165	CH ₃	N_N-√_ CF ₃	MS m/z 607 (M+H) ⁺
4-166	CH ₃	-N_NO CH₃	MS m/z 535 (M+H) ⁺
4-167	CH ₃	-N_N-(O CH₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
4-168	O CH ₃ CH ₃	►NN-CH ₃	MS m/z 477 (M+H) ⁺

第4表続き

化合物 番号	←A-R ³	- R ²	機器データ
4-169	CH ₃	-N_N-€	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-170	CH ₃ CH ₃	-N_NOH	MS m/z 521 (M+H) ⁺
4-171	CH ₃ CH ₃	-N_NOOH	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-172	CH ₃ CH ₃	-N_NCH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
4-173	CH ₃ CH ₃	-N_N_s	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-174	CH ₃ CH ₃	-N_NCN	MS m/z 530 (M+H) ⁺
4-175	CH ₃	N_N-√	MS m/z 589 (M+H) ⁺
4-176	CH ₃ CH ₃	-N_N-_	MS m/z 581 (M+H) ⁺
4-177	CH ₃	N_N-√- CF ₃	MS m/z 621 (M+H) ⁺
4-178	O CH ₃ CH ₃ CH ₃	•-N_NO CH₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-179	CH ₃ CH ₃ CH ₃	►N N - CH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-180	CH ₃ CH ₃	•−N N-CH ₃	MS m/z 491(M+H) ⁺

第4表続き

化合物 番号	•–A-R ³	►R ²	機器データ
4-181	O CH ₃	-N_N-\0	MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-182	CH ₃	-N_NOH	MS m/z 507 (M+H) ⁺
4-183	CH ₃	- N_N_OOH	MS m/z 551 (M+H) ⁺
4-184	CH ₃	•-N_N-_CH ₃	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-185	CH ₃	-N_N_s	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-186	CH ₃	⊷N_N _{CN}	MS m/z 516 (M+H) ⁺
4-187	O CH ₃	•-N_N-√-F	MS m/z 575 (M+H) ⁺
4-188	CH ₃	•-N_N-\	MS m/z 567 (M+H) ⁺
4-189	CH ₃	N_N-⟨	MS m/z 607 (M+H) ⁺
4-190	CH ₃	►N_NO_CH ₃	MS m/z 535 (M+H) ⁺
4-191	CH ₃	←N N-∜ CH ₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
4-192	CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 477 (M+H) ⁺

化合物 番号	- -A-R ³	- R ²	機器データ
4-193			MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-194		-N_NN	MS m/z 552 (M+H) ⁺
4-195		•-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 539 (M+H) ⁺
4-196		•-NNN-N	MS m/z 598 (M+H) ⁺
4-197		•-N_N-_	MS m/z 579 (M+H) ⁺
4-198		-N_N_	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-199		-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-200		-N_N-√-N-CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-201		•-N_N-	MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-202		- N_N-⟨	MS m/z 529 (M+H) ⁺
4-203		←N N CH ₃ CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-204		←N N- N- CH ₃ H ₃ C	MS m/z 588 (M+H) ⁺

化合物 番号	•–A-R ³	— 第 4 致称 ≥ •—R ²	機器データ
4-205	O F	-N_N_N_	MS m/z 626 (M+H) ⁺
4-206	o F	-N_N-_N	MS m/z 606 (M+H) ⁺
4-207	o F	$-N$ $N \rightarrow N$	MS m/z 593 (M+H) ⁺
4-208	o F	-NNN-N-=CH ₂	, MS m/z 652 (M+H) ⁺
4-209	o F	←N_N__	MS m/z 633 (M+H) ⁺
4-210	o F	-N_N-	MS m/z 625 (M+H) ⁺
4-211	o F	-NN-N-CH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
4-212	O F	-N_NCH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
4-213	O F	•-N_N-	MS m/z 611 (M+H) ⁺
4-214	P F	- N_N-⟨	MS m/z 583 (M+H) ⁺
4-215	o F	►N N CH ₃ CH ₃	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-216	O F	$-N N - N - CH_3$ $+ R_3C$	MS m/z 642 (M+H) ⁺

第4表続き

	A D3	2	
化合物 番号	•-A-R ³	•-R ²	機器データ
4-217	O CI	-N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_N_	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-218	O CI	-N_N-_\N	MS m/z 622 (M+H) ⁺
4-219	O CI	-N N	MS m/z 609 (M+H) ⁺
4-220	CI	$-N N - N - CH_2$	MS m/z 668 (M+H) ⁺
4-221	O CI	•-N_N-_	MS m/z 649 (M+H) ⁺
4-222	O CI	-N_N-	MS m/z 641 (M+H) ⁺
4-223	O CI	←N N − N − CH ₃	MS m/z 644 (M+H) ⁺
4-224	CI	-N_N-√-N-CH ₃	MS m/z 630 (M+H) ⁺
4-225	O CI	-N_N-	MS m/z 627 (M+H) ⁺
4-226	O CI	⊷N_N-{	MS m/z 599 (M+H) ⁺
4-227	CI	NNN−N CH ₃ CH ₃	MS m/z 658 (M+H) ⁺
4-228	CI	H ₃ C → CH ₃ - N N − N − CH ₃ H ₃ C	MS m/z 658 (M+H) [†]

化合物 番号	•–A-R ³		機器データ
4-229	.i.O	-N_N-N-	MS m/z 622 (M+H) ⁺
4-230		-N_N_N	MS _. m/z 602 (M+H) ⁺
4-231		-N N	MS m/z 589 (M+H) ⁺
4-232		$-N N - N CH_2$	MS m/z 648 (M+H) ⁺
4-233	١٥	•-N_N-_	MS m/z 629 (M+H) ⁺
4-234	ال	←N _N_	MS m/z 621 (M+H) ⁺
4-235		←N N − N − CH ₃	MS m/z 624 (M+H) ⁺
4-236		-N_N- CH ₃	MS m/z 610 (M+H) ⁺
4-237		-N_N-	MS m/z 607 (M+H) ⁺
4-238		← N_N-	MS m/z 579 (M+H) ⁺
4-239		►N N CH ₃ CH ₃	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-240		H ₃ C → CH ₃ -N N → N ← CH ₃	MS m/z 638 (M+H) ⁺

第4表続き

———— 化合物 番号	•–A-R ³	- R ²	機器データ
4-241	CH ₃	-N_N_>-N_	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-242	CH ₃	-N_NN	MS m/z 526 (M+H) ⁺
4-243	CH ₃	•-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 513 (M+H) ⁺
4-244	CH ₃	$-N$ N $=CH_2$	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-245	O CH₃	•-N_N-\	MS m/z 553 (M+H) ⁺
4-246	O CH₃	-N_N-	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-247	O CH₃	►N N N CH ₃	MS m/z 548 (M+H) ⁺
4-248	CH ₃	-N_NNCH ₃	MS m/z 534 (M+H) ⁺
4-249	CH ₃	-N_N_	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-250	CH ₃	← N_N-	MS m/z 503 (M+H) ⁺
4-251	CH ₃	•−N N CH ₃ CH ₃ CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-252	CH ₃	-N_N-_N-CH ₃ -N-CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺

		第4表続き	
化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-253	O CH ₃	-N_N-N-	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-254	O CH ₃	•-N_N__\N_\	MS m/z 554 (M+H) ⁺
4-255	CH ₃	-N N	MS m/z 541 (M+H) ⁺
4-256	CH ₃	N N $=$ CH_2	MS m/z 600 (M+H) ⁺
4-257	CH ₃	-N_N-_	MS m/z 581 (M+H) ⁺
4-258	O CH ₃	-N_N_	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-259	CH₃ CH₃	←N N N CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-260	CH₃ CH₃	-N_N- CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-261	CH ₃	-N_N-	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-262	CH ₃	- N_N-€	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-263	O CH ₃	←N N CH ₃ CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-264	CH ₃	H ₃ C → CH ₃ → CH ₃ → CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
	——————————————————————————————————————		

		第4表続き	
化合物 番号	•A-R ³	←R ²	機器データ
4-265	O CH ₃ CH ₃	-N_N_>-N_	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-266	CH ₃ CH ₃	-N_N_N_N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
4-267	CH ₃ CH ₃	-NN-N-N-N	MS m/z 555 (M+H) ⁺
4-268	CH ₃	$-N N - N - CH_2$	MS m/z 614 (M+H) ⁺
4-269	CH ₃	•-N_N-_	MS m/z 595 (M+H) ⁺
4-270	CH ₃ CH ₃	-N_N_	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-271	CH ₃	►N N- CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-272	CH ₃	←N N − CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-273	O CH ₃ CH ₃	-N_N_	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-274	O CH ₃ CH ₃	- N_N-⟨	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-275	CH ₃ CH ₃ CH ₃	N_N_N_CH ₃ CH ₃ H ₃ C	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-276	CH ₃ CH ₃ CH ₃	►N N-N-CH ₃ H ₃ C	MS m/z 604 (M+H) ⁺

化合物 番号	←A-R ³	<u>第4表続き</u> ←R ²	機器データ
4-277	CH ₃	-N_N_>-N_	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-278	CH ₃	-N_NNN	MS m/z 554 (M+H) ⁺
4-279	CH ₃	-N N $ N$ N	MS m/z 541 (M+H) ⁺
4-280	CH ₃	$-N$ N $=CH_2$	MS m/z 600 (M+H) ⁺
4-281	CH ₃	•-N_N-_	MS m/z 581 (M+H) ⁺
4-282	CH ₃	•-N_N_	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-283	CH ₃	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-284	CH ₃	-N_N_CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-285	CH ₃	•-N_N_	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-286	CH ₃	- N_N-√	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-287	CH ₃	-N CH ₃ CH ₃ CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-288	CH ₃	-NN-N-CH ₃ H ₃ C	MS m/z 590 (M+H) ⁺

第4表続き

 化合物 番号	•—A-R ³ •—R ²	機器データ
4-289	CH ₂ -N N-CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-290	CH ₂ N-CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-291	CH ₂ -N N-CH ₃	MS m/z 517 (M+H) ⁺
4-292	CH ₂ -NN-CH ₃	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-293	CH ₃ CH ₃ CH ₃	MS m/z 532 (M+H) ⁺
4-294	CH ₃ CH ₂ N N N	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-295	CH ₂ -N N-N	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-296	CH ₃ CH ₂ CH ₃ CH ₃ CH ₃ CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-297	CH ₃ CH ₂ CH ₂ CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-298	CH ₂ -N N-CH ₃	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-299	CH ₃ CH ₂ CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-300	CH ₃ CH ₂ N N N N N N N N N N N N N	MS m/z 557 (M+H) ⁺

第4表続き

————— 化合物 番号	←A-R ³	% 4 32 श ट ►R ²	機器データ
4-301	O CH ₃	-N_N-(O CH ₃	MS m/z 521 (M+H) ⁺
4-302	CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-303	O CH₃	►N N- CH ₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
4-304	O CH₃	⊷N N-√CH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-305	O CH₃	CH₃ CH₃	MS m/z 520 (M+H) ⁺
4-306	° CH₃	•-N_N_/-N_	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-307	CH ₃	•-N_N-_N_	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-308	O CH ₃	N_NN	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-309	O CH ₃	-N_N-\CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-310	CH ₃	←N_N-CH ₃	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-311	CH ₃	-N_N-/-N_O	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-312	CH ₃	- N_N-	MS m/z 545 (M+H) ⁺

		第4表続さ	
化合物 番号	•–A-R ³	←R ²	機器データ
4-313	CH ₃	-N_N-(0-CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-314	CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-315	CH ₃	N_NCH ₃	MS m/z 517 (M+H) ⁺
4-316	O CH ₃	•−N N−CH ₃ CH ₃	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-317	O CH ₃	PN_N-\(\bigcup_N-\bigcup_1 \\ \bigcup_N \\	MS m/z 532 (M+H) ⁺
4-318	O CH₃	-N_N-√-N	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-319	CH ₃	-N_NNN	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-320	O CH ₃	•-N_N-	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-321	CH ₃	-N_N-\CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-322	O CH ₃	•−N_N−{N-CH ₃	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-323	CH ₃	•-N_NN_O	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-324	CH ₃	•-N_N-	MS m/z 557 (M+H) ⁺

第4表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	————————————————————————————————————	機器データ
4-325	O CH₂	-N_N-(O CH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-326	O CH ₂	N-CH ₃	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-327	O CH ₂	←N_N-\CH ₃	MS m/z 503 (M+H) ⁺
4-328	O CH₂	←N N-CH ₃	MS m/z 517 (M+H) ⁺
4-329	O CH₂	•−N N− CH ₃	MS m/z 518 (M+H) ⁺
4-330	O CH ₂	-N_N_N	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-331	O CH ₂	-N_N-\N_	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-332	O CH ₂	- N_N	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-333	O CH ₂	←N_N-\CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-334	O CH ₂	•-N_N-CH ₃	MS m/z 544 (M+H) ⁺
4-335	O CH₂	-N_N-√-N_O	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-336	O CH ₂	- N_N-	MS m/z 543 (M+H) ⁺

		男4 衣称さ	
化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-337	O CH ₃	←N_N-(OCH3	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-338	O CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-339	O CH ₃	►N_N-\CH3	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-340	O CH ₃	←N N-CH ₃ CH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-341	O CH ₃	-N_N-√-N-CH ₃	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-342	O CH ₃	-N_NN	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-343	O CH ₃	-N_NN_	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-344	O CH ₃	-N_N-	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-345	O CH ₃	•-N_N-\CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
4-346	O CH ₃	•−N N− N−CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-347	O CH ₃	-N_NO	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-348	O CH ₃	- N_N-	MS m/z 571(M+H) ⁺

		第4表統さ	
化合物 番号	←A-R ³	- R ²	機器データ
4-349	O CH ₃	•-N_N-(O CH₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-350	O CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-351	O CH ₃	►N_N-CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-352	O CH ₃	►N N-CH ₃ CH ₃	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-353	O CH ₃	-NNN-CH ₃	MS m/z 548 (M+H) ⁺
4-354	O CH ₃	•-N_N-/-N	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-355	O CH ₃	-N_NN	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-356	O CH ₃	•N_N-_N	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-357	O CH ₃	•-N_N-\(\bigc\)CH3	MS m/z 602 (M+H) ⁺
4-358	O CH ₃	►-N_N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-359	O CH ₃	← N_NO	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-360	O CH ₃	← N_N-	MS m/z 573 (M+H) ⁺

 化合物 番号	←A-R ³	男 4 衣続さ ●-R ²	機器データ
4-361	О ОСН₃	-N_N-(O-CH ₃	MS m/z 537 (M+H) ⁺
4-362	O OCH₃	N-CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-363	O OCH₃	•-N_N-∕CH ₃	MS m/z 521 (M+H) ⁺
4-364	OCH ₃	►N N-⟨CH ₃	MS m/z 535 (M+H) ⁺
4-365	O OCH3	CH ₃ N− CH ₃	MS m/z 536 (M+H) ⁺
4-366	O OCH3	-N_N-/-N	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-367	O OCH₃	-N_N-\N_	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-368	OCH ₃	⊷N_NN	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-369	O OCH₃	-N_N-\CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-370	OCH ₃	⊷N_N-CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-371	OCH3	-N_N-√-N_O	MS m/z 578 (M+H) ⁺
4-372	O OCH₃	← N_N-	MS m/z 561 (M+H) ⁺

第4表続き

化合物 番号	•–A-R ³	•-R ²	機器データ
4-373	OCH ₃	-N_N-(O CH₃	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-374	OCH ₃	N-CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-375	OCH ₃	N-√CH ₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-376	O O O OCH3	►N N-CH ₃	MS m/z 563 (M+H) ⁺
4-377	O O OCH3	CH ₃ -N CH ₃	MS m/z 564 (M+H) ⁺
4-378	O O O OCH3	-N_N-/-N	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-379	O O OCH ₃	-N_N-\N_	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-380	O O OCH3	-N_NN	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-381	O O OCH3	-N_N-\(\bigc\)CH3	MS m/z 618 (M+H) ⁺
4-382	O O OCH3	⊷NN-CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-383	OCH ₃	-N_N-/-N_O	MS m/z 606 (M+H) ⁺
4-384	OCH ₃	← N_N-	MS m/z 589 (M+H) ⁺

第4表続き

		第 4 孜桢 C	
化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-385	O CH₂ CH₃	-N_N-€	MS m/z 555 (M+H) ⁺
4-386	O CH₂ CH₃	N_NOH	MS m/z 505 (M+H) ⁺
4-387	O CH₂ CH₃	•-N_NOOH	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-388	O CH ₂	←N_N-_CH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-389	CH ₂	-N_N_s	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-390	CH ₂	-N_NCN	MS m/z 514 (M+H) ⁺
4-391	CH ₂	- N_N-√F	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-392	O CH ₂	-N_N-_	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-393	CH ₂	←N_N-{\bigcip_CF_3	MS m/z 605 (M+H) ⁺
4-394	CH ₂	⊷N_No CH	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-395	CH ₂	►N N-(CH ₃	MS m/z 503 (M+H) ⁺
4-396	CH ₂	←N N-CH ₃	MS m/z 475 (M+H) ⁺

第4表続き

————— 化合物 番号	←A-R ³	—R ²	機器データ
4-397	O CH ₃	•-N_N-0	MS m/z 543 (M+H) ⁺
4-398	CH ₃	-N_NOH	MS m/z 493 (M+H) ⁺
4-399	O CH ₃	-N_N_OOH	MS m/z 537 (M+H) ⁺
4-400	CH ₃	←N_N-\CH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-401	CH ₃	-N_NS	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-402	O CH₃	-N_NCN	MS m/z 502 (M+H) ⁺
4-403	O CH ₃	•-N_N-√-F	MS m/z 561 (M+H) ⁺
4-404	O CH ₃	-N_N-_	MS m/z 553 (M+H) ⁺
4-405	O CH ₃	•-N_N-\	MS m/z 593 (M+H) ⁺
4-406	O CH ₃	-N_NO CH ₃	MS m/z 521 (M+H) ⁺
4-407	O CH ₃	←N N-(CH ₃	MS m/z 491 (M+H) ⁺
4-408	CH ₃	←N N-CH ₃	MS m/z 463 (M+H) [†]

第4表続き

		第4	
化合物 番号	←A-R ³	- -R ²	機器データ
4-409	CH ₃	- N_N-0	MS m/z 555 (M+H) ⁺
4-410	CH ₃	•-N_NOH	MS m/z 505 (M+H) ⁺
4-411	CH ₃	←N_NOOH	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-412	CH ₃	-N_NCH₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-413	CH ₃	-N_N_S	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-414	CH ₃	-N_NCN	MS m/z 514 (M+H) ⁺
4-415	CH ₃	N_N-√	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-416	O CH ₃	•-N_N-\	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-417	CH ₃	←N_N-{\bigcip} CF3	MS m/z 605 (M+H) ⁺
4-418	O CH ₃	-N_NO CH₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-419	CH ₃	-N_N-(° CH₃	MS m/z 503 (M+H) ⁺
4-420	O CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 475 (M+H) ⁺

第4表続き

化合物 番号	•–A-R ³	-R ²	機器データ
4-421	O CH ₂	-N_N-0	MS m/z 541 (M+H) ⁺
4-422	O CH₂	-N_N-OH	MS m/z 491 (M+H) ⁺
4-423	O ↓ CH ₂	-N_NOOH	MS m/z 535 (M+H) ⁺
4-424	CH ₂	N_NCH ₃	MS m/z 531 (M+H) ⁺
4-425	O CH ₂	N_NS	MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-426	O CH₂	N_NcN	MS m/z 500 (M+H) ⁺
4-427	O CH ₂	•-N_N	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-428	O CH ₂	- N_N_	MS m/z 551 (M+H) ⁺
4-429	O CH ₂	N_N(MS m/z 591 (M+H) ⁺
4-430	O CH ₂	N_NO CH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-431	O CH₂	•-N N-CH₃	MS m/z 489 (M+H) ⁺
4-432	O CH₂	←N_N-CH ₃	MS m/z 461 (M+H) ⁺

第4表続き

———— 化合物 番号	←A-R ³	•-R ²	機器データ
4-433	O CH ₃	-N_N-	MS m/z 569 (M+H) ⁺
4-434	O CH ₃	-N_NOH	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-435	O CH ₃	← N_NOOH	MS m/z 563 (M+H) ⁺
4-436	O CH ₃	N_N-\CH ₃	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-437	O CH ₃	-N_Ns	MS m/z 585 (M+H) ⁺
4-438	O CH ₃	-N_NcN	MS m/z 528 (M+H) ⁺
4-439	O CH ₃	← N_N_F_F	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-440	O CH ₃	- N_N_	MS m/z 579 (M+H) ⁺
4-441	O CH ₃	←N_N-⟨□⟩ CF ₃	MS m/z 619 (M+H) ⁺
4-442	O CH ₃	N_NO_CH ₃	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-443	O CH ₃	-N N $+$ O $CH3$	MS m/z 517 (M+H) ⁺
4-444	O CH ₃	←N_N-CH ₃	MS m/z 489 (M+H) ⁺

第4表続き

		另 4 2 例 C	
化合物 番号	- -A-R ³	- R ²	機器データ
4-445	O CH ₃	-N_N-0	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-446	O CH ₃	►N_NOH	MS m/z 521 (M+H) ⁺
4-447	O CH ₃	-N_NO OH	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-448	O CH ₃	←N_N-\CH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
4-449	O CH ₃	-N_Ns	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-450	O CH ₃	•-N_NCN	MS m/z 530 (M+H) ⁺
4-451	O CH ₃	- N_N-√-F	MS m/z 589 (M+H) ⁺
4-452	O CH ₃	-N_N-_	MS m/z 581 (M+H) ⁺
4-453	O CH ₃	N_N-√_ CF ₃	MS m/z 621 (M+H) ⁺
4-454	O CH ₃	-N_NO CH₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4-455	O CH ₃	-N_N-(CH ₃	MS m/z 519 (M+H) ⁺
4-456	O CH ₃	€-NN-CH ₃	MS m/z 491 (M+H) ⁺

第4表続き

———— 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-457	O OCH₃	-N_N-0	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-458	O OCH3	⊷N_N—OH	MS m/z 509 (M+H) ⁺
4-459	OCH ₃	-N_NOOH	MS m/z 553 (M+H) ⁺
4-460	O OCH3	←N_N-\CH ₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
4 -4 61	O OCH3	-N_N_s	MS m/z 575 (M+H) ⁺
4-462	OCH ₃	-N_NN	MS m/z 518 (M+H) ⁺
4-463	O OCH₃	-N_N-√-F	MS m/z 577 (M+H) ⁺
4-464	O OCH3	-N_N-_	MS m/z 569 (M+H) ⁺
4-465	O OCH₃	←N_N-{_ CF ₃	MS m/z 609 (M+H) ⁺
4-466	OCH3	←N_NO_CH3	MS m/z 537 (M+H) ⁺
4-467	O OCH3	-N_N-(° CH ₃	MS m/z 507 (M+H) ⁺
4-468	OCH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 479 (M+H) ⁺

WO 03/104230 PCT/JP03/07200

第4表続き

———— 化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-469	O O OCH3	-N_N-₹-0	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-470	O O O OCH3	-N_NOH	MS m/z 537 (M+H) ⁺
4-471	O O OCH3	-N_NOOH	MS m/z 581 (M+H) ⁺
4-472	O O OCH3	►N N CH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
4-473	OCH ₃	-N_NS	MS m/z 603 (M+H) ⁺
4-474	O O OCH₃	-N_NCN	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-475	O O OCH3	•-N_N-_F-F	MS m/z 605 (M+H) ⁺
4-476	O O OCH3	- N_N_	MS m/z 597 (M+H) ⁺
4-477	O O OCH3	N_N-√_ CF ₃	MS m/z 637 (M+H) ⁺
4-478	O O OCH3	←N_NO_CH ₃	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-479	OCH ₃	►N N-(CH ₃	MS m/z 535 (M+H) ⁺
4-480	O O OCH ₃	⊷N N-CH ₃	MS m/z 507 (M+H) ⁺

第4表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	+ 12 € E E E E E E E E E E E E E E E E E E	機器データ
4-481	CH ₂	-N_N_N-N_	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-482	CH ₃	N_N- N- N	MS m/z 552 (M+H) ⁺
4-483	CH ₂	-N N	MS m/z 539 (M+H) ⁺
4-484	O CH ₂	$-N N - N - CH_2$	MS m/z 598 (M+H) ⁺
4-485	CH ₂	•-N_N-_	MS m/z 579 (M+H) ⁺
4-486	CH ₂	-N_N-/	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-487	CH ₂	►N N- CH ₃ CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-488	CH ₂	-N_NCH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-489	CH ₂	-N_N_	MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-490	O CH₂ CH₃	- N_N-⟨	MS m/z 529 (M+H) ⁺
4-491	CH ₂	•−N N− CH ₃ CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-492	CH ₂	H ₃ C → CH ₃ → CH ₃ H ₃ C	MS m/z 588 (M+H) ⁺

第4表続き

化合物 番号	←A-R ³		機器データ
4-493	O CH₃	~N_N-N-)	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-494	O CH ₃		MS m/z 540 (M+H) ⁺
4-495	O CH₃	-N N	MS m/z 527 (M+H) ⁺
4-496	O CH₃	$-N N - N - CH_2$	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-497	O CH₃	-N_N-_	MS m/z 567 (M+H) ⁺
4-498	O CH₃	-N_N-	MS m/z 559 (M+H) ⁺
4-499	O CH₃	-NN-N-CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-500	CH ₃	►N N- CH ₃	MS m/z 548 (M+H) ⁺
4-501	CH ₃	-N_N-	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-502	O CH₃	- N_N-⟨	MS m/z 517 (M+H) ⁺
4-503	CH ₃	←N N CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-504	CH ₃	H ₃ C CH ₃ H ₃ C CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺

WO 03/104230 PCT/JP03/07200

第4表続き

		另一 女 机已	
化合物 番号	∙–A-R ³	•−R ²	機器データ
4-505	O CH ₃	-N_N-N-	MS m/z 572 (M+H) ⁺
4-506	CH ₃	N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-N-	MS m/z 552 (M+H) ⁺
4-507	CH ₃	-N N N N N	MS m/z 539 (M+H) ⁺
4-508	CH ₃	$\bullet - N \longrightarrow N \longrightarrow N \longrightarrow = CH_2$	MS m/z 598 (M+H) ⁺
4-509	CH ₃	•-N_N-_	MS m/z 579 (M+H) ⁺
4-510	CH ₃	•-N_N-	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-511	CH ₃	←N_N-\N-\CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-512	CH ₃	-N_N- CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-513	CH ₃		MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-514	O CH ₃	← N_N-	MS m/z 529 (M+H) ⁺
4-515	CH ₃	►N N CH ₃ CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-516	CH ₃	H ₃ C -CH ₃ -N -CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺

第4表続き

———— 化合物 番号	•–A-R ³	+ 12 m ≥	機器データ
4-517	O CH ₂	-N_N_>-N_	MS m/z 558 (M+H) ⁺
4-518	O CH ₂	-N_N_N	MS m/z 538 (M+H) ⁺
4-519	O CH ₂	-N $N = N$	MS m/z 525 (M+H) ⁺
4-520	CH ₂	$-N$ N $=CH_2$	MS m/z 584 (M+H) ⁺
4-521	O CH₂	- N_N-∕	MS m/z 565 (M+H) ⁺
4-522	CH ₂	-N_N-	MS m/z 557 (M+H) ⁺
4-523	CH ₂	⊷N_N-_N-_CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
4-524	O CH ₂	►N N- CH ₃	MS m/z 546 (M+H) ⁺
4-525	O CH₂	- N_N-	MS m/z 543 (M+H) ⁺
4-526	O CH ₂	- N_N-⟨	MS m/z 515 (M+H) ⁺
4-527	O CH ₂	-NNNNCH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-528	CH₂	H ₃ C CH ₃ -N N- H ₃ C CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺

 化合物		第4表続き ←R ²	——————— 機器データ
化合物 番号 	•–A-R ³	—	193 to 7 7
4-529	O CH ₃	-N_N_>-N_	MS m/z 586 (M+H) ⁺
4-530	O CH ₃	⊷N_N_N	MS m/z 566 (M+H) ⁺
4-531	O CH ₃	-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 553 (M+H) ⁺
4-532	O CH ₃	•-N_N-_N=CH ₂	MS m/z 612 (M+H) ⁺
4-533	O CH ₃	•-N_N-_	MS m/z 593 (M+H) ⁺
4-534	O CH ₃	-N_N-	MS m/z 585 (M+H) ⁺
4-535	O CH ₃	►N N N CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-536	O CH ₃	-NNN-N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
4-537	O CH ₃	-N_N-	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-538	O CH ₃	- -N_N-	MS m/z 543 (M+H) ⁺
4-539	O CH ₃	►NNNNCH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
4-540	O CH ₃	H ₃ C → CH ₃ → N → CH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺

WO 03/104230 PCT/JP03/07200

		第4表続き	
化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-541	O CH ₃	-N_N_N_N	MS m/z 588 (M+H) ⁺
4-542	O CH ₃	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
4-543	O CH ₃	-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 555 (M+H) ⁺
4-544	O CH ₃	•-N_N-\N-\=CH ₂	MS m/z 614 (M+H) ⁺
4-545	O CH ₃	•-N_N-_	MS m/z 595 (M+H) ⁺
4-546	O CH ₃	-N_N-	MS m/z 587 (M+H) ⁺
4-547	O CH ₃	►N N- N- CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-548	O CH ₃	-N_N_CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-549	O CH ₃	-N_N-	MS m/z 573 (M+H) ⁺
4-550	O CH ₃	-N_N-<	MS m/z 545 (M+H) ⁺
4-551	O CH ₃	-NN-V-CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-552	O CH ₃	$\begin{array}{c} H_3C \\ \longrightarrow CH_3 \\ \longleftarrow N \\ \longrightarrow H_3C \\ \end{array}$	MS m/z 604 (M+H) ⁺

————— 化合物 番号	⊷A-R ³	- 第4表続さ - R ²	機器データ
4-553	OCH ₃	-N_N_>-N_	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-554	O OCH₃		MS m/z 556 (M+H) ⁺
4-555	O OCH₃	-N N N N	MS m/z 543 (M+H) ⁺
4-556	O OCH3	-N_N-N-=CH ₂	₂ MS m/z 602 (M+H) ⁺
4-557	O OCH3	-N_N-_	MS m/z 583 (M+H) ⁺
4-558	O OCH3	•-N_N-	MS m/z 575 (M+H) ⁺
4-559	O OCH3	←N N CH ₃	MS m/z 578 (M+H) ⁺
4-560	OCH ₃	-N_N-√-N-CH ₃	MS m/z 564 (M+H) ⁺
4-561	OCH3	-N_N	MS m/z 561 (M+H) ⁺
4-562	O OCH₃	- N_N-	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-563	O OCH₃	►N N CH ₃	MS m/z 592 (M+H) ⁺
4-564	O OCH₃	H ₃ C → CH ₃ → N → CH ₃	MS m/z 592 (M+H) ⁺

———— 化合物 番号	•–A-R ³	第4表続き ←R ²	機器データ
4-565	O O OCH ₃	-N_N_>-N_)	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-566	OCH ₃	•-N_N-\\Sigma\N	MS m/z 584 (M+H) ⁺
4-567	O O O OCH3	-N N N N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
4-568	OCH3	N_N	₁₂ MS m/z 630 (M+H) ⁺
4-569	OCH ₃	•-N_N-_	MS m/z 611 (M+H) ⁺
4-570	OCH ₃	•-N_N-/	MS m/z 603 (M+H) ⁺
4-571	O O OCH₃	$\bullet \hspace{-0.05cm}-\hspace{-0.05cm} N \hspace{-0.05cm}-\hspace{-0.05cm} \hspace{-0.05cm} N \hspace{-0.05cm}-\hspace{-0.05cm} \hspace{-0.05cm} -$	MS m/z 606 (M+H) ⁺
4-572	O O OCH3	-N_NNCH ₃	MS m/z 592 (M+H) ⁺
4-573	OCH ₃	-N_N	MS m/z 589 (M+H) ⁺
4-574	OCH ₃	← N_N-	MS m/z 561 (M+H) ⁺
4-575	O O OCH3	►N N CH ₃	MS m/z 620 (M+H) ⁺
4-576	O O OCH3	H ₃ C CH ₃ H ₃ C	MS m/z 620 (M+H) ⁺

第4表続き

		男4衣統さ	
化合物 番号	←A-R ³	←R ²	機器データ
4-577		- NN_	MS m/z 595 (M+H) ⁺
4-578	٥٥٥	N-CH₃	MS m/z 624 (M+H) ⁺
4-579		►NNN-CH ₃ CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
4-580	j.	•-N_NN_	MS m/z 624 (M+H) ⁺
4-581	بار	-N_N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N	MS m/z 624 (M+H) ⁺
4-582		►N N CH ₃	MS m/z 624 (M+H) ⁺
4-583		•-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-584		←N N- CH ₃ CH ₃	MS m/z 626 (M+H) ⁺
4-585		►N_N _ CH ₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
4-586		←N N CH ₃	MS m/z 640 (M+H) ⁺
4-587		$ \begin{array}{c} -N \longrightarrow N \longrightarrow H_3C \\ \longrightarrow N \longrightarrow CH_3 \\ H_3C \end{array} $	MS m/z 640 (M+H) ⁺
4-588		←NN-CH ₃	MS m/z 610 (M+H) ⁺

		男 4 衣杌さ	
化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
4-589		- NN	MS m/z 609 (M+H) ⁺
4-590		PN_N N-CH ₃	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-591		►N N- CH ₃ CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
4-592		•-N_NN_	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-593		-N_N-\N	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-594		•-N_N- N_CH₃	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-595		•-N_N\N-\\	MS m/z 652 (M+H) ⁺
4-596		►N N N CH ₃ CH ₃	MS m/z 640 (M+H) ⁺
4-597		-N_NN-CH ₃	MS m/z 626 (M+H) ⁺
4-598		←N N − CH ₃ CH ₃	MS m/z 654 (M+H) ⁺
4-599		$ \begin{array}{c} \bullet - N \longrightarrow N \longrightarrow CH_3 \\ \longrightarrow - CH_3 \\ H_3C \end{array} $	MS m/z 654 (M+H) ⁺
4-600		←NN-CH ₃	MS m/z 624 (M+H) ⁺

化合物	←A-R ³	男 4 衣机 ≧ •─R ²	機器データ
番号 4-601	, F	← NN	MS m/z 613 (M+H) ⁺
4-602	F	•−N N− N-CH ₃	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-603	F	►N N- CH ₃ CH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
4-604	F	← N_NN	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-605	F	-N_N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-606	F	←N_N—NCH ₃	MS m/z 642 (M+H) ⁺
4-607	John F	•-N_NN	MS m/z 656 (M+H) ⁺
4-608	F	►N N- CH ₃ CH ₃	MS m/z 644 (M+H) ⁺
4-609	J _O CF ^F	-N_NCH ₃	MS m/z 630 (M+H) ⁺
4-610	J. F	►N CH ₃ CH ₃	MS m/z 658 (M+H) ⁺
4-611	F	-NNN-N-CH ₃ -CH ₃ H ₃ C	MS m/z 658 (M+H) ⁺
4-612	F	N_N(N-CH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺

		男 4 衣称 さ	
化合物 番号	←A-R ³	← R ²	機器データ
4-613	O CH ₃	- NN	MS m/z 609 (M+H) ⁺
4-614	CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-615	CH ₃	-N_NCH ₃ CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
4-616	O CH ₃	- N_N¬_N_	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-617	CH ₃	-N_N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-618	CH ₃	►N N CH ₃	MS m/z 638 (M+H) ⁺
4-619	CH ₃	-N_NN-	MS m/z 652 (M+H) ⁺
4-620	°CH₃	←N_N-\CH ₃ CH ₃	MS m/z 640 (M+H) ⁺
4-621	CH ₃	N_NN-CH ₃	MS m/z 626 (M+H) ⁺
4-622	O CH ₃	►N N CH ₃	MS m/z 654 (M+H) ⁺
4-623	CH ₃	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	MS m/z 654 (M+H) ⁺
4-624	CH ₃	←NN-CH ₃	MS m/z 624 (M+H) ⁺

第4表続き

		男4衣統己	
化合物 番号	•A-R ³	•–R ²	機器データ
4-625	O.CH ₃	-N-N-N-	MS m/z 533 (M+H) ⁺
4-626	O CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-627	O.CH ₃	►N N- CH ₃ CH ₃	MS m/z 522 (M+H) ⁺
4-628	O.CH ₃	•-N_NN_	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-629	O _{CH3}	-N_N-N	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-630	O.CH ₃	-N_N CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
4-631	O.CH₃	-N_N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-632	O ,⊢CH₃	←N_N-\CH ₃ CH ₃	MS m/z 564 (M+H) ⁺
4-633	O CH₃	•-N_NNCH ₃	MS m/z 550 (M+H) ⁺
4-634	O CH₃	←N N CH ₃	MS m/z 578 (M+H) ⁺
4-635	O CH ₃	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	MS m/z 578 (M+H) ⁺
4-636	O CH₃	►N N-CH ₃	MS m/z 548 (M+H) ⁺

第4表続き

		男 4 衣称 2	
化合物 番号	•–A-R ³	←R ²	機器データ
4-637	O O CH ₃	- N _N	MS m/z 547 (M+H) ⁺
4-638	O O CH ₃	•−N N− N-CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-639	O O CH₃	•-N_NCH ₃ CH ₃	MS m/z 536 (M+H) ⁺
4-640	O O CH ₃	- N_NN_	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-641	O CH ₃	-N_N-\N	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-642	O CH ₃	•-N_N-	MS m/z 576 (M+H) ⁺
4-643	O CH ₃	CH ₃ N−	MS m/z 590 (M+H) [†]
4-644	O CH ₃	•−N N− CH ₃ CH ₃	MS m/z 578 (M+H) ⁺
4-645	O CH ₃	←N N − CH ₃	MS m/z 564 (M+H) ⁺
4-646	O CH ₃	←N_NCH ₃	MS m/z 592 (M+H) ⁺
4-647	O O CH₃	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	MS m/z 592 (M+H) ⁺
4-648	O CH ₃	►NN-CH ₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺

第4表続き

化合物	•–A-R ³	# 42 m C	機器データ
番号			
4-649	°CH ₃	⊷ N	MS m/z 561 (M+H) ⁺
4-650	OCH ₃	•−N N− N−CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-651	O CH ₃	►N N CH ₃	MS m/z 550 (M+H) ⁺
4-652	O CH ₃	-N_NN	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-653	OCH3	-N_N-\N	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-654	OCH ₃	-N_N-_N	MS m/z 590 (M+H) ⁺
4-655	OCH ₃	CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-656	O CH ₃	←NN-\N-\CH ₃ CH ₃	MS m/z 592 (M+H) ⁺
4-657	O CH₃	•-N_NN-CH ₃	MS m/z 578 (M+H) ⁺
4-658	O CH ₃	←N_NN_CH ₃	MS m/z 606 (M+H) ⁺
4-659	O CH ₃	←N N − H ₃ C − CH ₃ − CH ₃ − CH ₃	MS m/z 606 (M+H) ⁺
4-660	O CH ₃	N_N(N-CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺

第4表続き

		男 4 衣称さ	
化合物 番号	←A-R ³	►R ²	機器データ
4-661	O CH ₃	- NN _	MS m/z 575 (M+H) ⁺
4-662	O CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-663	CH ₃	►N N CH ₃	MS m/z 564 (M+H) ⁺
4-664	O CH ₃	•-N_NN_	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-665	O CH ₃	-N_N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N-\N	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-666	OCH ₃	←N_N- N CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
4-667	OCH ₃	-N_N-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 618 (M+H) ⁺
4-668	O CH ₃	←N_NN_CH ₃	MS m/z 606 (M+H) ⁺
4-669	O CH ₃	←N_NN-CH ₃	MS m/z 592 (M+H) ⁺
4-670	O CH ₃	►N N- CH ₃ CH ₃	MS m/z 620 (M+H) ⁺
4-671	O CH ₃	$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$	MS m/z 620 (M+H) ⁺
4-672	CH ₃	←N N-CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺

			<u> </u>
化合物 番号	•A-R ³	•-R¹	機器データ
5-1		H	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-2		F F	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-3		.11.	MS m/z 481 (M+H) ⁺
5-4		HN-CH ₃	MS m/z 481 (M+H) ⁺
5-5		N CH ₃	MS m/z 455 (M+H) ⁺
5-6		N CH ₃	MS m/z 455 (M+H) ⁺
5-7		H ₃ C	MS m/z 481 (M+H) ⁺
5-8		HN-	MS m/z 481 (M+H) ⁺
5-9		N	MS m/z 525 (M+H) ⁺
5-10		CI CI	MS m/z 543 (M+H) ⁺
5-11		· H CI	MS m/z 523 (M+H) ⁺
5-12		F ₃ C	MS m/z 543 (M+H) ⁺

第5表続き

		おり衣机と	
 化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-13	O F	H F F	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-14	o F	H F F	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-15	o F		MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-16	F	HN-CH3	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-17	F	CH ₃	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-18		⊷N CH ₃	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-19	O F	H ₃ C	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-20	o F	HN-	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-21	o F	, K	MS m/z 579 (M+H) ⁺
5-22	o F	CI	MS m/z 597 (M+H) ⁺
5-23	o F	· H CI	MS m/z 577 (M+H) ⁺
5-24	P F	F ₃ C H	MS m/z 597 (M+H) ⁺

第5表続き

		おう衣献さ	
化合物 番号	•A-R ³	- R ¹	機器データ
5-25	O F F	, H F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-26	O F F	H F F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-27	o F	, H,	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-28	O F F	HN-CH ₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-29	O F F	N CH ₃	MS m/z 527 (M+H) ⁺
5-30	O F F	.Н СН ₃	MS m/z 527 (M+H) ⁺
5-31	O F F	H ₃ C	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-32	O F F	HN-	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-33	o F F	-H	MS m/z 597 (M+H) [†]
5-34	O F	CI	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-35	o F F	- N CI	MS m/z 595 (M+H) ⁺
5-36	o F F	F ₃ C H	MS m/z 615 (M+H) ⁺

第5表続き

———— 化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-37	ال	H F	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-38		H F F	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-39	j.	, H, C	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-40		HN-CH3	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-41		HNCH ₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
5-42		N CH ₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
5-43		H ₃ C	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-44		HN-	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-45		-11-	MS m/z 575 (M+H) ⁺
5-46		CI	MS m/z 593 (M+H) ⁺
5-47		· N CI	MS m/z 573 (M+H) ⁺
5-48		F ₃ C	MS m/z 593 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-49	O CH ₃	+ H F	MS m/z 485 (M+H) ⁺
5-50	CH ₃	H F F	MS m/z 485 (M+H) ⁺
5-51	CH ₃	, H, C	MS m/z 455 (M+H) ⁺
5-52	CH ₃	HN-CH ₃	MS m/z 455 (M+H) ⁺
5-53	CH ₃	H CH ₃	MS m/z 429 (M+H) ⁺
5-54	CH ₃	⊷N CH ₃	MS m/z 429 (M+H) ⁺
5-55	CH ₃	H ₃ C	MS m/z 455 (M+H) ⁺
5-56	CH ₃	HN-	MS m/z 455 (M+H) ⁺
5-57	CH ₃	- N	MS m/z 499 (M+H) ⁺
5-58	CH ₃	CI CI	MS m/z 517 (M+H) ⁺
5-59	CH ₃	-N CI	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-60	CH ₃	F ₃ C H N	MS m/z 517 (M+H) ⁺

第5表続き

———— 化合物 番号	•–A-R ³	+R ¹	機器データ
5-61	CH ₃	, H F	MS m/z 513 (M+H) ⁺
5-62	CH ₃	H F F	MS m/z 513 (M+H) ⁺
5-63	CH ₃		MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-64	CH ₃	HN-CH ₃	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-65	O CH ₃	H N CH ₃	MS m/z 457 (M+H) ⁺
5-66	CH ₃	N CH ₃	MS m/z 457 (M+H) ⁺
5-67	O CH ₃ CH ₃	H ₃ C	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-68	CH₃	HN-	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-69	CH ₃	- N	MS m/z 527 (M+H) ⁺
5-70	CH ₃	CI CI	MS m/z 545 (M+H) ⁺
5-71	CH ₃	-N CI	MS m/z 525 (M+H) ⁺
5-72	CH ₃	F ₃ C H N	MS m/z 545 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物	A-R ³	+R ¹	機器データ
番号			
5-73	O •\$-CH₃ O	- H F	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-74	O S−CH ₃ O	FF	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-75	O S-CH₃ O	, H.	MS m/z 491 (M+H) ⁺
5-76	O S−CH ₃ O	HN-CH3	MS m/z 491 (M+H) ⁺
5-77	O UI S−CH ₃	CH ₃	MS m/z 465 (M+H) ⁺
5-78	O S−CH ₃ O	-N CH ₃	MS m/z 465 (M+H) ⁺
5-79	O S−CH ₃	H ₃ C	MS m/z 491 (M+H) ⁺
5-80	O S−CH ₃ O	HN-	MS m/z 491 (M+H) ⁺
5-81	O S−CH ₃ O	- N	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-82	O ≕S−CH ₃ O	CI CI	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-83	O S−CH ₃	- H CI	MS m/z 533 (M+H) ⁺
5-84	O SCH ₃ O	F ₃ C H	MS m/z 553 (M+H) ⁺

第5表続き

———— 化合物 番号	•–A-R ³	•-R ¹	機器データ
5-85	•-\$, H F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-86	•-\$-	HFFF	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-87	•-\$		MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-88	•-\$	HN-CH3	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-89	•\$	CH ₃	MS m/z 527 (M+H) ⁺
5-90	\$	N CH ₃	MS m/z 527 (M+H) ⁺
5-91		H ₃ C	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-92	•-\$-	ĤN−	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-93	•		MS m/z 597 (M+H) ⁺
5-94	•-\$-	CI CI	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-95	•	· N CI	MS m/z 595 (M+H) ⁺
5-96	-\$- -\$- O	F ₃ C	MS m/z 615 (M+H) ⁺

第5表続き

		- あり衣献と 	
化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-97		, H , CI	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-98		H CH ₃ CH ₃	MS m/z 495 (M+H) ⁺
5-99		- N	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-100		H CF3	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-101		HFCF3	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-102		HF_CF ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-103		, N , F	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-104		, H	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-105		F ₃ C F	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-106		F ₃ C	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-107		H CI CI	MS m/z 557 (M+H) ⁺
5-108		CI H	MS m/z 527 (M+H) ⁺

第5表続き

———— 化合物 番号	←A-R ³	•-R¹	機器データ
5-109	O F	H CH3	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-110	O F	N CH ₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-111	O F	CI N CF ₃	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-112	O F	, H Si s	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-113	F	H CF3	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-114	O F	L F CF3	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-115	O F	, H F	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-116	P F	, H , F	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-117	o F	F ₃ C F	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-118	o F	F ₃ C F	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-119	o F	HN CI	MS m/z 611 (M+H) ⁺
5-120	O F	CI H F	MS m/z 581 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-121	o F	, H CI	MS m/z 581 (M+H) ⁺
5-122	F	N CH ₃ CH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-123	O F	L N CI	MS m/z 581 (M+H) ⁺
5-124	O F	F CF ₃	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-125	O F	FCF ₃	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-126	O F	. H CF3	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-127	O F	JH F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-128	O F	, N , F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-129	O F	F ₃ C F	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-130	F	F ₃ C F	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-131	O F F	H CI CI	MS m/z 629 (M+H) ⁺
5-132	O F F	CI H F	MS m/z 599 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	►A-R ³	- R¹	機器データ
5-133		, H , C _I	MS m/z 559 (M+H) ⁺
5-134		H CH ₃ CH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
5-135		H	MS m/z 559 (M+H) ⁺
5-136		F CF ₃	MS m/z 611 (M+H) ⁺
5-137	.i.O	CF ₃	MS m/z 611 (M+H) ⁺
5-138		HFCF3	MS m/z 611 (M+H) ⁺
5-139		F	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-140		H	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-141	.i.	F ₃ C F	MS m/z 611 (M+H) ⁺
5-142		F ₃ C H	MS m/z 611 (M+H) ⁺
5-143		H CI	MS m/z 607 (M+H) ⁺
5-144		CI H N	MS m/z 577 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	►R ¹	機器データ
5-145	CH ₃	H CH ₃	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-146	CH ₃	N CH₃	MS m/z 469 (M+H) ⁺
5-147	CH ₃	CI H CF ₃	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-148	CH ₃	H F C F 3	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-149	CH ₃	HFCF3	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-150	CH ₃	H CF3	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-151	CH ₃	, H ,	MS m/z 485 (M+H) ⁺
5-152	CH ₃	, N	MS m/z 485 (M+H) ⁺
5-153	CH ₃	F ₃ C F	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-154	CH ₃	F ₃ C F	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-155	CH ₃	H CI	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-156	° CH₃	CI F	MS m/z 501 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	⊷A-R ³	- R ¹	機器データ
5-157	O CH₃	, H , C _C I	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-158	O CH ₃	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-159	CH₃ O CH₃	, N	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-160	O CH ₃	CF ₃	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-161	CH ₃	FCF ₃	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-162	CH ₃	HFCF3	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-163	O CH ₃		MS m/z 513 (M+H) ⁺
5-164	CH ₃	H F	MS m/z 513 (M+H) ⁺
5-165	O CH ₃	F ₃ C F	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-166	CH ₃ CH ₃	F ₃ C H	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-167	CH ₃	CI CI	MS m/z 529 (M+H) ⁺
5-168	CH ₃	CI HX	MS m/z 529 (M+H) ⁺

第5表続き

———— 化合物 番号	←A-R ³	-R ¹	機器データ
5-169	O S−CH ₃	, H , CI	MS m/z 519 (M+H) ⁺
5-170	O S−CH ₃	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
5-171	O S−CH₃ Ö	L K	MS m/z 519 (M+H) ⁺
5-172	O S−CH ₃	L CF3	MS m/z 571 (M+H) ⁺
5-173	O S−CH ₃	HFCF3	MS m/z 571 (M+H) ⁺
5-174	O S−CH ₃	CF ₃	MS m/z 571 (M+H) ⁺
5-175	O •S-CH₃ Ö	H F F	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-176	O •\$CH ₃ O	, N	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-177	O •—\$−CH ₃ O	F ₃ C F	MS m/z 571 (M+H) ⁺
5-178	O \$CH₃ O	F ₃ C F	MS m/z 571 (M+H) ⁺
5-179	O S−CH ₃ O	- N CI	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-180	O S−CH ₃ O	CI H N F	MS m/z 537 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-181	o=#=0	H	MS m/z 581 (M+H) ⁺
5-182	•-\$	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-183	•-\$	H	MS m/z 581 (M+H) ⁺
5-184	•-\$ -\$ 0	F CF ₃	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-185		FFCF ₃	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-186		CF ₃	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-187	O = S = O	, N ,	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-188	•-\$, H	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-189	•-\$-	F ₃ C F	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-190	0= 0= 0= 0=	F ₃ C H	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-191	_	H CI	MS m/z 629 (M+H) ⁺
5-192	0=w=0 0=w=0	CI N F	MS m/z 599 (M+H) ⁺

第5表続き

————— 化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-193	\sim	, H F	MS m/z 539 (M+H) ⁺
5-194	\sim	H F F	MS m/z 539 (M+H) ⁺
5-195	\sim		MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-196	\sim	HN-CH3	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-197	\sim	CH ₃	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-198	\sim	N CH ₃	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-199	\sim	H ₃ C	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-200	\sim	HN-	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-201	\sim		MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-202	\sim	CI	MS m/z 571 (M+H) ⁺
5-203	\sim	, N CI	MS m/z 551 (M+H) ⁺
5-204	\sim	F ₃ C H	MS m/z 571 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物 番号	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-205		H F	MS m/z 533 (M+H) ⁺
5-206		H F F	MS m/z 533 (M+H) ⁺
5-207			MS m/z 503 (M+H) ⁺
5-208		HN-CH3	MS m/z 503 (M+H) ⁺
5-209		CH ₃	MS m/z 477 (M+H) ⁺
5-210		M CH ₃	MS m/z 477 (M+H) ⁺
5-211		H ₃ C	MS m/z 503 (M+H) ⁺
5-212		HN-	MS m/z 503 (M+H) ⁺
5-213	\sim		MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-214		CI	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-215		- H	MS m/z 545 (M+H) ⁺
5-216		F ₃ C H	MS m/z 565 (M+H) ⁺

第5表続き

————— 化合物 番号	•–A-R ³	-R ¹	機器データ
5-217	CI	, H F	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-218	CI	H	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-219	CI		MS m/z 537 (M+H) ⁺
5-220	CI	HN-CH3	MS m/z 537 (M+H) ⁺
5-221	CI	CH ₃	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-222	CI	⊷N CH ₃	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-223	CI	H ₃ C	MS m/z 537 (M+H) ⁺
5-224	CI	HN-	MS m/z 537 (M+H) ⁺
5-225	CI		MS m/z 581 (M+H) ⁺
5-226	CI	CI CI	MS m/z 599 (M+H) ⁺
5-227	CI	- H	MS m/z 579 (M+H) ⁺
5-228	CI	F ₃ C H	MS m/z 599 (M+H) ⁺

第5表続き_____

化合物 番号	- -A-R ³	←R ¹	機器データ
5-229	F	H F F	MS m/z 551 (M+H) ⁺
5-230	←	H F F	MS m/z 551 (M+H) ⁺
5-231	F		MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-232	F	HN-CH3	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-233	F	$ \begin{array}{c} H \\ CH_3 \end{array} $	MS m/z 495 (M+H) ⁺
5-234	F	^H	MS m/z 495 (M+H) ⁺
5-235	F	H ₃ C	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-236	F	HN-	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-237	F		MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-238	F	CI CI	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-239	F	· N CI	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-240	F	F ₃ C	MS m/z 583 (M+H) ⁺

第5表続き

———— 化合物 番号	•–A-R ³	-R ¹	機器データ
5-241	✓∕∕CH ₃	, H F	MS m/z 499 (M+H) [†]
5-242	✓∕∕CH ₃	H F F	MS m/z 499 (M+H) ⁺
5-243	CH ₃		MS m/z 469 (M+H) ⁺
5-244	CH ₃	HN-CH3	MS m/z 469 (M+H) ⁺
5-245	∙∕∕CH ₃	CH ₃	MS m/z 443 (M+H) ⁺
5-246	CH ₃	-N	MS m/z 443 (M+H) ⁺
5-247	CH ₃	H ₃ C	MS m/z 469 (M+H) ⁺
5-248	✓∕∕CH ₃	HN-	MS m/z 469 (M+H) ⁺
5-249	✓∕∕CH ₃		MS m/z 513 (M+H) ⁺
5-250	✓∕CH ₃	CI CI	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-251	CH ₃	, H CI	MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-252	ÇH₃	F ₃ C	MS m/z 531 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物 番号	∙-A-R ³	- R¹	機器データ
5-253	✓CH ₃	, N ,	MS m/z 471 (M+H) ⁺
5-254	CH ₃	H F F	MS m/z 471 (M+H) ⁺
5-255	✓CH ₃	, K , O	MS m/z 441 (M+H) ⁺
5-256	CH ₃	HN-CH3	MS m/z 441 (M+H) ⁺
5-257	CH ₃	CH ₃	MS m/z 415 (M+H) ⁺
5-258	CH ₃	►N CH ₃	MS m/z 415 (M+H) ⁺
5-259	•∕CH₃	H ₃ C	MS m/z 441 (M+H) ⁺
5-260	•∕CH ₃	HN-	MS m/z 441 (M+H) ⁺
5-261	•∕CH₃		MS m/z 485 (M+H) ⁺
5-262	∙∕CH ₃	CI CI	MS m/z 503 (M+H) ⁺
5-263	✓CH ₃	-N CI	MS m/z 483 (M+H) ⁺
5-264	CH₃	F ₃ C	MS m/z 503 (M+H) ⁺

第5表続き

————— 化合物 番号	←A-R ³	第3数称と ←R ¹	機器データ
5-265	$\widehat{}$, H	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-266	$\widehat{}$	H F F	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-267	$\widehat{}$		MS m/z 467 (M+H) ⁺
5-268	$\widehat{}$	HN-CH ₃	MS m/z 467 (M+H) ⁺
5-269	$\widehat{}$	CH ₃	MS m/z 441 (M+H) ⁺
5-270	$\widehat{}$	N CH ₃	MS m/z 441 (M+H) ⁺
5-271	$\widehat{}$	H ₃ C	MS m/z 467 (M+H) ⁺
5-272	$\widehat{}$	HN-	MS m/z 467 (M+H) ⁺
5-273	$\checkmark \bigvee$		MS m/z 511 (M+H) ⁺
5-274	$\widehat{}$	CI	MS m/z 529 (M+H) ⁺
5-275	$\widehat{}$	-N-CI	MS m/z 509 (M+H) ⁺
5-276	$\widehat{}$	F ₃ C H N	MS m/z 529 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	•—A-R ³	+ R ¹	機器データ
5-277	CN	, H ,	MS m/z 558 (M+H) ⁺
5-278	CN	H	MS m/z 558 (M+H) ⁺
5-279	CN	, H	MS m/z 528 (M+H) ⁺
5-280	CN	HN-CH ₃	MS m/z 528 (M+H) ⁺
5-281	CN	H N CH ₃	MS m/z 502 (M+H) ⁺
5-282	CN	MCH ₃	MS m/z 502 (M+H) ⁺
5-283	CN	H ₃ C	MS m/z 528 (M+H) ⁺
5-284	CN	HN-	MS m/z 528 (M+H) ⁺
5-285	CN	-N-C	MS m/z 572 (M+H) ⁺
5-286	CN	CI CI	MS m/z 590 (M+H) ⁺
5-287	CN	· H CI	MS m/z 570 (M+H) ⁺
5-288	CN	F ₃ C H	MS m/z 590 (M+H) ⁺

第5表続き

———— 化合物 番号	►-A-R ³	- 第3 衣献と - R ¹	機器データ
5-289	\sim	, H Co	MS m/z 537 (M+H) ⁺
5-290	\sim	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 523 (M+H) ⁺
5-291	\sim	L N CI	MS m/z 537 (M+H) ⁺
5-292		F CF ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
5-293	\sim	H CF ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
5-294	\sim	CF ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
5-295	\sim	, N , F	MS m/z 539 (M+H) ⁺
5-296	\sim	H	MS m/z 539 (M+H) ⁺
5-297	$\widehat{}$	F ₃ C F	MS m/z 589 (M+H) ⁺
5-298	\sim	F ₃ C H	MS m/z 589 (M+H) ⁺
5-299	\sim	H CI	MS m/z 585 (M+H) ⁺
5-300	\sim	CI H H F	MS m/z 585 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	•-R¹	機器データ
5-301		H CI	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-302		H CH ₃ CH ₃	MS m/z 517 (M+H) ⁺
5-303		, H CE	MS m/z 531 (M+H) ⁺
5-304	\sim	H CF3	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-305	\sim	F CF ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-306		HF CF3	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-307		, N ,	MS m/z 533 (M+H) ⁺
5-308		, H	MS m/z 533 (M+H) ⁺
5-309		F ₃ C F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-310		F ₃ C F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-311	\sim	, H CI	MS m/z 579 (M+H) ⁺
5-312		, N F	MS m/z 549(M+H) ⁺

第5表続き

————— 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ¹	機器データ
5-313	CI	, H Co	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-314	CI	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 551 (M+H) ⁺
5-315	CI	, N CI	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-316	CI	H CF3	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-317	CI	H CF ₃	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-318	CI	CF ₃	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-319	CI	, N E	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-320	CI	H	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-321	CI	F ₃ C F	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-322	CI	F ₃ C	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-323	CI	H CI	MS m/z 613 (M+H) ⁺
5-324	CI	CI H	MS m/z 583 (M+H) ⁺

第5表続き

—————— 化合物 番号	←A-R ³	→R ¹	機器データ
5-325	~ ○ F	, H Col	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-326	~ C _F	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-327	~ C F	CI CI	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-328		H CF3	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-329	F	CF ₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-330	~ C _F	HFCF3	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-331	· C	, H	MS m/z 551 (M+H) ⁺
5-332	~ C F	, H	MS m/z 551 (M+H) ⁺
5-333	F	F ₃ C F	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-334	~○ _F	Fac	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-335	· C	CI	MS m/z 597 (M+H) ⁺
5-336	F	CI H N F	MS m/z 567 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	R ¹	機器データ
5-337	✓∕∕CH ₃	, H Co	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-338	CH ₃	CH ₃ CH ₃	M\$ m/z 483 (M+H) ⁺
5-339	CH ₃	, N CI	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-340	✓∕CH ₃	F CF ₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-341	~ CH₃	HFCF3	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-342	•/	CF ₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-343	CH ₃	H F F	MS m/z 499 (M+H) ⁺
5-344	CH ₃	H	MS m/z 499 (M+H) ⁺
5-345	✓∕CH ₃	F ₃ C F	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-346	CH ₃	F ₃ C H	MS m/z 549 (M+H) ⁺
5-347	CH ₃	H CI	MS m/z 545 (M+H) ⁺
5-348	✓∕CH ₃	CI H N F	MS m/z 515 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	•-R ¹	機器データ
5-349	∙∕^CH ₃	H CI	MS m/z 469 (M+H) ⁺
5-350	✓CH ₃	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 455 (M+H) ⁺
5-351	✓CH ₃	, K	MS m/z 469 (M+H) ⁺
5-352	► CH ₃	H CF3	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-353	∙∕CH ₃	FCF ₃	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-354	✓ CH ₃	H CF3	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-355	CH ₃	, H F F	MS m/z 471 (M+H) ⁺
5-356	✓CH ₃	- K	MS m/z 471 (M+H) ⁺
5-357	✓CH ₃	F ₃ C F	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-358	∙∕CH ₃	F ₃ C F	MS m/z 521 (M+H) ⁺
5-359	•∕CH₃	L CI	MS m/z 517 (M+H) ⁺
5-360	•∕CH ₃	CI H N	MS m/z 487 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物 番号	←A-R ³	•-R ¹	機器データ
5-361	$\widehat{}$. N. Co	MS m/z 495 (M+H) ⁺
5-362	$\checkmark \bigvee$	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 481 (M+H) ⁺
5-363	$\widehat{}$, N CI	MS m/z 495 (M+H) ⁺
5-364	\sim	H CF3	MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-365	$\widehat{}$	H CF3	MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-366	\sim	CF ₃	MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-367	$\checkmark \bigvee$	H F	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-368	\sim	, H	MS m/z 497 (M+H) ⁺
5-369	$\checkmark \bigvee$	F ₃ C F	MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-370	$\widehat{}$	F ₃ C H	MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-371	$\checkmark \bigvee$	H CI	MS m/z 543 (M+H) ⁺
5-372	$\checkmark \bigvee$	CI H H F	MS m/z 513 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	+ R ¹	機器データ
5-373	CN	H	MS m/z 556 (M+H) ⁺
5-374	CN	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 542 (M+H) ⁺
5-375	CN	CI H	MS m/z 556 (M+H) ⁺
5-376	CN	F CF ₃	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-377	CN	H CF ₃	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-378	CN	H CF3	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-379	CN	, N F	MS m/z 558 (M+H) ⁺
5-380	CN	, H, C	MS m/z 558 (M+H) ⁺
5-381	CN	F ₃ C F	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-382	CN	F ₃ C H	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-383	CN	H CI	MS m/z 604 (M+H) ⁺
5-384	CN	CI	MS m/z 574 (M+H) ⁺

第5表続き

		第 3 衣 桃 C	
化合物 番号	∙-A-R ³	•-R ¹	機器データ
5-385	O F	, N F	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-386	F	H N	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-387	•-\$-	H F F	MS m/z 583 (M+H) ⁺
5-388	•	L CI CI	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-389	•-\$	H	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-390 ⁻	•- <u>\$</u> -	_N————сн ₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
5-391	•-s	H F F	MS m/z 584 (M+H) ⁺
5-392	O \$	H	MS m/z 597 (M+H) ⁺
5-393	o O H₃C	H	MS m/z 597 (M+H) ⁺
5-394	O CH ₃ CH ₃ CH ₃	F	MS m/z 543 (M+H) ⁺
5-395	•─H	F	MS m/z 443 (M+H) ⁺
5-396	O ⊷S⊸CD→OCH₃ Ö	, N F	MS m/z 613 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物	•–A-R ³	- 男3衣称2 - R ¹	機器データ
番号 			
5-397	⊷s—CI	H	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-398	o s	H	MS m/z 633 (M+H) ⁺
5-399	O S O N	HFFF	MS m/z 634 (M+H) ⁺
5-400	• S.—←F	H	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-401	S	, N F F	MS m/z 597 (M+H) ⁺
5-402	H₃C O ⊷S O O CH₃	, N F	MS m/z 625 (M+H) ⁺
5-403	H³c O ⊷s O	, N F	MS m/z 651 (M+H) ⁺
5-404	CI O ⊷Ş- O	H F F	MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-405	•-s	, N F	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-406	O N	HFFF	MS m/z 628 (M+H) ⁺
5-407	o O₂N O₂S OCI	H F F	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-408	O S CI	, N F	MS m/z 651 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	⊷R ¹	機器データ
5-409	•-S- Ö F₃C	H F F	MS m/z 651 (M+H) ⁺
5-410		H	MS m/z 628 (M+H) ⁺
5-411		HFFF	MS m/z 628 (M+H) ⁺
5-412	• s s	, N F F	MS m/z 589 (M+H) ⁺
5-413	•	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 543 (M+H) ⁺
5-414	- \$-	N OH	MS m/z 591 (M+H) ⁺ ,
5-415	•	N CH₃ OH	MS m/z 515 (M+H) ⁺
5-416	•	HF	MS m/z 599 (M+H) ⁺
5-417	- <u>\$</u>	, N F F	MS m/z 641 (M+H) ⁺
5-418	н₃cŏ₂ć o ⊷s⊢ o	- N_N	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-419	O •–S–_CH₃ Ö	F	MS m/z 563 (M+H) ⁺
5-420		, H F F	MS m/z 563 (M+H) ⁺

第5表続き

		おり私物と	
化合物 番号	←A-R ³	•−R¹	機器データ
5-421	O O O HO₂C	, N F F	MS m/z 627 (M+H) ⁺
5-422	•-s- ONC	, N F F	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-423	•	HN-	MS m/z 539 (M+H) ⁺
5-424	•-\$-	H CI CI	MS m/z 649 (M+H) ⁺
5-425	\$	HO,	MS m/z 555 (M+H) ⁺
5-426	•-\$ 	CI CI	MS m/z 579 (M+H) ⁺
5-427	•-s-CI	HFF	MS m/z 617 (M+H) ⁺
5-428	•- \$- \	H F F	MS m/z 651 (M+H) ⁺
5-429	•-\$-	OH	MS m/z 577 (M+H) ⁺
5-430	•	, N F	MS m/z 601 (M+H) ⁺
5-431	O S CH₂	H F F	MS m/z 533 (M+H) ⁺
5-432	O S O F	HFF	MS m/z 619 (M+H) ⁺

第5表続き

 化合物 番号	←A-R ³	-R ¹	機器データ
5-433	•s-	H N CH ₃	MS m/z 499 (M+H) ⁺
5-434	•-\$	√N ← CH ₃	MS m/z 513 (M+H) ⁺
5-435	•-\$-	CH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
5-436	•-\$	CH ₃	MS m/z 579 (M+H) ⁺
5-437	O ⊷S∹ O CH ₂	H CI	MS m/z 565 (M+H) ⁺
5-438	•	H ₃ CO OCH ₃	MS m/z 607 (M+H) ⁺
5-439	O ⊷S O =CH ₂	HFFF	MS m/z 547 (M+H) ⁺
5-440 _,	O ⊷ÿ O =CH ₂	CI CI	MS m/z 579 (M+H) ⁺
5-441	•	H ₃ CH ₂ CO ₂ C	MS m/z 611 (M+H) ⁺
5-442	•-\$-	CH₃ OCH₃	MS m/z 543 (M+H) ⁺
5-443	O ⊷S O CH ₃	HFFF	MS m/z 535 (M+H) ⁺
5-444	O ⊷Š- Ö −CH₃	HFFF	MS m/z 549 (M+H) ⁺

第5表続き

		710 24910	
化合物 番号 ———————————————————————————————————	←A-R ³	←R ¹	機器データ
5-445	O ►S O CH₃	CI	MS m/z 567 (M+H) ⁺
5-446	°S O CH₃	CITCI	MS m/z 581 (M+H) ⁺
5-447	•	H ₃ CH ₂ CO ₂ C	MS m/z 597 (M+H) ⁺
5-448	· • s ← S		MS m/z 541 (M+H) ⁺
5-449	•-\$-	, N CI	MS m/z 615 (M+H) ⁺
5-450	•- <u>\$</u> -	HO ₂ C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
5-451	•	CO ₂ CH ₂ CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
5-452	•- <u>\$</u> -	N CO ₂ CH ₂ CH ₃	MS m/z 571 (M+H) ⁺
5-453	- s OCI	HN-	MS m/z 588 (M+H) ⁺
5-454	•- <u>\$</u> -	H ₂ NOC	MS m/z 582 (M+H) ⁺
5-455	•- \$- \$-	N _{CO2} H	MS m/z 529 (M+H) ⁺
5-456	•	H N CO₂H	MS m/z 543 (M+H) ⁺

第5表続き

化合物 番号	←A-R ³	+R ¹	機器データ
5-457	O ►S− O NH	H F F	MS m/z 608 (M+H) ⁺
5-458	O S−NH CO2H	H F F	MS m/z 621 (M+H) ⁺

化合物 番号	•–A-R ³	←R ¹	機器データ
6-1	P C	H F	MS m/z 594 (M+H) ⁺
6-2	· F	F	MS m/z 594 (M+H) ⁺
6-3		N CH ₃	MS m/z 538 (M+H) ⁺
6-4	F F		MS m/z 612 (M+H) ⁺
6-5	E E	, N F F	MS m/z 612 (M+H) ⁺
6-6		N CH ₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
6-7	- s - S	HFFF	MS m/z 612 (M+H) ⁺
6-8	•- s-	HN-	MS m/z 582 (M+H) ⁺
6-9	•—Н	H	MS m/z 472 (M+H) ⁺
6-10	•-\$-	, N E	MS m/z 644 (M+H) ⁺
6-11	•		MS m/z 628 (M+H) ⁺
6-12	F	CI CI	MS m/z 678 (M+H) ⁺

第6表続き

 化合物 番号	← A-R ³	- R ¹	機器データ
6-13	•	HFFF	MS m/z 646 (M+H) ⁺
6-14	o ⊷	H CI CI	MS m/z 608 (M+H) ⁺
6-15	•-\$-	H N CH ₃	MS m/z 528 (M+H) ⁺
6-16	•-s Ö	H N CH₃ CH₃	MS m/z 542 (M+H) ⁺
6-17	• <u>\$</u>	, N F F	MS m/z 576 (M+H) ⁺ .
6-18	O •–Š– Ö CH₂	, H F F	MS m/z 562 (M+H) ⁺
6-19	O ►S O CH ₂	CI CI	MS m/z 594 (M+H) ⁺
6-20	•	H ₃ CO OCH ₃	MS m/z 636 (M+H) ⁺
6-21	⊷ н	, N CI	MS m/z 504 (M+H) ⁺
6-22	O S−S− CH ₂	, N F	MS m/z 576 (M+H) ⁺
6-23	O ►S- O =CH ₂	LCI CI	MS m/z 608 (M+H) ⁺
6-24	•-s	CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺

第6表続き

————— 化合物 番号	►A-R ³	←R ¹	機器データ
6-25	O ►S O CH ₃	, N F	MS m/z 564 (M+H) ⁺
6-26	O ►S- CH ₃	F F	MS m/z 578 (M+H) ⁺
6-27	O ►S Ö CH₃	CI	MS m/z 596 (M+H) ⁺
6-28	O ►S- O CH₃	CI CI	MS m/z 610 (M+H) ⁺
6-29	•-\$-	, N CI	MS m/z 644 (M+H) ⁺
6-30	O CH ₃ CH ₃	CI CI	MS m/z 618 (M+H) ⁺
6-31	CO₂H	CI CI	MS m/z 562 (M+H) ⁺
6-32	CI	H F F	MS m/z 596 (M+H) ⁺
6-33	CI	CI	MS m/z 628 (M+H) ⁺

第6表続き

		71. 0 24.77	
化合物 番号	←A-R ³	-R ¹	機器データ
6-34		CI CI	MS m/z 653 (M+H) ⁺
6-35	N-CH ₃	CITCI	MS m/z 613 (M+H) ⁺
6-36	O NH₂	CITCI	MS m/z 599 (M+H) ⁺
6-37	N-CH ₃	CI	MS m/z 627 (M+H) ⁺

化合物 番号	•—A-R ³	•−R¹	機器データ
7-1	•	H F F	MS m/z 597 (M+H) ⁺

			⇒ Ris
化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-1	-H CI	←N CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-2	H CI	CH₃ ⊷N H₃C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-3	- N CI	-N H₃C	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-4	H CI	←N H ₃ C	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-5	H CI	←N OH	MS m/z 591 (M+H) ⁺
8-6	-N CI	⊷N CH₃ OH	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-7	H CI	•-N N-CH₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-8	, H CI	- N HO	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-9	- H CI	← N_N-	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-10	- H CI	►N CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-11	H CI	- NOH	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-12	H CI CI	ÇH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺

		一	
化合物 番号	←R ¹	← R ¹⁰	機器データ
8-13	H CI CI	←N CH ₃	MS m/z 613 (M+H) ⁺
8-14	H CI	ČH₃ •−N H₃Ç	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-15	H CI CI	← N	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-16	H CI CI	H ₃ C •−N	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-17	, N CI	H₃Ć •–N_OH	MS m/z 605 (M+H) ⁺
8-18	The column of th	►N OH	MS m/z 589 (M+H) ⁺
8-19	H	OH •-N_N-(CH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
8-20	N CI	← N	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-21	The City of Ci	HO HO HO	MS m/z 678 (M+H) ⁺
8-22	The Ci	CH₃ ►N	MS m/z 613 (M+H) ⁺
8-23	H CI CI	•-NOH	MS m/z 601 (M+H) ⁺
8-24	H CI CI	ÇH₃ N	MS m/z 613 (M+H) ⁺

第8表続き

		ある	
化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-25	H CI	←N CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-26	H CI CI	ČH₃ ⊷N H₃C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-27	H CI CI	- N	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-28	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-29	N CI	H₃Ć ←NOH	MS m/z 591 (M+H) ⁺
8-30	-H CI	OH −CH ₃ OH	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-31	-H CI CI	-N_N-0 CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-32	-H CI CI	- N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-33	- H CI CI	←N_N-_	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-34	- H CI CI	←N CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-35	, N CI CI	← NOH	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-36	H CI CI	ÇH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺

第8表続き

 化合物 番号	•-R ¹	-R ¹⁰	機器データ
8-37	-H F	←N CH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
8-38	H F	CH₃	MS m/z 537 (M+H) ⁺
8-39	H F -	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-40	H F	←N H ₃ C	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-41	-N F	← N_OH	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-42	-H F	OH CH₃ OH	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-43	H F	•-N_N-(CH ₃	MS m/z 582 (M+H) ⁺
8-44	, N	← N	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-45	H F	►N_N-\\	MS m/z 632 (M+H) ⁺
8-46	H F	CH₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
8-47	, N , F	- NOH	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-48	F F	ÇH₃ N	MS m/z 567 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	←R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-49	, H S	CH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
8-50	, H	ČH₃ ⊷N∑	MS m/z 537 (M+H) ⁺
8-51		H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-52	, N F	-N H₃C	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-53	, N E	•-N_OH	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-54	, H	OH −CH ₃ •-N OH	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-55		⊷N N-∜CH ₃	MS m/z 582 (M+H) ⁺
8-56	, N ,	•-N	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-57	, H F F	⊷N N →	MS m/z 632 (M+H) ⁺
8-58	, H	←N CH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
8-59	, H	•-NOH	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-60	F F	ÇH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	- -R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-61	H C	←N CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-62	, H Sci	ČH₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-63	, H CI	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-64	T CI	►N H ₃ C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-65	, H CI	•-N_OH	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-66	, N , CI	►N CH ₃	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-67	F CI	⊷N N-∜CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
8-68	, N S	← N	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-69	F CI	►N N-\	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-70	F CI	←N CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-71	, N CI	← NOH	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-72	H CI	ÇH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	•-R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-73	- H - F	CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-74	, H , F	°CH₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-75	H CI F	H ₃ C ←N	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-76	H CI	H ₃ C ►N H ₃ C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-77	H Si F	•−N_OH	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-78	, H	OH −CH ₃ OH	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-79	, H	⊷N N-CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
8-80	, H	•-N	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-81	, H, CI F	⊷N_N-	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-82	N CI F	CH₃ ←N	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-83	H CI F	•-NOH	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-84	HN CI	ÇH₃ N	MS m/z 583 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物	•–R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
番号			
8-85	, N CI	←N CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-86	, N CI	°CH₃	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-87	, H CI	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-88	, N CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-89	, N CI	-N_OH	MS m/z 591 (M+H) [†]
8-90	N CI	►N CH ₃	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-91	, N CI	-N_N-(CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-92	CI H CI	- N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-93	, N CI	-N_N-	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-34	, N CI	CH₃ •-N	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-95	, N CI	← NOH	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-96	, N CI	ÇH₃ N	MS m/z 599 (M+H) ⁺

第8表続き

———— 化合物 番号	⊷R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-97	H CI	-N H CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-98	H CI	←N_N-O_CH ₃	MS m/z 644 (M+H) ⁺
8-99	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-100	H CI	⊷N O CH₃ Ö CH₃	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-101	H CI	- N	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-102	H CI	← N OH	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-103	-H CI	- N_N-€>-OH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-104	H CI	►N CH ₃	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-105	H CI	⊷N—OH	MS m/z 615 (M+H) ⁺
8-106	H CI	N CH ₃	MS m/z 670 (M+H) ⁺
8-107	H	H₃Ç N_CH₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
8-108	H CI	•-N OH	MS m/z 587 (M+H) ⁺

第8表続き

		ガ 0 3Xがし	
化合物 番号	- R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-109	HN CI	-N H CH3	MS m/z 628 (M+H) ⁺
8-110	- N - Ci	•-N_N-0_CH₃	MS m/z 658 (M+H) ⁺
8-111	H CI CI	H ₃ C	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-112	-N CI	PNNN-SPCH3	MS m/z 678 (M+H) ⁺
8-113	N CI	- N	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-114	H CI	⊷N OH	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-115	H CI	•-N_N-()-OH	MS m/z 678 (M+H) ⁺
8-116	N CI	•−N CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-117	N CI	•-NOH	MS m/z 629 (M+H) ⁺
8-118	- N CI	N CH ₃	MS m/z 684 (M+H) ⁺
8-119	, N CI	H₃Ç N-CH₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-120	H CI CI	►N OH	MS m/z 601 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	•R ¹	+R ¹⁰	機器データ
8-121	- N CI	-N H CH3	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-122	N CI	-N_N-0 CH₃	MS m/z 644 (M+H) ⁺
8-123	The state of the s	H ₃ C ←N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-124	, N CI	⊷N_N-S_CH ₃	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-125	, N , CI	- N →	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-126	H	←N OH	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-127	-H CI	← N_N-{_}-OH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-128	, H CI CI	►N CH ₃	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-129	-H CI CI	-NOH	MS m/z 615 (M+H) ⁺
8-130	, K	N CH ₃	MS m/z 670 (M+H) ⁺
8-131	. N. CI CI	H₃Ç N^CH₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
8-132	H CI	►N OH	MS m/z 587 (M+H) ⁺

第8表続き

582 (M+H) ⁺ 612 (M+H) ⁺ 539 (M+H) ⁺
: 539 (M+H) ⁺
632 (M+H) ⁺
: 511 (M+H) ⁺
2 541 (M+H) ⁺
z 632 (M+H) ⁺
z 527 (M+H) ⁺
z 583 (M+H) ⁺
z 638 (M+H) ⁺
z 568 (M+H) ⁺
z 555 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	-R¹	←R ¹⁰	機器データ
8-145	H	-N H CH₃	MS m/z 582 (M+H) ⁺
8-146	, H , L	-N_N-0_CH₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
8-147	, H	H ₃ C ►N	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-148	, H	•−N N-S CH ₃	MS m/z 632 (M+H) ⁺
8-149		⊷ N	MS m/z 511 (M+H) ⁺
8-150	H F	← N OH	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-151		► N_N-{_}-OH	MS m/z 632 (M+H) ⁺
8-152		←N CH ₃	MS m/z 527 (M+H) ⁺
8-153		•-NOH	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-154		N CH ₃	MS m/z 638 (M+H) ⁺
8-155	, N F F	H ₃ Ç N CH ₃	MS m/z 568 (M+H) ⁺
8-156	, H	⊷N OH	MS m/z 555 (M+H) ⁺

第8表続き

 化合物 番号	►R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-157	, N CI	-N H CH₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
8-158	, N CI	-N_N-0_CH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
8-159	, H CI	H ₃ C -N	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-160	H CI	⊷N N-S CH ₃	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-161	, H CI	← N	MS m/z 527 (M+H) ⁺
8-162	, H S	←N OH	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-163		← N_N-{_}-OH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-164	F CI	←N CH₃	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-165	, H S	-N _OH	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-166		N CH ₃	MS m/z 654 (M+H) ⁺
8-167	H CI	H₃Ç N^CH₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
8-168	F CI CI	→N OH	MS m/z 571 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	•-R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-169	H C	-N H CH₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
8-170	- N - F	N_N-0_CH₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
8-171	- N - CI	H ₃ C	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-172	- N CI	-NN-S-CH₃	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-173	F CI	← N	MS m/z 527 (M+H) ⁺
8-174	F	•-N ◯ OH	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-175	F	- N_N-()-OH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-176	F	←N CH ₃	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-177	- H	-N _OH	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-178	, K	N CH ₃	MS m/z 654 (M+H) ⁺
8-179	F	H ₃ ¢ N∼CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
8-180	H CI F	← N OH	MS m/z 571 (M+H) ⁺

化合物 番号	- R ¹	•–R ¹⁰	機器データ
8-181	CI CI	-N H CH3	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-182	L CI		MS m/z 644 (M+H) ⁺
8-183	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-184	CI CI	-N N-S CH₃	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-185	H CI	← N\$.	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-186	H CI	-N OH	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-187	, N CI	- N_N-(-)-OH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-188	L CI	←N ^{CH₃}	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-189	, K CI	NOH	MS m/z 615 (M+H) ⁺
8-190	, K CI	N CH ₃	MS m/z 670 (M+H) ⁺
8-191	, H CI	H ₃ ¢ N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
8-192	H CI	→N OH	MS m/z 587 (M+H) ⁺

第8表続き

———— 化合物 番号	•–R ¹	-R ¹⁰	機器データ
8-193	H NO ₂	←N CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
8-194	H NO ₂	ČH₃ ⊷N	MS m/z 546 (M+H) ⁺
8-195	H NO ₂	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 562 (M+H) ⁺
8-196	H NO ₂	⊷N H ₃ C	MS m/z 562 (M+H) ⁺
8-197	H NO ₂	←N OH	MS m/z 568 (M+H) ⁺
8-198	H NO ₂	⊷N CH ₃	MS m/z 552 (M+H) ⁺
8-199	NO ₂	⊷N_N-CH ₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
8-200	H NO ₂	← N	MS m/z 548 (M+H) ⁺
8-201		•−N N− HO	MS m/z 641 (M+H) ⁺
8-202	NO ₂ H NO ₂	CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
8-203		← NOH	MS m/z 564 (M+H) ⁺
8-204	H NO ₂	ÇH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺

		新り払続し	
化合物 番号	⊷R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-205	H CI	←N CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-206	-H CI	CH ₃ ►N H₃C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-207	-H CI	H ₃ C	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-208	H	-N H ₃ C	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-209	H	•-N_OH	MS m/z 591 (M+H) ⁺
8-210	H	►N CH ₃	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-211	- H CI	-N_N-(CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
· 8-212	H CI	← N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-213	-H CI	►N N-	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-214	, H CI	←N_CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-215	H	← NOH	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-216	. H. CI	ÇH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺

化合物 番号	←R ¹	← R ¹⁰	機器データ
8-217	H CI	CH ₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
8-218	N Si	CH ₃ ⊷N H ₃ C	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-219	H CI	-N H₃C	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-220	H F	F ₃ C	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-221	H CI	•–N_OH	MS m/z 593 (M+H) ⁺
8-222	, N F	-N CH₃ OH	MS m/z 577 (M+H) ⁺
8-223	H CI	⊷N N-∜CH ₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
8-224	H CI	- N	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-225	, H CI	←N_N-\	MS m/z 666 (M+H) ⁺
8-226	N CI	←N CH ₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
8-227	, N CI	← NOH	MS m/z 589 (M+H) ⁺
8-228	H CI F	ÇH ₃	MS m/z 601 (M+H) [†]

化合物	•–R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
番号	- K		10X HI / /
8-229	CI H N CH ₃	←N CH ₃	MS m/z 597 (M+H) ⁺
8-230	CI CH ₃	`CH₃ ⊷N H₃Ç	MS m/z 567 (M+H) ⁺
8-231	CI F CH ₃	FN H ₃ C	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-232	CI H CH ₃	⊷N H ₃ C	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-233	CI H CH ₃	⊷N OH	MS m/z 589 (M+H) ⁺
8-234	CI E CH ₃	⊷N CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-235	CI H CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
8-236	CI CH ₃	← N	MS m/z 569 (M+H) [†]
8-237	CI CH ₃	►N N-	MS m/z 662 (M+H) ⁺
8-238	CI CH ₃	⊷N CH ₃	MS m/z 597 (M+H) ⁺
8-239	CI H CH ₃	⊷ NОН	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-240	CI CH ₃	ÇH ₃	MS m/z 597 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	⊷R ¹	►R ¹⁰	機器データ
8-241	H CI	€N CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-242	-H CI	°CH₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-243	- H CI	H ₃ C ⊷N	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-244	H CI	H₃C ←N	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-245	- N F	H₃Ć ←NOH	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-246	, H CI	OH −N OH	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-247	, H, CI	N_N-(CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
8-248	, N , CI	← N	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-249	, H CI	-N_N-\N	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-250	, N CI	←N CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-251	, H	← NOH	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-252	H CI	ÇH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺

第8表続き

 化合物 番号	•-R¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-253	H SO ₂ CH ₃	CH₃ ⊷N	MS m/z 609 (M+H) ⁺
8-254	H SO ₂ CH ₃	CH ₃ ⊷N H ₃ C	MS m/z 579 (M+H) ⁺
8-255	H SO ₂ CH ₃	►N H ₃ C	MS m/z 595 (M+H) ⁺
8-256	H SO ₂ CH ₃	← N	MS m/z 595 (M+H) ⁺
8-257	H SO ₂ CH ₃	H₃C ←NOH	MS m/z 601 (M+H) ⁺
8-258	N SO ₂ CH ₃	OH ←N OH	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-259	SO ₂ CH ₃	⊷N N-(CH ₃	MS m/z 624 (M+H) ⁺
8-260	H SO ₂ CH ₃	- N	MS m/z 581 (M+H) ⁺
8-261	H SO ₂ CH ₃	►N N-\	MS m/z 674 (M+H) ⁺
8-262	H SO ₂ CH ₃	←N CH ₃	MS m/z 609 (M+H) ⁺
8-263	H SO ₂ CH ₃	⊷ Nон	MS m/z 597 (M+H) ⁺
8-264	H SO ₂ CH ₃	ÇH₃	MS m/z 609 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	- -R¹	R ¹⁰	機器データ
8-265	, N , CI	←N CH ₃	MS m/z 565 (M+H) ⁺
8-266	, H , CI	°CH₃ ←N	MS m/z 535 (M+H) ⁺
8-267		H ₃ C ►N H ₃ C	MS m/z 551 (M+H) ⁺
8-268	, N , CI	-N H₃C	MS m/z 551 (M+H) ⁺
8-269	, H CI	⊷N_OH	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-270	, H	►N CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-271		-N_N-(CH ₃	MS m/z 580 (M+H) ⁺
8-272		← N	MS m/z 537 (M+H) ⁺
8-273		⊷N N-	MS m/z 630 (M+H) ⁺
8-274	, H	CH₃ ►N	MS m/z 565 (M+H) ⁺
8-275	, ii , Ci	- NOH	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-276	TX CI	ÇH ₃	MS m/z 565 (M+H) ⁺

化合物 番号	⊷R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-277	H NO ₂	CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
8-278	H NO ₂	CH ₃ ⊷N H ₃ C	MS m/z 546 (M+H) ⁺
8-279	H NO ₂	←N H ₃ C	MS m/z 562 (M+H) ⁺
8-280	H NO ₂	⊷N H ₃ C	MS m/z 562 (M+H) ⁺
8-281	H NO ₂	•–N_OH	MS m/z 568 (M+H) ⁺
8-282	H NO ₂	►N CH ₃	MS m/z 552 (M+H) ⁺
8-283	H NO ₂	►N N- CH ₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
8-284	H NO ₂	- N	MS m/z 548 (M+H) ⁺
8-285	H NO ₂	-N N-√	MS m/z 641 (M+H) ⁺
8-286	NO ₂	⊷N CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
8-287	H NO ₂	⊷N—OH	MS m/z 564 (M+H) ⁺
8-288	H NO ₂	ÇH₃ , N	MS m/z 576 (M+H) ⁺

第8表続き

 化合物 番号	•-R ¹	+R ¹⁰	機器データ
8-289	H NO ₂	-N H CH₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
8-290	H NO ₂	$-N$ N $ CH_3$	MS m/z 621 (M+H) ⁺
8-291	H NO ₂	H ₃ C ►N	MS m/z 548 (M+H) ⁺
8-292	H NO ₂	←N N-S CH₃	MS m/z 641 (M+H) ⁺
8-293	H NO ₂	⊷ N	MS m/z 520 (M+H) ⁺
8-294	H NO ₂	⊷N OH	MS m/z 550 (M+H) ⁺
8-295	H NO ₂	⊷N_N-{}-OH	MS m/z 641 (M+H) ⁺
8-296	H NO ₂	►N CH ₃	MS m/z 536 (M+H) ⁺
8-297	H NO ₂	•-NOH	MS m/z 592 (M+H) ⁺
8-298	H NO ₂	N CH ₃	MS m/z 647 (M+H) ⁺
8-299	NO ₂	H ₃ Ç N CH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
8-300	N NO ₂	⊷N OH	MS m/z 564 (M+H) ⁺

第8表続き

————— 化合物 番号	- R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-301	, H CI	+N CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
8-302	H	-NN-OCH3	MS m/z 644 (M+H) ⁺
8-303	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-304	H	-N_N-S-CH₃	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-305	-H CI	- N♦	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-306	-H CI	-N OH	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-307	, H CI	⊷N_N-{_}OH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
8-308	- H CI	►N CH ₃	MS m/z 559 (M+H) ⁺
8-309	- H CI	- NOH	MS m/z 615 (M+H) ⁺
8-310	, N CI	N CH ₃	MS m/z 670 (M+H) ⁺
8-311	, H CI	H ₃ C N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
8-312	-H CI	⊷N OH	MS m/z 587 (M+H) ⁺

化合物	•-R ¹	毎の収削と	 機器 <i>デー</i> タ
番号			——————————————————————————————————————
8-313	H F CI	-N H CH₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
8-314	H F	•-N_N-0_CH₃	MS m/z 646 (M+H) ⁺
8-315	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-316	H Si	-N_N-S_CH3	MS m/z 666 (M+H) ⁺
8-317	H CI	- N♦	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-318	H SI	←N OH	MS m/z 575 (M+H) ⁺
8-319	H CI	⊷ N_N-{_}-OH	MS m/z 666 (M+H) ⁺
8-320	H CI	►NCH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-321	H Si	•-NOH	MS m/z 617 (M+H) ⁺
8-322	H Si	N CH ₃	MS m/z 672 (M+H) ⁺
8-323	H CI	H ₃ C N CH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
8-324	H CI	←N OH	MS m/z 589(M+H) ⁺

第8表続き

/I+ A f/m		37 0 女小に C	Ida do —
化合物 番号	•-R¹	- -R ¹⁰	機器データ
8-325	CI CH ₃	-N CH ₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
8-326	CH ₃	•-N_N-{0_CH₃	MS m/z 642 (M+H) ⁺
8-327	CH ₃	H ₃ C	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-328	CI CH3	O CH₃ N-S- O	MS m/z 662 (M+H) ⁺
8-329	CI CH ₃	•-N >	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-330	CI CH ₃	-N →OH	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-331	CI CH ₃	•-N_N-⟨¯¯)-OH	MS m/z 662 (M+H) ⁺
8-332	CH ₃	►N CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-333	CI CH ₃	-N OH	MS m/z 613 (M+H) ⁺
8-334	CI CH ₃	N CH ₃	MS m/z 668 (M+H) ⁺
8-335	CI CH ₃	H ₃ Ç ⊷N N-CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
8-336	CI CH ₃	►N OH	MS m/z 585 (M+H) ⁺
	-	-	

第8表続き

		为 O 权机 C	
化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-337	H CI	-N H CH₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
8-338	- N CI		MS m/z 628 (M+H) ⁺
8-339	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-340	- N - CI	-NN-S-CH₃	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-341	H CI	⊷ N♦	MS m/z 527 (M+H) ⁺
8-342	H CI	•-N ◯ OH	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-343	, N CI	← N_N ← OH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
8-344	- H CI	►N CH ₃	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-345	, N CI	-NOH	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-346	, H CI	N CH ₃	MS m/z 654 (M+H) ⁺
8-347	H CI	H ₃ C N CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
8-348	H CI	→N OH	MS m/z 571 (M+H) ⁺

第8表続き

 化合物 番号	←R ¹	- R ¹⁰	機器データ
8-349	H SO ₂ CH ₃	H CH₃	MS m/z 624 (M+H) ⁺
8-350	H SO ₂ CH	3	MS m/z 654 (M+H) ⁺
8-351	N SO ₂ CH	H ₃ C ←N	MS m/z 581 (M+H) ⁺
8-352	H SO ₂ CH	3	MS m/z 674 (M+H) ⁺
8-353	-H SO ₂ CH	3 ← N♦	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-354	H SO ₂ CH	oH →N	MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-355	H SO ₂ CH	3 ► N_N-{_}OH	MS m/z 674 (M+H) ⁺
8-356	H SO₂CH	3 ←N CH ₃	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-357	H SO₂CH	3 •N OH	MS m/z 625 (M+H) ⁺
8-358	_H SO₂CH		MS m/z 680 (M+H) ⁺
8-359	H SO₂CH	3 H₃Ç N CH₃	MS m/z 610 (M+H) ⁺
8-360	H SO₂CH	oH OH	MS m/z 597 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物	R ¹	+R ¹⁰	機器データ
番号			
8-361	, N CI	-N CH₃	MS m/z 580 (M+H) ⁺
8-362	, K , CI		MS m/z 610 (M+H) ⁺
8-363	, N CI	H ₃ C ←N	MS m/z 537 (M+H) ⁺
8-364	, H CI	⊷N_N-S_CH ₃	MS m/z 630 (M+H) ⁺
8-365	, H , CI	- N♦	MS m/z 509 (M+H) ⁺
8-366	H. C	•−N OH	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-367		⊷N_N-{\backslash}-OH	MS m/z 630 (M+H) ⁺
8-368	, H , CI	←N CH ₃	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-369	, H , CI	-N OH	MS m/z 581 (M+H) ⁺
8-370	, H , C	HN CH ₃	MS m/z 636 (M+H) ⁺
8-371	- N S	H ₃ Ç N_CH ₃	MS m/z 566 (M+H) ⁺
8-372	, K Co	⊷N OH	MS m/z 553 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	•-R¹	+R ¹⁰	機器データ
8-373	H NO ₂	►N H CH ₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
8-374	H NO ₂	-N_N-0_CH ₃	MS m/z 621 (M+H) ⁺
8-375	H NO ₂	H ₃ C ←N	MS m/z 548 (M+H) ⁺
8-376	H NO ₂	⊷N N-S CH ₃	MS m/z 641 (M+H) ⁺
8-377	H NO2	- N	MS m/z 520 (M+H) ⁺
8-378	H NO ₂	←N OH	MS m/z 550 (M+H) ⁺
8-379	H NO ₂	- N_N-{\bigcirc}-OH	MS m/z 641 (M+H) ⁺
8-380	H NO ₂	►N CH ₃	MS m/z 536 (M+H) ⁺
8-381	H NO ₂	⊷N _OH	MS m/z 592 (M+H) ⁺
8-382	H NO ₂	N CH ₃	MS m/z 647 (M+H) ⁺
8-383	H NO ₂	H₃Ç N CH₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
8-384	H NO ₂	⊷N OH	MS m/z 564 (M+H) ⁺

第8表続き

		男8衣称2	
化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-385	-H CI	NOCH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-386	- N CI CI	, H.J.	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-387		L CI CI	MS m/z 661 (M+H) ⁺
8-388	- H CI	CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-389	H CI	N N CH3	MS m/z 588 (M+H) ⁺
8-390	- H CI	-11	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-391	H CI CI	- H	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-392	H CI CI	_H	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-393	H CI CI	-N CH₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-394	, H, CI CI	- N	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-395	H CI CI	, H OH	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-396	H CI CI	H N	MS m/z 594 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	←R ¹	- R ¹⁰	機器データ
8-397	- N F	NOCH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-398	H CI F	.H.J.	MS m/z 571 (M+H) [†]
8-399	H CI F	CI CI	MS m/z 645 (M+H) ⁺
8-400	- N - CI	H N CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-401	- N - CI	N N CH₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
8-402	F	- N	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-403	, H	- K	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-404	, N	, H	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-405	F	N CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-406	, H	, X	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-407	H CI F	, N OH	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-408	, N CI	, N N	MS m/z 578 (M+H) ⁺

第8表続き

———— 化合物 番号	•–R ¹	•−R ¹⁰	機器データ
8-409	H	H OCH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-410	- N - CI	.H.J.	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-411	, N CI	CI	MS m/z 645 (M+H) ⁺
8-412	, N , CI	CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-413	, H CI	N N CH₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
8-414	-H CI	-K	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-415	- H CI	-H	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-416	- H CI	.1.	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-417	• H CI	N CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-418	• N F CI	Z,	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-419	, H F CI	, N,ОН	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-420	H F CI	, H N	MS m/z 578 (M+H) ⁺

第8表続き

 化合物 番号	←R ¹	•−R ¹⁰	機器データ
8-421	, N F	NOCH ₃	MS m/z 529 (M+H) [†]
8-422	H F	.H.J.	MS m/z 555 (M+H)+
8-423	, H	CITCI	MS m/z 629 (M+H) ⁺
8-424	H F -	CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-425	H F	PN N CH₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
8-426	H	-11	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-427	-H F	- N	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-428	H F	, H ,	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-429	H F	-H _{CH₃}	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-430	-H F	H	MS m/z 509 (M+H) ⁺
8-431	-H	, N OH	MS m/z 529 (M+H) ⁺
8-432	- H F	, H, N	MS m/z 562 (M+H) ⁺

化合物 番号	•-R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-433	, H, Q	N OCH ₃	MS m/z 527 (M+H) ⁺
8-434	H C	, H.J.	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-435	, N , CI	, K CI	MS m/z 627 (M+H) ⁺
8-436	, N , CI	CH ₃	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-437	, N , CI	►N N CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
8-438	- H	-N	MS m/z 523 (M+H) ⁺
8-439	-H	- K	MS m/z 537 (M+H) ⁺
8-440	, H, CI		MS m/z 523 (M+H) ⁺
8-441	, H, CI	►N CH ₃	MS m/z 523 (M+H) ⁺
8-442	, H, CI	- N	MS m/z 507 (M+H) ⁺
8-443	H CI	, HОН	MS m/z 527 (M+H) ⁺
8-444	, N CI	HN	MS m/z 560 (M+H) ⁺

化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
8-445	H F	H OCH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-446	H F GI	, H , Co	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-447	H CI	CITCI	MS m/z 645 (M+H) ⁺
8-448	, N CI	PN CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-449	, N CI	N N CH₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
8-450	, N , S	-N_	MS m/z 541 (M+H) [†]
8-451	, H CI	- H	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-452	, H CI		MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-453	, H CI	N CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-454	, H CI	, N	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-455	, H CI	•N ОН	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-456	, H CI	, H, N	MS m/z 578 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-457	H F	N OCH ₃	MS m/z 529 (M+H) ⁺
8-458	, H	-HJO	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-459	, N ,	L CI CI	MS m/z 629 (M+H) ⁺
8-460		CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-461	, H F	N N CH ₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
8-462	H F	-1	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-463	, N F F	-H	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-464	, H F F	, H _	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-465	, H F F	N CH ₃	MS m/z 525 (M+H) ⁺
8-466		HN	MS m/z 509 (M+H) ⁺
8-467	H	N OH	MS m/z 529 (M+H) ⁺
8-468	, N F F	H N	MS m/z 562 (M+H) ⁺

 化合物 番号	←R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-469	H CI	N _{OCH3}	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-470	H CI	.11.5	MS m/z 587 (M+H) ⁺
8-471	H CI	N CI CI	MS m/z 661 (M+H) ⁺
8-472	H CI	CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-473	H CI	N CH₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
8-474	H CI	-11	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-475	, H Ci	~ N	MS m/z 571 (M+H) ⁺
8-476	, H Ci	H	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-477	, H CI	N CH₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-478	, H Ci	-H	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-479	, K Ci	, N, OH	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-480	L CI	, H, N	MS m/z 594 (M+H) ⁺

第8表続き

 化合物 番号	⊷R ¹	- R ¹⁰	機器データ
8-481	, N CI	, N	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-482	-H CI	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-483	The City of	N SCH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
8-484	H CI	, H, C	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-485	, N CI	H CH₃ N OH	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-486	, H CI	-H s	MS m/z 613 (M+H) ⁺
8-487	H CI CI	-11	MS m/z 611 (M+H) [†]
8-488	H CI CI	H N	MS m/z 628 (M+H) ⁺
8-489	H CI CI	N N O CH3	MS m/z 658 (M+H) ⁺
8-490	, H, CI CI	H CH ₃ OH CH ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
8-491	, H, CI CI	H CH ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
8-492	H CI CI	→N → OH	MS m/z 547 (M+H) ⁺

第8表続き

———— 化合物 番号	⊷R ¹	+R ¹⁰	機器データ
8-493	H F	, H	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-494	- N Si	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-495	, H	N N SCH₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-496	, N , CI		MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-497	H CI	H CH₃ OH	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-498	- N F	· N ~ s	MS m/z 597 (M+H) ⁺
8-499	, H	•N	MS m/z 595 (M+H) ⁺
8-500	, H CI F	H N N	MS m/z 612 (M+H) ⁺
8-501	, H	N O CH ₃	MS m/z 642 (M+H) ⁺
8-502	, H	H CH ₃ OH CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-503	H CI F	H CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-504	H CI F	►N OH	MS m/z 531 (M+H) ⁺

化合物	•–R ¹	+R ¹⁰	
番号			一切金子 フェーニー
8-505	- N CI	-K	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-506	-H CI	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-507	H	N SCH3	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-508	- H CI		MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-509	, N , CI	H CH₃ N OH	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-510	• H CI	-H s	MS m/z 597 (M+H) ⁺
8-511	, N , F CI	• H	MS m/z 595 (M+H) ⁺
8-512	H F CI	H N N	MS m/z 612 (M+H) ⁺
8-513	H CI	N N O CH3	MS m/z 642 (M+H) ⁺
8-514	, h F CI	H CH₃ N OH CH₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-515	H CI	H CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-516	H F CI	^N √OH	MS m/z 531 (M+H) ⁺

化合物 番号	⊷R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-517	, H , F	- 11	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-518	H F	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-519	H F	H N SCH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-520	-N F	H	MS m/z 567 (M+H) ⁺
8-521	-N F	H CH ₃	MS m/z 529 (M+H) ⁺
8-522	- N	· H ~ s	MS m/z 581 (M+H) ⁺
8-523	, H	- N	MS m/z 579 (M+H) ⁺
8-524	, H	H N N	MS m/z 596 (M+H) ⁺
8-525	, H	N N O CH₃	MS m/z 626 (M+H) ⁺
8-526	, H, F	H CH ₃ OH CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-527	H F F	H CH ₃ N O CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-528	, H F	►N \OH	MS m/z 515 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	⊷R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
8-529	, II , CI	, N	MS m/z 551 (M+H) ⁺
8-530	, II , CI	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 539 (M+H) ⁺
8-531	, N , CI	H N√SCH₃	MS m/z 543 (M+H) ⁺
8-532	H CI	, H.	MS m/z 565 (M+H) ⁺
8-533	, N CI	H CH₃ N OH	MS m/z 527 (M+H) ⁺
8-534	, H, S	- H s	MS m/z 579 (M+H) ⁺
8-535		- N	MS m/z 577 (M+H) ⁺
8-536	, H	H N N	MS m/z 594 (M+H) ⁺
8-537	, H	N N O CH3	MS m/z 624 (M+H) ⁺
8-538	, H, Q	H CH ₃ OH CH ₃	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-539	, H, Ci	H CH ₃ N O CH ₃	MS m/z 555 (M+H) ⁺
8-540	H CI	►N OH	MS m/z 513 (M+H) ⁺

第8表続き

化合物 番号	•R ¹	R ¹⁰	機器データ
8-541	, H S	-	MS m/z 569 (M+H) ⁺
8-542	, H S	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-543	, K CI	H N√SCH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-544			MS m/z 583 (M+H) ⁺
8-545	, H Si	H CH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-546		-H~s	MS m/z 597 (M+H) ⁺
8-547	H CI	· N · O	MS m/z 595 (M+H) ⁺
8-548	, H CI		MS m/z 612 (M+H) ⁺
8-549	H CI	N O CH ₃	MS m/z 642 (M+H) ⁺
8-550	H CI	H CH ₃ OH CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-551	, N CI	N CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-552	F CI CI	►N OH	MS m/z 531 (M+H) ⁺

化合物 番号	•R ¹	- R ¹⁰	機器データ
8-553	F N	-1	MS m/z 553 (M+H) ⁺
8-554	H F F	H CH ₃ CH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
8-555		N SCH ₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
8-556			MS m/z 567 (M+H) ⁺
8-557	, N , F	H CH₃ OH	MS m/z 529 (M+H) [†]
8-558	H	, N s	MS m/z 581 (M+H) ⁺
8-559		- N	MS m/z 579 (M+H) ⁺
8-560	, N ,	H N	MS m/z 596 (M+H) ⁺
8-561	, H , F , F	N O CH3	MS m/z 626 (M+H) ⁺
8-562	, H ,	H CH ₃ OH CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-563	H F F	H CH ₃	MS m/z 557 (M+H) ⁺
8-564	F F F	•N ✓ OH	MS m/z 515 (M+H) ⁺

———— 化合物 番号	•-R¹	►R ¹⁰	機器データ
8-565	H cl	-11	MS m/z 585 (M+H) ⁺
8-566	H	H CH ₃ N CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
8-567	, H CI	H N SCH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
8-568	, H CI	.#.	MS m/z 599 (M+H) ⁺
8-569	, H CI	H CH₃ OH	MS m/z 561 (M+H) ⁺
8-570	H CI	-H~s	MS m/z 613 (M+H) ⁺
8-571	N CI	· Ñ · O	MS m/z 611 (M+H) ⁺
8-572	- H Ci	H N	MS m/z 628 (M+H) ⁺
8-573	, H CI	N O CH ₃	MS m/z 658 (M+H) ⁺
8-574	- H Ci	H CH ₃ OH CH ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
8-575	- H Ci	NOCH ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
8-576	, H CI	, N OH	MS m/z 547 (M+H) ⁺

			⇒ ♥ R ¹³
化合物 番号	←R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
9-1	N CI	←N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-2	H CI	CH ₃ ←N_S	MS m/z 590 (M+H) ⁺
9-3	H CI	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-4	H CI	⊷N H₃C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-5	H CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-6	H	•-N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-7	, H CI	←N H ₃ C	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-8	-H CI	←N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-9	- H CI	←N—CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-10	- H CI	←N H ₃ C	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-11	H CI	- NOH	MS m/z 588 (M+H) ⁺
9-12	H CI	← N →	MS m/z 648 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	•−R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
9-13	, N CI	←N CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
9-14	H CI CI	CH₃ •–N_S	MS m/z 604 (M+H) ⁺
9-15	H N CI	H ₃ C ←N	MS m/z 614 (M+H) ⁺
9-16	H CI CI	H₃C ←N	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-17	H CI CI	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 598 (M+H) [†]
9-18	, N CI	•-N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-19	- H CI	-N H₃C	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-20	The City of Ci	←N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-21	, H CI CI CI	←NCH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-22	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-23	H CI	H₃Ć •−N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-24	- N CI	- N →	MS m/z 662 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	←R ¹	•–R ¹⁰	機器データ
9-25	, K	►N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-26	- H CI	CH₃ •–N_S	MS m/z 590 (M+H) ⁺
9-27	, N CI	. H₃C ←N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-28	, H CI	H₃C •–N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-29	- H CI	H₃C ←N H₃C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-30	- H CI	- N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-31	, H CI CI	N H₃C	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-32	, H CI CI	⊷N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-33	- H CI CI	NCH₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-34	- N CI CI	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-35	- N CI CI	•-NOH	MS m/z 588 (M+H) ⁺
9-36	H CI CI	•-N()	MS m/z 648 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	⊷R ¹	←R ¹⁰	機器データ
9-37	, N	►N CH ₃	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-38	, N	CH₃ ⊷N_S	MS m/z 558 (M+H) ⁺
9-39	, N	H ₃ C ←N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-40	, N F	H₃C´ ←N	MS m/z 538 (M+H) ⁺
9-41	, N F	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 552 (M+H) ⁺
9-42	, N	•-N	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-43	-H F	←N H ₃ C	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-44	, N F	►N CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-45	F	⊷N—CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-46	F	⊷N H ₃ C	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-47	- H	⊷ NOH	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-48	H F F	•-N	MS m/z 616 (M+H) ⁺

第9表続き

		あり私机と	
化合物 番号	⊷R ¹	←R ¹⁰	機器データ
9-49	, N F	←N CH ₃	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-50	H	°CH₃ •–N_S	MS m/z 558 (M+H) ⁺
9-51	, N F	H ₃ C ←N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-52		H ₃ C ←N	MS m/z 538 (M+H) ⁺
9-53		H ₃ C ←N II H ₃ C	MS m/z 552 (M+H) ⁺
9-54	H	- N	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-55	H	⊷N H ₃ C	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-56	, N F	←N CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-57	, N ,	←N—CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-58	, N ,	←N H ₃ C	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-59		•-NOH	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-60	, N F F	- N →	MS m/z 616 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	- -R ¹	•−R ¹⁰	機器データ
9-61	LN CI	←N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-62	HN CI	CH₃ ⊷N_S	MS m/z 590 (M+H) ⁺
9-63	, N CI	H ₃ C -N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-64	, N CI	H₃C •–N H₃C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-65	, N CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-66	L CI	- N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-67	, N CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-68	L CI	⊷N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-69	L CI	⊷N—CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-70	L CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-71	CI CI	← NOH	MS m/z 588 (M+H) ⁺
9-72	CI	- N	MS m/z 648 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	•R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
里方 9-73	, H	←N CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-74	- H CI	CH₃ ⊷N_S	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-75	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-76	F CI	H ₃ C •−N	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-77	, N Si	H₃C •-N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-78	, H Ci	H ₃ C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-79	, H CI	e−N H ₃ C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-80	, H CI	►N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-81	H CI	►N—CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-82	H CI	H ₃ C ←N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-83	H CI	H₃C •–NOH	MS m/z 572 (M+H) ⁺
9-84	H CI	•-N	MS m/z 632 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	⊷R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
9-85	, N , CE	►N CH ₃	MS m/z 618 (M+H) ⁺
9-86	H CF3 F	°CH₃ •–N_S	MS m/z 608 (M+H) ⁺
9-87	CF ₃ _F	H ₃ C -N	MS m/z 618 (M+H) ⁺
9-88	CF ₃ _F	H₃C ⊷N	MS m/z 588 (M+H) ⁺
9-89	N CF3	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-90	-H	← N	MS m/z 604 (M+H) ⁺
9-91	CF ₃ F	←N H ₃ C	MS m/z 604 (M+H) ⁺
9-92	H CF ₃ F	►N CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
9-93	H CF3 F	⊷N—CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
9-94	CF ₃ F	⊷N H ₃ C	MS m/z 604 (M+H) ⁺
9-95	CF ₃ F	← N —OH	MS m/z 606 (M+H) ⁺
9-96	CF ₃ F	- N	MS m/z 666 (M+H) ⁺

第9表続き

————— 化合物 番号	•−R¹	•R ¹⁰	機器データ
9-97	H CI	•−N N-CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
9-98	- N CI	-NOH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
9-99	H CI	∕−CH ₃ ←N ∕−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-100	H CI	←N	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-101	H CI	⊷N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-102	H	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃ ÇH₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
9-103	H CI	N.CH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-104	H CI	OCH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-105	H CI	CH₃ N OH	MS m/z 562 (M+H) ⁺
9-106	, N CI	•N OH	MS m/z 602 (M+H)
9-107	H CI	►N N-(CH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-108	H CI CI	- N♦	MS m/z 544 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	←R ¹	⊷R ¹⁰	機器データ
9-109	- H	►N N-CH ₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
9-110	, N , CI , CI	•-NOH	MS m/z 678 (M+H) ⁺
9-111	H CI CI	∕−CH₃ ◆−N ≻−CH₃ H₃C	MS m/z 588 (M+H) ⁺
9-112	H CI CI	CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-113	H CI CI	⊷N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-114	H CI CI	CH ₃ N OCH ₃ CH ₃	MS m/z 590 (M+H) [†]
9-115	H CI CI	N _{CH₃}	MS m/z 629 (M+H) ⁺
9-116	The CI CI CI	OCH ₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
9-117	H CI CI	ÇH₃ N ∕OH	MS m/z 576 (M+H) ⁺
9-118	- H CI	•−N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
9-119	H CI CI	$-N$ N CH_3	MS m/z 629 (M+H) ⁺
9-120	H	- N♦	MS m/z 558 (M+H) ⁺

第9表続き

————— 化合物 番号	•–R¹	•-R ¹⁰	機器データ
9-121	H CI	►N N-CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
9-122	, K , Ci	€NOH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
9-123	, N CI	←N ←N ←CH ₃ H ₃ C	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-124	The Ci	CH ₃ ←N	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-125	, h Ci	►N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-126	, N CI	CH ₃ √N ✓ OCH ₃ CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
9-127	- H CI CI	N _{-CH₃}	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-128	- H CI CI	OCH₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-129	, H CI CI	ÇH₃ ✓N OH	MS m/z 562 (M+H) ⁺
9-130	, H CI CI	•−N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-131	-H CI CI	←N N ← CH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-132	H CI CI	- N♦	MS m/z 544 (M+H) ⁺

第9表続き

		あり 衣献 c	
化合物番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
9-133	H	●NN-CH ₃	MS m/z 555 (M+H) ⁺
9-134	H F	•-NOH	MS m/z 632 (M+H) ⁺
9-135	- H	∕−CH ₃ •−N ≻−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 542 (M+H) ⁺
9-136	, H	CH ₃ ←N ==	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-137	H F	►N CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-138	- N	ÇH₃ • N ✓ OCH₃ ÇH₃	MS m/z 544 (M+H) ⁺
9-139	F	N.CH3	MS m/z 583 (M+H) ⁺
9-140	, N	OCH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-141	, N	ÇH₃ ✓ OH	MS m/z 530 (M+H) ⁺
9-142	F	⊷N OH	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-143	F	N_N-(CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
9-144	, N F	N ◇ .	MS m/z 512 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	⊷R ¹	•−R ¹⁰	機器データ
9-145	, N L	⊷N N-CH ₃	MS m/z 555 (M+H) ⁺
9-146	, N ,	-NOH	MS m/z 632 (M+H) ⁺
9-147	, N F F	∕−CH₃ ►−N ∕−CH₃ H₃C	MS m/z 542 (M+H) ⁺
9-148	, H	CH ₃ •−N	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-149	, H	►N CH ₃	MS m/z 554 (M+H) [†]
9-150	, H	ÇH₃ ✔N ✓ OCH₃ ÇH₃	MS m/z 544 (M+H) ⁺
9-151	, H	N.CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
9-152		OCH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-153	, H	ÇH₃ N ∕OH	MS m/z 530 (M+H) ⁺
9-154	, H F F	•−N OH	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-155		-N_N-√O CH3	MS m/z 583 (M+H) ⁺
9-156	F F	⊷ N♦	MS m/z 512 (M+H) [†]

第9表続き

 化合物 番号	•-R ¹	←R ¹⁰	機器データ
一一一	CI		
9-157		►N N-CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
9-158	L CI	←N OH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
9-159	, N CI	∕−CH ₃ ←N ∕−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-160	HN CI	CH ₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-161	H CI	►N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-162	H	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃ ÇH₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
9-163	L CI	N.CH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-164	CI CI	OCH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-165	H CI	ÇH₃ ✓N ✓OH	MS m/z 562 (M+H) ⁺
9-166	LN CI	•-N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-167	L CI	►N N-CH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-168	CI H N CI	- N♦	MS m/z 544 (M+H) ⁺
	 -		

第9表続き

化合物 番号	•–R ¹	•−R ¹⁰	機器データ
9-169	, H S	€-NN-CH ₃	MS m/z 571 (M+H) ⁺
9-170	, H CI	-NOH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
9-171	H CI	∕−CH ₃ ◆−N ∕−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 558 (M+H) ⁺
9-172		CH ₃ ←N	MS m/z 540 (M+H) ⁺
9-173	, N S	∙-N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-174	, H , Ci	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃ ÇH₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
9-175	, H CI	N.CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
9-176	H CI	OCH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-177	H CI	ÇH₃ OH	MS m/z 546 (M+H) ⁺
9-178	, H CI	•–N OH	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-179	H CI	►N N-CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
9-180	, N CI	- N♦	MS m/z 528 (M+H) ⁺
	CI		

第9表続き

 化合物 番号	•–R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
9-181	, N F	←NN-CH ₃	MS m/z 605 (M+H) ⁺
9-182	CF ₃ F	€-NOH	MS m/z 682 (M+H) ⁺
9-183	H CF ₃ F	∕−CH ₃ •−N ≻−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 592 (M+H) ⁺
9-184	, N	CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-185	CF ₃ F	-N CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
9-186	-H	ÇH ₃ ✓N ✓ OCH ₃ ÇH ₃	MS m/z 594 (M+H) ⁺
9-187	CF ₃ F	N.CH ₃	MS m/z 633 (M+H) [†]
9-188	CF ₃ F	OCH ₃	MS m/z 620 (M+H) ⁺
9-189	CF ₃ _F	ÇH₃ ⊷Ñ ∕OH	MS m/z 580 (M+H) ⁺
9-190	H CF3 F	•-N OH	MS m/z 620 (M+H) ⁺
9-191	CF ₃ F	⊷N_N-(CH ₃	MS m/z 633 (M+H) ⁺
9-192	H CF ₃ F	- N♦	MS m/z 562 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物	R ¹	+R ¹⁰	機器データ
番号			
9-193	H F F	←N CH ₃ CH ₃	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-194	H F	⊷N_s H₃C	MS m/z 558 (M+H) ⁺
9-195	, N , F F	⊷N H ₃ C	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-196	N F F	•−N H ₃ C	MS m/z 538 (M+H) ⁺
9-197	, N , F	←N H ₃ C	MS m/z 552 (M+H) ⁺
9-198	, N , F	- N	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-199	- H	⊷N H₃C	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-200	, N F	►N CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-201	₩ F F	►N—CH ₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-202 ·	N F F	⊷N H₃C	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-203	N F	← N —OH	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-204	-H	•-N	MS m/z 616 (M+H) [†]

第9表続き

化合物 番号	⊷R ¹	►R ¹⁰	機器データ
9-205	H	►N CH ₃	MS m/z 538 (M+H) ⁺
9-206	-	CH₃ ⊷N_S	MS m/z 528 (M+H) ⁺
9-207		H ₃ C ←N	MS m/z 538 (M+H) ⁺
9-208	N	H ₃ C ←N	MS m/z 508 (M+H) ⁺
9-209	- 11	H ₃ C -N H ₃ C	MS m/z 522 (M+H) ⁺
9-210	- 11	•-N	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-211	· N	←N H ₃ C	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-212	N C	►N CH ₃	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-213	- N	←N—CH ₃	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-214	- K	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-215	- H	-NOH	MS m/z 526 (M+H) ⁺
9-216	-	N	MS m/z 586 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	←R ¹	•−R ¹⁰	機器データ
9-217	-N	←N CH ₃	MS m/z 580 (M+H) ⁺
9-218	N C	°CH₃ ←N_S	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-219	· H	H ₃ C -N	MS m/z 580 (M+H) ⁺
9-220	, N CI	H₃C •−N H₃C	MS m/z 550 (M+H) ⁺
9-221	, N CI	►N H ₃ C	MS m/z 564 (M+H) ⁺
9-222	, N CI	← N	MS m/z 566 (M+H) ⁺
9-223	-N CI	►N H ₃ C	MS m/z 566 (M+H) ⁺
9-224	, N CI	←N CH ₃	MS m/z 566 (M+H) ⁺
9-225	, N	⊷N—CH ₃	MS m/z 566 (M+H) ⁺
9-226	· N CI	⊷N H₃C	MS m/z 566 (M+H) ⁺
9-227	, N	- NOH	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-228	- H CI	- N	MS m/z 628 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	⊷R¹	•R ¹⁰	機器データ
9-229	H CI	←N CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-230	H C	CH₃ ⊷N_S	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-231	, N CI	H ₃ C ←N	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-232	, N , CI	H ₃ C ←N	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-233	, N , CI	H₃C ←N H₃C	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-234	, N	- N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-235	, H	⊷N H₃C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-236	, N CI F	←N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-237	, H CI F	⊷N—CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-238	, H	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-239	L CI F	⊷ NOH	MS m/z 572 (M+H) ⁺
9-240	H CI F	•N_	MS m/z 632 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物	•–R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
番号			
9-241	H CI	⊷N CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-242	H	ČH₃ ⊷N_S	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-243	, H CI	H ₃ C	MS.m/z 584 (M+H) ⁺
9-244	, N T CI	H₃C •−N	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-245	, N CI	H ₃ C ←N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-246	, N, CI	H ₃ C •−N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-247	, H , F CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-248	, K	►N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-249	, H CI	-NCH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-250	, N F CI	H₃C ►N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-251	, H , F CI	H₃C ⊷NOH	MS m/z 572 (M+H) ⁺
9-252	, H F CI	- N	MS m/z 632 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	←R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
9-253	, N CI	←N CH ₃	MS m/z 600 (M+H) [†]
9-254	CI	CH₃ •–N_S	MS m/z 590 (M+H) ⁺
9-255	CI	H ₃ C •-N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-256	CI	H ₃ C ←N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-257	L N CI	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-258	CI	•-N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-259	N CI	←N H ₃ C	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-260	CI CI	►N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-261	, N CI	-NCH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-262	CI H CI CI	H₃C ←N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-263	, N CI	H₃Ċ •–NOH	MS m/z 588 (M+H) ⁺
9-264	CI H CI	- N_	MS m/z 648 (M+H) ⁺

第9表続き

		37 O 32496 C	
化合物 番号	⊷R¹	•R ¹⁰	機器データ
9-265	CI CH3	←N CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
9-266	CI CH ₃	CH₃ ←N_S	MS m/z 588 (M+H) ⁺
9-267	CI F CH ₃	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 598 (M+H) ⁺
9-268	CI CH ₃	⊷N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-269	CI CH ₃	►N H ₃ C	MS m/z 582 (M+H) ⁺
9-270	CI H CH ₃	← N	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-271	CH ₃	⊷N H ₃ C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-272	CH ₃	←N CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-273	CH ₃	⊷N—CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-274	CH ₃	⊷N H₃C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-275	CI CH ₃	⊷ NОН	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-276	CH ₃	- N →	MS m/z 646 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	•R ¹	•R ¹⁰	機器データ
9-277	- N CI	€-N CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-278	H CI	CH ₃ ←N_S	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-279	- H CI	H ₃ C ←N H ₃ C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-280	H CI	⊷N H ₃ Ç	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-281	, H CI	►N H ₃ C	MS m/z 568 (M+H) ⁺
9-282	, H CI	← N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
, 9-283	, N , CI	•−N H ₃ C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-284	H CI	►N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-285	-H CI	⊷N—CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-286	, N CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-287	- H CI	← NOH	MS m/z 572 (M+H) ⁺
9-288	, H CI	← N	MS m/z 632 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物	R ¹	-R ¹⁰	機器データ
番号			
9-289	H F	►NN-CH ₃	MS m/z 555 (M+H) ⁺
9-290	-N F	-N OH	MS m/z 632 (M+H) ⁺
9-291	- H	∕−CH₃ ←N ├─CH₃ H₃C	MS m/z 542 (M+H) ⁺
9-292	-H F	CH ₃ ←N ———————————————————————————————————	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-293	N F F	•N CH₃	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-294	₽N F	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃ ÇH₃	MS m/z 544 (M+H) ⁺
9-295	- N F	N.CH3	MS m/z 583 (M+H) ⁺
9-296	- H F	OCH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-297	, N F	CH₃ N OH	MS m/z 530 (M+H) ⁺
9-298	, N F	•−N OH	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-299	, H F	←N N-CH ₃	MS m/z 583 (M+H) ⁺
9-300	, N , C	← N\$	MS m/z 512 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物	•-R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
番号	Li	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
9-301	H	►NN-CH ₃	MS m/z 525 (M+H) ⁺
9-302	, H	⊷NOH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-303		∕−CH₃ ◆−N ⟩−CH₃ H₃C	MS m/z 512 (M+H) ⁺
9-304	- N	CH ₃ •−N <u>=</u>	MS m/z 494 (M+H) ⁺
9-305	· N	►N CH ₃	MS m/z 524 (M+H) ⁺
9-306	- 11	ÇH₃ ✓N ✓ OCH₃ ÇH₃	MS m/z 514 (M+H) ⁺
9-307	· K	N.CH ₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
9-308	- 1	OCH ₃	MS m/z 540 (M+H) ⁺
9-309	- K	ÇH₃ • N ✓ OH	MS m/z 500 (M+H) ⁺
9-310	-H	⊷N OH	MS m/z 540 (M+H) ⁺
9-311	- H	←N_N-(O CH ₃	MS m/z 553 (M+H) ⁺
9-312	-4	- N♦	MS m/z 482 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物	 R ¹	-R ¹⁰	
番号			
9-313	, N CI	←N N-CH ₃	MS m/z 567 (M+H) ⁺
9-314	-H	⊷N OH	MS m/z 644 (M+H) ⁺
9-315	· N CI	∕−CH ₃ ←N ∕−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-316	CI	CH ₃	MS m/z 536 (M+H) ⁺
9-317	· H	►N CH ₃	MS m/z 566 (M+H) ⁺
9-318	· H CI	ÇH₃ ✓N ✓ OCH₃ ÇH₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-319	· N CI	Ñ. _{CH₃}	MS m/z 595 (M+H) ⁺
9-320	ci ci	OCH ₃	MS m/z 582 (M+H) ⁺
9-321	-N CI	ÇH₃ ✓N ✓OH	MS m/z 542 (M+H) ⁺
9-322	-N CI	⊷N OH	MS m/z 582 (M+H) ⁺
9-323	· N	←N_N-(O CH ₃	MS m/z 595 (M+H) ⁺
9-324	· H	- N♦	MS m/z 524 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	►R ¹	←R ¹⁰	機器データ
9-325	, N , SI	←N N-CH ₃	MS m/z 571 (M+H) ⁺
9-326	- N SI F	-NOH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
9-327	, H , CI	/─CH ₃ ◆─N 〉─CH ₃ H ₃ C	MS m/z 558 (M+H) ⁺
9-328	, H	CH ₃	MS m/z 540 (M+H) ⁺
9-329	H CI F	►N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-330	, H	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃ CH₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
9-331	H CI F	N.CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
9-332	H CI F	OCH₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-333	, N	ÇH₃ N ✓ OH	MS m/z 546 (M+H) ⁺
9-334	, N	•-N OH	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-335	, H	N_N-(O CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
9-336	H CI F	•-N >	MS m/z 528 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	►R ¹	►-R ¹⁰	機器データ
9-337	H	►N N-CH ₃	MS m/z 571 (M+H) ⁺
9-338	H	-NOH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
9-339	, N CI	/−CH ₃ •−N ⟩−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 558 (M+H) ⁺
9-340	- N - CI	←N CH ₃	MS m/z 540 (M+H) ⁺
9-341	- H CI	►N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-342	, N , CI	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃ ÇH₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
9-343	-H CI	N.CH ₃	MS m/z 599 (M+H) [†]
9-344	- N CI	OCH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-345	, N CI	ÇH₃ • N ✓ OH	MS m/z 546 (M+H) ⁺
9-346	, N CI	⊷N → OH	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-347	, N CI	-N_N-⟨O CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
9-348	H CI	⊷ N♦	MS m/z 528 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	⊷R ¹	- R ¹⁰	機器データ
9-349	CI CI	←NN-CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
9-350	LN CI	←N OH	MS m/z 664 (M+H) ⁺
9-351	, N CI	∕−CH ₃ ←N ∕−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-352	H	CH₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
9-353	, H CI	►N CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-354	, H CI	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃ ÇH₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
9-355	LH CI	N CH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-356	CI H H CI	OCH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-357	, H CI	ÇH₃ ✓N ✓OH	MS m/z 562 (M+H) ⁺
9-358	, N CI	•-N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
9-359	H CI	-N_N-(°CH ₃	MS m/z 615 (M+H) ⁺
9-360	, K CI	- N♦	MS m/z 544 (M+H) ⁺

第9表続き

 化合物 番号	⊷R ¹	←R ¹⁰	機器データ
9-361	CI CH ₃	⊷N N-CH ₃	MS m/z 585 (M+H) ⁺
9-362	CI CH ₃	⊷N OH	MS m/z 662 (M+H) ⁺
9-363	CI CH ₃	∕−CH ₃ ◆−N ∕−CH ₃ H ₃ C	MS m/z 572 (M+H) ⁺
9-364	CI CH ₃	CH ₃ ←N	MS m/z 554 (M+H) ⁺
9-365	CI CH3	←N CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
9-366	CI CH ₃	ÇH₃ • ^N ∕OCH₃ ÇH₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
9-367	CI CH ₃	N'CH ₃	MS m/z 613 (M+H) ⁺
9-368	CI CH ₃	OCH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-369	CI CH ₃	CH₃ N OH	MS m/z 560 (M+H) ⁺
9-370	CI CH ₃	•–N → OH	MS m/z 600 (M+H) ⁺
9-371	CI CH ₃	⊷N_N-O CH ₃	MS m/z 613 (M+H) ⁺
9-372	CI CH ₃	- N♦	MS m/z 542 (M+H) ⁺

第9表続き

化合物 番号	•–R ¹	←R ¹⁰	機器データ
9-373	, H CI	€N_N-CH ₃	MS m/z 571 (M+H) ⁺
9-374	H CI	←NOH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
9-375	H CI	∕−CH ₃ ←N ├─CH ₃	MS m/z 558 (M+H) ⁺
9-376	- H CI	CH ₃ ►N	MS m/z 540 (M+H) ⁺
9-377	- H CI	►N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
9-378	H CI	ÇH₃ • ^N ∕OCH₃ ÇH₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
9-379	, H CI	N _{CH3}	MS m/z 599 (M+H) ⁺
9-380	, H CI	OCH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-381	, H CI	ÇH₃ • N ✓ OH	MS m/z 546 (M+H) ⁺
9-382	H cı	⊷N OH	MS m/z 586 (M+H) ⁺
9-383	H CI	-NN-√O CH ₃	MS m/z 599 (M+H) ⁺
9-384	, H CI	- N♦	MS m/z 528 (M+H) ⁺

			Ö
化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
10-1	, N , CI	- N	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-2	- N CI CI	ÇH₃ ✓N✓∕OCH₃	MS m/z 620 (M+H) ⁺
10-3	- H CI CI	- N	MS m/z 602 (M+H) ⁺
10-4	-H Ci	- N_0	MS m/z 618 (M+H) ⁺
10-5	-H Ci ci	- N	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-6	-H Ci	►N CH ₃	MS m/z 659 (M+H) ⁺
10-7	H	←N H ₃ C	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-8	, N CI CI	-N_//	MS m/z 628 (M+H) ⁺
10-9	, N CI CI	⊷N—CH ₃	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-10	, N CI CI	⊷N OCH ₃	MS m/z 646 (M+H) ⁺
10-11	H CI CI	ÇH₃ N	MS m/z 644 (M+H) ⁺
10-12	HN CI	►N CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺

第10表続き

化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
10-13	H	← N	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-14	, N , S	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
10-15	, H, CI	- N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
10-16	, N , CI	- N_0	MS m/z 602 (M+H) ⁺
10-17	, N , CI	- N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-18	, N	-N H CH₃	MS m/z 643 (M+H) ⁺
10-19	-H CirF	←N H ₃ C	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-20	- H	- N_//	MS m/z 612 (M+H) ⁺
10-21	- H	←N—CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-22	-H G	OCH₃	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-23	F	CH₃ N	MS m/z 628 (M+H) ⁺
10-24	L CI F	►N CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺

第10表続き

 化合物 番号	←R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
10-25	-H CI	⊷ N	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-26	- H CI	ÇH₃ ✓N✓✓OCH₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
10-27	The second secon	- N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
10-28	, N CI	⊷ N_0	MS m/z 602 (M+H) ⁺
10-29	, N , CI	•-N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-30	. H. CI	FN H CH ₃	MS m/z 643 (M+H) ⁺
10-31	, H, CI	⊷N H ₃ C	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-32	, K CI	-N/	MS m/z 612 (M+H) ⁺
10-33	, H , F CI	⊷N—CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-34	, N CI	OCH₃	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-35	N F CI	CH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
10-36	N F CI	►N CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺

第10表続き

 化合物 番号	⊷R ¹	←R ¹⁰	機器データ
10-37	H F	- N	MS m/z 598 (M+H) ⁺
10-38	, N	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
10-39	, N	- N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
10-40	, N , F	- N_O	MS m/z 586 (M+H) ⁺
10-41	, N F	←N	MS m/z 584 (M+H) ⁺
10-42	-N F	-N H CH₃	MS m/z 627 (M+H) ⁺
10-43	, N , F	←N H ₃ C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
10-44	, H F	-N_//	MS m/z 596 (M+H) ⁺
10-45	, N , F	←N—CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
10-46	F	OCH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-47	F	ÇH ₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
10-48	H F F	►N CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺

第10表続き

化合物 番号	⊷R¹	←R ¹⁰	機器データ
10-49	, H , CI	← N	MS m/z 596 (M+H) ⁺
10-50	H C	ÇH₃ ►N OCH₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
10-51	, H , CI	← N	MS m/z 568 (M+H) ⁺
10-52	, H , CI	← N_O	MS m/z 584 (M+H) ⁺
10-53	, N , Q	← N	MS m/z 582 (M+H) ⁺
10-54		←N H CH ₃	MS m/z 625 (M+H) ⁺
10-55		⊷N H ₃ C	MS m/z 582 (M+H) ⁺
10-56	, H , CI	- N/	MS m/z 594 (M+H) ⁺
10-57	, H, CI	←N—CH ₃	MS m/z 596 (M+H) ⁺
10-58	, H , CI	OCH ₃ ÇH ₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
10-59		√N →	MS m/z 610 (M+H) ⁺
10-60	- H CI	•−N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺

第10表続き

! (M+H) ⁺
5 (M+H) ⁺
2 (M+H) ⁺
) (M+H) ⁺
3 (M+H) ⁺
) (M+H) ⁺
2 (M+H) ⁺
4 (M+H) ⁺
O (M+H) ⁺
8 (M+H) ⁺
8 (M+H) ⁺
2 3 0 2 4 5 8

第10表続き

化合物 番号	←R ¹	►R ¹⁰	機器データ
10-73	, N S	← N	MS m/z 598 (M+H) ⁺
10-74	- H F F	ÇH₃ ✓N ✓OCH₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
10-75	, N F	- N	MS m/z 570 (M+H) ⁺
10-76	H F	← N_O	MS m/z 586 (M+H) ⁺
10-77	, N F	← N	MS m/z 584 (M+H) ⁺
10-78	N F	-N H CH₃	MS m/z 627 (M+H) ⁺
10-79		⊷N H₃C	MS m/z 584 (M+H) ⁺
10-80		•-N/	MS m/z 596 (M+H) ⁺
10-81		►N CH ₃	MS m/z 598 (M+H) ⁺
10-82		OCH₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-83	- H	CH ₃	MS m/z 612 (M+H) ⁺
10-84	F F F	•−N −CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺

第10表続き

化合物 番号	←R ¹	←R ¹⁰	機器データ
10-85	, N F	•-N	MS m/z 632 (M+H) ⁺
10-86	F CI	ÇH₃ •N ∕OCH₃	MS m/z 622 (M+H) ⁺
10-87	H CI	- -N	MS m/z 604 (M+H) ⁺
10-88	F CI	← N_O	MS m/z 620 (M+H) ⁺
10-89	H CI	← N	MS m/z 618 (M+H) ⁺
10-90	H CI	►N H CH ₃	MS m/z 661 (M+H) ⁺
10-91	, N , CI	←N H ₃ C	MS m/z 618 (M+H) ⁺
10-92	N SCI	⊷N/	MS m/z 630 (M+H) [†]
10-93	H Si	←N—CH ₃	MS m/z 632 (M+H) ⁺
10-94	H SI	OCH ₃	MS m/z 648 (M+H) ⁺
10-95	H CI	ÇH ₃	MS m/z 646 (M+H) ⁺
10-96	F CI	←N CH ₃	MS m/z 606 (M+H) ⁺

第10表続き

 化合物 番号	⊷R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
10-97	, N , CI	← N	MS m/z 646 (M+H) ⁺
10-98	- H CI CI	⊷N—OH	MS m/z 632 (M+H) ⁺
10-99	H CI CI	←N OH	MS m/z 618 (M+H) ⁺
10-100	N CI	⊷N OH	MS m/z 632 (M+H) ⁺
10-101	, N , CI	-N _OH	MS m/z 632 (M+H) ⁺
10-102	, N CI	►N N-CH ₃	MS m/z 659 (M+H) ⁺
10-103	, K CI CI	← N	MS m/z 682 (M+H) ⁺
10-104	, K CI CI	CH₃ N ✓ OH	MS m/z 606 (M+H) ⁺
10-105	H CI CI	•-n N-cho	MS m/z 645 (M+H) ⁺
10-106	-H CI CI	•-N NH O	MS m/z 631 (M+H) ⁺
10-107	H	NOH	MS m/z 646 (M+H) ⁺
10-108	H CI	N CH ₃	MS m/z 715 (M+H) ⁺

第10表続き

化合物 番号	•R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
10-109	, N, C		MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-110	, N , SI F	- N → OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-111	, N , CI	← N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
10-112	, N , CI	⊷N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-113	, N CI	⊷N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-114	, N	⊷N N → CH ₃	MS m/z 643 (M+H) ⁺
10-115	- H	•-N	MS m/z 666 (M+H) ⁺
10-116	, K	ÇH₃ ⊷N ∕OH	MS m/z 590 (M+H) ⁺
10-117	N F	►N N-CHO	MS m/z 629 (M+H) ⁺
10-118	N F	•-N NH O	MS m/z 615 (M+H) ⁺
10-119	F CI F	OH	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-120	H CI F	N CH ₃	MS m/z 699 (M+H) ⁺

第10表続き

化合物 番号	•-R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
10-121	, N , CI	- N	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-122	-H CI	⊷N—OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-123	N FCI	-N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
10-124	N CI	⊷N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-125	, N , CI	←N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-126	, H CI	►N N CH ₃	MS m/z 643 (M+H) ⁺
10-127	, N CI	- N	MS m/z 666 (M+H) ⁺
10-128	, N F CI	ÇH₃ •N✓OH	MS m/z 590 (M+H) ⁺
10-129	, N F CI	•-N_N-CHO	MS m/z 629 (M+H) ⁺
10-130	, N CI	•-NNH O .	MS m/z 615 (M+H) ⁺
10-131	, H CI	N	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-132	H F CI	N CH ₃	MS m/z 699 (M+H) ⁺

第10表続き

化合物 番号	•–R ¹	•-R ¹⁰	機器データ
10-133	H F	•-N	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-134	, N	- N → OH	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-135	, N	←N OH	MS m/z 586 (M+H) ⁺
10-136	, N	•-N OH	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-137	- N F	⊷N OH	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-138	, N F	►N N CH ₃	MS m/z 627 (M+H) ⁺
10-139	, N	•N	MS m/z 650 (M+H) ⁺
10-140	, N F	ÇH₃ ✓N✓∕OH	MS m/z 574 (M+H) ⁺
10-141	-N F	⊷n n-cho	MS m/z 613 (M+H) ⁺
10-142	F	←N_NH O	MS m/z 599 (M+H)
10-143	F	NOH	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-144	, N , F	N CH ₃	MS m/z 683 (M+H) ⁺

第10表続き

————— 化合物 番号	•R ¹	←R ¹⁰	機器データ
10-145	, N , CI	•-N	MS m/z 612 (M+H) ⁺
10-146	- H	•−N OH	MS m/z 598 (M+H) ⁺
10-147	, H , CI	←N OH	MS m/z 584 (M+H) ⁺
10-148	, H, CI	•−N OH	MS m/z 598 (M+H) ⁺
10-149	, K , CI	⊷N OH	MS m/z 598 (M+H) ⁺
10-150	, N	⊷N N → CH ₃	MS m/z 625 (M+H) ⁺
10-151		•-N	MS m/z 648 (M+H) ⁺
10-152	, H, Ci	ÇH₃ ✓N ✓ OH	MS m/z 572 (M+H) ⁺
10-153	, H	NN-CHO	MS m/z 611 (M+H) ⁺
10-154	, ti Si	•-N NH	MS m/z 597 (M+H) ⁺
10-155	, H	NOH	MS m/z 612 (M+H) ⁺
10-156	- N CI	N CH ₃	MS m/z 681 (M+H) ⁺

第10表続き

		新 1 0 致物と	
化合物 番号	•-R ¹	←R ¹⁰	機器データ
10-157	, H	- N	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-158	, N S	⊷ N → OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-159	H F CI	-N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
10-160	H F CI	-N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-161	, N CI	⊷N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
10-162	, H S	N_N-€CH3	MS m/z 643 (M+H) ⁺
10-163	H CI	← N	MS m/z 666 (M+H) ⁺
10-164	, N CI	ÇH₃ ✓N ✓OH	MS m/z 590 (M+H) ⁺
10-165	, H CI	⊷N_N-CHO	MS m/z 629 (M+H) ⁺
10-166	H CI	•-N NH	MS m/z 615 (M+H) ⁺
10-167	H CI	NOH	MS m/z 630 (M+H) ⁺
10-168	H CI	N CH ₃	MS m/z 699 (M+H) ⁺

第10表続き

 化合物 番号	⊷R ¹	+R ¹⁰	機器データ
10-169	, H S	-N	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-170		⊷N—OH	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-171	H F F	-N OH	MS m/z 586 (M+H) ⁺
10-172	, H	-N OH	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-173	, N ,	€-N OH	MS m/z 600 (M+H) ⁺
10-174	, H	⊷N N − CH ₃	MS m/z 627 (M+H) ⁺
10-175	H F F	- N	MS m/z 650 (M+H) ⁺
10-176	H F F	ÇH₃ ✓N✓∕OH	MS m/z 574 (M+H) ⁺
10-177	H F F	⊷n_n-cho	MS m/z 613 (M+H) ⁺
10-178	H F F	•−N NH O	MS m/z 599 (M+H) ⁺
10-179	F F F	NOH	MS m/z 614 (M+H) ⁺
10-180	H F F	N CH ₃	MS m/z 683 (M+H) ⁺

第10表続き

化合物 番号	•R ¹	►R ¹⁰	機器データ
10-181	H F	- N	MS m/z 648 (M+H) ⁺
10-182	F CI	►N—OH	MS m/z 634 (M+H) ⁺
10-183	, N CI	←N OH	MS m/z 620 (M+H) ⁺
10-184	FCI	•−N OH	MS m/z 634 (M+H) ⁺
10-185	F CI	-N OH	MS m/z 634 (M+H) ⁺
10-186	, N CI	-N_N-0 CH ₃	MS m/z 661 (M+H) ⁺
10-187	, N CI	- N	MS m/z 684 (M+H) ⁺
10-188	H CI	ÇH₃ ✓N ✓OH	MS m/z 608 (M+H) ⁺
10-189	, N F	NN-CHO	MS m/z 647 (M+H) ⁺
10-190	F	•−N NH O	MS m/z 633 (M+H) ⁺
10-191	FCI	NOH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
10-192	H CI F	N CH ₃	MS m/z 717 (M+H) ⁺

化合物 番号	•–A-R ³	←R ^{Xa}	
11-1		•−N N-CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
11-2		•−N_N_CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
11-3		$-N$ N CH_3	MS m/z 598 (M+H) ⁺
11-4		•-N_N-/-	MS m/z 596 (M+H) ⁺
11-5		- N_N-⟨	MS m/z 624 (M+H) ⁺
11-6		•−N_N_COCH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
11-7		←N_N_OCH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
11-8		-N_N-√-OCH ₃	MS m/z 628 (M+H) ⁺
11-9		N N O	MS m/z 640 (M+H) ⁺
11-10		-N_N-CN	MS m/z 609 (M+H) ⁺
11-11		N-CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
11-12		-H~N	MS m/z 584 (M+H) ⁺

第11表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	←R ^{Xa}	機器データ
11-13	OH	⊷N_N-CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
11-14	OOH	-N_N-CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
11-15	OH	$-N$ N CH_3 CH_3	MS m/z 614 (M+H) ⁺
11-16	OH	-N_N-/=	MS m/z 612 (M+H) ⁺
11-17	OOH	•-N_N-(MS m/z 640 (M+H) ⁺
11-18	OOH	-NN-√-OCH3	MS m/z 630 (M+H) ⁺
11-19	OH	-NN-OCH₃	MS m/z 644 (M+H) ⁺
11-20	O OH	-N_NO_CH3	MS m/z 644 (M+H) ⁺
11-21	OOH	NNO	MS m/z 656 (M+H) ⁺
11-22	OH	-N_N_CN	MS m/z 625 (M+H) ⁺
11-23	OH	N-CH ₃	MS m/z 600 (M+H) ⁺
11-24	OOH	-H~~N	MS m/z 600 (M+H) ⁺

第11表続き

化合物 番号	•–A-R ³	►R ^{Xa}	機器データ
11-25	O CH ₃	←N N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
11-26	O CH ₃	►N_N_CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
11-27	CH ₃	•−N N−CH ₃ CH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
11-28	O CH₃	-N_N-/=	MS m/z 600 (M+H) ⁺
11-29	OH CH₃	- N_N-⟨	MS m/z 628 (M+H) ⁺
11-30	OH CH₃	←N_NOCH3	MS m/z 618 (M+H) ⁺
11-31	OH CH₃	←N_N_OCH ₃	MS m/z 632 (M+H) ⁺
11-32	OH CH₃	-N_NCH3	MS m/z 632 (M+H) ⁺
11-33	OH CH ₃	NNO	MS m/z 644 (M+H) ⁺
11-34	OH CH₃	-N_NCN	MS m/z 613 (M+H) ⁺
11-35	OH CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
11-36	O CH₃	-H~N>	MS m/z 588 (M+H) ⁺

PCT/JP03/07200

第11表続き

	•	おして技術に	
化合物 番号	←A-R ³	$-R^Xa$	機器データ
11-37	O CH ₃ CH ₃ OH	⊷N_N-CH ₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
11-38	O CH ₃ CH ₃	►N N-CH ₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
11-39	O CH ₃ CH ₂	$-N$ N CH_3	MS m/z 630 (M+H) ⁺
11-40	O CH ₃ CH ₃	•-N_N-/=	MS m/z 628 (M+H) ⁺
11-41	O CH ₃ CH ₃	- N_N-⟨	MS m/z 656 (M+H) ⁺
11-42	O CH ₃ CH ₃	⊷N_NOCH3	MS m/z 646 (M+H) ⁺
11-43	O CH ₃ CH ₃	-N_N-OCH ₃	MS m/z 660 (M+H) ⁺
11-44	O CH₃ CH₃ OH	N-V-CH3	MS m/z 660 (M+H) ⁺
11-45	O CH ₃ CH ₃	N N O	MS m/z 672 (M+H) ⁺
11-46	O CH ₃ CH ₃	-N_N-∕-CN	MS m/z 641 (M+H) ⁺
11-47	O CH ₃ CH ₃	N-CH ₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
11-48	O CH ₃ CH ₃	-H~~N	MS m/z 616 (M+H) ⁺

第11表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	•−R ^{Xa}	機器データ
11-49	O CH₃	⊷N_N-CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
11-50	O,CH₃	•-N_N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
11-51	O.CH ₃	•−N N−CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
11-52	O.CH ₃	-N_N_	MS m/z 586 (M+H) ⁺
11-53	O.CH₃	- N_N-	MS m/z 614 (M+H) ⁺
11-54	O.CH ₃	←N_NOCH3	MS m/z 604 (M+H) ⁺
11-55	O.CH ₃	←N_N-OCH ₃	MS m/z 618 (M+H) ⁺
11-56	O.CH ₃	-N_NO-CH3	MS m/z 618 (M+H) ⁺
11-57	O.CH₃	N	MS m/z 630 (M+H) ⁺
11-58	O.CH₃	⊷N_N_CN	MS m/z 599 (M+H) ⁺
11-59	O CH₃	N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
11-60	O.CH₃	N N	MS m/z 574 (M+H) ⁺

第11表続き

	2,7 2,77	
化合物 番号	•–A-R ³ •–R ^{Xa}	機器データ
11-61	O O CH ₃ •-N N-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
11-62	O O CH ₃ ►N N CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
11-63	$ \begin{array}{ccc} O \\ CH_3 \end{array} $ $ \begin{array}{cccc} CH_3 \\ CH_3 \end{array} $	MS m/z 602 (M+H) ⁺
11-64	O CH ₃ ←N N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
11-65	O CH3 -N N-	MS m/z 628 (M+H) ⁺
11-66	O CH ₃ -N N-OCH ₃	MS m/z 618 (M+H) ⁺
11-67	OCH3 -NN-OCH3	MS m/z 632 (M+H) ⁺
11-68	CH ₃ -N N-CH ₃	MS m/z 632 (M+H) ⁺
11-69	O CH ₃ N N O	MS m/z 644 (M+H) ⁺
11-70	O CH3 -N N-CN	MS m/z 613 (M+H) ⁺
11-71	O CH ₃ N N-CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
11-72	O CH3 H N	MS m/z 588 (M+H) ⁺

第11表続き

化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ^{Xa}	機器データ
11-73	O N^CH₃	⊷N_N-CH ₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
11-74	N CH ₃	•-N_NCH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
11-75	N N CH₃	►N N-CH ₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
11-76	O N^CH₃	•-N_N-/=	MS m/z 599 (M+H) ⁺
11-77	o N^cH₃	← N_N-	MS m/z 627 (M+H) ⁺
11-78	N^CH ₃	-N_N-OCH ₃	MS m/z 617 (M+H) ⁺
11-79	N CH3	-N_N-\OCH3	MS m/z 631 (M+H) ⁺
11-80	N CH ₃	-N_N_CH ₃	MS m/z 631 (M+H) ⁺
11-81	N CH ₃	_N_N_O	MS m/z 643 (M+H) ⁺
11-82	N CH ₃	•-N_NCN	MS m/z 612 (M+H) ⁺
11-83	° N^CH₃	N-CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
11-84	° N^CH₃	-H~N	MS m/z 587 (M+H) ⁺

第11表続き

化合物 番号	•–A–R ³ •–R ^{Xa}	機器データ
11-85	O N CH ₃ -N N-CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
11-86	N CH ₃ -N N CH ₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
11-87	$ \begin{array}{ccc} & & & \\ & &$	MS m/z 615 (M+H) ⁺
11-88	CH ₃	MS m/z 613 (M+H) ⁺
11-89	NCH3 -NN-	MS m/z 641 (M+H) ⁺
11-90	N CH ₃ -N N OCH ₃	MS m/z 631 (M+H) ⁺
11-91	N CH3 -N N-OCH3	MS m/z 645 (M+H) ⁺
11-92	N CH ₃ -N N-CH ₃	MS m/z 645 (M+H) ⁺
11-93	N CH ₃ N N	MS m/z 657 (M+H) ⁺
11-94	N CH ₃ -N N-CN	MS m/z 626 (M+H) ⁺
11-95	N-CH ₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
11-96	N CH ₃ H N	MS m/z 601 (M+H) ⁺

第11表続き

化合物 番号	•–A-R ³	←R ^{Xa}	機器データ
11-97	•	-H~NO	MS m/z 614 (M+H) ⁺
11-98	N CH ₃	, N N O	MS m/z 617 (M+H) ⁺

化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-1	· C	- NN	MS m/z 565 (M+H) ⁺
12-2		- NN	MS m/z 579 (M+H) ⁺
12-3		ÇH₃ ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 527 (M+H) ⁺
12-4		ÇH ₃ N CH ₃	MS m/z 568 (M+H) ⁺
12-5			MS m/z 594 (M+H) ⁺
12-6			MS m/z 608 (M+H) ⁺
12-7		N N S	MS m/z 607 (M+H) ⁺
12-8		$N \longrightarrow N \longrightarrow$	MS m/z 608 (M+H) ⁺
12-9		N.CH3	MS m/z 608 (M+H) ⁺
12-10			MS m/z 622 (M+H) ⁺
12-11			MS m/z 593 (M+H) ⁺
12-12			MS m/z 591 (M+H) ⁺

第12表続き

————— 化合物 番号	•–A-R ³	•−R ²	機器データ
12-13	O CH ₃	•-NN_	MS m/z 503 (M+H) ⁺
12-14	O CH₃	-N_N	MS m/z 517 (M+H) ⁺
12-15	O CH₃	ÇH₃ ÇH₃ ✓N·CH₃	MS m/z 465 (M+H) ⁺
12-16	O CH₃	ÇH ₃ N N:CH ₃	MS m/z 506 (M+H) ⁺
12-17	O CH₃		MS m/z 532 (M+H) ⁺
12-18 ·	O CH ₃		MS m/z 546 (M+H) ⁺
12-19	CH ₃	N S	MS m/z 545 (M+H) ⁺
12-20	CH ₃	$N \sim N$	MS m/z 546 (M+H) ⁺
12-21	CH ₃	N N N CH ₃	MS m/z 546 (M+H) ⁺
12-22	CH ₃	N	MS m/z 560 (M+H) ⁺
12-23	O CH₃		MS m/z 531 (M+H) ⁺
12-24	O CH₃		MS m/z 529 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-25	s	•-NN	MS m/z 571 (M+H) ⁺
12-26	S	- N _N	MS m/z 585 (M+H) ⁺
12-27	s	ÇH ₃ ÇH ₃	MS m/z 533 (M+H) ⁺
12-28	S	ÇH ₃ N CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
12-29	s		MS m/z 600 (M+H) ⁺
12-30	s		MS m/z 614 (M+H) ⁺
12-31	s	N S	MS m/z 613 (M+H) ⁺
12-32	S		MS m/z 614 (M+H) ⁺
12-33	s	N N CH ₃	MS m/z 614 (M+H) ⁺
12-34	s	N	MS m/z 628 (M+H) ⁺
12-35	S		MS m/z 599 (M+H) ⁺
12-36	S	N N N N N	MS m/z 597 (M+H) ⁺

第12表続き

化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-37		•-N-N-N	MS m/z 555 (M+H) ⁺
12-38		•-NN_	MS m/z 569 (M+H) ⁺
12-39		ÇH ₃ ÇH ₃ N.CH ₃	MS m/z 517 (M+H) ⁺
12-40		ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 558 (M+H) ⁺
12-41			MS m/z 584 (M+H) ⁺
12-42			MS m/z 598 (M+H) ⁺
12-43		N S	MS m/z 597 (M+H) ⁺
12-44			MS m/z 598 (M+H) ⁺
12-45		NNN-CH3	MS m/z 598 (M+H) ⁺
12-46		N	MS m/z 612 (M+H) ⁺
12-47			MS m/z 583 (M+H) ⁺
12-48			MS m/z 581 (M+H) ⁺

第12表続き

化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-49	O JOCH₃	- NN	MS m/z 533 (M+H) ⁺
12-50	O OCH ₃	- NN	MS m/z 547 (M+H) ⁺
12-51	O OCH ₃	ÇH₃ ÇH₃ ÇN√N,CH₃	MS m/z 495 (M+H) ⁺
12-52	O OCH ₃	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 536 (M+H) ⁺
12-53	O OCH ₃		MS m/z 562 (M+H) ⁺
12-54	O OCH₃		MS m/z 576 (M+H) ⁺
12-55	O OCH₃	N S	MS m/z 575 (M+H) ⁺
12-56	O OCH₃		MS m/z 576 (M+H) ⁺
12-57	O OCH₃	N N CH ₃	MS m/z 576 (M+H) ⁺
12-58	O OCH ₃	N	MS m/z 590 (M+H) ⁺
12-59	O OCH ₃		MS m/z 561 (M+H) ⁺
12-60	O OCH3		MS m/z 559 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-61	O CH ₃	-N _N	MS m/z 561 (M+H) ⁺
12-62	O CH ₃	- N _N	MS m/z 575 (M+H) ⁺
12-63	O CH₃	CH ₃ CH ₃	MS m/z 523 (M+H) ⁺
12-64	O CH ₃	CH ₃	MS m/z 564 (M+H) ⁺
12-65	O CH ₃		MS m/z 590 (M+H) ⁺
12-66	O CH ₃		MS m/z 604 (M+H) ⁺
12-67	O CH ₃	N S	MS m/z 603 (M+H) ⁺
12-68	O CH ₃		MS m/z 604 (M+H) ⁺
12-69	O CH ₃	N N CH ₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
12-70	O CH₃		MS m/z 618 (M+H) ⁺
12-71	O CH₃		MS m/z 589 (M+H) ⁺
12-72	O CH₃		MS m/z 587 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	←R ²	機器データ
12-73		← N	MS m/z 529 (M+H) ⁺
12-74		- NN_	MS m/z 543 (M+H) ⁺
12-75		ČH³ ČH³	MS m/z 491 (M+H) ⁺
12-76		ÇH ₃ N N:CH ₃	MS m/z 532 (M+H) ⁺
12-77			MS m/z 558 (M+H) ⁺
12-78			MS m/z 572 (M+H) ⁺
12-79		N S	MS m/z 571 (M+H) ⁺
12-80		$N \sim N$	MS m/z 572 (M+H) ⁺
12-81		N N CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
12-82		N	MS m/z 586 (M+H) ⁺
12-83			MS m/z 557 (M+H) ⁺
12-84		N N N N	MS m/z 555 (M+H) ⁺

第12表続き

化合物 番号	•–A-R ³	←R ²	機器データ
12-85	CH ₃ H ₃ C CH ₃	-N _N	MS m/z 545 (M+H) ⁺
12-86	CH ₃ H ₃ C CH ₃	- NN	MS m/z 559 (M+H) ⁺
12-87	O CH ₃ H ₃ C CH ₃	ÇH ₃ ÇH ₃ ✓ N ✓ N CH ₃	MS m/z 507 (M+H) ⁺
12-88	O CH ₃ H ₃ C CH ₃	ÇH ₃ N N CH ₃	MS m/z 548 (M+H) ⁺
12-89	H ₃ C CH ₃		MS m/z 574 (M+H) ⁺
12-90	O CH ₃		MS m/z 588 (M+H) ⁺
12-91	CH ₃ H ₃ C CH ₃		MS m/z 587 (M+H) ⁺
12-92	O CH ₃	_N_N_N_	MS m/z 588 (M+H) ⁺
12-93	H ₃ C CH ₃	N N CH ₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
12-94	O CH ₃		MS m/z 602 (M+H) ⁺
12-95	O CH ₃		MS m/z 573 (M+H) ⁺
12-96	O CH ₃	N N N N	MS m/z 571 (M+H) ⁺

第12表続き

化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-97	O, O CH ₃	- N	MS m/z 539 (M+H) ⁺
12-98	O CH ₃	⊷ NN_	MS m/z 553 (M+H) ⁺
12-99	O, O S CH₃	ÇH₃ ÇH₃ ÇH₃	MS m/z 501 (M+H) ⁺
12-100	O, O S CH₃	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 542 (M+H) ⁺
12-101	O、O CH₃		MS m/z 568 (M+H) ⁺
12-102	O. O S CH₃		MS m/z 582 (M+H) ⁺
12-103	O, O S CH₃	N S	MS m/z 581 (M+H) ⁺
12-104	O, O CH₃	$N \sim N$	MS m/z 582 (M+H) ⁺
12-105	O O CH ₃	N N CH ₃	MS m/z 582 (M+H) ⁺
12-106	O O CH ₃	N	MS m/z 596 (M+H) ⁺
12-107	O O S CH₃		MS m/z 567 (M+H) ⁺
12-108	O CH₃		MS m/z 565 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	A-R ³	←R ²	機器データ
12-109	O O CH₃	- NN _	MS m/z 553 (M+H) ⁺
12-110	O O CH ₃	- N	MS m/z 567 (M+H) ⁺
12-111	O O CH ₃	ÇH ₃ ÇH ₃	MS m/z 515 (M+H) ⁺
12-112	O CH ₃	CH ₃ N N CH ₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
12-113	O CH ₃	\sim N	MS m/z 582 (M+H) ⁺
12-114	O CH ₃	$N \sim N$	MS m/z 596 (M+H) ⁺
12-115	O CH₃	N S	MS m/z 595 (M+H) ⁺
12-116	O CH₃		MS m/z 596 (M+H) ⁺
12-117	O CH₃	N CH ₃	MS m/z 596 (M+H) ⁺
12-118	O, O CH₃	N N N	MS m/z 610 (M+H) ⁺
12-119	O CH₃	\sim \sim \sim \sim	MS m/z 581 (M+H) ⁺
12-120	O O CH₃		MS m/z 579 (M+H) ⁺

第12表続き

化合物 番号	←A-R ³	•−R ²	機器データ
12-121	O, O CH ₃	- N	MS m/z 567 (M+H) ⁺
12-122	O.S.O. CH3	•-N-N	MS m/z 581 (M+H) ⁺
12-123	O.S.O.	CH ₃ CH ₃ CH ₃ N. CH ₃	MS m/z 529 (M+H) ⁺
12-124	ON CH ₃	ÇH ₃ N N CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
12-125	O O CH ₃		MS m/z 596 (M+H) ⁺
12-126	O CH ₃	$N \sim N$	MS m/z 610 (M+H) ⁺
12-127	OSCH ₃	N S	MS m/z 609 (M+H) ⁺
12-128	O.S.O.	_NNN	MS m/z 610 (M+H) ⁺
12-129	O, O CH ₃	N N ON CH3	MS m/z 610 (M+H) ⁺
12-130	O.S.O. CH₃	_N_NN	MS m/z 624 (M+H) ⁺
12-131	O. O S CH₃		MS m/z 595 (M+H) ⁺
12-132	O.S.O.CH ₃		MS m/z 593 (M+H) ⁺

第12表続き

化合物 番号	•–A-R ³	•-R ²	機器データ
12-133	O, O CH ₃	- NN	MS m/z 567 (M+H) ⁺
12-134	O.O CH₃ CH₃	•-NN_	MS m/z 581 (M+H) ⁺
12-135	O,O ✓S,✓CH₃ CH₃	CH ₃ CH ₃	MS m/z 529 (M+H) ⁺
12-136	O, O CH₃ CH₃	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
12-137	O,O CH₃ CH₃		MS m/z 596 (M+H) ⁺
12-138	O,O CH₃ CH₃		MS m/z 610 (M+H) ⁺
12-139	O,O CH₃ CH₃		MS m/z 609 (M+H) ⁺
12-140	O, O CH₃ CH₃		MS m/z 610 (M+H) ⁺
12-141	O. O CH₃ CH₃	N N N CH ₃	MS m/z 610 (M+H) ⁺
12-142	O,O CH ₃	N	MS m/z 624 (M+H) ⁺
12-143	O, O CH ₃	N N	MS m/z 595 (M+H) ⁺
12-144	O.O CH₃ CH₃	N N N N N	MS m/z 593 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-145	0,000	-N_N_N	MS m/z 615 (M+H) ⁺
12-146	0.s.o.	← NN	MS m/z 629 (M+H) ⁺
12-147	0.s.o.	CH ₃ CH ₃ CH ₃ N. CH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
12-148	0, s.O.	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 618 (M+H) ⁺
12-149	0,s0 ()		MS m/z 644 (M+H) ⁺
12-150	0,0 ,s	N N	MS m/z 658 (M+H) ⁺
12-151		N S	MS m/z 657 (M+H) ⁺
12-152	0, s		MS m/z 658 (M+H) ⁺
12-153		N CH ₃	MS m/z 658 (M+H) ⁺
12-154	0, s.O.	N	MS m/z 672 (M+H) ⁺
12-155			MS m/z 643 (M+H) ⁺
12-156	0.0 .s		MS m/z 641 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-157	°s°	- N	MS m/z 601 (M+H) ⁺
12-158	o so	•-NN_	MS m/z 615 (M+H) ⁺
12-159	o so	ÇH₃ ÇH₃ N∵NCH₃	MS m/z 563 (M+H) ⁺
12-160	o so	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 604 (M+H) ⁺
12-161	o so		MS m/z 630 (M+H) ⁺
12-162	° s ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° °		MS m/z 644 (M+H) ⁺
12-163	o so		MS m/z 643 (M+H) ⁺
12-164	• s.o	$N \sim N$	MS m/z 644 (M+H) ⁺
12-165	0.s.0	N.CH3	MS m/z 644 (M+H) ⁺
12-166		N N	MS m/z 658 (M+H) ⁺
12-167	• s • •		MS m/z 629 (M+H) ⁺
12-168			MS m/z 627 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-169	0.0 • S	← NN	MS m/z 619 (M+H) ⁺
12-170	0.0 F	•-NN_	MS m/z 633 (M+H) ⁺
12-171	0,0 • S	CH₃ CH₃ N.CH₃	MS m/z 581 (M+H) ⁺
12-172	o so	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 622 (M+H) ⁺
12-173	o o o		MS m/z 648 (M+H) ⁺
12-174	0,0 • S		MS m/z 662 (M+H) ⁺
12-175	o o o	N S	MS m/z 661 (M+H) ⁺
12-176	o so		MS m/z 662 (M+H) ⁺
12-177	o so	NN N-CH3	MS m/z 662 (M+H) ⁺
12-178	o o	N	MS m/z 676 (M+H) ⁺
12-179	o o o		MS m/z 647 (M+H) ⁺
12-180	o so	N N N N N	MS m/z 645 (M+H) ⁺

第12表続き

 化合物 番号	►A-R ³	⊷R ²	機器データ
12-181	O.O OCF ₃	-N _N	MS m/z 685 (M+H) ⁺
12-182	O. O	- NN _	MS m/z 699 (M+H) ⁺
12-183	O.S.O OCF3	CH ₃ CH ₃ CH ₃ CH ₃ N. CH ₃	MS m/z 647 (M+H) ⁺
12-184	O. O	CH ₃	MS m/z 688 (M+H) ⁺
12-185	O.O OCF3		MS m/z 714 (M+H) ⁺
12-186	O.S.O.	N N N	MS m/z 728 (M+H) ⁺
12-187	O. O	N S	MS m/z 727 (M+H) ⁺
12-188	O OCF3		MS m/z 728 (M+H) ⁺
12-189	O.O.O.O.O.O.C.F.3	$\text{NON}_{\text{N-CH}_3}$	MS m/z 728 (M+H) ⁺
12-190	O.O OCF3	N	MS m/z 742 (M+H) ⁺
12-191	O.O OCF ₃		MS m/z 713 (M+H) ⁺
12-192	O. O. O. O.C.F.3	N N N N N	MS m/z 711 (M+H) ⁺

			<u> </u>
化合物 番号	←A-R ³	-R ¹	機器データ
13-1		CI CI	MS m/z 558 (M+H) ⁺
13-2	N CH₃	, N CI	MS m/z 613 (M+H) ⁺
13-3	N CH ₃	CI	MS m/z 627 (M+H) ⁺
13-4	N-CH ₃	CI	MS m/z 599 (M+H) ⁺
	0 0		
13-5	N N	CITCI	MS m/z 675 (M+H) ⁺
13-6	N CH ₃	CI CI	MS m/z 561 (M+H) ⁺
13-7	O O NH ₂	H	MS m/z 585 (M+H) ⁺
13-8	O CH ₃ N CH ₃	CI CI	MS m/z 627 (M+H) ⁺
13-9	N N	CI CI	MS m/z 639 (M+H) ⁺
13-10	o H	CI CI	MS m/z 625 (M+H) ⁺

第13表続き

化合物 番号	∙-A-R ³	-R ¹	機器データ
0 13-11	O N~	CI CI	MS m/z 641 (M+H) ⁺
13-12	H CH ₃	CI	MS m/z 572 (M+H) ⁺

化合物 番号	•A-R ³	•−R ^{Xb}	機器データ
14-1		_HN	MS m/z 614 (M+H) ⁺
14-2		H CH ₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
14-3		-N N	MS m/z 614(M+H) ⁺
14-4		-H-N-)	MS m/z 600 (M+H) ⁺
14-5		HH3C CH3CH3	MS m/z 616 (M+H) ⁺
14-6		H N N N	MS m/z 611 (M+H) ⁺
14-7		N N N	MS m/z 597 (M+H) ⁺
14-8		, H , N O	MS m/z 616 (M+H) ⁺
14-9		-N-NO	MS m/z 630 (M+H) ⁺
14-10		H OH OH	MS m/z 648 (M+H) ⁺
14-11		-N_NOH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
14-12	ООН		MS m/z 616 (M+H) ⁺

第14表続き

化合物 番号	•A-R ³	←R ^{Xb}	機器データ
14-13	OOH	H O	MS m/z 646 (M+H) ⁺
14-14	OOH	-N_NOH	MS m/z 632 (M+H) ⁺

 化合物 番号	•–A-R ³	←R ^{Xc}	機器データ
15-1		O CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
15-2			MS m/z 678 (M+H) ⁺
15-3		\sim	MS m/z 692 (M+H) ⁺
15-4			MS m/z 572 (M+H) ⁺
15-5		$\bigvee_{O} \bigvee_{N}$	MS m/z 586 (M+H) ⁺
15-6		ON OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
15-7		ON.CH₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
15-8		N.CH₃	MS m/z 602 (M+H) ⁺
15-9		O N OH	MS m/z 616 (M+H) ⁺
15-10		ON OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
15-11		N OH	MS m/z 587 (M+H) ⁺
15-12		N)·IOH	MS m/z 587 (M+H) ⁺

第15表続き

 化合物 番号	←A-R ³	←R ^{Xc}	機器データ
15-13	N^CH₃	O NOOH	MS m/z 605 (M+H) ⁺
15-14	N CH ₃	N OH	MS m/z 591 (M+H) ⁺
15-15		O NOCH ₃	MS m/z 616 (M+H) ⁺
15-16		Y N S	MS m/z 643 (M+H) ⁺
15-17		NO NO	MS m/z 600 (M+H) ⁺
15-18		N O F	MS m/z 604 (M+H) ⁺
15-19	O N^CH₃	°V N F	MS m/z 605 (M+H) ⁺
15-20	O N^CH₃	N.CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
15-21		N.CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
15-22	O N^CH₃		MS m/z 647 (M+H) ⁺
15-23		CH₃ N O	MS m/z 586 (M+H) ⁺
15-24		N.CH ₃	MS m/z 532 (M+H) ⁺

第15表続き

化合物 番号	•A-R ³	•−R ^{Xc}	機器データ
15-25		N.CH3	MS m/z 586 (M+H) ⁺
15-26		N _{.CH3}	MS m/z 586 (M+H) ⁺
15-27		N O CH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
15-28	O N^CH₃	Y NO	MS m/z 603 (M+H) ⁺
15-29	O N^CH₃ H	N O CH ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
15-30	O N^CH₃	N.CH ₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
15-31	O N^CH₃	Ö N O CH₃	MS m/z 575 (M+H) ⁺
15-32		O N.CH₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
15-33		N CH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
15-34	N CH ₃	N.CH₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
15-35	O N^CH₃	ON.CH₃	MS m/z 591 (M+H) [†]

第15表続き

 化合物 番号	←A-R ³	►R ^{Xc}	機器データ
15-36	•	ON-CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
15-37	N CH3	O N.CH₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
15-38	N CH ₃	O N.CH₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
15-39	O CH ₃ N CH ₃	N.CH₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
15-40	O NH₂	ON.CH₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
15 -4 1		ON.CH₃	MS m/z 625 (M+H) ⁺
15-42	N.CH₃	o N⋅CH₃	MS m/z 563 (M+H) ⁺
15-43		° N.CH₃	MS m/z 573 (M+H) ⁺
15-44	N CH ₃	N.CH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
15-45	N F	° N· _{CH₃}	MS m/z 595 (M+H) ⁺
15-46	N N	N· _{CH₃}	MS m/z 603 (M+H) ⁺
15-47	N CH ₃	VN.CH₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺

第15表続き

化合物 番号	•–A-R ³	•−R ^{Xc}	機器データ
15-48		N.CH ₃	MS m/z 574 (M+H) ⁺
15-49	O N.CH₃ CH₃	O N.CH₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
15-50		N.CH₃	MS m/z 589 (M+H) ⁺
15-51	N N	N·CH ₃	MS m/z 587 (M+H) ⁺
15-52	N N	N· _{CH₃}	MS m/z 588 (M+H) ⁺
15-53	O N OCH₃	N·CH ₃	MS m/z 607 (M+H) ⁺
15-54	N CH ₃	ON: _{CH3}	MS m/z 591 (M+H) ⁺
15-55	N~~CN •∕N^CH₃	ON.CH₃	MS m/z 601 (M+H) ⁺
15-56	NC CN CH ₃	°VN.CH₃	MS m/z 625 (M+H) ⁺
15-57	N.CH ₃	ON_CH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
15-58	OH	N·CH ₃	MS m/z 590 (M+H) ⁺
15-59	O N H	ON CH ₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺

第15表続き

 化合物 番号	←A-R ³	►R ^{Xc}	機器データ
15-60	N^CH ₃	ON_CH ₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
15-61	O OH H ₃ C CH ₃	N.CH ₃	MS m/z 592 (M+H) ⁺
15-62	N~CH ₃	H ₃ C. _N O	MS m/z 577 (M+H) ⁺
15-63	NCH ₃	H ₃ C. _N O	MS m/z 591 (M+H) ⁺
15-64		H ₃ C. _N O	MS m/z 574 (M+H) ⁺
15-65			MS m/z 653 (M+H) ⁺
15-66			MS m/z 678 (M+H) ⁺
15-67		$\overset{NH}{\searrow}\overset{NH}{\underset{H}{\bigvee}}NH_2$	MS m/z 546 (M+H) ⁺
15-68	O N^CH₃	•—н	MS m/z 464 (M+H) ⁺
15-69		N N N	MS m/z 582 (M+H) ⁺
15-70		NH CH₃	MS m/z 545 (M+H) ⁺
15-71		NH₂	MS m/z 504 (M+H) ⁺

第15表続き

 化合物 番号	- A-R ³	•−R ^{Xc}	機器データ
15-72			MS m/z 555 (M+H) ⁺
15-73	O CH₃	$\sim\sim$ N \supset	MS m/z 618 (M+H) ⁺
15-74	O CO ₂ H	$\sim\sim$	MS m/z 604 (M+H) ⁺
15-75	O O NH ₂	$\sim\sim$ N \supset	MS m/z 615 (M+H) ⁺
15-76	O NH₂ O	$\sim\sim$	MS m/z 603 (M+H) ⁺
15-77	NH ₂	~~~	MS m/z 561 (M+H) ⁺
15-78	Z	\sqrt{N}	MS m/z 597 (M+H) ⁺
15-79	OH	~~\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	MS m/z 588 (M+H) ⁺
15-80	O H CH₃	$\sim\sim$ N \supset	MS m/z 631 (M+H) ⁺
15-81		$\sim\sim$ N $^{\circ}$	MS m/z 588 (M+H) ⁺
15-82		NH ₂	MS m/z 629 (M+H) ⁺

化合物 番号	←A-R ³	←R ^{Xc}	機器データ
16-1		N → OCH ₃	MS m/z 586 (M+H) ⁺
16-2		ON	MS m/z 595 (M+H) ⁺
16-3		N-CH ₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
16-4		CAS	MS m/z 542 (M+H) ⁺
16-5	N CH ₃	N _{CH3}	MS m/z 561 (M+H) ⁺
16-6	N CH ₃	N.CH³	MS m/z 575 (M+H) ⁺
16-7	N N CH₃	ON _{CH3}	MS m/z 561 (M+H) ⁺
16-8	° N CH₃	ON.CH₃	MS m/z 575 (M+H) ⁺
16-9	O N^CH₃	N.CH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
16-10	N CH ₃	N.CH ₃	MS m/z 575 (M+H) ⁺
16-11	O • N.CH₃ H	ON_CH ₃	MS m/z 561 (M+H) ⁺
16-12	O N^CH₃	O N CH₃	MS m/z 575 (M+H) ⁺

第16表続き

化合物 番号	•-A-R ³	←R ^{Xc}	機器データ
16-13	O N CH ₃	○ NH	MS m/z 561 (M+H) ⁺
16-14	N CH ₃		MS m/z 651 (M+H) ⁺
16-15		OH √ N >	MS m/z 572 (M+H) ⁺

化合物 番号	•A-R ³	←R ¹⁰	←R ^Y	機器データ
17-1	N^CH ₃	- N	CI	MS m/z 560 (M+H) ⁺
17-2	OH	- N	CI	MS m/z 573 (M+H) ⁺
17-3	N^CH ₃	-N N CH₃	CI	MS m/z 617 (M+H) ⁺
17-4	N^CH ₃	CH ₃ N_CH ₃	CI	MS m/z 562 (M+H) ⁺
17-5	N^CH ₃	←N OCH ₃	CI	MS m/z 590 (M+H) ⁺
17-6		←N OCH ₃	CI	MS m/z 587 (M+H) ⁺
17-7	N CH ₃		CI	MS m/z 560 (M+H) ⁺
17-8	OH	► N	F	MS m/z 557 (M+H) ⁺

				R ¹⁰
化合物 番号	•–A-R ³	←R ¹⁰	←R ^Y	機器データ
18-1		- N	CI	MS m/z 573 (M+H) ⁺
18-2		•-N	CI	MS m/z 587 (M+H) ⁺
18-3		← N_O	CI	MS m/z 589 (M+H) ⁺
18-4		-N O CH₃	CI	MS m/z 630 (M+H) ⁺
18-5		← N	F	MS m/z 557 (M+H) ⁺
18-6		•-N	F	MS m/z 571 (M+H) ⁺
18-7		- N_O	F	MS m/z 573 (M+H) ⁺
18-8		-N N CH₃	F	MS m/z 614 (M+H) ⁺
18-9	N CH ₃	- N	CI	MS m/z 576 (M+H) ⁺
18-10	N CH ₃	-N	CI	MS m/z 590 (M+H) ⁺
18-11	N^CH ₃	← N_0	CI	MS m/z 592 (M+H) ⁺
18-12	N^CH ₃	⊷N N CH₃	CI	MS m/z 633 (M+H) ⁺

第18表続き

化合物 番号	•–A-R ³	←R ¹⁰	- R ^Y	機器データ
18-13	N CH ₃	~ N	F	MS m/z 560 (M+H) ⁺
18-14	N CH ₃	•-N	F	MS m/z 574 (M+H) ⁺
18-15	N CH ₃	•-N_O	F	MS m/z 576 (M+H) ⁺
18-16	N CH3	⊷N O CH ₃	F	MS m/z 617 (M+H) ⁺

化合物 番号	•–A-R ³	•-R ¹⁰	機器データ
19-1		⊷ N	MS m/z 609 (M+H) ⁺
19-2	N^CH ₃	- N	MS m/z 612 (M+H) ⁺
19-3		- N	MS m/z 623 (M+H) ⁺
19-4	N CH ₃	•-N	MS m/z 626 (M+H) ⁺

化合物 番号	•–A-R ³	•−R ^{Xd}	•−R ^Y	機器データ
20-1	0	\sim	CI	MS m/z 573 (M+H) ⁺
20-2		N.CH3	F	MS m/z 558 (M+H) ⁺
20-3		~N_	F	MS m/z 529 (M+H) ⁺
20-4		\sim N \sim	F	MS m/z 543 (M+H) ⁺
20-5	O CH ₃ CH ₃	~~~N	CI	MS m/z 605 (M+H) ⁺
20-6	N^CH ₃	~~~N	CI	MS m/z 576 (M+H) ⁺
20-7		~~~	CI	MS m/z 645 (M+H) ⁺
20-8	N CH3	~~\\ <u>\</u> \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	CI	MS m/z 648 (M+H) ⁺
20-10		~~~\ ₀	CI	MS m/z 601 (M+H) ⁺
20-11	N CH ₃	~~N_0	CI	MS m/z 604 (M+H) ⁺
20-12		~~~	CI	MS m/z 631 (M+H) ⁺

第20表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	•–R ^{Xd}	•−R ^Y	機器データ
20-13	N CH ₃	~N>0	CI	MS m/z 634 (M+H) ⁺
20-14		~N~0	CI	MS m/z 587 (M+H) ⁺
20-15	N^CH ₃	~N~O	CI	MS m/z 590 (M+H) ⁺
20-16	O CH ₃ CH ₃	~N√F	CI	MS m/z 623 (M+H) ⁺
20-17		\sim N F	CI	MS m/z 591 (M+H) ⁺
20-18	N CH ₃	, N, F	CI	MS m/z 594 (M+H) ⁺
20-19	O CH ₃ CH ₃ CH ₃	N F	CI	MS m/z 641 (M+H) ⁺
20-20		N F	CI	MS m/z 609 (M+H) ⁺
20-21	O N^CH₃	~ N F F	CI	MS m/z 612 (M+H) ⁺

化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ^{Xe}	•−R ^Y	機器データ
21-1	0	N.CH ₃	CI	MS m/z 573 (M+H) ⁺
21-2		N.CH ₃	CI	MS m/z 573 (M+H) ⁺
21-3	N^CH ₃	N.CH ₃	CI	MS m/z 576 (M+H) ⁺
21-4	N^CH ₃	N.CH ₃	CI	MS m/z 576 (M+H) ⁺

化合物番号	←R ¹	←R ²	機器データ
22-1	H S CI	N N O N CH ₃	MS m/z 549 (M+H) ⁺
22-2	H	N O N CH ₃	MS m/z 568 (M+H) ⁺
22-3	CI SO ₂ CH ₃	N N N O N.CH ₃	MS m/z 621 (M+H) ⁺
22-4	CI OCH ₃	N N O N.CH3	MS m/z 573 (M+H) ⁺

化合物 番号	←A-R ³	•−R ²	機器データ
23-1		N-CH ₃	MS m/z 464 (M+H) ⁺
23-2		CAD	MS m/z 520 (M+H) ⁺
23-3			MS m/z 534 (M+H) ⁺
23-4		ON	MS m/z 550 (M+H) ⁺
23-5		ÇH ₃ N·CH ₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-1	O, O ✓ Š, CH ₃	- NN	MS m/z 553 (M+H) ⁺
24-2	O.O ≁ ^S `CH₃	•-N—N	MS m/z 567 (M+H) ⁺
24-3	o o ≁ ^S .ch₃	CH ₃ CH ₃ CH ₃ CH ₃	MS m/z 515 (M+H) ⁺
24-4	o o ∙S∵ch₃	ÇH ₃ N.CH ₃	MS m/z 556 (M+H) ⁺
24-5	O O ✓ ^S .CH₃	N N N	MS m/z 582 (M+H) ⁺
24-6	O O ✓ ^S .CH₃	$N \sim N$	MS m/z 596 (M+H) ⁺
24-7	O.O ✓ ^{S.} CH₃	N S	MS m/z 595 (M+H) ⁺
24-8	O.O ►S.CH3	_N_N_N_	MS m/z 596 (M+H) ⁺
24-9	O,O ✓Š`CH₃	NNN-CH3	MS m/z 596 (M+H) ⁺
24-10	•∕ _{S.} CH³		MS m/z 610 (M+H) ⁺
24-11	O,O ✓S.CH3		MS m/z 581 (M+H) ⁺
24-12	O.O ◆S.CH₃	N N N N N	MS m/z 579 (M+H) ⁺

第24表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-13	O.O ✓ ^{Š`} CH₂CH₃	- NN	MS m/z 567 (M+H) ⁺
24-14	O,O ✓S`CH₂CH₃	•-NN_	MS m/z 581 (M+H) ⁺
24-15	O.O ✓ ^S `CH₂CH₃	ÇH₃ ÇH₃ ÇN√VN.CH₃	MS m/z 529 (M+H) ⁺
24-16	O.O ►S`CH₂CH₃	ÇH ₃ CH ₃	MS m/z 570 (M+H) ⁺
24-17	O O • ^{∕S} `CH₂CH₃		MS m/z 596 (M+H) ⁺
24-18	O.O ✓ ^S `CH₂CH₃		MS m/z 610 (M+H) ⁺
24-19	O.O CH₂CH₃	N S	MS m/z 609 (M+H) ⁺
24-20	O O ✓ ^S `CH₂CH₃		MS m/z 610 (M+H) ⁺
24-21	O, O ✓ S-CH ₂ CH ₃	NNN-CH3	MS m/z 610 (M+H) ⁺
24-22	O,O ✓ ^{S.} CH₂CH₃		MS m/z 624 (M+H) ⁺
24-23	O,O ✓ ^{S.} CH ₂ CH ₃		MS m/z 595 (M+H) ⁺
24-24	O O	N N N N N N	MS m/z 593 (M+H) ⁺

第24表続き

化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-25	O.O ✓S-CH ₂ CH ₂ CH ₃	- N _N _	MS m/z 581 (M+H) ⁺
24-26	O,O ✓ ^S `CH₂CH₂CH₃	- N _N	MS m/z 595 (M+H) ⁺
24-27	O.O ✓ ^{S.} CH₂CH₂CH₃	ÇH₃ ÇH₃ V N.CH₃	MS m/z 543 (M+H) ⁺
24-28	O,O • ^S `CH₂CH₂CH₃	N N N.CH₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
24-29	O,O ✓ Š`CH₂CH₂CH₃		MS m/z 610 (M+H) ⁺
24-30	O O ✓ S CH ₂ CH ₂ CH ₃		MS m/z 624 (M+H) ⁺
24-31	O,O • ^{`Š`} CH₂CH₂CH₃	N N S	MS m/z 623 (M+H) ⁺
24-32	O O ✓ S CH2CH2CH3	~N~~N~	MS m/z 624 (M+H) ⁺
24-33	O, O ✓ S`CH₂CH₂CH₃	N.CH3	MS m/z 624 (M+H) ⁺
24-34	O,O ✓S:CH₂CH₂CH₃	NNN	MS m/z 638 (M+H) ⁺
24-35	O.O ✓ ^{S.} CH ₂ CH ₂ CH ₃		MS m/z 609 (M+H) ⁺
24-36	O,O ✓ S`CH₂CH₂CH₃	N N N N N N	MS m/z 607 (M+H) ⁺

第24表続き

————— 化合物 番号	►A-R ³	•−R ²	機器データ
24-37	O O S CH ₃ CH ₃	← NN	MS m/z 581 (M+H) ⁺
24-38	OOCH ₃ CH ₃	•-NN_	MS m/z 595 (M+H) ⁺
24-39	O O CH₃ CH₃	ÇH ₃ ÇH ₃	MS m/z 543 (M+H) [†]
24-40	O O CH ₃	CH ₃	MS m/z 584 (M+H) ⁺
24-41	O O CH ₃ CH ₃		MS m/z 610 (M+H) [†]
24-42	O O ÇS CH₃ CH₃		MS m/z 624 (M+H) ⁺
24-43	O O S CH ₃ CH ₃	N S	MS m/z 623 (M+H) ⁺
24-44	O O CH ₃	_N_N_N_	MS m/z 624 (M+H) ⁺
24-45	O O S CH₃ CH₃	N N CH3	MS m/z 624 (M+H) ⁺
24-46	O,O CH₃ CH₃	N	MS m/z 638 (M+H) ⁺
24-47	O O S CH₃ CH₃		MS m/z 609 (M+H) ⁺
24-48	O O ÇS CH₃ CH₃	N N N N N	MS m/z 607 (M+H) ⁺

第24表続き

化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-49	0.0	- NN	MS m/z 629 (M+H) ⁺
24-50	0.0	- N _N	MS m/z 643 (M+H) ⁺
24-51		ÇH₃ ÇH₃ N.CH₃	MS m/z 591 (M+H) ⁺
24-52	0.0	ÇH₃ N N.CH₃	MS m/z 632 (M+H) ⁺
24-53			MS m/z 658 (M+H) ⁺
24-54	0.0 .s.		MS m/z 672 (M+H) ⁺
24-55	0.0 .s.	N S	MS m/z 671 (M+H) ⁺
24-56		_N_N_N_	MS m/z 672 (M+H) ⁺
24-57		NNN-CH3	MS m/z 672 (M+H) ⁺
24-58		N-N-N	MS m/z 686 (M+H) ⁺
24-59			MS m/z 657 (M+H) ⁺
24-60			MS m/z 655 (M+H) ⁺

第24表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	•-R ²	機器データ
24-61	0.0 • S	- NN	MS m/z 615 (M+H) ⁺
24-62	0.0	- N	MS m/z 629 (M+H) ⁺
24-63	0.0 • S	ÇH₃ ÇH₃ N∵N∵CH₃	MS m/z 577 (M+H) ⁺
24-64	• S	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 618 (M+H) ⁺
24-65	0,0 •S	$N \sim N$	MS m/z 644 (M+H) ⁺
24-66	0.0 • S		MS m/z 658 (M+H) ⁺
24-67	SS	N N S	MS m/z 657 (M+H) ⁺
24-68	• S		MS m/z 658 (M+H) ⁺
24-69	°S C	N.CH3	MS m/z 658 (M+H) ⁺
24-70	S	N N N	MS m/z 672 (M+H) ⁺
24-71	o o		MS m/z 643 (M+H) ⁺
24-72	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	N N N N N N N N N N N N N N N N N N N	MS m/z 641 (M+H) ⁺

第24表続き

化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-73	0,0 ,S	► N	MS m/z 633 (M+H) [†]
24-74	o o F	- NN	MS m/z 647 (M+H) ⁺
24-75	s F	ÇH ₃ ÇH ₃	MS m/z 595 (M+H) ⁺
24-76	S	CH ₃ N N CH ₃	MS m/z 636 (M+H) ⁺
24-77	• S C		MS m/z 662 (M+H) ⁺
24-78		\sim \sim \sim \sim	MS m/z 676 (M+H) ⁺
24-79	S C	N S	MS m/z 675 (M+H) ⁺
24-80	o o	$N \sim N$	MS m/z 676 (M+H) ⁺
24-81	o o F	N N CH3	MS m/z 676 (M+H) ⁺
24-82	o o F		MS m/z 690 (M+H) ⁺
24-83	0,0 S		MS m/z 661 (M+H) ⁺
24-84	o o F	N N N N N	MS m/z 659 (M+H) ⁺

第24表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-85	0,0 • S	- NN _	MS m/z 699 (M+H) ⁺
24-86	OOF	- NN _	MS m/z 713 (M+H) ⁺
24-87	O O OCF	ÇH₃ ÇH₃	MS m/z 661 (M+H) ⁺
24-88	O O OCF	N CH ₃	MS m/z 702 (M+H) ⁺
24-89	O O OCF	N N N	MS m/z 728 (M+H) ⁺
24-90	, S	N N N	MS m/z 742 (M+H) ⁺
24-91	o o oci	N	MS m/z 741 (M+H) ⁺
24-92	o o • s	$N \sim N$	MS m/z 742 (M+H) ⁺
24-93	O O OCI	N. CH ³	MS m/z 742 (M+H) ⁺
24-94	o o o oci	N N N	MS m/z 756 (M+H) ⁺
24-95	S OC	\sim N \sim	MS m/z 727 (M+H) ⁺
24-96	o o oc	N~N~N	MS m/z 725 (M+H) ⁺

第24表続き

 化合物 番号	⊷A-R ³	•−R ²	機器データ
24-97		- NN _	MS m/z 579 (M+H) ⁺
24-98		- NN_	MS m/z 593 (M+H) ⁺
24-99		ÇH ₃ ÇH ₃	MS m/z 541 (M+H) ⁺
24-100		ÇH ₃ N N CH ₃	MS m/z 582 (M+H) ⁺
24-101			MS m/z 608 (M+H) ⁺
24-102			MS m/z 622 (M+H) ⁺
24-103		, N , S	MS m/z 621 (M+H) ⁺
24-104		_N_N_N_	MS m/z 622 (M+H) ⁺
24-105		N N CH ₃	MS m/z 622 (M+H) ⁺
24-106			MS m/z 636 (M+H) ⁺
24-107			MS m/z 607 (M+H) ⁺
24-108		N N N N N	MS m/z 605 (M+H) ⁺

第24表続き

————— 化合物 番号	•–A-R ³	•−R ²	機器データ
24-109	O CH₃	•-NN_	MS m/z 517 (M+H) ⁺
24-110	CH ₃	•-NN_	MS m/z 531 (M+H) ⁺
24-111	CH ₃	CH ₃ CH ₃ N. CH ₃	MS m/z 479 (M+H) ⁺
24-112	CH ₃	ÇH ₃ N N:CH ₃	MS m/z 520 (M+H) ⁺
24-113	° CH₃		MS m/z 546 (M+H) ⁺
24-114	CH ₃		MS m/z 560 (M+H) ⁺
24-115	CH ₃	N S	MS m/z 559 (M+H) ⁺
24-116	O CH₃	N. N.	MS m/z 560 (M+H) ⁺
24-117	CH ₃	N N N CH ₃	MS m/z 560 (M+H) ⁺
24-118	° CH₃	N	MS m/z 574 (M+H) ⁺
24-119	CH ₃		MS m/z 545 (M+H) ⁺
24-120	CH ₃		MS m/z 543 (M+H) ⁺

第24表続き

化合物 番号	←A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-121	s	← NN	MS m/z 585 (M+H) ⁺
24-122	s S	- N_N	MS m/z 599 (M+H) ⁺
24-123	s	CH ₃ CH ₃	MS m/z 547 (M+H) ⁺
24-124	s	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 588 (M+H) ⁺
24-125	s		MS m/z 614 (M+H) ⁺
24-126	s		MS m/z 628 (M+H) ⁺
24-127	s		MS m/z 627 (M+H) ⁺
24-128	S	_NNN	MS m/z 628 (M+H) ⁺
24-129	s	NNN N.CH3	MS m/z 628 (M+H) ⁺
24-130	S	N	MS m/z 642 (M+H) ⁺
24-131	S		MS m/z 613 (M+H) ⁺
24-132	s	N N N N N	MS m/z 611 (M+H) ⁺

第24表続き

化合物 番号	•–A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-133		- NN	MS m/z 569 (M+H) ⁺
24-134		- N → N	MS m/z 583 (M+H) ⁺
24-135		ÇH ₃ ÇH ₃	MS m/z 531 (M+H) ⁺
24-136		ÇH ₃	MS m/z 572 (M+H) ⁺
24-137			MS m/z 598 (M+H) ⁺
24-138			MS m/z 612 (M+H) ⁺
24-139		N S	MS m/z 611 (M+H) ⁺
24-140		_N_N_N_	MS m/z 612 (M+H) ⁺
24-141		NNN N.CH3	MS m/z 612 (M+H) ⁺
24-142		N	MS m/z 626 (M+H) ⁺
24-143			MS m/z 597 (M+H) ⁺
24-144		N N N N	MS m/z 595 (M+H) ⁺

第24表続き

 化合物 番号	•–A-R ³	•−R ²	機器データ
24-145	O OCH₃	- NN	MS m/z 547 (M+H) ⁺
24-146	O OCH₃	- N _N	MS m/z 561 (M+H) ⁺
24-147	O OCH₃	ÇH ₃ CH ₃	MS m/z 509 (M+H) ⁺
24-148	O OCH₃	ÇH ₃ N N N CH ₃	MS m/z 550 (M+H) ⁺
24-149	O OCH ₃		MS m/z 576 (M+H) ⁺
24-150	OCH3		MS m/z 590 (M+H) ⁺
24-151	O OCH3	N S	MS m/z 589 (M+H) ⁺
24-152	OCH ₃	N	MS m/z 590 (M+H) ⁺
24-153	OCH ₃	NN N-CH3	MS m/z 590 (M+H) ⁺
24-154	O OCH3	N N N	MS m/z 604 (M+H) ⁺
24-155	O OCH₃		MS m/z 575 (M+H) ⁺
24-156	O OCH₃	N N N N N	MS m/z 573 (M+H) ⁺

第24表続き

 化合物 番号	►-A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-157	О ОСОСН3	- N	MS m/z 575 (M+H) ⁺
24-158	OCOCH ₃	- NN	MS m/z 589 (M+H) ⁺
24-159	OCOCH3	ÇH₃ ÇH₃ N.CH₃	MS m/z 537 (M+H) ⁺
24-160	OCOCH ₃	ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 578 (M+H) ⁺
24-161	O ↓ OCOCH₃		MS m/z 604 (M+H) ⁺
24-162	О ОСОСН₃		MS m/z 618 (M+H) ⁺
24-163	OCOCH3	N N S	MS m/z 617 (M+H) ⁺
24-164	O OCOCH₃	$N \sim N$	MS m/z 618 (M+H) ⁺
24-165	O OCOCH₃	N. N. CH3	MS m/z 618 (M+H) ⁺
24-166	O OCOCH₃	N	MS m/z 632 (M+H) ⁺
24-167	O OCOCH₃		MS m/z 603 (M+H) ⁺
24-168	О ОСОСН₃	~~~~~~~	MS m/z 601 (M+H) ⁺

第24表続き

—————————————————————————————————————	•-A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-169		- N _ N _	MS m/z 543 (M+H) ⁺
24-170		•-NN_	MS m/z 557 (M+H) ⁺
24-171	•	ÇH₃ ÇH₃ NVN.CH₃	MS m/z 505 (M+H) ⁺
24-172		ÇH₃ N N CH₃	MS m/z 546 (M+H) ⁺
24-173			MS m/z 572 (M+H) ⁺
24-174			MS m/z 586 (M+H) ⁺
24-175		N S	MS m/z 585 (M+H) ⁺
24-176		$N \sim N$	MS m/z 586 (M+H) ⁺
24-177		N N CH3	MS m/z 586 (M+H) ⁺
24-178		N	MS m/z 600 (M+H) ⁺
24-179			MS m/z 571 (M+H) ⁺
24-180		_N_N~N_N	MS m/z 569 (M+H) ⁺

第24表続き

 化合物 番号	A-R ³	⊷R ²	機器データ
24-181	O CH ₃	- NN	MS m/z 559 (M+H) ⁺
24-182	O CH ₃	- N_N	MS m/z 573 (M+H) ⁺
24-183	O CH ₃	ÇH₃ ÇH₃ ✓N ✓ N·CH₃	MS m/z 521 (M+H) ⁺
24-184	O CH ₃	N N N.CH₃	MS m/z 562 (M+H) ⁺
24-185	H ₃ C CH ₃		MS m/z 588 (M+H) ⁺
24-186	H ₃ C CH ₃		MS m/z 602 (M+H) ⁺
24-187	O CH ₃	N N S	MS m/z 601 (M+H) ⁺
24-188	H ₃ C CH ₃	$N \sim N$	MS m/z 602 (M+H) ⁺
24-189	H ₃ C CH ₃	N.CH3	MS m/z 602 (M+H) ⁺
24-190	O CH ₃ CH ₃	N	MS m/z 616 (M+H) ⁺
24-191	O CH ₃ CH ₃		MS m/z 587 (M+H) ⁺
24-192	H ₃ C CH ₃	NNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNNN	MS m/z 585 (M+H) ⁺

————— 化合物 番号	•-R ¹	- R ²	機器データ
25-1	CI CI		MS m/z 557 (M+H) ⁺
25-2	H CH ₃	\sim \sim \sim \sim	MS m/z 498 (M+H) ⁺
25-3	, N F		MS m/z 554 (M+H) ⁺
25-4	HFF		MS m/z 554 (M+H) ⁺
25-5	CI		MS m/z 570 (M+H) ⁺
25-6			MS m/z 566 (M+H) ⁺
25-7			MS m/z 524 (M+H) ⁺
25-8	, N F		MS m/z 525 (M+H) ⁺
25-9	CI	N N OH	MS m/z 602 (M+H) ⁺
25-10			MS m/z 524 (M+H) ⁺

次に、代表的な化合物(I)の薬理作用について試験例により具体的に説明する。 試験例1:[125]-TARCのHut78細胞への結合に対する阻害作用

20 mmol/L へペス [4-(2-ヒドロキシエチル)-1-ピペラジンエタンスルホン酸; HEPES、ナカライテスク] および 0.1 w/v% ウシ血清アルブミン(生 化学工業) を含む RPMI-1640 培地 (シグマアルドリッチジャパン) の pH 値を NaHCO3 (和光純薬工業) で 7.0 に調整した (binding / wash buffer)。 96 ウェ ル丸底プレート (コーニング・コースター) に、この binding / wash buffer に懸 濁した Hut78 細胞(ATCCNo. TIB-161)60 μL(3 x 10⁵ cells)、ジメチルスル ホキシド (ナカライテスク) に 10mmol/L の濃度で溶解した後、binding / wash buffer で各濃度に希釈した試験化合物 20 µL、および binding / wash buffer で希 釈した 810 Bq の[125]]·TARC (アマシャム バイオサイエンス) 20µL を加え、全 量 100 µL とし、室温で 2 時間反応させた。非特異的結合量の算出には、未標識 TARC を十分量加えて結合実験を行った。なお、試験化合物無添加で、ジメチル スルホキシド (ナカライテスク) を試験化合物添加時と同濃度 (0.1 v/v%) で加 えた場合の結合量を全結合量とした。[125]-TARC を Hut78 細胞へ結合させた後、 binding / washbuffer で 0.3 w/v%に希釈したポリエチレンイミン溶液(ナカライ テスク) 50 μL をガラスフィルター (ユニフィルターGF/B96、パッカード・バイ オサイエンス) の各ウェルに加え、Filtermate 196 (パッカード・バイオサイエ ンス)を用いて急速ろ過した後、4℃の binding / wash buffer で洗浄し、細胞に 結合していない放射性リガンドを分離した。マイクロシンチ20(パッカード・バ イオサイエンス)を各ウェルに $50 \, \mu L$ ずつ加え、ガラスフィルター上の放射活性 を Topcount NXTTM (パッカード・バイオサイエンス) を用いて測定した。試験 化合物の 1 µmol/L における結合阻害率(%)を第26表に示す。なお、試験化合物 の結合阻害率(%)は以下の式に従って算出した。

全結合量:試験化合物無添加時の[125]-TARC 結合放射能量 試験化合物添加時の結合量:各種濃度での試験化合物添加時の

[125]]-TARC 結合放射能量

非特異的結合量:未標識 TARC 添加時の[125]-TARC 結合放射能量

第26表

第26表		
化合物番号	1μmol/Lにおける結合阻害率(%)	
3- 1	81	
3- 11	96	
3- 14	94	
3- 21	. 84	
3- 29	88	
3- 30	85	
3- 31	98	
3- 32	87	
3- 33	90	
4- 6	95	
4- 43	93	
4- 86	91	
4-653	89	
5–389	77	
5-401	82	
5–407	92	
5–423	81	
6- 33	85	
6- 36	91	
8-121	94	
8-402	94	
9- 30	95	

第26表(続き)

化合物番号	1μmol/Lにおける結合阻害率(%)
10- 12	90
13- 1	96
13- 9	91
14- 4	99
14- 12	86
15- 4	96
15- 12	88
15- 20	89
15- 23	86
15- 24	92
15- 25	92
15- 30	92
15- 34	94
15- 44	78
15- 47	96
15- 48	93
15- 51	91
15- 54	97
15- 59	90
15- 60	100
15- 73	83
15- 79	86

PCT/JP03/07200

第26表(続き)

化合物番号	1 μ mol/Lにおける結合阻害率(%)
16- 4	95
16- 8	93
16- 13	95
16- 15	82
17- 1	100
17- 4	98
17- 5	93
17- 7	99
17- 8	90
18- 1	99
18- 9	100
20- 1	97
20- 5	96
20- 6	99
20- 18	88
21- 3	97

以上の結果より、本願の化合物(I)はTARCのHut78 細胞への結合に対する優れた阻害作用を有することが分かった。

また、上記の方法と同様にして、 $[^{125}I]$ -TARCの代わりに $[^{125}I]$ -MDC(パーキンエルマー)を用いて $[^{125}I]$ -MDCのHut78細胞への結合に対する阻害作用を調べた。その結果、試験化合物濃度 $1 \mu mol/L$ で、化合物 4-6、化合物 16-6等は、50%以上の結合阻害率を示した。

以上の結果より、本願の化合物(I)はTARCおよび/またはMDCのHut78細胞への結合に対する優れた阻害作用を有することが分かった。

一方、TARCやMDCで遊走した細胞はIL・4産生能が高く、IFN・ γ 産生能が低いことが知られている [インターナショナル・イムノロジー (International Immunology)、11巻、81頁 (1999年)]。つまりTh2タイプのT細胞は、アレルギー反応に重要な役割を果たしており、CCR4ならびにそのリガンドであるTARCおよびMDCはアレルギーの病態に深く関係していると考えられる [モレキュラー・イムノロジー (Molecular Immunology)、38巻、881頁 (2002年)、アレルギー (Allergy)、57巻、180頁 (2002年)]。

例えば、喘息患者においては、肺におけるCCR4陽性細胞の浸潤とTARCおよび /またはMDCの産生が、発症に関与していることが報告されている [ジャーナル・オブ・クリニカル・インベスティゲーション (Journal of Clinical Investigation)、107巻、1357頁 (2001年)]。また、末梢血中でのCCR4陽性T細胞の増加 [アメリカン・ジャーナル・オブ・レスピレートリー・アンド・クリティカル・ケア・メディスン (American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine)、164巻、754頁 (2001年)]、末梢血および喀痰中でのTARCの増加 [アレルギー (Allergy)、57巻、173頁 (2002年)]、肺の組織中での抗原刺激による CCR4陽性T細胞の浸潤 [ジャーナル・オブ・クリニカル・インベスティゲーション (Journal of Clinical Investigation)、107巻、1357頁 (2001年)] 等が見られる。TARCに対する抗体を投与したマウスでは、喘息の病態が強く抑制され [ジャーナル・オブ・イムノロジー (Journal of Immunology)、166巻、2055頁 (2001年)]、また抗MDC抗体についてもマウス喘息モデルでの喘息病体の抑制作用が示されている [ジャーナル・オブ・イムノロジー (Journal of Immunology)、163巻、403頁 (1999年)]。

好酸球性肺炎患者においては、末梢血中および肺胞洗浄液中でのTARCの増加が見られる [アメリカン・ジャーナル・オブ・レスピレートリー・アンド・クリティカル・ケア・メディスン (American Journal of Respiratory and Critical Care Medicine)、165巻、1125頁(2002年)]。

アトピー性皮膚炎患者においては、末梢血中で、重症度に応じたTARC濃度の上昇 [ジャーナル・オブ・アレルギー・クリニカル・イムノロジー (Journal of Allergy Clinical Immunology)、107巻、535頁 (2001年)] および重症度に応じた末梢血中でのMDC濃度の上昇が報告されている [クリニカル・アンド・エクスペリメンタル・イムノロジー (Clinical and Experimental Immunology)、127巻、270頁 (2002年)]。さらにアトピー性皮膚炎患者においては、末梢血中で、CD4陽性T細胞中に含まれるCCR4陽性細胞の割合の増加が報告されている [ジャ

ーナル・オブ・インベスティゲーティブ・ダーマトロジー(Journal of Investigative Dermatology)、117巻、188頁(2001年)]。

鼻炎患者においては、末梢血中でのTARC濃度の上昇 [アレルギー (Allergy)、57巻、180頁 (2002年)] とともに、ヒトの鼻粘膜からCCR4リガンドであるTARC が産生されることが知られている [クリニカル・アンド・エクスペリメンタル・アレルギー (Clinical and Experimental Allergy)、31巻、1923頁 (2001年)]。また、アレルギー性鼻炎においてトリコロール酢酸下甲介塗布両方後に鼻粘膜中のTARCが減少し、鼻炎症状が緩和されることが報告されている [アメリカン・ジャーナル・オブ・ライノロジー (American Journal of Rhinology)、15巻、395頁 (2001年)]。

また、角膜の繊維芽細胞をIL-4、TNF-α等のTh2サイトカインで刺激すると、 TARC産生が増加することが報告されており、アレルギー性結膜炎においてCCR4 陽性細胞の関与が想定されている[バイオケミカル・アンド・バイオフィジカル・ リサーチ・コミュニケーションズ (Biochemical and Biophysical Research Communications)、279巻、1頁 (2000年)]。乾癬においても、病変部の皮膚の 血管周囲にCCR4陽性細胞の浸潤が増加することが報告されている [ラボラトリ ー・インベスティゲーション (Laboratory Investigation)、81巻、335頁 (2001 年)]。また、口腔内の皮膚がカンジダアルビカンス (Candida albicans) に感染 した患者において、感染による炎症部位の表皮と真皮で、CCR4陽性T細胞とMDC 産生樹状細胞の増加が認められたことが報告されている[アメリカン・ジャーナ ル・オブ・パソロジー (American Journal of Pathology)、158巻、1263頁(2000 年)]。その他、関節リウマチの滑膜組織へのCCR4陽性細胞の浸潤[アースライ ティス・アンド・リューマチズム (Arthritis and Rheumatism)、44巻、2750頁 (2001年)]、全身性エリテマトーデスの疾患活動性の高い時期における末梢血中 でのCCR4陽性細胞の増加[ジャーナル・オブ・ロイコサイト・バイオロジー (Journal of Leukocyte Biology)、70巻、749頁 (2001年)] が報告されている。 また、CCR4は神経細胞、特に後根神経節のサブスタンスPニューロンに発現し ており、MDCによる神経細胞の刺激により細胞内カルシウムが増加して発痛物質 のサブスタンスPが放出される [ジャーナル・オブ・ニューロサイエンス (Journal of Neuroscience)、21巻、5027頁(2001年)]。また、CCR4ノックアウトマウス においては敗血症が起こりにくくなっている [ジャーナル・オブ・エクスペリメン タル・メディスン (Journal of Experimental Medicine)、191巻、1755頁(2000 年)]。さらに、白血病においても、CCR4が発現した細胞が存在することが知ら

れており [ブラッド (Blood)、96巻、685頁 (2000年)]、特に成人T細胞白血病 (ATL; Adult Teell Leukemia) では白血病細胞に顕著なCCR4の発現が見られる [ブラッド (Blood)、99巻、1505頁 (2002年)]。

また、菌状息肉腫(Mycosis fungoides)でTARCが病態に関与することが報告 されている [ジャーナル・オブ・アメリカン・アカデミー・オブ・ダーマトロジー (Journal of American Academy of Dermatology)、48巻、23頁(2003年)]。

また、インスリン依存性糖尿病モデルマウス (NODマウス) において、抗マウスMDC抗体が糖尿病の発症を抑制することが報告されている [ジャーナル・オブ・クリニカル・インベスティゲーション (Journal of Clinical Investigation)、110巻、1675頁 (2002年)]。

これらのことから、TARCおよび/またはMDCの機能を調節する本願の化合物 (I)、つまりTARCおよび/またはMDCのT細胞への結合を阻害または拮抗する 本願の化合物 (I)、例えばTARCおよび/またはMDCのCCR4への結合を阻害または拮抗する (CCR4拮抗作用を有する)本願の化合物 (I)は、アレルギー性疾患等の治療剤として期待される。特に、喘息、鼻炎、アレルギー性結膜炎等の治療に有効であると考えられる。また、本願の化合物 (I)は、例えば好酸球性肺炎、乾癬、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、敗血症、白血病等の治療に有効であると考えられる。さらに、本願の化合物 (I)には、発痛物質の遊離抑制による疼痛、神経痛の抑制効果も期待できる。

試験例2-1:抗原誘発細胞浸潤の阻害作用

BALB/c マウスに 50 µg の卵白アルブミン (シグマアルドリッチジャパン)と 1 mg の水酸化アルミニウム (和光純薬工業)を腹腔内投与して感作し、7 日後にも同様に感作を行った。初回感作 24 日後、26 日後および 28 日後にそれぞれ 1%卵白アルブミン生理食塩水溶液 (生理食塩水 (大塚製薬)に卵白アルブミンを 1%の濃度で溶解)をデビルビス 2000 (デビルビス)で 30 分間吸入させた (抗原噴霧)。3 回目の抗原噴霧から 3 日後に、メチルセルロース (和光純薬工業)を 0.5%含む水に試験化合物を懸濁し、30 mg/kg で経口投与した (試験化合物投与群)。また対照群には試験化合物を懸濁するのに用いたメチルセルロースを 0.5%含む水のみを経口投与した。試験化合物の懸濁液またはメチルセルロースを 0.5%含む水のみを投与した 20 分後に 4 回目の抗原噴霧を行った。その後 8 時間間隔で 2回、試験化合物の懸濁液またはメチルセルロースを 0.5%含む水のみをマウスに経口投与した。これらの群とは別に、4 回目の抗原噴霧を行わないで、メチルセルロースを 0.5%含む水のみを 8 時間間隔で投与した群も設置した (未処置群)。4

回目の抗原噴霧から 24 時間後に肺胞洗浄を行い、回収した肺胞洗浄液中の総細胞数を数えた。 CD4 陽性 T 細胞数と CD11b 陽性細胞数をフローサイトメーター EPICS XL-MCL System Π (ベックマン・コールター) で測定した。試験化合物 投与群および対象群は 7 匹、未処置群は 6 匹で実施した。

未処置群の肺胞洗浄液中の CD4 陽性 T 細胞は 1 個体当たり 7.8±1.0×10⁴ 個(平均±標準誤差) であったが、対照群では 19.2±1.8×10⁴ 個(平均±標準誤差) に上昇した。化合物 4 - 6 投与群では肺胞洗浄液中の CD4 陽性 T 細胞は 1 個体当たり 9.7±2.0×10⁴ 個(平均±標準誤差) であった。化合物 4 - 6 投与群では、対照群と比較して、CD4 陽性 T 細胞の肺胞への浸潤が 84% (P=0.0066、student's・t検定) 抑制された。

未処置群の肺胞洗浄液中の CD11b 陽性細胞は 1 個体当たり 4.6±1.0×10⁵ 個(平均±標準誤差) であったが、対照群では 10.7±1.6×10⁵ 個(平均±標準誤差) に上昇した。化合物 4 - 6 投与群では肺胞洗浄液中の CD11b 陽性細胞は 1 個体当たり 7.8±1.7×10⁵ 個(平均±標準誤差)であった。化合物 4 - 6 投与群では、対照群と比較して、CD11b 陽性細胞の肺胞への浸潤が 48%抑制された。

試験例2-2:抗原誘発細胞浸潤の阻害作用

BALB/cマウスに50 μgの卵白アルブミン(シグマアルドリッチジャパン)と1 mgの水酸化アルミニウム(和光純薬工業)を腹腔内投与して感作し、7日後にも同様に感作を行った。初回感作23日後、25日後および27日後にそれぞれ1%卵白アルブミン生理食塩水溶液(生理食塩水(大塚製薬)に卵白アルブミンを1%の濃度で溶解)を超音波ネブライザー NE-U12(オムロン)で30分間吸入させた(抗原噴霧)。3回目の抗原噴霧から3日後に、メチルセルロース(和光純薬工業)を0.5%含む水に試験化合物を懸濁し、30 mg/kgで経口投与した(試験化合物投与群)。また対照群には試験化合物を懸濁するのに用いたメチルセルロースを0.5%含む水のみを経口投与した(対照群)。試験化合物の懸濁液またはメチルセルロースを0.5%含む水のみを投与した1時間後に4回目の抗原噴霧を行った。これらの群とは別に、初回感作23日後、25日後および27日後にそれぞれ生理食塩水溶液を超音波ネブライザー NE-U12で30分間吸入させ(生理食塩水噴霧噴霧)、3回目の生理食塩水噴霧から3日後に、メチルセルロースを0.5%含む水のみを投与し、さらに1時間後に生理食塩水を噴霧した群も設置した(未処置群)。

4回目の抗原噴霧または生理食塩水噴霧から8時間後に気管支肺胞洗浄を行い、回収した肺胞洗浄液中のCD4陽性T細胞数をフローサイトメーター EPICS XL-MCL System II (ベックマン・コールター) で測定した。試験化合物投与群

および対象群は10匹、未処置群は10匹で実施した。

未処置群の肺胞洗浄液中のCD4陽性T細胞は1個体当たり0.2±0.1×10⁴個(平均±標準誤差)であったが、対照群では3.6±0.7×10⁴個(平均±標準誤差)に上昇した。化合物 1 6 - 6 投与群では肺胞洗浄液中のCD4陽性T細胞は1個体当たり2.2±0.4×10⁴個(平均±標準誤差)であった。化合物 1 6 - 6 投与群では、対照群と比較して、CD4陽性T細胞の肺胞への浸潤が41%抑制された。

試験例3:抗原誘発気道過敏性ならびに気道炎症細胞浸潤に対する抑制作用

BALB/c マウスに 50 μg 卵白アルブミン(シグマアルドリッチジャパン)および 1 mg 水酸化アルミニウムの混液を 1 週間の間隔をあけて 2 回腹腔内投与して感作し、最終感作の 14 日、16 日、18 日、20 日および 22 日後に 1%卵白アルブミン生理食塩水溶液(生理食塩水(大塚製薬)に卵白アルブミンを 1%の濃度で溶解)または生理食塩水(陰性対照群)をそれぞれ 30 分間吸入させて、抗原抗体反応を惹起した(抗原吸入)。メチルセルロースを 0.5%含む水に試験化合物を懸濁し(試験化合物懸濁液)、初回抗原吸入 1 時間前から 12 時間おきに 30mg/kgで 19 回経口投与した(試験化合物投与群)。また、陽性対照群には試験化合物懸濁液の代わりにメチルセルロースを 0.5%含む水を投与した。最終抗原吸入の 24 時間後に、気道過敏性および気管支肺胞洗浄液中の炎症細胞浸潤を評価した。

気道過敏性試験は、1.5-25 mg/mLのメサコリンを3分間吸入させた後の気道 反応をマウス呼吸機能測定装置(BioSystem XA; BuxcoElectronics, Inc., Sharon, CT, USA) で測定し、メサコリン用量-気道反応曲線から曲線下面積(AUC)を 算出して評価した。

炎症細胞浸潤は、回収した肺胞洗浄液中の総細胞数を自動血球数測定装置 (Celltac a MEK-6158; 日本光電、東京)で測定した後、塗沫標本を Cytospin3 (Shandon,Inc., Pittsburgh, PA, US で作製し、顕微鏡下、形態学的にマクロファージ、好中球、好酸球、リンパ球に分類して評価した。各々の細胞数は総細胞数に各細胞の百分率を乗じて算出した。なお、試験は一群 10 匹で実施した。

陽性対照群の気道反応の AUC (237.6±31.9, 平均±標準誤差) は陰性対照群のAUC (132.7±21.5) と比べ有意に増加 (P=0.0137、student's t-test) した。 試験化合物投与群のAUC は 140.7±17.7 であり、陽性対照群と比べ、気道過敏性を 92%抑制した (P=0.0161、student's t-test)。

陰性対照群の気管支肺胞洗浄液中の総細胞数、好酸球数およびリンパ球数は、1個体あたりそれぞれ $0.60\pm0.07\times10^5$ 個、 $0.00\pm0.00\times10^5$ 個であり、陽性対照群ではそれぞれ $5.36\pm0.63\times10^5$ 個、 $3.89\pm0.62\times10^5$ 個および

 $0.22\pm0.03 \times 10^5$ 個といずれも顕著な増加が認められた(いずれも P<0.0001、student's t-test)。

試験化合物投与群での総細胞数、好酸球数およびリンパ球数は 1 個体あたりそれぞれ $3.38\pm0.46\times10^5$ 個、 $1.84\pm0.31\times10^5$ 個および $0.10\pm0.02\times10^5$ 個であった。 陽性対照群と比べ、試験化合物投与群では、総細胞数を 42% (P=0.0207、student's t-test)、好酸球を 53% (P=0.0086、student's t-test)、リンパ球数を 58% (P=0.0058、student's t-test)、

なお、上記の試験例以外にも、例えばジャーナル・オブ・ファーマコロジー・アンド・エクスペリメンタル・セラピューティックス(Journal ofPharmacology and Experimental Therapeutics)、278 巻、847 頁(1996 年)に記載のモルモット喘息モデル、ジャーナル・オブ・イムノロジー(Journalof Immunology)、163 巻、403 頁(1999 年)に記載のマウス気道過敏性モデル、ジャーナル・オブ・イムノロジー(Journal ofImmunology)、167 巻、3980 頁(2001 年)に記載の遅延型過敏症モデル、ジャーナル・オブ・イムノロジー(Journal ofImmunology)、167 巻、1004 頁(2001 年)に記載のコラーゲン関節炎モデル等、抗炎症作用を評価するために一般的に用いられる各種評価モデルにより、本発明の化合物の優れた薬理作用を示すことができる。

化合物 (I) またはその薬理学的に許容される塩は、そのまま単独で投与することも可能であるが、通常各種の医薬製剤として提供するのが望ましい。また、それら医薬製剤は、動物または人に使用されるものである。

本発明に係わる医薬製剤は、活性成分として化合物(I)またはその薬理学的に 許容される塩を単独で、あるいは任意の他の治療のための有効成分との混合物と して含有することができる。また、それら医薬製剤は、活性成分を薬理学的に許 容される一種またはそれ以上の担体と一緒に混合し、製剤学の技術分野において よく知られている任意の方法により製造される。

投与経路としては、治療に際し最も効果的なものを使用するのが望ましく、経 口または、例えば静脈内等の非経口をあげることができる。

投与形態としては、例えば錠剤、注射剤等があげられる。

使用される製剤用担体としては、例えばラクトース、マンニトール、グルコース、ヒドロキシプロピルセルロース、デンプン、ステアリン酸マグネシウム、ソルビタン脂肪酸エステル、グリセリン酸エステル、ポリビニルアルコール、注射用蒸留水、生理食塩水、プロピレングリコール、ポリエチレングリコール、エタノール等があげられる。また、本発明に係わる医薬製剤は、その他の各種の賦形

剤、滑沢剤、結合剤、崩壊剤、等張化剤、乳化剤等を含有していてもよい。

化合物 (I) またはその薬理学的に許容される塩は、上記の目的で用いる場合、通常、全身的または局所的に、経口または非経口の形で投与される。投与量および投与回数は、投与形態、患者の年齢、体重、治療すべき症状の性質もしくは重篤度等により異なるが、通常、成人 1 人、1 日当り 0.1~100 mg/kg、好ましくは1~50 mg/kg を、3~4 回に分けて投与するのが好ましい。しかしながら、これら投与量および投与回数に関しては、前述の種々の条件等により変動する。

発明を実施するための最良の形態

以下、本発明を実施例および参考例によりさらに具体的に説明するが、本発明の範囲はこれらの実施例に限定されることはない。なお、以下の実施例および参考例における化合物の番号は第1表~第25表に具体例として示した化合物の番号に対応する。

下記実施例中の各化合物の物理化学データは、以下の機器類によって測定した。 ¹H NMR: JEOL JNM-EX270 (270 MHz)または JEOL JNM-GX270 (270 MHz) MS: Micromass LCT または Micromass Quatro (APCI 法、ESI 法または FAB 法で測定)

参考例1:2,4-ジクロロ-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジン塩酸塩の合成

工程1

市販の1-ベンジル-4-オキソ-3-ピペリジンカルボン酸エチル塩酸塩 (100 g, 0.335 mol) をエタノール (1,500 mL) に溶解し、その溶液に尿素 (100 g, 1.67 mol) およびナトリウムメトキシド (227 g, 1.18 mol) を加え、還流下で、 24 時間反応を行った。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認し、反応液を 冷却した後、析出した結晶を濾取した。この結晶を水に懸濁させ、塩酸水溶液 (6 mol/L) を加えることにより、懸濁液の pH 値を <math>6.0 に調整した。 さらに室温で 1 時間攪拌し、析出した結晶を濾取した。 得られた結晶を減圧下で乾燥することに より、6-ベンジル-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-2, <math>4 (1 H, 3 H) -ジオン (60 g, 0 収率 0 70%) を得た。

工程2

工程1で得られた6ーベンジルー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリドー [4, 3-d] ピリミジンー2, 4 (1-H, 3-H) ージオン (30.0-g, 0.116-mol) にオキシ塩化リン (300-mL) を加え、加熱下で5時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、減圧下で過剰のオキシ塩化リンを留去した。残

渣にイソプロピルアルコール (300 mL) を加え、結晶を析出させた。析出した結晶を含む懸濁液を還流下で、1 時間攪拌し、さらに室温で 1 時間攪拌した。析出した結晶を濾取し、減圧下で乾燥することにより、6 ーベンジルー 2, 4 ージクロロー 5, 6, 7, 8 ーテトラヒドロピリド [4, 3 ー d] ピリミジン塩酸塩 (33g, 収率 85%) を得た。

工程3

工程2で得られた6ーベンジルー2、4ージクロロー5、6、7、8ーテトラヒドロピリド [4、3ーd] ピリミジン塩酸塩 (35.0 g, 0.106 mol) を1、2ージクロロエタン (850 mL) に溶解し、その溶液にトリエチルアミン (14.9 mL, 0.107 mol) およびクロロ蟻酸=1ークロロエチル (34.1 mL, 0.316 mol) を加え、還流下で5時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物を冷却し、水を加えて分液した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (nーヘキサン:酢酸エチル=3:1) で精製し、2、4ージクロロー6ー (1ークロロエトキシカルボニル) ー5、6、7、8ーテトラヒドロピリド [4、3ーd] ピリミジンの画分を得た。溶媒を留去した後、得られた残残渣をメタノール (850 mL) に溶解し、還流下で1時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を濃縮乾固させることにより、2、4ージクロロー5、6、7、8ーテトラヒドロピリド [4、3ーd] ピリミジン塩酸塩 (23.5g、6ーベンジルー2、4ージクロロー5、6、7、8ーテトラヒドロピリド [4、3ーd] ピリミジン塩酸塩(23.5g、6ーベンジルー2、4ージクロロー5、6、7、8ーテトラヒドロピリド [4、3ーd] ピリミジン塩酸塩からの通算収率 95%) を得た。

参考例 2: 1 ーベンジルー 4 ーオキソピロリジンー 3 ーカルボン酸エチルの合成 市販の 3 ーベンジルアミノプロピオン酸エチル(10.0 g, 0.0482 mol)を 2 ーブタノン(100 mL)に溶解し、その溶液に炭酸カリウム(10.0 g, 0.0724 mol)およびヨウ化ナトリウム(10.9 g, 0.0724 mol)を加えた。その懸濁液にブロモ酢酸エチル(8.47 g, 0.0507 mol)を滴下し、還流下で一晩攪拌した。反応混合物を濾過した後、得られた濾液に水(200 mL)およびクロロホルム(100 mL)を加え、振とう後分液した。得られた有機層を硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧下で溶媒を留去することにより、3 ー [NーベンジルーNー(エトキシカルボニルメチル)アミノ]プロピオン酸エチル(14.0 g, 収率 99%)を得た。

上記で得られた 3-[N-ベンジル-N-(エトキシカルボニルメチル) アミノ] プロピオン酸エチル (14.0 g, 0.0479 mol) をトルエン (100 mL) に溶解し、その溶液に氷冷下で、tert-ブトキシカリウム (5.9g, <math>0.0525 mol) を少量ずつ加

え、氷冷下で2時間攪拌した。氷冷下で反応液に塩酸水溶液(約1 mol/L, 100 mL)を加え、振とう後分液し、水層を得た。得られた水層に飽和重曹水 (300 mL)を滴下し、酢酸エチル (400 mL)を加えた後、振とうし、分液した。得られた有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧下で溶媒を留去することにより、1-ベンジル-4-オキソピロリジン-3-カルボン酸エチル (9.23g, 収率78%)を得た。

参考例3:2,4-ジクロロー6,7-ジヒドロー5H-ピロロ[3,4-d] ピリミジン塩酸塩の合成

工程1

参考例 2 で得られた 1-ベンジルー4-オキソピロリジンー3-カルボン酸エチル (9.23 g, 0.0372 mol) をエタノール (170 mL) に溶解し、その溶液に尿素 (11.2 g, 0.186 mol) およびナトリウムメトキシドのメタノール溶液 (約 28%、25 g) を加え、還流下で 24 時間攪拌した。さらに反応液に水 (100 mL) を加え、室温で攪拌した。その反応液に塩酸水溶液 (約 1 mol/L、100 mL) を滴下し、析出した結晶を濾取し、濾取した結晶を水 (100 mL) で洗浄した。得られた結晶を減圧下で乾燥することにより、<math>6-ベンジルー6, 7-ジヒドロー5 Hーピロロ[3, 4-d] ピリミジンー2, 4 (1 H, 3 H) ージオン (3.93g, 収率 43%)を得た。

工程2

工程1で得られた6ーベンジルー6,7ージヒドロー5Hーピロロ[3,4ーd]ピリミジンー2,4 (1H,3H)ージオン (1.0g,0.0041 mol)にオキシ塩化リン (10 mL)を加え、還流下で8時間攪拌した。反応混合物を放冷した後、氷冷下で、水(50 mL)を少しずつ滴下した。その反応混合物に氷冷下で、水酸化ナトリウム水溶液 (30 mL)を滴下し、酢酸エチル (200 mL)を加えた後、振とうし、分液した。有機層を乾燥した後、減圧下で濃縮し、得られた残渣を酢酸エチル (10 mL)に溶解し、塩化水素の酢酸エチル溶液 (4 mol/L,2 mL)を滴下した。その反応混合物にジエチルエーテル (10 mL)を加えて結晶化し、析出した結晶を濾取した後、ジエチルエーテル (20 mL)で洗浄した。得られた結晶を減圧下で乾燥することにより、6ーベンジルー2,4ージクロロー6,7ージヒドロー5 Hーピロロ[3,4-d]ピリミジン塩酸塩 (0.50g,収率39%)を得た。工程3

工程2で得られた6ーベンジルー2, 4ージクロロー6, 7ージヒドロー5 H ーピロロ [3, 4-d] ピリミジン塩酸塩 $(0.500 \, g, 0.00158 \, mol)$ を1, 2ージ

参考例4:4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-(4-トルエンスルホニルオキシ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[3,4-d]ピリミジン塩酸塩の合成

工程1

市販の1-ベンジル-3-オキソ-4-ピペリジンカルボン酸エチル塩酸塩 (25.0 g, 84.0 mmol) をエタノール (350 mL) に溶解し、その溶液に尿素 (25.0 g, 416 mmol) およびナトリウムメトキシド (56.7 g) を加え、還流下で 17 時間 反応を行った。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認し、冷却した後、塩酸水溶液 (4 mol/L) を加えることにより、懸濁液の pH 値を 6.0 に調整した。 さらに室温で 1 時間攪拌し、析出した結晶を濾取した。得られた結晶をエタノールでリスラリーし、濾取した後、減圧下で乾燥することにより、<math>7-ベンジル-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [3, 4-d] ピリミジンー 2, 4 (1 H, 3 H) -ジオン (17.2 g, 収率 80%) を得た。

工程2

工程1で得られた7ーベンジルー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロー(1 H, 3 H) ーピリド [3, 4-d] ピリミジンー2, 4-ジオン(18.7 g, 72.7 mmol)をジメチルホルムアミド(180 mL)に溶解し、氷冷下で、その溶液に水素化ナトリウム(40%油状物、7.3 g)を加え、室温で1.5 時間攪拌した。その反応液に4ートルエンスルホニルクロライド(34.7 g)を加え、さらに1 時間 15 分間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に水を加え攪拌し、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣全量をテトラヒドロフラン(400 mL)に溶解し、その溶液に2, 4-ジクロロベンジルアミン(14.7 mL)およびトリエチルアミン(30.4 mL)を加え、室温で24 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に上記と同様の後処理を

工程2で得られた7-ベンジル-4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2- (4-トルエンスルホニルオキシ) -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [3, 4-d] ピリミジン (18.7 g, 31.9 mmol) を1, 2-ジクロロエタン (110 mL) に溶解し、その溶液にクロロ蟻酸=1-クロロエチル(14.1 mL) を加え、 室温で40分間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反 応混合物に水を加え攪拌し、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄 し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリ カゲルカラムクロマトグラフィー (n-ヘキサン:酢酸エチル=1:1) で精製す ることにより、4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-7-(1-クロロエ トキシカルボニル) -2- (4-トルエンスルホニルオキシ) -5, 6, 7, 8 ーテトラヒドロピリド [3, 4-d] ピリミジンの画分を得た。溶媒を留去した 後、残渣をメタノール (150 mL) に溶解し、室温で2時間攪拌した。反応液を濃 縮した後、残渣にジエチルエーテルを加えて結晶化し、析出した結晶を濾取し、 乾燥することにより、4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-2-(4-ト ルエンスルホニルオキシ) -5, 6, 7, 8 - テトラヒドロピリド [3, 4 - d]ピリミジン塩酸塩 (7.86 g, 収率 53%) を得た。

参考例5:1-ベンジル-5-オキソペルヒドロアゼピン-4-カルボン酸エチルの合成

市販の1-ベンジルピペリジン-4-オン(78.5 g, 0.415 mol)をテトラヒドロフラン(300 mL)に溶解し、-25^{\circ}Cに冷却し、ジアブ酢酸エチル(56.8 g)および三フッ化ホウ素ジエチルエーテル錯体(128 mL)を、その溶液に 1 時間かけて同時に滴下し、-25^{\circ}Cから 0^{\circ}Cまで昇温しながらさらに 1 時間攪拌した。反応混合物に飽和重曹水を加え、酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥した。溶媒を留去し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=4:1)で精製することにより、1-ベンジル-5-オキソペルヒドロアゼピン-4-カルボン酸エチル(30.6 g、収率 27%)を得た。

参考例6:2,4-ジクロロー6,7,8,9ーテトラヒドロー5Hーピリミド

[4, 5-d] アゼピン塩酸塩の合成

工程1

参考例5で得た1-ベンジル-5-オキソペルヒドロアゼピン-4-カルボン酸エチル (30.6 g) をエタノール (500 mL) に溶解し、その溶液に尿素 (128 g) およびナトリウムメトキシド (75 g) を加え、還流下で 16 時間攪拌した。反応混合物に水を加えた後、塩酸水溶液 (6 mol/L) を加えることにより、懸濁液の pH 値を 8 に調整し、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣にアセトンおよびジエチルエーテルの混合溶媒を加え、結晶を析出させた。析出した結晶を濾取し、乾燥することにより、7-ベンジル-6, 7, 8, 9-テトラヒドロ-5H-ピリミド[4,5-d]アゼピン-2,4 (1 H,3 H) -ジオン (4.15 g, 収率 17%) を得た。

工程2

工程1で得られた7ーベンジルー6, 7, 8, 9ーテトラヒドロー5 Hーピリミド [4, 5-d] アゼピンー2, 4 (1 H, 3 H) ージオン (17.0 g, 62.7 mmol) にN, Nージイソプロピルエチルアミン (17 mL) およびオキシ塩化リン (300 mL) を加え、室温で13時間攪拌した。反応混合物を濃縮した後、得られた残渣を酢酸エチルに溶解し、氷冷下で、その溶液に飽和重曹水を加えた。その溶液を酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥した。溶媒を留去した後、乾燥することにより、7ーベンジルー2,4ージクロロー6,7,8,9ーテトラヒドロー5 Hーピリミド [4,5-d] アゼピン (19.8 g, 定量的収率)を得た。

工程3

参考例4の工程3に記載の方法と同様にして、工程2で得た7-ベンジルー2, 4-ジクロロー6, 7, 8, 9-テトラヒドロー5 H-ピリミド $\begin{bmatrix} 4$, 5- $d \end{bmatrix}$ アゼピン (19.8 g, 64.1 mmol) から、2, 4-ジクロロー6, 7, 8, 9-テトラヒドロー5 H-ピリミド $\begin{bmatrix} 4$, 5- $d \end{bmatrix}$ アゼピン塩酸塩 (8.49 g, 収率 51%) を得た。

参考例7:2-クロロー4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-6,7,8,9-テトラヒドロー5H-ピリミド4,5-d]アゼピン塩酸塩の合成工程1

2, 4-ジクロロー6, 7, 8, 9-テトラヒドロー5H-ピリミド [4, 5-d] アゼピン塩酸塩 (4.79 g、18.4 mmol) をジクロロメタン (50 mL) に懸濁

させ、二炭酸=ジーtertーブチル($6.0 \, \mathrm{g}$)およびトリエチルアミン($7.7 \, \mathrm{mL}$)を加え、室温で $30 \, \mathrm{分間攪拌した}$ 。反応混合物に飽和重曹水を加え、しばらく攪拌した後、分液した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した。溶媒を留去した後、得られた残渣全量をテトラヒドロフラン($50 \, \mathrm{mL}$)に溶解し、その溶液に 2 、4 ージクロロベンジルアミン($4.2 \, \mathrm{mL}$)およびトリエチルアミン($11.5 \, \mathrm{mL}$)を加え、 $40 \, \mathrm{CC}$ で $21.5 \, \mathrm{時間攪拌した}$ 。反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣に酢酸エチルを加えて結晶化し、析出した結晶を濾取し、乾燥することにより、2 ークロロー4ー(2 、4 ージクロロベンジルアミノ)-6 、7 、8 、9 ーテトラヒドロー5 Hーピリミド [4 、5 ー4] アゼピンー 7 ーカルボン酸 1 にオーブチル(1 に対して、事務を決議権した後、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(1 に、本液を設縮した後、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(1 に、本液を設縮した後、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(1 に、本液を設縮した後、その%)を得た。

工程2

工程1で得た2ークロロー4ー(2,4ージクロロベンジルアミノ)ー6,7,8,9ーテトラヒドロー5Hーピリミド [4,5-d] アゼピンー7ーカルボン酸 tertーブチル(5.0 g) をメタノール(100 mL) に溶解し、その溶液に塩化水素の酢酸エチル溶液(4 mol/L,30 mL)を加え、室温で16 時間攪拌した。反応液を濃縮した後、得られた残渣にジエチルエーテルを加え、結晶を析出させた。析出した結晶を濾取し、乾燥することにより、2-クロロー4ー(2,4-ジクロロベンジルアミノ)ー6,7,8,9ーテトラヒドロー5Hーピリミド [4,5-d] アゼピン塩酸塩(4.89 g,定量的収率)を得た。

参考例8:1-[6-tert-ブトキシカルボニルー4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド <math>[4,3-d] ピリミジン-2-イル] ピペリジン-4-カルボン酸の合成

工程1

参考例1で得られた 2, 4-ジクロロー 5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4,3-d]ピリミジン塩酸塩 (20.0~g,83.2~mmol) をアセトニトリル (200~mL) に溶解し、その溶液にジメチルアミノピリジン (752~mg)、二炭酸=ジーtertーブ チル (20.9~g) およびトリエチルアミン (11.6~mL) を加え、室温で 16 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物を濃縮し、得られた残渣を酢酸エチルに溶解した。その溶液を 5%クエン酸水溶液、水、飽

和重曹水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー $(n-\alpha+y)$: 酢酸エチル=5:1) で精製することにより、2, 4-ジクロロ-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド <math>[4, 3-d] ピリミジンー6-カルボン酸 tertープチル (22.2 g, 収率 88%) を得た。

工程2

工程1で得られた 2, 4-ジクロロー5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンー6-カルボン酸 tertープチル(8.30 g, 27.2 mmol)をテトラヒドロフラン(80 mL)に溶解し、その溶液に 2-クロロー4-フルオロベンジルアミン(8.69 g, 54.4 mmol)およびトリエチルアミン(11.4 mL)を加え、40℃で 15.5 時間攪拌した。反応混合物中に析出した結晶を濾別し、濾液から溶媒を留去した後、析出した結晶をヘキサンと酢酸エチルの混合溶媒(3:1)でリスラリーすることにより、2-クロロー4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6ーカルボン酸 tertーブチル(9.99 g, 23.4 mmol, 収率 86%)を得た。

工程3

工程2で得られた2ークロロー4ー(2ークロロー4ーフルオロベンジルアミノ)-5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン-6ーカルボン酸 tertープチル(7.88 g, 18.4 mmol)をジオキサン(140 mL)に溶解し、その溶液に4ーピペリジンカルボン酸エチル(5.8 g) および炭酸ナトリウム(19.5 g) を加え、 90° で 16.5 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムでの乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(n-ヘキサン:酢酸エチル=5:1)で精製することにより、1-[6-tertープトキシカルボニルー4ー(2ークロロー4ーフルオロベンジルアミノ)-5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン-2ーイル] ピペリジンー4ーカルボン酸エチル(9.16 g, 16.1 mmol, 収率 88%)を得た。

工程4

工程 3 で得られた 1-[6-tert-プトキシカルボニルー4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ) <math>-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド <math>[4, 3-d] ピリミジン-2-イル] ピペリジン-4-カルボン酸エチル $(9.16\,\mathrm{g}, 16.1\,\mathrm{mmol})$ をエタノール $(300\,\mathrm{mL})$ に溶解し、その溶液に水酸化ナトリウム水溶液

(1 mol/L, 32 mL) を加え、65℃で 16 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に水を加え、ジエチルエーテルで洗浄した。水層を塩酸水溶液(1 mol/L, 35 mL)で中和し、析出した結晶を濾取することにより、1-[6-tert-ブトキシカルボニルー4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-2-イル] ピペリジン-4-カルボン酸(3.94 g)を得た。また、濾液をジクロロメタンで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を留去し、得られた残渣にジエチルエーテルを加えて結晶を析出させた。析出した結晶を濾取することにより、目的物の結晶(1.07 g,上記結晶と併せて計 5.01 g,収率 62%)を得た。

参考例9:2,4-ジクロロー5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンー6-イルーN-エチルカルボキサミドの合成

参考例10:6-ベンジル-2,4-ジブロモ-5,6,7,8-テトラヒドロ ピリド [4,3-d] ピリミジンの合成

参考例1の工程1で得られた6ーベンジルー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンー2,4(1H,3H)ージオン(5.00g,19.4 mmol)に、オキシ臭化リン(30.9g,108 mmol)および三臭化リン(39 mL)を加えて、120℃で15時間加熱した。反応液を室温まで冷却し、氷水に注いだ後、1 mol/Lの水酸化ナトリウム溶液を加えることにより、反応液の pH 値を7 に調整した。その溶液を酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=92:8~20:80)で精製することにより、6ーベンジルー2,4ージブロモー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン(1.86g,収率25%)を得た。

参考例11:化合物3-28の合成に用いた1-(tertーブトキシカルボニル)

-4- (3-ピロリジン-1-イルプロピル) ピペリジン-4-カルボン酸の合成

工程1

市販の1-(tert-ブトキシカルボニル) ピペリジン-4-カルボン酸エチル ($2.5\,\mathrm{g},\,9.7\,\mathrm{mmol}$) をテトラヒドロフラン ($25\,\mathrm{mL}$) に溶解し、 $-78\,^{\circ}$ Cで、その 溶液にリチウムジイソプロピルアミドのテトラヒドロフラン溶液 ($1.0\,\mathrm{mol/L},\,15\,\mathrm{mL},\,15\,\mathrm{mmol}$) を滴下し、 $30\,\mathrm{分間}$ 攪拌した。さらに、反応混合物に1, 3-ジブロモプロパン ($4.9\,\mathrm{mL},\,49\,\mathrm{mmol}$) を滴下し、 $2\,\mathrm{時間}$ かけて $-20\,^{\circ}$ Cまで温度を上げ、塩酸水溶液 ($0.5\,\mathrm{mol/L}$, $75\,\mathrm{mL}$) を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー($(1.5\,\mathrm{mmol/L})$ で精製することにより、 $(1.5\,\mathrm{mmol/L})$ でオリジン $(1.5\,\mathrm{mmol/L})$ でオリジン $(1.5\,\mathrm{mmol/L})$ でオリジン $(1.5\,\mathrm{mmol/L})$ でオリジン $(1.5\,\mathrm{mmol/L})$ で得してい) $(1.5\,\mathrm{mmol/L})$ を得た。

FABMS m/z: 378 [M + H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.11-2.22 (m, 20 H), 2.75-3.03 (m, 2 H), 3.35 (t, J = 6.2 Hz, 2 H), 3.70-4.00 (m, 2 H), 4.18 (q, J = 7.0 Hz, 2 H) 工程 2

工程1で得られた4-(3-ブロモプロピル)-1-(tert-ブトキシカルボニル)ピペリジン-4-カルボン酸エチル (0.75 g, 2.0 mmol)をメタノール (7.5 mL)に溶解し、その溶液にピロリジン (1.0 mL, 12 mmol) およびトリエチルアミン (0.56 mL, 4.0 mmol)を加え、還流下で2時間攪拌した。反応液を放冷させた後、溶媒を留去し、塩酸水溶液 (0.5 mol/L, 20 mL)を加え、水溶液を酢酸エチルで洗浄した。氷冷下で、水酸化カリウム水溶液(2.0 mol/L)を加えて、その溶液をアルカリ性にし、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を留去した後、得られた残渣を減圧下で乾燥することにより、1-(tert-ブトキシカルボニル)-4-(3-ピロリジン-1-イルプロピル)ピペリジン-4-カルボン酸エチル (0.51 g, 68%)を得た。

ESIMS m/z: 369 [M + H]+

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.11-1.90 (m, 18 H), 2.00-2.23 (m, 2 H), 2.30-2.58 (m, 6 H), 2.75-3.02 (m, 2 H), 3.70-4.00 (m, 2 H), 4.17 (q, J = 7.3 Hz, 2 H) 工程 3

工程 2 で得られた 1-(tert-ブトキシカルボニル)-4-(3-ピロリジン-333-

APCIMS m/z: 341 [M + H]+

¹H NMR (CD₃OD) δ (ppm): 1.11-1.85 (m, 15 H), 1.90-2.21 (m, 6 H), 2.85-3.38 (m, 8 H), 3.72-3.92 (m, 2 H)

参考例12:化合物3-30の合成に用いた4-(2-ピロリジン-1-イルアセチル) ピペリジンカルボン酸 tert-ブチルの合成

4-(2-プロモアセチル)ピペリジンカルボン酸 tert-プチル(0.85 g, 2.8 mmol) をテトラヒドロフラン(8.5 mL)に溶解し、室温で攪拌しながら、その溶液にピロリジン(0.46 mL, 5.6 mmol) およびトリエチルアミン(0.78 mL, 5.6 mmol) を加え、24 時間攪拌した。反応液に塩酸水溶液(0.5 mol/L, 27 mL)を加え、酢酸エチルで洗浄した。氷冷下で、水酸化カリウム水溶液で水層をアルカリ性にした後、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣を減圧下で乾燥することにより、4-(2-ピロリジン-1-イルアセチル)ピペリジンカルボン酸 <math>tert-プチル(0.72 g, 87%)を得た。

APCIMS m/z: 297 [M + H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.30-1.95 (m, 18 H), 2.45-2.90 (m, 6 H), 3.42 (s, 2 H), 4.00-4.21 (m, 2 H)

参考例 1 3: 化合物 3 - 2 9 の合成に用いた 4 - (1 - ヒドロキシー 2 - ピロリジンー 1 - イルエチル) ピペリジンカルボン酸 tert - ブチルの合成 参考例 1 2 で得られた 4 - (2 - ピロリジンー 1 - イルアセチル) ピペリジンカルボン酸 tert - ブチル (0.33 g, 1.1 mmol) をメタノール (5.0 mL) に溶解し、氷冷下で攪拌しながら、水素化ホウ素ナトリウム (0.13 g, 3.3 mmol) を加え、室温で 1 時間攪拌した。氷冷下で、反応混合物に塩酸水溶液 (1.0 mol/L, 0.5 mL)を滴下し、溶媒を留去した。得られた残渣に水を加え、酢酸エチルで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥した。溶媒を留去し、

得られた残渣を減圧下で乾燥することにより、4-(1-E) ロキシー 2-E ロリジンー 1-A ルエチル) ピペリジンカルボン酸 tert-ブチル (0.24 g, 73%) を得た。

APCIMS m/z: 299 [M + H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.11-1.95 (m, 18 H), 2.25-2.80 (m, 8 H), 3.33-3.50 (m, 1 H), 4.00-4.30 (m, 2 H)

参考例 14: 化合物 3-31 の合成に用いた 3- オキソー 4- (3- ピロリジン -1- イループロピル) ピペラジンカルボン酸 tertーブチルの合成

3-オキソーピペラジンカルボン酸 tertーブチル(1.5 g, 7.5 mmol)をテトラ ヒドロフラン (15 mL) に溶解し、氷冷下で攪拌しながら、その溶液にナトリウ ムビス (トリメチルシリル) アミド (1.0 mol/L, 15 mL, 15 mmol) を滴下し、10 分後、1,3-ジブロモプロパン(3.0 mL,30 mmol)を滴下した。反応混合物 を 50℃に加熱し、3 時間攪拌した後、反応液を水に注ぎ入れ、酢酸エチルで抽出 した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を 留去した。得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチ $\nu=1:2$) で精製することにより残存する原料を除去し、溶媒を留去した。得ら れた残渣をジメチルホルムアミド (12 mL) に溶解し、その溶液にピロリジン (1.6 mL, 19 mmol)および炭酸カリウム(0.57 g, 4.1 mmol)を加え、80℃で8時間 攪拌した。反応混合物に水を加え、酢酸エチルで抽出し、有機層に塩酸水溶液(1.0 mol/L, 30 mL) を加え、有機層と水層を分離した。氷冷下で、水酸化ナトリウム 水溶液 (2.0 mol/L) で水層をアルカリ性にし、酢酸エチルで抽出した。有機層を 飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得ら れた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー (クロロホルム: 7.0 mol/L アンモニア メタノール溶液=30:1) で精製することにより、3-オキソー4-(3-ピロ リジン-1 - イループロピル) ピペラジンカルボン酸 tert - ブチル (0.16 g, 6.8%) を得た。

APCIMS m/z: 312 [M + H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.46 (s, 9 H), 1.67-1.95 (m, 6 H), 2.33-2.69 (m, 6 H), 3.31-3.73 (m, 6 H), 4.05 (s, 2 H)

参考例15:実施例22で用いた化合物(XXII·b·i)の合成

$$H_3C \xrightarrow{CH_3} N \longrightarrow R^{10a}$$
 (XXII-b-i)

(式中、R10aは前記と同義である)

市販の4 - (2ーメタンスルホニルオキシエチル) ーピペリジンー1ーカルボン酸 tertーブチル (0.100 mmol) をジオキサン (0.200 mL) に溶解し、その溶液に R^{10a} - H (式中、 R^{10a} は前記と同義である) のクロロホルム溶液 (1.00 mol/L, 0.200 mL, 0.200 mmol) および炭酸ナトリウム (70.0 mg) を加え、 90° で 18時間攪拌した。反応混合物を濾過し、濾液を減圧下で濃縮した後、得られた残渣をクロロホルム (0.500 mL) に溶解し、その溶液に N- メチルイサトイックアンヒドリドポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約2.60 mmol/g, 100 mg、ノババイオケム社製)を加え、室温で 12時間攪拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固させることにより、化合物(XXII-b-i)を得た。参考例 1 6:実施例 2 3 で用いた化合物(XXII-b-ii)の合成

$$H_3C \xrightarrow{CH_3} N \longrightarrow R^{10a}$$
 CH_3
 $(XXII-b-ii)$

(式中、R10aは前記と同義である)

市販の4-(2-クロロエチル)ーピペラジン-1-カルボン酸 tertーブチル (0.120 mmol) をジオキサン (0.240 mL) に溶解し、その溶液に R¹0a-H (式中、R¹0a は前記と同義である)のクロロホルム溶液 (1.00 mol/L, 0.200 mL, 0.200 mmol)、ヨウ化カリウムのジメチルホルムアミド溶液 (1.00 mol/L, 0.200 mL, 0.200 mmol) および炭酸ナトリウム (70.0 mg) を加え、90℃で2日間攪拌した。反応混合物を濾過し、濾液を減圧下で濃縮した後、残渣をクロロホルムに溶解し、水で洗浄した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧下で濃縮した。得られた残渣をクロロホルムに溶解し、その溶液に Nーメチルイサトイックアンヒドリドポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約2.60 mmol/g, 100 mg、ノババイオケム社製)を加え、室温で14時間攪拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固させることにより、化合物(XXII-b-ii)を得た。参考例17:実施例24で用いた化合物(XXII-b-ii)の合成

$$H_3C \stackrel{O}{\longleftarrow} O$$
 $CH_3 \stackrel{O}{\longleftarrow} N \stackrel{O}{\longleftarrow} O$
 R^{10a} (XXII-b-iii)

(式中、R10aは前記と同義である)

市販の4 - (2-プロモエトキシカルボニル) -ピペラジン-1-カルボン酸 tertープチル (0.100 mmol) をジオキサン (0.400 mL) に溶解し、その溶液に R^{10a} -H $(式中、<math>R^{10a}$ は前記と同義である) のクロロホルム溶液 (1.00 mol/L, 0.200 mL, 0.200 mmol) および炭酸ナトリウム (70.0 mg) を加え、 90° Cで 2 日間攪拌した。反応混合物を濾過し、濾液を減圧下で濃縮した後、残渣をクロロホルム (0.500 mL) に溶解し、その溶液に N-メチルイサトイックアンヒドリドポリスチレン (2%ジビニルベンゼン共重合体、約 2.60 mmol/g, 100 mg、ノババイオケム社製)を加え、室温で 14 時間攪拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固させることにより、化合物 $(XXII-b\cdotiii)$ を得た。

参考例18:化合物15-32および15-35の合成に用いた4-メチルモルホリン-2-カルボン酸の合成

テトラヘドロン・レターズ (Tetrahedron Letters)、32 巻、2281 頁(1991 年) に記載の方法に準じて、2 ークロロアクリロニトリルより2工程で標記化合物を得た。

参考例19:化合物15-36~15-56、15-58、15-59、15-61、16-5~16-10および22-1~22-4の合成に用いた4-メチル-2-ピペラジン-1-イルメチルモルホリンの合成

工程1

ジャーナル・オブ・メディシナルケミストリー(Journal of Medicinal Chemistry)、33 巻、1406 頁(1990 年)に記載の4-ベンジルー2-(クロロメチル)モルホリン(9.40 g, 42.0 mmol)をジメチルホルムアミド(180 mL)に溶解し、その溶液に1-ピペラジンカルボン酸 tert-ブチル(13.2 g, 71.0 mmol)、炭酸カリウム(9.80 g, 71.0 mmol)およびョウ化ナトリウム(10.6 g, 71.0 mmol)を加え、100℃で 24 時間攪拌した。反応混合物を放冷させた後、クロロホルム(300 mL)および水(300 mL)を加え、分液した。有機層を飽和食塩水(300 mL)で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた茶色油状物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=1:2)で精製することにより、4-(4-ベンジルモルホリン-2-7ルメチル)

ピペラジンカルボン酸 tert-ブチル(10.1 g, 64 %)を得た。

工程2

工程1で得られた4-(4-ベンジルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジンカルボン酸 tertープチル (10.1 g, 27.0 mmol)をエタノール (100 mL)に溶解し、その溶液に10%水酸化パラジウムー炭素 (3.80 g)を加え、水素雰囲気下、室温で12時間攪拌した。反応液にセライト (登録商標:約5 g)を加え、反応液を吸引濾過した後、濾液を減圧下で濃縮した。得られた固体をメタノール (100 mL)に溶解し、37%ホルマリン水溶液 (5.50 mL, 61.0 mmol)をその溶液に滴下し、氷冷下でシアノ水素化ホウ素ナトリウム (3.90 g, 61.0 mmol)を加え、室温で1時間攪拌した。反応混合物にクロロホルム (50 mL)および飽和重曹水 (50 mL)を加えて分液した。有機層を飽和食塩水 (100 mL)で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた淡黄色油状物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (クロロホルム:メタノール=10:1)で精製することにより、4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-カルボン酸 tertープチル (5.70 g, 71%)を得た。

工程3

工程2で得られた4- (4-メチルモルホリン-2-1ーカルボン酸 tert-ブチル $(5.00~\mathrm{g}, 17.0~\mathrm{mmol})$ をジクロロメタン $(60~\mathrm{mL})$ に溶解し、氷冷下でトリフルオロ酢酸 $(20~\mathrm{mL})$ をその溶液に滴下した。室温で $1~\mathrm{Hil}$ 時間攪拌した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた黄色油状物をジオキサン $(100~\mathrm{mL})$ に溶解し、その溶液にトリエチルアミン $(20~\mathrm{mL})$ を加えることにより、4-メチル-2-ピペラジン-1-イルメチルモルホリンを得た。

なお、モルホリン環上の2位に関する光学活性体の合成については、対応する 4-ベンジル-2-クロロメチルモルホリンの光学活性体を出発原料として、上 記に記載の方法と同様に合成を行った。

参考例20:化合物15-57、15-60、16-11、16-12の合成に 用いた (2R) -4-エチル2- (ピペラジニルメチル) モルホリンの合成 工程1

参考例 190 工程 1 に記載の方法と同様にして得られた 4-((2R)-4-ベンジルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジンカルボン酸 tertーブチル <math>(2.00~g, 5.32~mmol) のエタノール溶液 (20~mL) に、10%水酸化パラジウムー炭素 (0.75~g) を加え、水素雰囲気下、室温で 12~時間攪拌した。反応液にセライト(登録商標:約5<math>g)を加え、反応混合物を吸引濾過した後、濾液を減圧下で濃縮した。得

工程1で得られた4-((2R) -4-エチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジンカルボン酸 tert-ブチル($0.50 \, g$ 、 $1.60 \, mmol$)をジクロロメタン($5 \, mL$)に溶解し、氷冷下でトリフルオロ酢酸($2 \, mL$)をその溶液に滴下した。室温で1時間攪拌した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた黄色油状物をジオキサン($6 \, mL$)に溶解し、その溶液にトリエチルアミン($3 \, mL$)を加えることにより、($2 \, R$) -4-エチル-2-(ピペラジニルメチル)モルホリンを得た。参考例21:化合物15-62~15-64の合成に用いた4-メチル-3-(ピペラジニルメチル)モルホリンの合成

工程1

4-(4-ベンジルモルホリン-3-イルメチル) ピペラジンカルボン酸 tertーブチル (2.79 g, 60 %) を得た。

工程2

工程1で得られた4-(4-ベンジルモルホリン-3-イルメチル)ピペラジンカルボン酸 tertーブチル (2.17 g, 5.77 mmol)をエタノール (20 mL)に溶解し、その溶液に 10%水酸化パラジウムー炭素 (1.62 g)加え、水素雰囲気下、室温で 12 時間攪拌した。反応液にセライト (登録商標:約5 g)を加え、反応混合物を吸引濾過した後、濾液を減圧下で濃縮した。得られた固体をメタノール (20 mL)に溶解し、37 %ホルマリン水溶液 (1.03 mL, 11.5 mmol)をその溶液に滴下し、氷冷下でシアノ水素化ホウ素ナトリウム (0.73 g, 11.5 mmol)を加え、室温で 1 時間攪拌した。反応液にクロロホルム (50 mL)および飽和重曹水 (50 mL)を加えて分液した。有機層を飽和食塩水 (100 mL)で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた淡黄色油状物をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (nーヘキサン:酢酸エチル=3:2)で精製することにより、4-(4-メチルモルホリン-3-イルメチル)ピペラジンカルボン酸 tertーブチル (1.05 g, 61 %)を得た。

工程3

工程 2 で得られた 4-(4-x) チルモルホリンー 3-(1) ピペラジンカルボン酸 1 大冷下でトリフルオロ酢酸(1 大冷下でトリフルオロ酢酸(1 大冷下で留去した。反応混合物を室温で 1 時間攪拌した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた黄色油状物をジオキサン(1 1 1 大谷下の下)に溶解し、その溶液にトリエチルアミン(1 1 1 大子ルー 1 (1 1 1 大子ルー 1 (1 1 1 大子ル)モルホリンを得た。参考例 1 1 (1 1 大子ルー 1 (1 1 大子ルー 1 (1 1 大子ル)モルホリンを得た。参考例 1 1 (1 1 大子ル)モルホリンの合成ジンー 1 イルプロピル)モルホリンの合成

工程1

とにより、3-(4-ベンジルモルホリン-2-イル) プロピル=メタンスルホナート (1.72 g, 収率 99 %) を得た。

工程2

工程1で得られた3 - (4 -ベンジルモルホリン-2-イル)プロピル=メタンスルホナート (1.30 g, 4.15 mmol)をジオキサン (20 mL)に溶解し、その溶液に1-ピペラジンカルボン酸 tert-ブチル (1.55 g, 8.30 mmol)および炭酸ナトリウム (6.60 g, 62.3 mmol)を加え、90℃で2 日間攪拌した。反応混合液を冷却後、水 (100 mL)およびクロロホルム (300 mL)を添加し、分液した。得られた有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥後、溶媒を減圧下で留去することにより、4-[3-(4-ベンジルモルホリン-2-イル)プロピル]ピペラジンカルボン酸 tert-ブチル (1.67 g, 収率 100%)を得た。

工程3

工程2で得られた4-[3-(4-ベンジルモルホリン-2-イル)プロピル] ピペラジンカルボン酸 tert-ブチルをジクロロメタンに溶解し、トリフルオロ酢酸で処理することにより、4-ベンジル-2-(3-ピペラジン-1-イルプロピル)モルホリン(定量的収率)を得た。

参考例 23: 化合物 $18-1\sim18-16$ の合成に用いた化合物 (XIV-j-i) の合成

(式中、R10aは前記と同義である)

工程1

アルゴン気流下、亜鉛粉末 $(2.82 \, \mathrm{g}, 0.043 \, \mathrm{mol})$ をテトラヒドロフラン $(50.0 \, \mathrm{mL})$ に懸濁させ、室温でその懸濁液にブロモ酢酸エチル $(6.01 \, \mathrm{g}, 0.036 \, \mathrm{mol})$ を加え、還流下で 5 分間攪拌した後、4- オキソピペリジンカルボン酸 $\mathrm{tert}-$ ブチルのテトラヒドロフラン溶液 $(3.00 \, \mathrm{mol/L}, 10.0 \, \mathrm{mL}, 0.030 \, \mathrm{mol})$ を加え、還流下で 2 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液に酢酸エチルおよび塩酸水溶液 $(1.00 \, \mathrm{mol/L})$ を加えて分液した。有機層を飽和重曹水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=6:1)で精製することにより、4- エトキシカルボニルメチル-4-ヒドロキシピペリジンカルボン酸 $\mathrm{tert}-$ ブチル $(5.38 \, \mathrm{g}, 62\%)$ を得た。

工程2

水冷下で、水素化リチウムアルミニウム (0.314 g, 8.27 mmol) をテトラヒドロフラン (15.0 mL) に懸濁させ、その懸濁液に工程1で得られた4ーエトキシカルボニルメチルー4ーヒドロキシピペリジンカルボン酸 tertーブチルのテトラヒドロフラン溶液 (0.420 mol/L, 20.0 mL, 8.40 mmol) を加えた後、還流下で2時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に硫酸ナトリウム十水和物 (2.67 g, 8.29 mmol) を加え、室温で1時間攪拌した。反応混合物中の沈殿を濾別し、濾液を減圧下で濃縮した。得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー (ヘキサン: 酢酸エチル=2:1) で精製することにより、4ーヒドロキシー4ー (2ーヒドロキシエチル) ピペリジンカルボン酸 tertーブチル (1.77 g, 86%) を得た。

工程3

工程2で得られた4ーヒドロキシー4ー(2ーヒドロキシエチル)ピペリジンカルボン酸 tertープチル(1.67 g, 6.81 mmol)をテトラヒドロフラン(50.0 mL)に溶解し、氷冷下で、その溶液にトリエチルアミン(0.891 g, 8.81 mmol)およびメタンスルホン酸無水物(1.53g, 8.78 mmol)を順次加え、室温で2時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水を加えて分液した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去することにより、4ーヒドロキシー4ー(2ーメタンスルホニルオキシエチル)ーピペリジンカルボン酸 tertーブチル(2.20 g, 定量的収率)を得た。本化合物はこれ以上の精製を行わず次反応に用いた。

工程4

工程 3 で得られた 4-ビドロキシー 4-(2-メタンスルホニルオキシエチル) -ピペリジンカルボン酸 tert -ブチルのジオキサン溶液 (0.200 mol/L, 0.300 mL, 0.060 mmol) に、 $R^{10a}-H$ (式中、 R^{10a} は前記と同義である)のクロロホルム溶液 (1.00mol/L, 0.120 mL, 0.120 mmol) およびび炭酸ナトリウム(70.0 mg)を加え、90℃で 12 時間攪拌した。反応液を濾過した後、濾液に N-メチルイサトイックアンビドリドポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約 2.60 mmol/g, 100 mg、ノババイオケム社製)を加え、室温で 12 時間攪拌した後、反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固した。得られた固体にトリフルオロ酢酸のジクロロメタン溶液(20%, 0.500 mL)を加え、室温で 4 時間攪拌した。反応液を減圧下で濃縮することにより標記化合物(XIV-j-i)を得た。

参考例24:化合物19-1~19-4の合成に用いた4-(エトキシカルボニルジフルオロメチル)-4-ヒドロキシピペリジンカルボン酸 tert-ブチルの合成

アルゴン気流下、亜鉛粉末 (2.82 g, 0.043 mol) をテトラヒドロフラン (50.0 mL) に懸濁させ、室温でその懸濁液にブロモジフルオロ酢酸エチル (7.31 g, 0.036 mol) を加え、還流下で 5 分間攪拌した後、4 ーオキソピペリジンカルボン酸 tert ーブチルのテトラヒドロフラン溶液 (3.00 mol/L, 10.0 mL, 0.030 mol) を加え、還流下で 2 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に酢酸エチルおよび塩酸水溶液 (1.00 mol/L) を加えて分液した。 有機層を飽和重曹水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥後、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (ヘキサン:クロロホルム=1:9) で精製することにより、4ー(エトキシカルボニルジフルオロメチル)-4ーヒドロキシーピペリジンカルボン酸 tertーブチル (7.39 g, 76%) を得た。

参考例25:化合物20-1、20-5および20-6の合成に用いた2-(3-ピロリジン-1-イルプロピル)モルホリン塩酸塩の合成

工程1

参考例 220工程 1 で得られた 3-(4-ベンジルモルホリン-2-イル) プロピル=メタンスルホナート $(400 \, \mathrm{mg}, 1.28 \, \mathrm{mmol})$ をジオキサン $(8 \, \mathrm{mL})$ に溶解し、その溶液にピロリジン $(0.535 \, \mathrm{mL}, 6.38 \, \mathrm{mmol})$ および炭酸ナトリウム $(2.0 \, \mathrm{g}, 19.2 \, \mathrm{mmol})$ を加え、 90° で $20 \, \mathrm{時間攪拌した}$ 。反応混合物を冷却した後、水 $(50 \, \mathrm{mL})$ およびクロロホルム $(100 \, \mathrm{mL})$ を加えて分液した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー $(20 \, \mathrm{mmol})$ で指製することにより、 $(20 \, \mathrm{mmol})$ で指製することにより、 $(20 \, \mathrm{mmol})$ を得た。

工程2

工程1で得られた4ーベンジルー2ー(3ーピロリジンー1ーイループロピル) モルホリン (180 mg, 0.62 mmol) を1, 2ージクロロエタン (5 mL) に溶解し、その溶液にトリエチルアミン (0.086 mL, 0.62 mmol) およびクロロ蟻酸=1ークロロエチル (0.20 mL, 1.87 mmol) を加え、還流下で3時間攪拌した。反応混合物を冷却した後、1, 2-ジクロロエタン (50 mL) および水 (50 mL) を加えて分液した。有機層を飽和食塩水 (50 mL) で洗浄し、無水硫酸マグネシウム

で乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。残渣をメタノール(5 mL)に溶解し、還流下で1時間攪拌した後、溶媒を減圧下で留去し、ジエチルエーテル(5 mL)を加えて結晶化し、析出した結晶を濾取した。得られた結晶を減圧下で乾燥することにより、2-(3-ピロリジン-1-イルプロピル)モルホリン塩酸塩(135 mg、収率 93%)を得た。

参考例26:化合物20-2の合成に用いた2-(4-メチルピペラジン-1-イルメチル) モルホリンの合成

水素化アルミニウムリチウム (150 mg, 4.10 mmol) をテトラヒドロフラン (5 mL) に懸濁させ、氷冷下で、参考例 1 9の工程 2 で中間体として得られた 4 ーモルホリンー 2 ーイルメチルピペラジンカルボン酸 tertーブチル (390 mg, 1.37 mmol) のテトラヒドロフラン (5 mL) 溶液を懸濁液に滴下し、60℃で 2 時間加熱還流した。氷冷下、水酸化ナトリウム水溶液 (2 mol/L, 10 mL) およびクロロホルム (50 mL) を加え、分液した。得られた有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧下で溶媒を留去することにより、標記の化合物 (180 mg, 収率 66 %)を得た。

参考例27:化合物20-3の合成に用いた2-(ピロリジン-1-イルメチル) モルホリンの合成

工程1

4-ベンジル-2-クロロメチルモルホリン(500 mg, 2.22 mmol、ジャーナル・オブ・メディシナル・ケミストリー(Journal of Medicinal Chemistry)、33 巻、1406 頁(1990 年))をジオキサン(10 mL)に溶解し、その溶液にピロリジン(0.930 mL, 11.0 mmol)および炭酸ナトリウム(2.0 g, 19.2 mmol)を加え、90℃で 20 時間攪拌した。反応混合物を冷却した後、水(50 mL)およびクロロホルム(100 mL)を加えて分液した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=5:1)で精製することにより、<math>4-ベンジルー2-(ピロリジン-1-イルメチル)モルホリン(460 mg, 収率 80 %)を得た。工程 2

工程1で得られた 4 ーベンジルー 2 ー (ピロリジンー1 ーイルメチル) モルホリン (450 mg, 1.73 mmol) をエタノール (10 mL) に溶解し、20%水酸化パラジウムー炭素 (200 mg, 0.285 mmol) を懸濁させ、水素雰囲気下で 2 日間攪拌した。 反応混合物にセライト (登録商標: 2.0 g) を懸濁させ、固体を濾別した後、減圧下で濾液から溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフ

ィー (クロロホルム:メタノール=5:1) で精製することにより、2-(ピロリジン-1-イルメチル) モルホリン (280 mg, 収率 95%) を得た。

参考例28:化合物20-4の合成に用いた2-(2-ピロリジン-1-イルエ チル) モルホリン塩酸塩の合成

工程1

2-(4-ベンジルモルホリン-2-イル) 酢酸(400 mg, 1.70 mmol、ジャーナル・オブ・メディシナル・ケミストリー(Journal of Medicinal Chemistry)、第 36 巻、1356 頁(1993 年))をジメチルホルムアミド(5 mL)に溶解し、1-ヒドロキシベンゾトリアゾール 一水和物(520 mg, 3.40 mmol)、N-エチルー N'-(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミド塩酸塩(652 mg. 3.40 mmol)、トリエチルアミン(472 mL, 3.40 mmol)およびピロリジン(0.285 mL, 3.40 mmol)を加え、<math>60℃で1時間攪拌した。反応混合物を冷却した後、水(50 mL)およびクロロホルム(200 mL)を加えて分液した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=10:1)で精製することにより、2-(4-ベンジルモルホリン-2-イル)-1-ピロリジニルエタノン(420 mg, 収率 86 %)を得た。

工程2

水素化アルミニウムリチウム (85 mg, 2.29 mmol) をテトラヒドロフラン (5 mL) に懸濁させ、氷冷下で、工程 2 で得られた $2-(4-ベンジルモルホリン-2-イル)-1-ピロリジン-1-イルエタノン (330 mg, 1.14 mmol) のテトラヒドロフラン (5 mL) 溶液をその懸濁液に滴下し、<math>60^{\circ}$ Cで 30 分間攪拌した。 氷冷下で、水酸化ナトリウム水溶液 (2 mol/L, 10 mL) およびクロロホルム (50 mL) を加えて分液した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去することにより、4-ベンジル-2-(2-ピロリジン-1-イルエチル) モルホリン (290 mg, 収率 <math>92%) を得た。

工程3

参考例 2 5 の工程 2 に記載の方法と同様にして、工程 2 で得られた 4 ーベンジルー 2 ー (2 ーピロリジンー 1 ーイルエチル) モルホリンを処理することにより、2 ー (2 ーピロリジンー 1 ーイルエチル) モルホリン塩酸塩 (213 mg, 収率 83 %)を得た。

参考例29:化合物20-7および20-8の合成に用いた8-(3-モルホリン-2-イルプロピル)-1,4-ジオキサ-8-アザスピロ[4,5]デカン

塩酸塩の合成

参考例 25 に記載の方法と同様にして、3-(4-ベンジルモルホリン-2-4ル) プロピル=メタンスルホナートおよび 1, 4-ジオキサ-8-アザスピロ[4,5] デカンから 8-(3-モルホリン-2-4ルプロピル)-1, 4-ジオキサ-8-アザスピロ[4,5] デカン塩酸塩(400 mg, 収率 90%)を得た。参考例 30: 化合物 20-12 および 20-13 の合成に用いた 8-(2-モルホリン-2-4ルエチル)-1, 4-ジオキサ-8-アザスピロ[4,5] デカン塩酸塩

参考例28に記載の方法と同様にして、2-(4-ベンジルモルホリン-2-イル) 酢酸および1, 4-ジオキサ-8-アザスピロ [4, 5] デカンから、8 -(2-モルホリン-2-イルエチル)-1,4-ジオキサ-8-アザスピロ[4, 5] デカン塩酸塩を得た。

参考例31:化合物20-16~20-21の合成に用いた2-[2-(4-フルオロピペリジル) エチル] モルホリン塩酸塩および2-[2-(4, 4-ジフルオロピペリジル) エチル] モルホリン塩酸塩の合成

参考例28に記載の方法と同様にして、2-(4-ベンジルモルホリン-2-イル) 酢酸と4-フルオロピペリジンおよび4, 4-ジフルオロピペリジンをから、それぞれ2-[2-(4-フルオロピペリジル) エチル] モルホリン塩酸塩および2-[2-(4, 4-ジフルオロピペリジル) エチル] モルホリン塩酸塩を得た。

参考例32:化合物21-1および21-3の合成に用いた1-メチル-3-(4-ピペリジルオキシ) ピペリジン二塩酸塩の合成

工程1

市販の4ークロロピリジン (4.00 g, 26.7 mmol) をジメチルスルホキシド (107 mL) に溶解し、その溶液にカリウムーtertーブトキサイド (6.59 g, 58.7 mmol) および3ーヒドロキシー1ーメチルピペリジン (3.80 mL, 32.0 mmol) を加えて、室温で21時間攪拌した。反応混合物に塩酸水溶液 (0.1 mol/L, 100 mL) と酢酸エチルを加えて分液した。水層に水酸化ナトリウム水溶液 (0.1 mol/L) を加えて水層を塩基性にした後、クロロホルムで抽出した。有機層を水と飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (クロロホルム:メタノール=95:5~85:15) で精製することにより、4ー (1ーメチルピペリジンー3ーイルオキシ) ピリジン (4.77g, 収率93%) を得た。

工程2

工程1で得られた4- (1-メチルピペリジン-3-イルオキシ) ピリジン (2.01g, 7.58 mmol) に、ロジウムー炭素 (0.80 g)、酢酸 (4.34 mL) およびエタノール (15 mL) を加え、0.47 MPa で水素添加を行った。24 時間後、反応を停止させ、セライト (登録商標) を通してロジウムー炭素を濾別し、濾液を濃縮した。得られた残渣に4 mol/L 塩化水素の酢酸エチル溶液を過剰量加え、溶媒を留去した後、得られた残渣にトルエンを加えて再度溶媒を留去し、1-メチルー3- (4-ピペリジルオキシ) ピペリジン二塩酸塩 (1.83g, 収率 89%) を得た。得られた結晶はそのまま次の反応に用いた。

参考例33:化合物21-2および21-4の合成に用いた1-メチル-4-(4-ピペリジルオキシ) ピペリジン二塩酸塩の合成

参考例 32の工程 1 に記載の方法と同様にして、4-クロロピリジンおよび 4-ヒドロキシ-1-メチルピペリジン(3.69 g, 32.0 mmol)から、4-(1-メチルピペリジン-4-イルオキシ)ピリジン(3.68 g, 収率 72%)を得た。さらに、参考例 32の工程 2 に記載の方法と同様にして、4-(1-メチルピペリジン-4-イルオキシ)ピリジン(1.50 g, 5.66 mmol)から、1-メチル-4-(4-ピペリジルオキシ)ピペリジン二塩酸塩(1.32 g, 収率 86%)を得た。

実施例1:第1表~第25表中の化合物のうち、Aが-C(=O)-、-OC(=O)- または $-SO_2$ -である化合物(IA-b)の合成

工程1

参考例1で得られた 2、4 ージクロロー 5、6、7、8 ーテトラヒドロピリド [4、3 ー d] ピリミジン塩酸塩または参考例 3 で得られた 2、4 ージクロロー 6、7 ージヒドロー 5 Hーピロロ [3、4 ー d] ピリミジン塩酸塩($0.0500\,\mathrm{mmol}$)をジクロロメタン($0.500\,\mathrm{mL}$)およびトリエチルアミン($0.021\,\mathrm{mL}$)に溶解し、その溶液に R^{3a} ーC(=O)Cl(式中、 R^{3a} は前記と同義である)、 R^{3a} ーOC(=O)Cl(式中、 R^{3a} は前記と同義である)もしくは(R^{3a} ー $OCO)_2O$ (式中、 R^{3a} は前記と同義である)のクロロホルム溶液($1.00\,\mathrm{mol}/\mathrm{L}$, $0.060\,\mathrm{mL}$, $0.060\,\mathrm{mol}$)およびモルホリノメチルポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約 $3.2\,\mathrm{mmol}/\mathrm{g}$, $93\,\mathrm{mg}$ 、フルカ社製)を加え、密閉して室温で $20\,\mathrm{ept}$ 間攪拌した。反応の終了を薄層クロマトグラフィーで確認した後、反応混合物からレジンを濾別し、溶媒を留去した。得られた残渣をクロロホルム ($0.60\,\mathrm{mL}$) に溶解し、その溶液にベンゾイルクロリドポリマーバウンド ($1\%\,\mathrm{mu}$ ジビニルベンゼン共重合体、約 $2.5\,\mathrm{mmol}/\mathrm{g}$, $38\,\mathrm{mg}$ 、カナディアン・ジャーナル・

オブ・ケミストリー (Canadian Journal of Chemistry)、55 巻、3351 頁(1977年))およびトリス(2-アミノメチル)アミンポリスチレン(1%ジビニルベンゼン共重合体、約 3mmol/g,38 mg、1ババイオケム社製)を加えて密閉し、室温で 20 時間攪拌した。レジンを濾別した後、濾液を濃縮乾固させることにより、化合物(XI・A) [化合物(XI)のうち、Aa が-C(=0)ー、-OC(=0)ーまたは $-SO_2$ ーである化合物]を得た。

工程2

工程 1 で得られた化合物(XI-A)全量をテトラヒドロフラン(0.50 mL)およびトリエチルアミン(0.020 mL, 0.15 mmol)に溶解し、その溶液に R^4R^5NH (式中、 R^4 および R^5 はそれぞれ前記と同義である)のクロロホルム溶液(1.00 mol/L, 0.100 mL, 0.100 mmol)を加え、密閉して 40° Cで 20 時間攪拌した。反応の終了を薄層クロマトグラフィーで確認した後、得られた反応混合物を濾過し、溶媒を留去した。残渣をクロロホルムとメタノールの混合溶媒(3:1,0.60mL)に溶解し、その溶液にホルミルポリスチレン(1%ジビニルベンゼン共重合体、約 1.5 mmol/g, 89 mg、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー(Canadian Journal of Chemistry)、55 巻、3351 頁(1977 年))を加えて密閉し、室温で20 時間攪拌した。レジンを濾別した後、濾液を濃縮乾固させることにより、化合物(XIII-A)[化合物(XIII)のうち、 A^a が-C(=O)-、-OC(=O)-または $-SO_2$ -である化合物]を得た。

工程3

工程 2 で得られた化合物(XIII-A)全量をジオキサン($0.40\,\mathrm{mL}$)に溶解し、その溶液に R^2 -H(式中、 R^2 は前記と同義である)のクロロホルム溶液($1.00\,\mathrm{mmol/L}$, $0.100\,\mathrm{mL}$, $0.100\,\mathrm{mmol}$)および炭酸ナトリウム($80\,\mathrm{mg}$)を加えて密閉し、 90° Cで $3\,\mathrm{H}$ 間攪拌した。得られた反応混合物中のにクロロホルム($0.40\,\mathrm{mL}$)とベンゾイルクロリドポリマーバウンド(1%ジビニルベンゼン共重合体、約 $2.5\,\mathrm{mmol/g}$, $38\,\mathrm{mg}$ 、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー(Canadian Journal of Chemistry)、 $55\,$ 巻、 $3351\,$ 頁($1977\,$ 年))を加えて密閉し、室温で $20\,\mathrm{H}$ 間攪拌した。反応混合物の固体を濾別し、濾液から溶媒を留去して得られた 残渣をクロロホルムとメタノールの混合溶媒($3:1,0.50\,\mathrm{mL}$)に溶解し、ボンデシル SCX(登録商標)($0.18\,\mathrm{g}$ 、バリアン製)を充填したカラムで固相抽出した 後、溶媒を留去することにより、化合物(1A-b)を、 $3\,\mathrm{T}$ 程の通算収率 $40\sim60\%$ で得た。

なお、以下に示す実施例中に特に明示しない化合物は、それぞれ実施例1に記

載の方法と同様にして得た。

実施例2:第5表中の化合物のうち、Aが単結合である化合物 (IB-a) の合成 工程1

参考例1で得られた2,4ージクロロー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン塩酸塩または参考例3で得られた2,4ージクロロー6,7ージヒドロー5 Hーピロロ[3,4-d] ピリミジン塩酸塩(0.0500 mmol)を1,2ージクロロエタン(0.20 mL) に懸濁させ、その懸濁液に R³b·iーCHO(式中、R³b·iは前記と同義である)のクロロホルム溶液(1.00 mol/L,0.060 mL,0.060 mol) およびトリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウムの1,2ージクロロエタン 懸濁液(0.30 mmol/L,0.500 mL,0.150 mmol)を加え、室温で12時間攪拌した。 薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に水(0.30 mL)を加え、しばらく攪拌した。反応混合物を分液し、有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去することにより、化合物(XVI)を得た。

工程2

工程1で得られた化合物 (XVI) 全量をテトラヒドロフラン (0.50 mL) およびトリエチルアミン (0.020 mL) に溶解し、その溶液に R^4R^5NH (式中、 R^4 および R^5 はそれぞれ前記と同義である)のクロロホルム溶液 (1.00 mmol/L, 0.100 mL, 0.100 mmol) を加えて密閉し、 40° で 20 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、溶媒を留去し、残渣をクロロホルムとメタノールの混合溶媒 (3:1,0.60 mL) に溶解した。その溶液にホルミルポリスチレン(1%ジビニルベンゼン共重合体、約 1.5 mmol/g, 89 mg、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー (Canadian Journal of Chemistry)、55 巻、3351 頁(1977年))を加えて密閉し、室温で 12 時間攪拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固させることにより、化合物(XVII)を得た。

工程3

工程 2 で得られた化合物(XVII)全量をジオキサン($0.30\,\mathrm{mL}$)に溶解し、その溶液に R^2 ーH(式中、 R^2 は前記と同義である)のクロロホルム溶液($1.00\,\mathrm{mmol/L}$, $0.100\,\mathrm{mL}$, $0.100\,\mathrm{mmol}$)および炭酸ナトリウム($80\,\mathrm{mg}$)を加えて密閉し、 $90\,\mathrm{C}$ で $3\,\mathrm{H}$ 間攪拌した。反応の終了を薄層クロマトグラフィーで確認した後、クロロホルム($0.40\,\mathrm{mL}$)およびベンゾイルクロリドポリマーバウンド(1%ジビニルベンゼン共重合体、約 $2.5\,\mathrm{mmol/g}$, $38\,\mathrm{mg}$ 、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー(Canadian Journal of Chemistry)、 $55\,\mathrm{巻}$ 、 $3351\,\mathrm{G}$ ($1977\,\mathrm{F}$))を加え、再度密閉し、室温で $12\,\mathrm{F}$ 間攪拌した。反応混合物中の固体を濾別し、濾

液を濃縮乾固させ、残渣を再度クロロホルムとメタノールの混合溶媒(3:1,0.50 mL)に溶解し、ボンデシル SCX(登録商標)(0.18 g、バリアン製)を充填したカラムで固相抽出した後、溶媒を留去することにより、化合物(IB-a)を、 3 工程の通算収率 $40\sim60\%$ で得た。

実施例3:化合物5-455の合成

実施例 1 で得られた化合物 5-451 (0.174 g, 0.0031 mol) をエタノール (2 mL) に溶解し、その溶液に水酸化ナトリウム水溶液 (5 mol/L, 1mL) を加え 室温にて 30 分間攪拌した。反応終了後、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣を水 (2 mL) に溶解し、塩酸水溶液 (2 mol/L, 2 mL) を滴下した。反応混合物 にクロロホルム (5 mL) を添加後、振とうし、分液した。得られた有機層を硫酸マグネシウムで乾燥後、減圧下で溶媒を留去した。得られた結晶をイソプロピルエーテル (10 mL) で洗浄した後、減圧下で乾燥することにより、化合物 5-455 (0.112 mg, 68%) を得た。

実施例4:化合物6-21の合成

工程1

参考例1で得られた 2, 4-ジクロロー 5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン塩酸塩 (2.00~g) およびトリエチルアミン (2.80~mL,2.4~ 当量)をジクロロメタン (40~mL) に溶解し、その溶液に二炭酸=ジー1 たい 1 に 1 を以 1 に 1 を加え、室温で 1 を引きれた反応液を水、 飽和重曹水、飽和食塩水で洗浄した後、クロロホルムで抽出した。 有機層を無水 硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を留去することにより、 1 を得を照水 1 の。 1

工程2

工程1で得られた 2 , 4 - \circ 0 \circ

ン-6-カルボン酸 tert-ブチル(1.54g, 収率 83%)を得た。

工程3

工程2で得られた2ークロロー4ー(2,4ージクロロベンジルアミノ)ー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3ーd]ピリミジンー6ーカルボン酸 tertーブチル (0.75g) をジオキサン (15 mL) に溶解し、その溶液に $1-(2- \mathbb{C}^{n})$ リジノエチル) ピペラジン (0.50 g, 1.5 当量) および炭酸ナトリウム (2.70 g, 15 当量) を加え、90で3日間攪拌した。得られた反応液を濾過し、炭酸ナトリウムを除去後、濾液に水を加え、クロロホルムで抽出した。有機層を硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を留去した後、シリカゲルカラムクロマトグラフィー (n-n+1) ・ 許藤 歌子ル=3:1 から 1:2) で精製した。目的の画分を濃縮乾固させることにより、n-10 で n-10 で

工程4

工程3で得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2-ピペリジノエチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン-6-カルボン酸 tert-ブチル(0.67 g)をジクロロメタン(6.7 mL)に溶解し、その溶液にトリフルオロ酢酸(2.00 mL,3 当量)を加え、室温で3時間攪拌した。得られた反応液に飽和重曹水を加え、クロロホルムで抽出した。有機層を硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を留去した後、残渣にジイソプロピルエーテルを加え、1時間以上攪拌した。析出した結晶を濾取した後、減圧下で乾燥することにより、化合物6-21(0.44 g,収率78%)を得た。

実施例5:化合物6-30の合成

実施例 4 で得られた化合物 6-21 (0.042 g) をジメチルホルムアミド (10 mL) に溶解し、その溶液に炭酸カリウム (0.035 g, 3 当量) を加えた後、0℃に冷却した。その混合物にブロモ酢酸 tertーブチルエステル (0.014 mL, 1.1 当量) を加え、室温で 1 時間攪拌した。得られた反応液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を留去した後、シリカゲルカラムクロマトグラフィー (\mathbf{n} - \mathbf{n} + \mathbf{t}): 酢酸エチル=1:3) で精製した。目的物の画分を濃縮乾固させることにより、化合物 6-30 (0.035 g, 収率 68%) を得た。

実施例6:化合物6-31の合成

実施例5で得られた化合物6-30 (0.035 g) にトリフルオロ酢酸のジクロロメタン溶液 (20%, 10 mL) を加え、室温で3時間攪拌した。得られた反応液から溶媒を留去した後、残渣に塩酸の酢酸エチル溶液 (4 mol/L, 10 mL) を加え、濃縮した。残渣に酢酸エチルを加えて結晶を析出させ、懸濁液を1時間以上攪拌した。析出した結晶を濾取した後、減圧下で乾燥することにより、化合物6-31 (0.027 g, 収率 80%) を得た。

実施例7:化合物5-395の合成

実施例6に記載の方法と同様にして、実施例1で得られた化合物5-394から化合物5-395を得た。

実施例8:化合物5-421の合成

実施例3に記載の方法と同様にして、実施例1で得られた化合物5-417から化合物5-421を得た。

実施例9:化合物5-450の合成

実施例3に記載の方法と同様にして、実施例1で得られた化合物5-447か ら化合物5-450を得た。

実施例10:化合物5-456の合成

実施例3に記載の方法と同様にして、実施例1で得られた化合物5-452から化合物5-456を得た。

実施例11:化合物6-9の合成

実施例4の工程2から工程4に記載の方法と同様にして、2,4-ジクロロー5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンー6ーカルボン・酸 tert-ブチルおよび2,4-ジフルオロベンジルアミンから3工程を経て、化合物6-9を得た。

実施例12:化合物3-21の合成

工程1

実施例1の工程1に記載の方法と同様にして、参考例1で得られた2,4ージクロロー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン塩酸塩およびシクロプロピルカルボニルクロライドから、2,4ージクロロー6ーシクロプロピルカルボニルー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンを得た。さらに、実施例1の工程2および工程3に記載の方法と同様にして、2,4ージクロロー6ーシクロプロピルカルボニルー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンを、2ークロロー4ーフルオロベン

ジルアミンおよびN-(2-アミノエチル) (tertーブトキシ) カルボキサミドと 順次反応させることにより、 $4-(2-\rho - 4-\tau - 4-$

APCIMS m/z: 517 [M·H].

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.72-1.12 (m, 4 H), 1.42 (s, 9 H), 1.71-1.95 (m, 1 H), 2.54-2.84 (m, 2 H), 3.15-3.59 (m, 4 H), 3.78-4.00 (m, 2 H), 4.25-4.51 (m, 2 H), 4.57-5.04 (m, 4 H), 5.18-5.51 (m, 1 H), 6.83-7.20 (m, 2 H), 7.27-7.50 (m, 1 H) 工程 2

実施例4の工程4に記載の方法と同様にして、工程1で得られた4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ)-6-シクロプロピルカルボニル-2-(2-tert-ブトキシカルボニルアミノエチルアミノ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンから、4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ)-6-シクロプロピルカルボニル-2-(2-アミノエチルアミノ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンを得た。

APCIMS m/z: 419 [M +H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.72-1.12 (m, 4 H), 1.70-1.95 (m, 1 H), 2.49-2.96 (m, 4 H), 3.30-3.59 (m, 2 H), 3.75-4.00 (m, 2 H), 4.22-4.51 (m, 2 H), 4.57-4.81 (m, 2 H), 4.89-5.11 (m, 1 H), 5.29-5.55 (m, 1 H), 6.80-7.20 (m, 2 H), 7.27-7.50 (m, 1 H)

工程3

1-(2-アミノエチル)ピロリジン(23 mg, 0.20 mmol)をジメチルホルムアミド(0.23 mL)に溶解し、室温下で攪拌しながら、カルボニルジイミダゾール(32 mg, 0.20 mmol)を加えた。1時間攪拌した後、工程2で得られた4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-6-シクロプロピルカルボニルー2-(2-アミノエチルアミノ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン(43 mg)のジメチルホルムアミド(0.43 mL)溶液をその反応液に滴下し、3時間攪拌した。反応液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(クロロホルム:7.0 mol/Lアンモニアのメタノール溶液=10:1)で精製することにより、化合物3-21(35 mg,63%)を得た。

実施例13:化合物3-22および3-23の合成

実施例12の工程3に記載の方法と同様にして、実施例12の工程2で得られた4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-6-シクロプロピルカルボニル-2-(2-アミノエチルアミノ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンから、2-ピロリジニルエタノールを用いて化合物3-22を、1-メチルピペラジンを用いて3-23をそれぞれ得た。

実施例14:化合物3-24、3-25および3-26の合成

実施例1の工程2および工程3に記載の方法と同様にして、実施例12の工程1で得られた2,4ージクロロー6ー(シクロプロピルカルボニル)ー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンを、4ークロロー2ーフルオロベンジルアミンおよび2ー(1ーピロリジニル)エタノールと順次反応させることにより化合物3-24を、2,4ージクロロベンジルアミンおよび2ー(1ーピロリジニル)エタノールと順次反応させることにより化合物3-25を、2,4ージクロロベンジルアミンおよび2ー(1ーメチルピロリジン-2ーイル)エタノールと順次反応させることにより化合物3-26をそれぞれ得た。

実施例15:化合物3-27の合成

1-メチルー2-ピペリジンメタノール(0.261 g, 2.02 mmol)を1 , 2-ジメトキシエタン(6.00 mL)に溶解し、氷冷下で、n-ブチルリチウムのヘキサン溶液(1.60 mol/L, 1.30 mL, 2.08 mmol)を滴下した。15 分間攪拌した後、実施例1 の工程1 および工程2 に記載の方法により得られた2-クロロー4-(2 , 4-ジクロロベンジルアミノ)-6- (シクロプロピルカルボニル)-5 , 6 , 7 , 8-テトラヒドロピリド [4 , 3-d] ピリミジン(0.205 g, 0.498 mmol)をその反応液に加え、100℃で3 日間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を減圧下で濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル:トリエチルアミン=10:1)で精製することにより、化合物3-2 7(0.190 g, 76%)を得た。

実施例16:化合物3-30の合成

工程1

実施例 1 の工程 1 および工程 2 に記載の方法で得られた 2- クロロー 4- (2- クロロー 4- フルオロベンジルアミノ) -6- シクロプロピルカルボニルー 5 , 6 , 7 , 8- テトラヒドロピリド [4 , 3- d] ピリミジン (0.35 g, 0.89 mmol) をテトラヒドロフラン (7.0 mL) に溶解し、その溶液に二炭酸=ジーtertーブチル (0.29 g, 1.3 mmol) および 4- ジメチルアミノピリジン (54 mg, 0.45 mmol)

を加え、室温で24時間攪拌した。反応液に 1.0 mol/L 塩酸(21 mL)を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー ($^{+}$ サン: 酢酸エチル= 2 : 1) で精製することにより、 4 ー ($^{-}$ ープトキシカルボニルー 2 ークロロー 4 ーフルオロベンジルアミノ) 2 ークロロー 6 ーシクロプロピルカルボニルー 5 , 6 , 7 , 8 ーテトラヒドロピリド 5 [4 , 3 ー 6] ピリミジン(6 0.40 g, 9 1%)を得た。

APCIMS m/z: 495 [M + H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.67-1.10 (m, 4 H), 1.28-1.90 (m, 10 H), 2.88-3.20 (m, 2 H), 3.79-4.10 (m, 2 H), 4.45-4.70 (m, 2 H), 5.00-5.20 (s, 2 H), 6.87-7.17 (m, 2 H), 7.34-7.51 (m, 1 H)

工程2

後述の実施例92に記載の方法と同様にして、工程1で得られた4-(N-tert ーブトキシカルボニルー2ークロロー4ーフルオロベンジルアミノ) ー2ークロロー6ーシクロプロピルカルボニルー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンおよび参考例12で得られた4-(2ーピロリジンー1ーイルアセチル) ピペリジンカルボン酸 tertーブチルから、4-(N-tertーブトキシカルボニルー2ークロロー4ーフルオロベンジルアミノ) ー6ーシクロプロピルカルボニルー2-[4-(2ーピロリジンー1ーイルアセチル) ピペリジノ] ー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンを得た。

APCIMS m/z: 655 [M + H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.60-1.10 (m, 4 H), 1.20-2.05 (m, 19 H), 2.45-3.05 (m, 8 H), 3.42 (s, 2 H), 3.69-4.05 (m, 2 H), 4.35-4.75 (m, 4 H), 4.85-5.15 (m, 2 H), 6.80-7.12 (m, 2 H), 7.32-7.61 (m, 1 H)

工程3

工程 2 で得られた $4-(N-tert-プトキシカルボニル-2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ) -6-シクロプロピルカルボニル-2-[4-(2-ピロリジン-1-イルアセチル) ピペリジノ] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン <math>(0.47\ g)$ を用い、実施例 4 の工程 4 と同様の方法により、化合物 $3\cdot30$ $(0.14\ g)$ 、収率 23%)を得た。

実施例17:化合物3-32の合成

実施例 1 で得られた化合物 4-7(50.0 mg, 0.087 mmol)をジクロロメタンに溶解し、その溶液にヨウ化メチル(38.0 mg, 0.268 mmol)を加えた後、 40° Cで

20 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を減圧下で濃縮し、ジエチルエーテルで結晶を析出させた。析出した結晶を遮取し、減圧下で乾燥することにより、化合物 3-3 2(50.0 mg, 70%)を得た。

実施例18:化合物3-20および3-33の合成

実施例12に記載の方法と同様にして、実施例1で得られた化合物4-6および5-10から、化合物3-20および3-33をそれぞれ得た。

実施例19:化合物6-34の合成

工程1

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2-ピペリジン-1-イルエチル) ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン(1.18g,2.34 mmol)を2-プロパノール(20 mL)に溶解し、その溶液にジイソプロピルスクアレート(0.56 g,2.81 mmol)を加え、室温で2時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=5:1)で精製することにより、3-{4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2-ピペリジン-1-イルエチル)ピペラジン-1-4-1-1-5,6,7,8-5トラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン-6-4-1-4-4-7プロポキシ-3-シクロブテン-1,2-ジオン(1.11 g,73%)を得た。

工程2

工程1で得られた3ー $\{4-(2,4-i)$ クロロベンジルアミノ $\}$ 0-2- $\{4-(2-i)$ 2-ロペリジン-1-イルエチル $\}$ 1-3,6,7,8-テトラヒドローピリド $\{4,3-d\}$ 2-ジン-6-イル $\}$ 3-4-イソプロポキシ-3-シクロブテン-1,2-ジオン(200 mg,0.31 mmol)を2-プロパノールに溶解し、ピロリジン(0.05 mL,0.62 mmol)をその溶液に滴下し、室温で12時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を濃縮乾固させ、その固体を2-プロパノールで洗浄することにより、化合物6-34(159 mg,78%)を得た。

実施例20:化合物6-35の合成

よびメチルアミンのテトラヒドロフラン溶液 (2 mol/L) から、化合物 6 - 3 5 を 得た。

実施例21:第8表中の化合物8-385~化合物8-576の合成 工程1

参考例 1 で得られた 2, 4 ージクロロー 5, 6, 7, 8 ーテトラヒドロピリド [4,3-d]ピリミジン塩酸塩 (10.9~g,45.4~mmol) をジクロロメタン (280~mL) に溶解し、氷冷下で、その溶液にシクロプロピルカルボニルクロライド (4.98~mL) およびトリエチルアミン (19.0~mL) を加え、室温で 1 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に水を加えて分液した。 有機層を飽和重曹水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を留去した。 得られた残渣にジイソプロピルエーテルを加えて結晶を析出させた。 析出した結晶を濾取し、減圧下で乾燥することにより、 2, 4 ージクロロー 6 ーシクロプロピルカルボニルー 5, 6, 7, 8 ーテトラヒドロピリド [4,3-d]ピリミジン (10.8~g, 収率 87%) を得た。

工程2

工程3

工程 2 で得られた化合物(XIII-B)をジオキサン(0.200 mL)に溶解し、その溶液に 4 ーヒドロキシエチルピペリジンのジオキサン溶液(0.400 mol/L, 0.400 mL, 0.160 mmol)および炭酸ナトリウム(70.0 mg)を加え、90℃で 2 日間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物を濾過し、遮液から溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣にクロロホルム(0.500 mL)およびNーメチルイサトイックアンヒドリドポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約 2.60 mmol/g, 100 mg、ノババイオケム社製)を加え、室温で 12 時間攪拌した後、反応混合物からレジンを濾別した。濾液を濃縮乾固し、化合物(A-A)

[化合物(A)において、 R^1 が $-NR^4R^5$ (式中、 R^4 および R^5 はそれぞれ前記と同義である)であり、 R^3 がシクロプロピルであり、A が-C(=O)ーであり、 R^{2A} が4-(2-E)ドロキシエチル)ピペリジル基である化合物]を得た。化合物 (A-A)にメタンスルホン酸無水物のテトラヒドロフラン溶液(0.80 mol/L, 0.400 mL, 0.320 mmol)、モルホリノメチルポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約3.20 mmol/g, 93.0 mg、フルカ社製)を加え、60℃で 12 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物からレジンを濾別し、滤液を濃縮乾固した。残渣をクロロホルム(0.800 mL)に溶解し、トリス(2-アミノエチル)アミンポリスチレン(1%ジビニルベンゼン共重合体、約3.40 mmol/g, 176 mg、ノババイオケム社製)を加え、室温で 12 時間攪拌した後、反応混合物からレジンを濾別した。濾液を濃縮乾固させることにより、化合物(A-B)[化合物(A)において、 R^1 が $-NR^4R^5$ (式中、 R^4 および R^5 はそれぞれ前記と同義である)であり、 R^3 がシクロプロピルであり、Aが-C(=O)ーであり、 R^{2A} が4-(2-メタンスルホニルオキシエチル)ピペリジル基である化合物]を得た。

工程4

工程3で得られた化合物(A·B)を1,3-ジメチルー2-イミダゾリジノン (0.300 mL) に溶解し、その溶液に R^{10a}-H (式中、R^{10a} は前記と同義である) の1, 3-ジメチルー2-イミダゾリジノン溶液 (1.00 mol/L, 0.300 mL, 0.300 mmol)、モルホリノメチルポリスチレン (2%ジビニルベンゼン共重合体、約3.20 mmol/g, 93.0 mg、フルカ社製) を加え、90℃で 18 時間攪拌した。薄層クロマト グラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物からレジンを濾別し、濾液を ボンデシル SCX (0.180 g、バリアン製) を充填したカラムで固相抽出した後、溶 媒を留去した。得られた残渣をクロロホルムとメタノールの混合溶媒(3:1,0.900 mL) に溶解し、ホルミルポリスチレン (1%ジビニルベンゼン共重合体、約 1.50 mmol/g, 190 mg、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー (Canadian Journal of Chemistry)、55 巻、3351 頁(1977 年))を加えて密閉し、室温で 12 時間撹拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液をボンデシル SCX (登録商 標) (0.180 g、バリアン製) を充填したカラムで固相抽出した後、溶媒を留去す ることにより、化合物8-385~化合物8-576 (2, 4-ジクロロー6-シクロプロピルカルボニルー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンからの通算収率 15~30%) をそれぞれ得た。

実施例22:第8表中の化合物8-1から化合物8-384の合成

参考例15で得られた化合物 (XXII·b·i) にトリフルオロ酢酸のジクロロメタ ン溶液 (20%, 0.500 mL) を加え、室温で 4 時間攪拌した。反応液を減圧下で濃 縮した後、得られた残渣をジオキサン (0.300 mL) に懸濁させた。実施例21の 工程1で得られた2, 4-ジクロロー6-シクロプロピルカルボニルー5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン (0.040 mmol) から、実 施例21の工程2に記載の方法と同様にして得られた化合物(XIII-B)および炭 酸ナトリウム (70.0 mg) をその懸濁液に加え、90℃で 2 日間攪拌した。薄層ク ロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物を濾過し、濾液から溶 媒を減圧下で留去した。得られた残渣にクロロホルム(0.500 mL)およびN-メ チルイサトイックアンヒドリドポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約 2.60 mmol/g, 100 mg、ノババイオケム社製) を加え、室温で 12 時間攪拌した後、 反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固した。得られた残渣をクロロホ ルムとメタノールの混合溶媒 (3:1, 0.500 mL) に溶解し、ボンデシル SCX (登録 商標) (バリアン製、0.180 g) を充填したカラムで固相抽出した後、溶媒を留去 することにより、化合物 8-1 ~化合物 8-384 (2, 4- ジクロロー 6-シ クロプロピルカルボニルー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンから通算収率30~50%)をそれぞれ得た。

実施例23:第9表中の化合物(化合物9-1~化合物9-384)の合成

参考例 1 6 で得られた化合物(XXII-b·ii)にトリフルオロ酢酸のジクロロメタン溶液(20%, 0.500 mL)を加え、室温で 4 時間攪拌した。反応液を減圧下で濃縮した後、残渣をジオキサン(0.300 mL)に懸濁させた。実施例 2·1 の工程 1 で得られた 2, 4 ージクロロー6 ーシクロプロピルカルボニルー5, 6, 7, 8 ーテトラヒドロピリド [4, 3 − d] ピリミジン(0.050 mmol)から、実施例 2·1 の工程 2 に記載の方法と同様にして得られた化合物(XIII-B)および炭酸ナトリウム(70.0 mg)をその懸濁液に加え、90℃で 2 日間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物にクロロホルムおよびベンゾイルクロリドポリマーバウンド(1%ジビニルベンゼン共重合体、約 2.50 mmol/g, 76.0 mg、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー(Canadian Journal of Chemistry)、55 巻、3351 頁(1977 年))を加え、室温で 12 時間攪拌した後、反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固した。得られた残渣をクロロホルムとメタノールの混合溶媒(3:1,0.500 mL)に溶解し、ボンデシル SCX(登録商標)(0.180 g、バリアン製)を充填したカラムで固相抽出した後、溶媒を留去することにより、化合物 9 − 1 ~化合物 9 − 3 8 4 (2,4 ージクロロー6 ーシ

クロプロピルカルボニルー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンから通算収率 $40\sim60\%$) でそれぞれ得た。

実施例24:第10表中の化合物(化合物10-1~10-192)の合成

参考例17で得られた化合物 (XXII-b-iii) にトリフルオロ酢酸のジクロロメタ ン溶液 (20%, 0.500 mL) を加え、室温で 4 時間攪拌した。得られた反応液を減 圧濃縮した後、残渣をジオキサン (0.300 mL) に懸濁させた。実施例21の工程 1で得られた2, 4ージクロロー6ーシクロプロピルカルボニルー5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン (0.040 mmol) から、実施例 21の工程2に記載の方法と同様にして得られた化合物(XIII-B)および炭酸ナ トリウム (70.0 mg) をその懸濁液に加え、90℃で 2 日間攪拌した。薄層クロマ トグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物を濾過し、濾液から溶媒を 減圧留去した。得られた残渣にクロロホルム (0.500 mL) およびNーメチルイサ トイックアンヒドリドポリスチレン (2%ジビニルベンゼン共重合体、約 2.60 mmol/g, 100 mg、ノババイオケム社製) を加え、室温で 12 時間攪拌した後、反 応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固した。得られた残渣をクロロホル ムとメタノールの混合溶媒 (3:1, 0.500 mL) に溶解し、ボンデシル SCX (登録商 標) (0.180 g、バリアン製) を充填したカラムで固相抽出した後、溶媒を留去す ることにより、化合物 $10-1\sim10-192$ (2, 4-ジクロロー6-シクロ プロピルカルボニルー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリ ミジンから通算収率 30~50%) をそれぞれ得た。

実施例25:第11表中の化合物(化合物11-1から11-98)の合成 工程1

参考例 8 で得られた 1-[6-tert-ブトキシカルボニルー4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ) -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド[4, $3-\text{d}] ピリミジン-2-イル] ピペリジン-4-カルボン酸(0.0500 mmol)をクロロホルム(0.50 mL)に懸濁させ、その懸濁液に <math>1-\text{ヒドロキシベンズトリアゾールのクロロホルムーテトラヒドロフラン}(3:1) 懸濁液(0.25 mol/L, 0.200 mL)、<math>R^{10a}-H$ (式中、 R^{10a} は前記と同義である)または $R^{10}-(\text{CH}_2)_{\text{ra}}-\text{NH}_2$ (式中、 R^{10} および ra はそれぞれ前記と同義である)のクロロホルム溶液(1.00 mol/L, 0.080 mL)および N-エチル-N'-($3-\text{ジメチルアミノプロピル)カルボジイミド ポリマーバウンド(70 mg)を加え、密栓して <math>55$ ℃で 20 時間攪拌した。 薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物中の固体を濾別し、濾液を濃縮した。得られた残渣をクロロホルム(0.70 mL)に溶解し、ベン

ゾイルクロリドポリマーバウンド (1%ジビニルベンゼン共重合体、23 mg、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー (Canadian Journal of Chemistry)、55巻、3351 頁 (1977年)) およびポリビニルピリジン (23 mg) を加え、室温で12 時間攪拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固させた。得られた残渣にトリフルオロ酢酸のジクロロメタン溶液 (20v/v%, 0.30 mL) を加え、密栓して室温で1時間攪拌した。反応液にジクロロメタン (0.50 mL) および水酸化ナトリウム水溶液 (1 mol/L) を加えて分液した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥し、濃縮した後、化合物 (IC-a) [化合物 (I) のうち、A が単結合であり、 R^3 が水素原子であり、 R^1 が 2-クロロー4-フルオロベンジルアミノであり、 R^2 が

(式中、R10a は前記と同義である) または

(式中、 R^{10} および ra はそれぞれ前記と同義である) である化合物] を得た。 工程 2

工程1で得た化合物(IC-a)をジクロロメタン(0.50 mL)に溶解し、その溶液にトリエチルアミン(0.021 mL)、R³a-W(式中、R³a および W はそれぞれ前記と同義である)のクロロホルム溶液(1.00 mol/L, 0.0600 mL)およびモルホリノメチルポリスチレン(0.075 mL、ノババイオケム社製)を加え、密栓して、室温で20時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固した。得られた残渣をクロロホルム(0.80 mL)に溶解し、その溶液にベンゾイルクロリドポリマーバウンド(1%ジビニルベンゼン共重合体、23 mg、カナディアン・ジャーナル・オブ・ケミストリー(Canadian Journal of Chemistry)、55巻、3351 頁(1977 年)およびトリス(2ーアミノエチル)アミン ポリスチレン(25 mg、ノババイオケム社製)を加え、密栓して、室温で20時間攪拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮した。得られた残渣をクロロホルムとメタノールの混合溶媒(3:1)に溶解し、ボンデシル SCX(登録商標)(0.18 g、バリアン製)を充填したカラムに吸

着させ、アンモニアのメタノール溶液(2 mol/L)で溶出させることにより固相抽出を行い、化合物 $1 1 - 1 \sim 1 1 - 9 8$ (通算平均収率:約 20%)をそれぞれ得た。

実施例26:第12表中の化合物(化合物12-1~12-192)および第2 4表中の化合物(化合物24-1~24-192)の合成 工程1

参考例4で得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-(4-ト ルエンスルホニルオキシ) -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [3, 4-d] ピリミジン塩酸塩 (0.0400 mmol) または参考例7で得られた2-クロロー4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ) -6, 7, 8, 9-テトラヒドロー5H-ピリミド [4, 5-d] アゼピン塩酸塩 (0.0400 mmol) をジクロロメタン (0.40 mL) およびトリエチルアミン (0.017 mL) に溶解し、その溶液に $R^{3a}-W$ (式中、 R³a および W はそれぞれ前記と同義である)のクロロホルム溶液 (1.00 mol/L, 0.050 mL, 0.050 mmol) およびモルホリノメチルポリスチレン (0.075 mL、ノバ バイオケム社製)を加え、密栓して室温で20時間攪拌した。薄層クロマトグラフ ィーで反応の終了を確認した後、反応混合物中の固体を濾別し、濾液を濃縮乾固 した。得られた残渣をクロロホルム (0.80 mL) に溶解し、ベンゾイルクロリド ポリマーバウンド (1%ジビニルベンゼン共重合体、23 mg、カナディアン・ジャ ーナル・オブ・ケミストリー (Canadian Journal of Chemistry)、55 巻、3351 頁 (1977年) およびトリス (2-アミノエチル) アミン ポリスチレン (25 mg、 ノババイオケム社製)を加え、密栓して室温で20時間攪拌した。反応混合物から レジンを瀘別し、濾液を濃縮することにより、

(式中、R³a および Aª はそれぞれ前記と同義である) または

(式中、R3a および Aa はそれぞれ前記と同義である)を得た。

工程2

工程1で得られた化合物をそれぞれジオキサン (0.30 mL) に溶解し、その溶液に R^2-H (式中、 R^2 は前記と同義である) のクロロホルム溶液 (1.00 mmol/L, 0.100 mL) および炭酸ナトリウム (80 mg) を加え、密閉して 90° で3日間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、実施例1の工程3に記載した後処理操作と同様にして、反応混合物を処理し、化合物12-1~12-192および化合物24-1~24-192をそれぞれ得た。

実施例27:化合物13-2の合成

実施例28:化合物13-3の合成

実施例29:化合物13-4の合成

実施例30:化合物13-5の合成

実施例31:化合物13-6の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2-ピロリジン-1-イルエチル) ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジン (150mg,0.31mmol) をトルエン (3mL) に溶解し、エチルイソシアネート (0.03mL,0.37mmol) をその溶液に滴下し、室温で2時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を濃縮乾固させることにより、化合物13-6 (124mg,71%) を得た。

実施例32:化合物13-7の合成

実施例33:化合物13-8の合成

実施例34:化合物13-9の合成

実施例35:化合物13-10の合成

実施例36:化合物13-11の合成

実施例37:化合物14-1~14-11の合成

参考例8に記載の方法と同様にして、参考例1で得られた2,4ージクロロー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン塩酸塩から、2ークロロー4ーフルオロベンジルアミンの代わりに2,4ージクロロベンジルアミンを用いて、1ー[6ーtertーブトキシカルボニルー4ー(2ークロロー4ーフルオロベンジルアミノ)ー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンー2ーイル]ピペリジンー4ーカルボン酸を得た。さらに実施例25に記載の方法と同様にして、2,4ージクロロベンジルアミンを用いて、1ー[6ーtertーブトキシカルボニルー4ー(2ークロロー4ーフルオロベンジルアミノ)ー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンー2ーイル]ピペリジンー4ーカルボン酸から化合物14-1~14-11をそれぞれ得た。実施例38:化合物14-13の合成

工程1

参考例8に記載の方法と同様にして、参考例1で得られた 2、4 ージクロロー 5、6、7、8 ーテトラヒドロピリド [4、3 - d] ピリミジン塩酸塩から、2 ークロロー4ーフルオロベンジルアミンの代わりに 2、4 ージクロロベンジルアミンを用いて、1-[6-tert-ブトキシカルボニルー4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-5、6、7、8 ーテトラヒドロピリド [4、3 - d] ピリミジン-2ーイル] ピペリジン-4ーカルボン酸(1.30 g、2.50 mmol)を得た。1-[6-tert-ブトキシカルボニルー4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-5、6、7、8 ーテトラヒドロピリド [4、3 - d] ピリミジン-2ーイル] ピペリジン-4ーカルボン酸をクロロホルム(50 mL)に溶解し、その溶液にN

工程2

工程1で得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2ーモルホリン-4ーイルエチルカルバモイル)ピペリジル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン-6ーカルボン酸 tertープチル(0.80g)をジクロロメタン (50 mL) に溶解し、その溶液にトリフルオロ酢酸 (10 mL)を加え、室温で1時間攪拌した。反応混合物を減圧下で濃縮し、得られた残渣を酢酸エチルに溶解させ、水酸化ナトリウム水溶液 (1.0 mol/L)を加えて攪拌した。反応混合物を分液した後、水層を酢酸エチルで抽出した。得られた有機層を合わせて、飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を留去することにより、4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2ーモルホリン-4-イルエチルカルバモイル)ピペリジル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン (0.56g,収率84%)を得た。

工程3

工程2で得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2-モルホリン-4-イルエチルカルバモイル)ピペリジル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン(0.56 g、1.1 mmol)をクロロホルムに溶解し、その溶液にN-ヒドロキシベンズトリアゾール(161 mg)、1-ヒドロキシシクロプロパンカルボン酸(210 mg)およびN-エチル-N'-(3-ジメチルアミノプロピル)カルボジイミドポリマーバウンド(2.9 g)を加え、50℃で1時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物中の固体を濾別し、濾液を濃縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル:トリエチルアミン=10:1)で精製した後、酢

酸エチルを加えて結晶化し、析出した結晶を濾取し、減圧下で乾燥することにより、化合物 14-13 (298 mg, 44%) を得た。

実施例39:化合物14-12の合成

実施例38の工程1に記載の方法と同様にして、1-[6-tert-ブトキシカルボニル-4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン-2-イル]ピペリジン-4-カルボン酸に(2-ピロリジニル)エチルアミンを反応させ、引き続き実施例38の工程2および3に記載の方法と同様に処理することにより、化合物14-12を得た。実施例40:化合物14-14の合成

実施例38の工程1に記載の方法と同様にして、 $1-[6-\text{tert}-\bar{y}]$ トキシカルボニルー4ー(2,4-ジクロロベンジルアミノ)ー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンー2ーイル]ピペリジンー4ーカルボン酸に(2-ピペラジニル)エチルアミンを反応させ、引き続き実施例38の工程2および3に記載の方法と同様に処理することにより、化合物14-14を得た。実施例41:化合物15-1、15-4~15-6、15-9~15-12、15-16、15-23、15-24および15-82の合成工程1

実施例1で得られた化合物 3-10 (1.62 g, 3.50 mmol) およびN, Nージイソプロピルエチルアミン (0.543 g, 4.20 mmol) をテトラヒドロフラン (20.0 mL) に溶解し、氷冷下でその溶液にブロモアセチルクロリド (0.661 g, 4.20 mmol) を加え、室温で 20 分間攪拌した。反応液に水を加えた後、酢酸エチルで抽出した。 有機層を飽和重曹水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧留去することにより、 2-(4-プロモアセチルピペラジン-1-イル)-4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン (1.82 g, <math>3.10 mmol, 89%) を得た。この化合物はさらに精製を行うことなく次工程に用いた。

工程2

(1) 化合物15-16

工程1で得られた2-(4-プロモアセチルピペラジン-1-イル)-4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン (0.478 g, 0.821 mmol)をアセトニトリル (7.00 mL) に溶解し、1,4-ジオキサー8-アザスピロ[4,

5] デカン (0.172 g,, 1.20 mmol) およびN, Nージイソプロピルエチルアミン (0.233 g, 1.80 mmol) を加え、 60° で 12 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル:トリエチルアミン=20:1)で精製することにより、化合物 15-16 (0.507 g, 96%) を得た。

(2) 化合物15-16以外の化合物

上記(1)に記載した方法と同様にして、工程1で得られた2-(4-プロモアセチルピペラジン-1-イル)-4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンおよびそれぞれ対応するアミンから、化合物15-1、15-4~15-6、15-9~15-12、15-23、15-24および15-82をそれぞれ得た。

実施例42:化合物15-13、15-14および15-22の合成 工程1

実施例4の工程3に記載の方法と同様にして、実施例4の工程2で得られる2 -クロロー4ー(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-カルボン酸 tert-ブチルおよびピペラジンから、4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-2-ピペラジニルー5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-カルボン酸 tert-ブチル(1.06g、2.15 mmol)を得て、さらに実施例41の工程1に記載の方法と同様にして、ブロモアセチルクロリドと反応させることにより4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-2-(4-ブロモアセチルピペラジン-1-イル)-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-カルボン酸 tert-ブチル(1.27g、定量的収率)を得た。

工程2

-d] ピリミジン誘導体を得た。

工程3

実施例31に記載の方法と同様にして、工程2で得られたそれぞれの対応する 5, 6, 7, 8 - テトラヒドロピリド [4, 3 - d] ピリミジン誘導体およびエチルイソシアネートから、化合物15-13、15-14および15-22をそれぞれ得た。

実施例43:化合物15-17の合成

実施例 4 1 で得られた化合物 1 5 - 1 6(0.322 g, 0.500 mmol)をテトラヒドロフラン(10.0 mL)に溶解し、塩酸水溶液(3.00 mol/L, 5.00 mL)を加え、80℃で 6 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、水酸化ナトリウム水溶液(3.00 mol/L)で反応液を中和し、酢酸エチルで抽出した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧下で濃縮し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル:トリエチルアミン=20:1)で精製した。得られた油状物をヘキサンと酢酸エチルの混合溶液(3:1)で結晶化させることにより、化合物 15 - 17(0.250 g, 83%)を得た

実施例44:化合物15-19の合成

実施例31に記載の方法と同様にして、実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-フルオロピペリジン-1-イルアセチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンおよびエチルイソシアネートから、化合物15-19を得た。

実施例45:化合物15-20の合成

工程1

実施例42の工程1で中間体として得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-ピペラジニル-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン-6-カルボン酸 tertーブチル (0.665 g、1.35 mmol)をテトラヒドロフラン (5.4 mL)に溶解し、4-メチルピペラジン-1-カルボニルクロライド (0.325 g)およびN,N-ジイソプロピルエチルアミン (0.59 mL)を加え、18時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物に飽和重曹水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水塩化ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(メタノール:クロロホルム=3:97~10:90)で精製することにより、4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4

-メチルピペラジンー1-イルカルボニル)ピペラジンー1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンー6-カルボン酸 tertープチル $(0.797\,\mathrm{g}$ 、収率 96%)を得た。

工程2

工程1で得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルピペラジン-1-イルカルボニル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン-6-カルボン酸 tert-ブチルから、実施例4の工程4に記載の方法、引き続き実施例31に記載の方法と同様にして、化合物15-20を得た。

実施例46:化合物15-21の合成

実施例 45の工程 1 で得られた 4-(2, 4-i) クロロベンジルアミノ) -2 -[4-(4-i) チルピペラジン-1-i イルカルボニル)ピペラジン-1-i ー 1 ー 1 ー 1 ー 1 の 1 ・

実施例47:化合物15-25の合成

化合物 3-1 0(0.306 g, 0.663 mmol)をジメチルホルムアミド(2.7 mL)に溶解し、その溶液にN-xチルーN'ー($3-\tilde{y}$ メチルアミノプロピルカルボジイミド塩酸塩(0.193 g, 0.995 mmol)、1-ヒドロキシベンゾトリアゾールー水和物(0.158 g, 0.995 mmol)、1-メチルピペリジンー4-カルボン酸塩酸塩(0.181 g, 0.995 mmol)およびトリエチルアミン(0.369 mL)を加えて 70° Cで4時間攪拌した。反応液を室温まで冷却し、重曹水を加え、クロロホルムで抽出した。有機層を塩酸水溶液(0.1 mol/L)、飽和重曹水および飽和食塩水で順次洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:7 mol/L アンモニアーメタノール溶液= $97:3\sim95:5$)で精製し、溶媒を留去した。得られた残渣にイソプロパノールを加えて結晶化し、析出した結晶を遮取し、乾燥することにより、化合物 15-25(0.183 g, 収率 47%)を得た。

実施例48:化合物15-26、15-27、15-32および15-33の合成

実施例47に記載の方法と同様にして、化合物3-10に、1-メチルピペリジン-3-カルボン酸、1-メチルピペリジン-2-カルボン酸、参考例18で合成した4-メチルモルホリン-2-カルボン酸または1-メチルピロリジン-

2-カルボン酸をそれぞれ反応させることにより、化合物15-26、15-27、15-32および15-33をそれぞれ得た。

実施例49:化合物15-28~15-31、15-34および15-35の合成

実施例 4 7 に記載の方法と同様にして、後述の実施例 6 7 で得られた化合物 1 5-6 8 に、4- オキソピペリジノ酢酸、1- メチルピペリジン- 2- カルボン酸、1- メチルピペリジン- 4- カルボン酸、1- メチルピロリジン- 2- カルボン酸、1- メチルピペリジン- 3- カルボン酸または参考例 1 8 で得られた 4- メチルモルホリン- 2- カルボン酸をそれぞれ反応させることにより、化合物 1 5- 2 $8 \sim 1$ 5- 3 1 、1 5- 3 4 および 1 5- 3 5 をそれぞれ得た。

実施例50:化合物15-37~15-39、15-41、15-42、15-45、15-46および15-50~15-53の合成

実施例31に記載の方法と同様にして、実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、それぞれに対応するイソシアナートを反応させることにより、化合物15-37~15-39、15-41、15-42、15-45、15-46、15-50~15-53をそれぞれ得た。

実施例51:化合物15-40の合成

実施例31に記載の方法と同様にして、実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、トリメチルシリルイソシアナートを反応させることにより、化合物15-40を得た。

実施例52:化合物15-44の合成

実施例31に記載の方法と同様にして、実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-((2R)-4-メチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物15-44を得た。

実施例53:化合物15-47の合成

実施例31に記載の方法と同様にして、実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-((2S)-4-メ

チルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンに、エチルイソシアネートを反応 させることにより、化合物 15-47を得た。

実施例54:化合物15-49の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジン(0.14 g,0.28 mmol) をテトラヒドロフラン (1.4 mL) に溶解し、氷冷下で攪拌しながら、その溶液にトリエチルアミン (0.059 mL,0.42 mmol) およびジメチルカルバモイルクロライド (0.028 mL,0.30 mmol) を加え、室温で2時間攪拌した。反応液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣を薄層クロマトグラフィー (クロロホルム:アンモニアのメタノール溶液 (7.0 mol/L) = 20:1) で精製することにより、化合物15-49(0.050 mg,31%) を得た。

実施例55:化合物15-54の合成

実施例 3 1 に記載の方法と同様にして、実施例 4 に記載の方法と同様にして得られた 4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ) -2-[4-((2S)-4-メチルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンに、n-プロピルイソシアネートを反応させることにより、化合物 15-54 を得た。

実施例56:化合物15-55の合成

工程1

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4ー(2,4ージクロロベンジルアミノ) -2-[4-(4-x)] アミノ) -2-[4-(4-x)] アミノンー 1-(4-x) アミノンー 1-(4-x) アミノンー 1-(4-x) アミノンー 1-(4-x) アミノンー 1-(4-x) アミノン 1-(4-x) アミン 1-(4-x) アニン 1-(4-x

工程2

工程1で得られた NーシアノーOーフェニルイソウレア中間体(0.386 g, 0.594 mmol)に、エチルアミン塩酸塩(0.252 g, 3.09 mmol)およびトリエチルアミン (0.257 mL)を加え、70℃で 5 時間攪拌した。反応液を室温まで冷却した後、飽和重曹水を加え、クロロホルムで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:アンモニアのメタノール溶液(7 mol/L) =95:5~93:7)で精製することにより、化合物 15 - 55 (0.328 g, 収率 88%)を得た。

実施例57:化合物15-56の合成

工程1

実施例4に記載の方法と同様にして得られた $4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジン <math>(0.802\,\mathrm{g},1.58\,\mathrm{mmoL})$ に、[ビス(メチルチオ)メチレン] プロパンジニトリル $(0.299\,\mathrm{g},1.74\,\mathrm{mmol})$ 、エタノール $(6.32\,\mathrm{mL})$ およびトリエチルアミン $(0.44\,\mathrm{mL})$ を加え、室温で $15\,\mathrm{時間撹拌}$ した。飽和重曹水およびクロロホルムを加えて分液した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣に、イソプロパノールおよびイソプロピルエーテルを加えてリスラリーし、結晶を濾取して、4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-6-(2,2-ジシアノメチル-1-スルファニルビニル)-2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド <math>[4,3-d] ピリミジン $(0.763\,\mathrm{g},$ 収率 77%) を得た。

工程2

工程1で得られた4ー(2、4ージクロロベンジルアミノ)-6-(2、2ージシアノメチル-1-スルファニルビニル)-2- [4-(4-)] (4ーメチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル] -5、6、7、8-テトラヒドロピリド[4, 3-d] ピリミジン(0.408 g, 0.649 mmol)に、エチルアミンのテトラヒドロフラン溶液(2.0 mol/L、0.625 mL、1.25 mmol)、トリエチルアミン(0.174 mL)、イソプロパノール(2.9 mL)およびジメチルホルムアミド(0.72 mL)を加えて、室温で1日間撹拌した。反応液に水を加え、クロロホルムで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:

アンモニアのメタノール溶液(7 mol/L)= $95:5\sim90:10$)、分取薄層クロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=90:10)、分取薄層クロマトグラフィー(クロロホルム:アンモニアのメタノール溶液(7 mol/L)=90:10)で順次精製することにより、化合物 15-56(0.165g, 収率 41%)を得た。

実施例58:化合物15-57の合成

実施例 3 1 に記載の方法と同様にして、実施例 4 に記載の方法と同様にして得られた 4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ) -2-[4-((2R)-4-エチルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンに、メチルイソシアネートを反応させることにより、化合物 15-5 7 を得た。

実施例59:化合物15-58の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4ー(2,4ージクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4ーメチルモルホリン-2ーイルメチル)ピペラジンー1ーイル]-5,6,7,8ーテトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン(0.917g,1.81 mmol)に、NーエチルーN'ー(3ージメチルアミノプロピルカルボジイミド塩酸塩(1.04g,5.43 mmol)、1ーヒドロキシベンゾトリアゾールー水和物(0.837g,5.43 mmol)、1ーヒドロキシー1ーシクロプロパンカルボン酸(0.279g,2.72 mmol、トリエチルアミン(1.01 mL)およびジメチルホルムアミド(7.24 mL)を加え、室温で11時間撹拌した。反応液に水を加え、クロロホルム:イソプロパノールの混合溶媒(4:1)で抽出した。有機層を無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:アンモニアのメタノール溶液(7 mol/L)=97:3~94:6)で精製した後、さらに分取薄層クロマトグラフィー(クロロホルム:アンモニアのメタノール溶液(7 mol/L)=90:10)で2回精製することにより、化合物15-58(0.362g,収率34%)を得た。

実施例60:化合物15-59の合成

実施例61:化合物15-60の合成

実施例31に記載の方法と同様にして、実施例4に記載の方法と同様にして得

られた4-(2,4-i)クロロベンジルアミノ)-2-[4-((2R)-4-i) チルモルホリン-2-i ナルナル)ピペラジン-1-i ループ -5 、6 、7 、8-i テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンに、エチルイソシアネートを反応 させることにより、化合物 15-60 を得た。

実施例62:化合物15-61の合成

実施例59に記載の方法と同様にして、実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、2-ヒドロキシ-2-プロピオン酸を反応させることにより、化合物15-61を得た。

実施例63:化合物15-62の合成

実施例 3 1 に記載の方法と同様にして、実施例 4 に記載の方法と同様にして得られた 4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルモルホリン-3-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物 15-6 2 を得た。

実施例64:化合物15-63の合成

実施例 3 1 に記載の方法と同様にして、実施例 4 に記載の方法と同様にして得られた 4-(2,4-i) クロロベンジルアミノ) -2-[4-(4-i) ポリン-3-i ルメチル) ピペラジン-1-i ループロピルイソシアネートを反応させることにより、化合物 15-6 3 を得た。

実施例65:化合物15-65の合成

実施例1で得られた化合物 3-10 (82.1mg, 0.18mmol) を 2-プロパノール (3mL) に溶解し、3-4ソプロポキシー 4-(2-ピロリジンー1-4ルエチルアミノ) -3-シクロプテンー 1, 2-ジオン (49.0mg, 0.20mmol) を添加し、室温で 3 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を濃縮乾固させ、得られた固体を 2-プロパノールで洗浄することにより、化合物 15-65 (59.6mg, 52%) を得た。

実施例66:化合物15-67の合成

工程1

実施例1で得られた化合物15-71 (0.23 g, 0.46 mmol) をエタノール (2.3 mL) に溶解し、N, N'ービス (tertーブトキシカルボニル) -S-メチルイソチ

オウレア $(0.15\,\mathrm{g},\,0.50\,\mathrm{mmol})$ を加え、室温で 24 時間攪拌した。溶媒を留去し、残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(酢酸エチル:メタノール=10:1)で精製した後、酢酸エチルでトリチュレートすることにより、 $4-(2,\,4-$ ジクロロベンジルアミノ)-6-シクロプロピルカルボニルー $2-\{4-[2-\mathrm{N}^2,\mathrm{N}^3-$ ビス(1-1、1-1、1-1、1-2、1-3 (1-4、1-4、1-4、1-5、1-4、1-4、1-5、1-5、1-4、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5、1-5 (1-

ESIMS m/z: 546 [M + H]+

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.71·1.12 (m, 4 H), 1.50 (s, 9 H), 1.52 (s, 9 H), 1.65·1.99 (m, 1 H), 2.40·2.92 (m, 8 H), 3.41·4.00 (m, 8 H), 4.28·4.45 (m, 2 H), 4.62·4.99 (m, 3 H), 7.11·7.42 (m, 3 H), 8.70·8.90 (m, 1 H), 11.3·11.6 (m, 1 H) 工程 2

工程1で得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-6-シクロプロピルカルボニル-2-{4-[2-N²,N³-ビス(tert-ブトキシカルボニル)グアニジノエチル]ピペラジン-1-イル}-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン(20 mg,0.027 mmol)に塩化水素の酢酸エチル溶液(4.0 mol/L,1.0 mL)を加え、室温で4時間放置した。析出した結晶を濾取し、減圧下で乾燥することにより、化合物15-67(13 mg,76%)を得た。実施例67:化合物15-68の合成

実施例1の工程2および工程3に記載の方法と同様にして、参考例9で得られた2, 4-ジクロロ-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-イル-N-エチルカルボキサミドを、2, 4-ジクロロベンジルアミノおよび1-tert-ブトキシカルボニルピペラジンと順次反応させることにより、2-(4-tert-ブトキシカルボニルピペラジニル)-4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-イル-N-エチルカルボキサミドを得た。さらに実施例4の工程4に記載の方法と同様にして、2-(4-tert-ブトキシカルボニルピペラジニル)-4-(2, 4-ジクロロベンジルアミノ)-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-イル-N-エチルカルボキサミドを処理することにより、化合物15-68を得た。

実施例68:化合物15-69の合成

実施例1に記載の方法と同様にして得られた化合物 15-71 (0.803 g, 1.59 mmol) に、2-クロロピリミジン (0.547 g, 4.77 mmol)、炭酸ナトリウム (2.53

g, 424 mmol) およびジオキサン (6.36 mL) を加え、100℃で2時間撹拌した。 反応液に水を加え、クロロホルムで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸ナトリウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー (クロロホルム:メタノール=97:3~92:8) で精製することにより、化合物15-69 (0.586 g, 収率64%) を得た。

実施例69:化合物15-70の合成

実施例68に記載の方法と同様にして、化合物15-71およびエチルアセト イミデート塩酸塩から、化合物15-70を得た。

- 実施例70:化合物15-73~15-80の合成

実施例 5 9 に記載の方法と同様にして、実施例 4 に記載の方法と同様にして得られた 4-(2,4-i) クロロベンジルアミノ) -2-[4-(3-i)] ルプロピル)ピペラジニル] -5, 6, 7, 8-f テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンに、それぞれ対応するカルボン酸を反応させることにより、化合物 $15-73\sim15-80$ をそれぞれ得た。

実施例71:化合物16-1、16-2および16-4の合成

工程1

実施例1に記載の方法と同様にして得られた4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-2-ピペラジニルー5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンから、実施例41の工程1に記載の方法と同様にして、2-(4-ブロモアセチルピペラジンー1-イル)-4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンを得た。

工程2

工程1で得られた2-(4-ブロモアセチルピペラジン-1-イル)-4-(2-000-4-フルオロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンに、実施例41の工程2に記載の方法と同様にして、3-メトキシピロリジン、4-シアノピペリジンまたはシクロブチルアミンをそれぞれ反応させることにより、化合物16-1、16-2または16-4をそれぞれ得た。

実施例72:化合物16-3の合成

ケミストリー・レターズ (Chemistry Letters)、973 頁(1986 年)に記載の方法に準じて得られたメチルピロリジン-3-カルボン酸 tert-ブチル(186 mg,

1.00 mmol) をジクロロメタン (5.00 mL) に溶解し、その溶液にトリフルオロ酢酸 (2.00 mL) を加えて室温で 3 時間攪拌した。反応液を減圧濃縮した後、得られた残渣をテトラヒドロフラン (3.00 mL) に懸濁した。その懸濁液に、実施例 1 に記載の方法と同様にして得られた 6-(シクロプロピルカルボニル)-4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-2-ピペラジニルー5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン (223 mg, 0.501 mmol)、 <math>1-x チルー 3-(3-ジ メチルアミノプロピル) カルボジイミド塩酸塩 (0.192 g, 1.00 mmol)、1-x ドルアミン(0.304 g, 3.00 mmol)を加え、室温で 10 時間攪拌した。反応液に水を加えて酢酸エチルで抽出した。 有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(酢酸エチル:トリエチルアミン=10:1)で精製し、化合物 16-3 (0.100 g, 36%)を得た。

実施例73:化合物16-5の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ)-2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物16-5を得た。

実施例74:化合物16-6の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ) -2-[4-(4-メチルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、<math>n-プロピルイソシアネートを反応させることにより、化合物16-6を得た。

実施例75:化合物16-7の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2-0ロロ-4-7ルオロベンジルアミノ)-2-[4-((2S)-4-メチルモルホリン-2-4ルメチル) ピペラジン-1-4ル]-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド[4, 3-4] ピリミジンに、実施例31の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物16-7を得た。

実施例76:化合物16-8の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2-クロロー4-フルオロ

ベンジルアミノ) -2-[4-((2S)-4-メチルモルホリン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド <math>[4, 3-d] ピリミジンに、実施例 3 1 に記載の方法と同様にして、n-プロピルイソシアネートを反応させることにより、化合物 1 6 - 8 を得た。

実施例 7 7: 化合物 1 6 - 9 の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ) -2-[4-((2R)-4-x+2)-2-4] ル) ピペラジン-1-4ル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物16-9を得た。

実施例78:化合物16-10の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ)-2-[4-((2R)-4-メチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド[4, 3-d]ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、n-プロピルイソシアネートを反応させることにより、化合物16-10を得た。

実施例79:化合物16-11の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ)-2-[4-((2R)-4-エチルモルホリン-2-イルメチル)ピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、メチルイソシアネートを反応させることにより、化合物16-11を得た。

実施例80:化合物16-12の合成

実施例81:化合物16-13の合成

後述の実施例82で得られた、化合物16-14 (1.29g, 1.98mmol) を1, 2-ジクロロエタン (30mL) に溶解し、その溶液にクロロ蟻酸=1-クロロエチル (0.43mL, 3.96mmol) を加え、還流下で、3時間撹拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応混合物を冷却し、水を添加して分液した。

有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=15:1)で精製し、 $(2R)-2-\{4-[4-(2-0)]-4-7)$ ルオロベンジルアミノ)-6-(N-7)ロピルカルバモイル)-5, 6, 7, 8-710 トラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン-2-110 ピペラジン-1-111 イルメチル [4]11 モルホリン-4-111 に溶解し、還流下で、[4]12 時間撹拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を濃縮し得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム: メタノール:アンモニアのメタノール溶液([7]11 mol/L)[7]2 に [7]3 に [7]4 に [7]5 に [7]6 に [7]7 に [7]8 に [7]9 に

実施例82:化合物16-14の合成

実施例83:化合物16-15の合成 工程1

実施例1に記載の方法と同様にして得られた 6-(シクロプロピルカルボニル) -4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ) -2-ピペラジニル-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン (0.21 g, 0.47 mmol) をジメチルホルムアミド (2.1 mL) に溶解し、トリエチルアミン (0.20 mL, 1.4 mmol) およびエピプロモヒドリン (0.081 mL, 0.94 mmol) を加え、室温で 24 時間攪拌した。反応液に水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(酢酸エチル:トリエチルアミン=10:1)で精製することにより、<math>4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ) -6-シクロプロピルカルボニル-2-[4-(オキシラン-2-イルメチル) ピペラジン-1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン (0.22 g, 90%) を得た。

APCIMS m/z: 501 [M + H]+

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.71-1.10 (m, 4 H), 1.71-1.97 (m, 1 H), 2.23-3.21 (m,

11 H), 3.68-4.00 (m, 6 H), 4.25-4.44 (m, 2 H), 4.64-4.93 (m, 3 H), 6.82-7.00 (m, 1 H), 7.05-7.22 (m, 1 H), 7.25-7.49 (m, 1 H)

工程2

工程1で得られた4-(2-クロロー4-フルオロベンジルアミノ) -6-シ クロプロピルカルボニルー2-[4-(オキシランー2-イルメチル) ピペラジ ン-1-イル] -5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン(0.20 g, 0.40 mmol) をイソプロパノール(2.0 mL) に溶解し、ピロリジン(0.067 mL, 0.80 mmol) を加え、還流下で、3時間攪拌した。溶媒を留去し、得られた残渣をシリカゲルクロマトグラフィー(酢酸エチル:メタノール:トリエチルアミン=10:1:0.1)で精製することにより、化合物16-15 (0.19 g, 83%) を得た。

実施例84:化合物17-1の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2-ピロリジン-1-イルエチル) ピペリジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物17-1を得た。

実施例85:化合物17-2の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(2-ピロリジン-1-イルエチル) ピペリジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンに、実施例59に記載の方法と同様にして、1-ヒドロキシ-1-シクロプロパンカルボン酸を反応させることにより、化合物17-2を得た。

実施例86:化合物17-3の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた2-(4-[2-(3-rv+v) + 2-v)] アミノピロリジン-1-(4-v) エチル] ピペリジン-1-(4-v) ー4-(2, 4-v) ロロベンジルアミノ) ー5, 6, 7, 8-(4-v) トラヒドロピリド [4, 3-4] ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物17-3を得た。

実施例87:化合物17-4の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-{4-[(2-ジエチルアミノ)エチル]ピペリジン-1-イルー} 5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d]ピリミジンに、実施例31

に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化 合物17-4を得た。

実施例88:化合物17-5の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-{4-[2-(3-メトキシピロリジン-1-イル) エチル]ピペリジン-1-イル}-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物17-5を得た。

実施例89:化合物17-6の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-{4-[2-(3-メトキシピロリジン-1-イル) エチル] ピペリジン-1-イル}-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンに、実施例59に記載の方法と同様にして、シクロプロパンカルボン酸を反応させることにより、化合物17-6を得た。

実施例90:化合物17-7の合成

実施例91:化合物17-8の合成

実施例92:化合物19-1の合成

工程1

参考例 24 で得られた 4-(xトキシカルボニルジフルオロメチル)-4-ヒドロキシピペリジンカルボン酸 tertーブチル(0.647 g, 2.00 mmol)をジオキサン(5.00 mL)に溶解し、その溶液にピロリジン(0.285 g, 4.00 mmol)および炭酸ナトリウム(1.06 g, 10.0 mmol)を加え、80 で 3 時間攪拌した。反応液を濾過して濾液を減圧下で濃縮した後、得られた残渣にトリフルオロ酢酸のジクロロ

メタン溶液(20%, 10.0 mL)を加え、室温で2時間攪拌した。反応液を減圧下で 濃縮した後、ジオキサン(5.00 mL)に懸濁させ、炭酸ナトリウム(1.06 g, 10.0 mmol)および実施例16の工程1記載の方法と同様にして得られた4- [tertー ブトキシカルボニルー(2, 4ージクロロベンジル)アミノ]ー2ークロロー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド [4, 3ーd] ピリミジンー6ーカルボン酸 tert ーブチル(0.544 g, 1.00 mmol)を加えた後、90℃で8時間攪拌した。薄層クロ マトグラフィーで反応の終了を確認した後、反応液を濾過して濾液を減圧下で濃 縮した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸 エチル=1:1)で精製することにより4- [tertーブトキシカルボニルー(2, 4ージクロロベンジル)アミノ]ー2ー [4ー(1, 1ージフルオロー2ーオキ ソー2ーピロリジンー1ーイルエチル)ー4ーヒドロキシピペリジンー1ーイル] ー5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド [4, 3ーd] ピリミジンー6ーカルボ ン酸 tertーブチル(0.498 g, 66%)を得た。

工程2

工程1で得られた4- [tert-ブトキシカルボニル- (2, 4-ジクロロベン ジル) アミノ] -2- [4-(1, 1-ジフルオロ-2-オキソー2-ピロリジ ン-1-イルーエチル)-4-ヒドロキシピペリジン-1-イル]-5,6,7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-カルボン酸 tertーブチ ル (0.351 g, 0.465 mmol) をテトラヒドロフラン (5.00 mL) に溶解し、その溶 液にボラン·テトラヒドロフラン錯体のテトラヒドロフラン溶液 (1.20 mol/L, 1.70 mL, 2.04 mmol) を加え、70℃で 12 時間攪拌した。薄層クロマトグラフィ ーで反応の終了を確認した後、反応液にメタノール(5.00 mL)を加えて減圧下 で濃縮し、得られた残渣にクロロホルムおよび水を加えて分液した。有機層を無 水硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣をシリカ ゲルカラムクロマトグラフィー(ヘキサン:酢酸エチル=3:1)で精製すること により、4 - [tertーブトキシカルボニルー(2, 4 - ジクロロベンジル)アミ ノ] -2- [4-(1, 1-ジフルオロ-2-ピロリジン-1-イルエチル)ー 4-ヒドロキシピペリジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン-6-カルボン酸 tert-ブチル (0.245 g, 71%) を得 た。これにトリフルオロ酢酸のジクロロメタン溶液(20%, 10.0 mL)を加え、室 温で3時間攪拌した。反応液を減圧下で濃縮した後、飽和重曹水を加え、クロロ ホルムで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥 した後、溶媒を減圧下で留去した。4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-

2-[4-(1, 1-ジフルオロ-2-ピロリジン-1-イルエチル)-4-ヒドロキシピペリジン-1-イル]-5, 6, 7, 8-テトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジンを得た (0.179 g, 定量的収率)。

工程3

工程2で得られた4ー(2,4ージクロロベンジルアミノ)ー2ー[4ー(1,1ージフルオロー2ーピロリジンー1ーイルエチル)ー4ーヒドロキシピペリジンー1ーイル]ー5,6,7,8ーテトラヒドロピリド [4,3ーd] ピリミジン(0.067 g, 0.120 mmol) をジクロロメタン(2.00 mL) に溶解し、シクロプロピルカルボニルクロリド(0.016 g,0.150 mmol) およびトリエチルアミン(0.015 g,0.150 mmol) を加え、室温で3時間攪拌した。反応液を酢酸エチルで希釈し、飽和重曹水および飽和食塩水で順次洗浄した後、有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥し、溶媒を減圧下で留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=20:1) で精製することにより、化合物19-1 (0.030 g,収率41%)を得た。

実施例93:化合物19-2の合成

実施例92の工程2で得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(1,1-ジフルオロ-2-ピロリジン-1-イルエチル)-4-ヒドロキシピペリジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン (0.067 g,0.120 mmol)をトルエン (3.00 mL)に溶解し、その溶液にイソシアン酸エチル (0.009 g,0.130 mmol)を加え、室温で3時間攪拌した。反応液を減圧下で濃縮し、得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=20:1)で精製することにより、化合物19-2 (0.026 g,35%)を得た。

実施例94:化合物19-3の合成

実施例92の工程1において、ピロリジンに代えピペリジンを用い、実施例9 2に記載の方法と同様にして、化合物19-3を得た。

実施例95:化合物19-4の合成

実施例92の工程1において、ピロリジンに代えピペリジンを用い、実施例92に記載の方法と同様にして、実施例92の工程2の中間体である4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(1,1-ジフルオロ-2-ピロリジン-1-イルエチル)-4-ヒドロキシピペラジン-1-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンを得た。さらに、実施例93に記載の方法と同様にして、該中間体から化合物19-4を得た。

実施例96:化合物20-6の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[2-(3-ピロリジン-1-イルプロピル)モルホリン-4-イル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物20-6を得た。

実施例97:化合物20-8の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-{2-[3-(1,4-ジオキサー8-アザスピロ[4.5] デカン-8-イル) プロピル] モルホリン-4-イル}-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物20-8を得た。

実施例98:化合物20-10の合成

実施例 1 に記載の方法と同様にして得られた 4-(2, 4-i)クロロベンジルアミノ)-6-iクロプロピルカルボニル $-2-\{2-[3-(1, 4-i)]$ サー8ーアザスピロ [4.5] デカン-8-iイル)プロピル] モルホリン-4-iイル $\{-5, 6, 7, 8-i$ 7トラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン(化合物 20-7)(146 mg, 0.226 mmol)をテトラヒドロフラン(5 mL)に溶解し、その溶液に塩酸(2 mol/L, 3 mL)を加え、還流下で、6時間攪拌した。反応混合物を冷却した後、飽和重曹水(10 mL)を滴下し、クロロホルム(50 mL)を添加した後、分液した。得られた有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥した後、減圧下で溶媒を留去することにより化合物 20-10 (100 mg, 収率 74%)を得た。実施例 9 9:化合物 20-11 の合成

実施例97で得られた化合物20-8から、実施例98に記載の方法と同様に して、化合物20-11を得た。

実施例100:化合物20-13の合成

実施例101:化合物20-14の合成

実施例1に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジル

アミノ) -6-シクロプロピルカルボニルー $2-\{2-[2-(1,4-ジオキサー8-アザスピロ[4.5] デカンー8-イル) エチル] モルホリンー4ーイル <math>\}$ -5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンから、実施例 98に記載の方法と同様にして、化合物 20-14を得た。

実施例102:化合物20-15の合成

実施例100で得られた化合物20-13から、実施例98に記載の方法と同様にして、化合物20-15を得た。

実施例103:化合物20-18の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-{2-[2-(4-フルオロピペリジン-1-イル) エチル] モルホリン-4-イル}-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物20-18を得た。

実施例104:化合物20-21の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-{2-[2-(4,4-ジフルオロピペリジン-1-イル) エチル] モルホリン-4-イル}-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d] ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物20-21を得た。

実施例105:化合物21-3の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(1-メチルピペリジン-3-イルオキシ)ピペリジル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物21-3を得た。

実施例106:化合物21-4の合成

実施例4に記載の方法と同様にして得られた4-(2,4-ジクロロベンジルアミノ)-2-[4-(1-メチルピペリジン-4-イルオキシ)ピペリジル]-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、実施例31に記載の方法と同様にして、エチルイソシアネートを反応させることにより、化合物21-4を得た。

実施例107:化合物22-1~22-4の合成

参考例9で得られた2、4-ジクロロ-5、6、7、8-テトラヒドロピリド

[4, 3-d] ピリミジンー6-イル-N-エチルカルボキサミドから、実施例 1の工程2および工程3に記載の方法と同様にして、化合物22-1~22-4 をそれぞれ得た。

実施例108:化合物23-1の合成

工程1

参考例 10で得られた、6ーベンジルー 2, 4ージプロモー 5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド [4, 3ーd] ピリミジン (0.964~g, 2.52~mmol) に、2ークロロー 4ーフルオロベンジルアミン (0.608~g, 3.78~mmol)、トリエチルアミン (1.05~mL, 7.56~mmol) およびテトラヒドロフラン 10~mL を加え、室温で 10~m 間撹拌した。反応液に重曹水を加え、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムで乾燥し、溶媒を留去した。得られた残渣をシリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=98:2~96.5:3.5)で精製し、溶媒を留去した後、残渣をエーテルでリスラリーした。析出した結晶を濾取した後、乾燥して、6ーベンジルー2ーブロモー4ー(2ークロロー4ーフルオロベンジルアミノ)-5, 6, 7, 8ーテトラヒドロピリド [4, 3-d] ピリミジン (0.550~g, 収率 47%) を得た。

工程2

工程 1 で得られた 6 ーベンジルー 2 ーブロモー 4 ー(2 ークロロー 4 ーフルオロベンジルアミノ) ー 5 、 6 、 7 、 8 ーテトラヒドロピリド [4 、 3 ー d] ピリミジン $(0.181\,\mathrm{g},\,0.393\,\mathrm{mmol})$ に、1 ージメチルアミノー 2 ープロピン $(0.169\,\mathrm{mL},\,1.57\,\mathrm{mmol})$ 、ジクロロビストリフェニルホスフィンパラジウム (II) $(28.2\,\mathrm{mg},\,0.0393\,\mathrm{mmol})$ 、ヨウ化銅 $(0.0135\,\mathrm{g},\,0.0668\,\mathrm{mmol})$ 、トリエチルアミン $(82.2\,\mathrm{DL},\,0.590\,\mathrm{mmoL})$ 、テトラヒドロフラン $(1.97\,\mathrm{mL})$ およびトリフェニルホスフィン $(0.0400\,\mathrm{g},\,0.149\,\mathrm{mmol})$ を加え、 80° で $16\,\mathrm{bhll}$ 時間攪拌した。反応混合物を室温まで冷却した後、水を加えてクロロホルムで抽出した。 有機層を塩酸水溶液 $(0.2\,\mathrm{mol/L})$ で洗浄した後、水層を回収し、これに水酸化ナトリウム水溶液($2\,\mathrm{mol/L})$ を加えて塩基性にした。この水溶液をクロロホルムで抽出し、有機層を飽和食塩水で洗浄した後、無水硫酸ナトリウムでの乾燥し、溶媒を留去した。得られた残渣は分取薄層クロマトグラフィー(クロロホルム:アンモニアのメタノール溶液($2\,\mathrm{mol/L})$ = 90:10)続いて、シリカゲルカラムクロマトグラフィー (酢酸エチル:ヘキサン:トリエチルアミン= $80:20:10\sim100:0:10$)で精製をすることにより、化合物 $2\,3-1$ $(0.0264\,\mathrm{g},\,\mathrm{W}$ 率 14%) を得た。

実施例109:化合物23-2の合成

工程1

実施例1の工程1および2に記載の方法と同様にして得られた6-(シクロプロピルカルボニル)-2-クロロ-4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン (1.98 g,5.01 mmol) をジメトキシエタンと水の混合溶媒 (5:1,10.0 mL) に溶解し、<math>4-ホルミルフェニルボロン酸 (1.50 g,10.0 mmol)、炭酸セシウム (3.26 g,10.0 mmol) およびビス (トリー〇ートリルホスフィン) パラジウム(II)ジクロリド (0.393 g,0.500 mmol) を加え、100で 15 時間攪拌した。反応液を減圧下で濃縮した後、シリカゲルカラムクロマトグラフィー(クロロホルム:メタノール=50:1)で精製した後、得られた油状物をヘキサンと酢酸エチルの混合溶媒 (3:1)で再結晶化させることにより4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-2-(4-ホルミルフェニル-1-イル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド [4,3-d] ピリミジン (0.972 g,収率 42%) を得た。

工程2

工程1で得られた4-(2-クロロ-4-フルオロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-2-(4-ホルミルフェニル-1-イル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジン(0.014g,0.030 mmol)を1,2-ジクロロエタン(0.150 mL)に溶解し、その溶液にピロリジンのクロロホルム溶液(1.00 mol/L,0.060 mL,0.060 mmol)およびトリアセトキシ水素化ホウ素ナトリウムの1,2-ジクロロエタン懸濁液(0.500 mol/L,0.200 mL,0.100 mmol)を加え、室温で12時間攪拌した。薄層クロマトグラフィーで反応の終了を確認した後、水酸化ナトリウム水溶液(2.00 mol/L,0.300 mL)を加え、15分間攪拌し、分液した。有機層を無水硫酸マグネシウムで乾燥し、Nーメチルイサトイックアンヒドリドポリスチレン(2%ジビニルベンゼン共重合体、約2.60 mmol/g,50.0 mg、ノババイオケム社製)を加えて密閉し、室温で12時間攪拌した。反応混合物からレジンを濾別し、濾液を濃縮乾固することにより、化合物23-2を得た。

実施例110:化合物23-3~23-5の合成

実施例109の工程1で得られた4-(2-)ロロー4-フルオロベンジルアミノ)-6-(シクロプロピルカルボニル)-2-(4-ホルミルフェニルー1-イル)-5,6,7,8-テトラヒドロピリド[4,3-d]ピリミジンに、実施例110の工程2において用いられるピロリジンに代え、ピペリジン、4-

ヒドロキシピペリジンまたは1-メチルー4-メチルアミノピペリジンを用い、 実施例109の工程2に記載の方法と同様にして、化合物23-3~23-5を それぞれ得た。

上記の各実施例で得られた化合物は質量分析により同定した。各化合物の分析 結果は第1表~第25表に機器データとして記載する。

なお、以下に代表的化合物のプロトン核磁気共鳴スペクトルを示す。

化合物1-6

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.45 (m, 4 H), 1.61 (m, 4 H), 1.86 (m, 2 H), 1.9-2.4 (m, 6 H), 2.52 (m, 5 H), 2.60(m, 2 H), 2.72 (m, 2 H), 3.32 (m, 1 H), 3.53 (m, 2 H), 4.26 (s, 2 H), 4.6-4.9 (1 H, 他のピークと重複), 4.75 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.85 (m, 2 H), 6.8-6.9 (m, 2 H), 7.1-7.3 (m, 1 H)

化合物2-1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.3-1.9 (m, 18 H), 2.51 (m, 5 H), 2.66 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 2.72 (m, 2 H), 2.96 (m, 1 H), 3.71 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.28 (s, 2 H), 4.69 (br t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.75 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.85 (m, 2 H), 6.86 (m, 2 H), 7.21 (m, 1H)

化合物2-2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.44 (m, 2 H), 1.5-1.9 (m, 12 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.66 (m, 2 H), 2.96 (m, 1 H), 3.71 (m, 2 H), 3.80 (m, 4 H), 4.28 (s, 2 H), 4.7-4.8 (1 H, 他のピークと重複), 4.74 (s, 2 H), 6.8-6.9 (m, 2 H), 7.1-7.3 (m, 1 H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.3-1.9 (m, 14 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.68 (m, 2 H), 2.96 (m, 1 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.31 (s, 2 H), 4.65 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.80 (br t, J = 6.0 Hz, 1 H), 6.7-6.9 (m, 2 H), 7.2-7.4 (m, 1 H)

化合物2-4

化合物 2 - 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.8-1.9 (m, 23 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.67 (m, 2 H), 2.95 (m, 1 H), 3.43 (m, 2H), 3.7-3.9 (m, 6 H), 4.28 (s, 2 H), 4.3 (1 H, 他のピークと重複)

化合物 3-1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 1.81 (m, 1 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.71 (m, 2 H), 3.7-3.9 (m, 6 H), 4.28 (s, 2 H), 4.74 (s, 2 H), 4.7-4.8 (1 H, 他のピークと重複), 6.86 (m, 2 H), 7.21 (m, 1 H) 化合物 3 - 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.44 (m, 2 H), 1.57 (m, 4 H), 1.82 (m, 1 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.75 (m, 4 H), 3.87 (m, 2 H), 4.31 (s, 2 H), 4.65 (br s, 2 H), 4.77 (br s, 1 H), 6.79 (m, 2 H), 7.28 (m, 1 H) 化合物 3 - 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 0.91 (br t, J = 約 7 Hz, 3 H), 1.02 (m, 2 H), 1.2-1.7 (m, 12 H), 1.83 (m, 1 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.43 (m, 2 H), 3.77 (m, 4 H), 3.78 (m, 2 H), 4.2-4.4 (1 H, 他のピークと重複), 4.28 (s, 2 H)

化合物3-4 (2フマル酸塩)

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm): (主なピーク) 0.76 (m, 4 H), 1.05 (m, 4 H), 1.47 (m, 2 H), 2.06 (m, 1 H), 2.3-2.6 (m, 14 H), 3.58 (m, 4 H), 3.69 (m, 1 H), 3.88 (m, 1 H), 4.28 (br s, 1 H), 4.4-4.6 (m, 4H), 6.56 (s, 4 H), 7.2-7.4 (m, 4 H) 化合物 3 - 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 1.81 (m, 1 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.73 (m, 4 H), 3.87 (m, 2 H), 4.33 (s, 2 H), 4.69 (br s, 2 H), 4.83 (br s, 1 H), 6.90 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.3, 2.4 Hz, 1 H), 7.34 (m, 1 H)

化合物 3 - 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 1.81 (m, 1 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.74 (m, 4 H), 3.87 (m, 2 H), 4.32 (s, 2 H), 4.65 (d, J = 4.5 Hz, 2 H), 4.81 (br s, 1 H), 7.0-7.1 (m, 2 H), 7.2-7.3 (m, 1 H)

化合物 3 - 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 7 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.76 (m, 4 H), 3.88 (m, 2 H), 4.31 (s, 2 H), 4.5-4.7 (1 H, 他のピークと重複), 4.66 (br s, 2 H), 6.79 (m, 2 H), 7.30 (m, 1 H) 化合物 3 - 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 7 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.74 (m, 4 H), 3.87 (m, 2 H), 4.33 (s, 2 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.83 (br s, 1H), 6.90 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.4, 2.3 Hz, 1 H), 7.34 (m, 1 H)

化合物 3-9

 ^{1}H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 7 H),

2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.74 (m, 4 H), 3.87 (m, 2 H), 4.33 (s, 2 H), 4.66 (br s, 2 H), 4.82 (br s, 1H), 7.0-7.1 (m, 2 H), 7.2-7.3 (m, 1 H)

化合物 3-10

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.81 (m, 1 H), 2.6-2.8 (1 H, 他のピークと重複), 2.73 (m, 2 H), 2.86 (m, 4 H), 3.68 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.89 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H) 化合物 3 − 1 1

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.6·1.9 (m, 7 H), 2.3·2.6 (m, 6 H), 2.70 (m, 2 H),3.38 (m, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.95(br s, 1 H), 5.08 (br s, 1 H), 7.1·7.4 (m, 3 H) 化合物 3 - 1 2

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.68 (m, 2 H), 1.82 (m, 1 H), 2.1-2.3 (2 H, 他のピークと重複), 2.19 (s, 6 H), 2.74 (m, 2 H), 3.06 (s, 3 H), 3.52 (t, J = 7.1 Hz, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.37 (s, 2 H), 4.70 (br s, 2 H), 4.85 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 3-14

化合物 3-15

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.10-1.19 (m, 2 H), 1.48 (t, J =7.4 Hz, 4 H), 1.67-1.83 (m, 6 H), 2.44-2.50 (m, 6 H), 2.64-2.79 (m, 4 H), 3.89 (br s, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.16-4.70 (m, 4 H), 4.79 (br s, 1 H), 7.16 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.30 (m, 1 H), 7.37 (br s, 1 H)

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.88 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.78-1.86 (m, 1 H), 2.77 (br s, 8 H), 3.47-3.49 (m, 2 H), 3.60-3.63 (m, 2 H), 3.70 (s, 2 H), 3.73-3.77 (m, 2 H), 3.91 (br s, 2 H), 4.38 (br s, 2 H), 4.69 (d, J=5.4 Hz, 2 H), 5.24 (br s, 1 H), 7.18 (d, J=8.1 Hz, 1 H), 7.25-7.26 (m, 1 H), 7.40 (br s, 1 H) 化合物 3-1 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.79 (m, 2 H), 0.99 (m, 2 H), 1.50 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 3 H), 2.29 (s, 3 H), 2.6-3.0 (m, 4 H), 2.73 (m, 2 H), 2.93 (s, 3 H), 3.27 (m, 1 H), 3.89 (m, 2 H),4.41 (br s, 2 H), 4.67 (br s, 2 H), 5.23 (br s, 1 H), 7.0-7.4 (m, 3 H)

化合物 3-18

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.8-2.1 (m, 3 H), 2.71 (m, 2 H), 3.30 (m, 2 H), 3.92 (m, 2 H), 4.05 (m, 2 H), 4.42 (s, 2 H), 4.67 (d, J =

5.6 Hz, 2 H), 4.92 (br s, 1 H), 5.73 (br s, 1 H), 6.8-7.36 (m, 6 H)

化合物 3-19

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.6-1.9 (m, 5 H), 2.48 (m, 4 H), 2.60 (t, J = 6.3 Hz, 2 H), 2.71 (m, 2 H), 3.43 (dt, J = 5.6, 6.1 Hz, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.36 (s, 2 H), 4.71 (br d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.93 (br s, 1 H), 5.19 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 3 - 2 0

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.4-2.0 (m, 7 H), 2.4-3.0 (m, 8 H), 3.4-4.0 (m, 12 H), 3.47 (s, 3 H), 4.36 (s, 2 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.98 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 3 - 2 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.69-1.14 (m, 4 H), 1.60-1.91 (m, 5 H), 2.45-2.83 (m, 8 H), 3.15-3.58 (m, 6 H), 3.73-4.00 (m, 2 H), 4.21-4.50 (m, 2 H), 4.56-5.29 (m, 5 H), 5.38-5.70 (m, 1 H), 6.79-7.60 (m, 3 H)

化合物 3 - 2 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.75-1.09 (m, 4 H), 1.70-1.95 (m, 5 H), 2.48-2.89 (m, 8 H), 3.20-3.59 (m, 4 H), 3.68-3.90 (m, 2 H), 4.00-4.32 (m, 4 H), 4.62-4.80 (s, 2 H), 4.89-5.04 (m, 1 H), 5.17-5.30 (m, 1 H), 5.49-5.70 (m, 1 H), 6.85-7.20 (m, 2 H), 7.26-7.47 (m, 1 H)

化合物 3-23

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.71-1.12 (m, 4 H), 1.71-1.98 (m, 1 H), 2.20-2.50 (m, 7 H), 2.67-2.89 (m, 2 H), 3.24-3.63 (m, 8 H), 3.78-4.00 (m, 2 H), 4.34 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 5.20-5.58 (m, 3 H), 6.84-7.21 (m, 2 H), 7.24-7.49 (m, 1 H)

化合物 3 - 2 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 5 H), 2.7-2.9 (m, 6 H), 2.96 (br t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.8-4.0 (m, 2 H), 4.37 (s, 2 H), 4.48 (br t, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.70 (d, J = 5.3 Hz, 2 H), 5.22 (br s, 1 H), 7.0-7.4 (m, 3 H)

化合物 3 - 2 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 1.00 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 5 H), 2.57 (m, 4 H), 2.7-2.9 (m, 4 H), 3.91 (m, 2 H), 4.3-4.5 (m, 2 H), 4.39 (s, 2 H), 4.75 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 5.19 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物3-26

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 0.99 (m, 2 H), 1.4-2.3 (m, 10 H), 2.31 (s, 3 H), 2.80 (m, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.2-4.5 (m, 4 H), 4.74 (br s, 2 H), 5.13 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 3 - 2 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.4-2.4 (m, 7 H), 2.33 (s, 3 H), 2.7-2.9 (m, 5 H), 3.91 (m, 2 H), 4.16 (dd, J = 107, 5.1 Hz, 1 H), 4.3-4.5 (m, 1 H), 4.40 (br s, 2 H), 4.74 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 5.23 (m, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物3-28

¹H NMR (CD₃OD) δ (ppm) : 0.65-0.99 (m, 4 H), 1.00-1.18 (m, 2 H), 1.25-1.49 (m, 2 H), 1.50-1.82 (m, 2 H), 1.85-2.20 (m, 7 H), 2.58-2.78 (m, 1 H), 2.80-3.09 (m, 4 H), 3.11-3.38 (m, 4 H), 3.69-3.85 (m, 1 H), 3.85-4.03 (m, 1 H), 4.04-4.28 (m, 2 H), 4.29-4.46 (m, 1 H), 4.50-4.72 (m, 4 H), 6.85-7.03 (m, 1 H), 7.05-7.21 (m, 1 H), 7.21-7.41 (m, 1 H)

化合物 3 - 2 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.58-1.08 (m, 4 H), 1.10-1.42 (m, 4 H), 1.44-2.10 (m, 6 H), 2.20-2.92 (m, 10H), 3.30-3.52 (m, 1 H), 3.70-4.02 (m, 2 H), 4.22-4.50 (m, 2 H), 4.55-5.00 (m, 5 H), 6.79-7.20 (m, 2 H), 7.27-7.55 (m, 1 H)

化合物3-30

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.69-0.91 (m, 2 H), 0.95-1.12 (m, 2 H), 1.39-2.01 (m, 10 H), 2.39-3.08 (m, 8 H), 3.43 (s, 2 H), 3.73-4.02 (m, 2 H), 4.23-4.52 (m, 2 H), 4.59-5.05 (m, 5 H), 6.81-7.21 (m, 2 H), 7.24-52 (m, 1 H)

化合物 3 - 3 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.70·1.13 (m, 4 H), 1.65·2.25 (m, 7 H), 2.67·3.00 (m, 8 H), 3.24·3.45 (m, 2 H), 3.48 (t, J = 6.9 Hz, 2 H), 3.78·4.07 (m, 4 H), 4.24·4.55 (m, 4 H), 4.70 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.80·4.98 (m, 1 H), 7.13·7.45 (m, 3 H) 化合物 3 - 3 2

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 0.78 (m, 4 H), 1.8-2.6 (m, 15 H), 2.99 (s, 3 H), 3.3-3.6 (m, 10 H), 3.70 (br s, 1 H), 3.90 (m, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.57 (br s, 2 H), 7.2-7.6 (m, 3 H)

化合物 3 - 3 3

 1 H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 0.78 (m, 4 H), 1.33 (m, 2 H), 1.54 (m, 2 H), 1.80 -393-

(m, 4 H), 1.97 (m, 2 H), 2.09 (m, 1 H), 2.5-2.9 (m, 4 H), 2.78 (s, 3 H), 3.6-3.9 (m, 5 H), 3.92 (m, 2 H), 4.36 (br s, 2 H), 4.5-4.7 (m, 3 H), 4.60 (br s, 2 H), 7.2-7.7 (m, 3 H)

化合物4-2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.5·2.0 (m, 6 H), 2.1·2.5 (m, 8 H), 2.27 (s, 3 H), 2.5·2.8 (m, 3 H), 2.95 (m, 1 H), 3.69 (m, 4 H), 3.88 (m, 2 H), 4.34 (br s, 2H), 4.70 (br s, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 7.1·7.4 (m, 3 H) 化合物 4 - 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 1.81 (m, 1 H), 2.4-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.72 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.34 (s, 2 H), 4.69 (br d, J = 約 6 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H) 化合物 4 - 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 7 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H),3.73 (m, 4 H), 3.87 (m, 2 H), 4.34 (m, 2 H), 4.69 (br d, J = 約 6 Hz, 2 H), 4.89 (br t, J = 約 6 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H) 化合物 4 - 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 1.6-1.9 (m, 3 H), 2.2-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.72 (m, 4 H), 3.88 (m, 2 H), 4.34 (s, 2 H), 4.70 (br s, 2 H), 4.87 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H) 化合物 4 - 4 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.77 (m, 6 H), 2.3-2.6 (m, 14 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 3.82 (s, 2 H), 4.37 (s, 2 H), 4.68 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.89 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 8 H)

化合物 4 - 6 7

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (d, J = 7.0 Hz, 6 H), 1.80 (m, 6 H), 2.3·2.6 (m, 12 H), 2.69 (m, 2 H), 2.88 (7 重線(septet), J = 7.0 Hz, 1 H), 3.6·3.8 (m, 6 H), 4.34 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.90 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.1·7.4 (m, 3 H) 化合物 4 - 8 6

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.98 (t, J = 7.0 Hz, 3 H), 1.5-1.9 (m, 7 H), 2.1-2.5 (m, 10 H), 2.27 (s, 3 H), 2.68 (m, 2 H), 2.78 (m, 1 H), 2.95 (m, 1 H), 3.6-3.7 (m, 6 H), 4.34 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.93 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H) 化合物 4 - 9 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.98 (t, J = 7.0 Hz, 3 H), 1.6-1.8 (m, 8 H), 2.3-2.6 (m,

14 H), 2.68 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.34 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.90 (d, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 4 - 9 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.98 (t, J = 7.0 Hz, 3 H), 1.44 (m, 2 H), 1.5-1.8 (m, 8 H), 2.2-2.5 (m, 14 H), 2.68 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.34 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.92 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 4-199

¹H NMR (CDCl₃)δ (ppm): 0.81 (m, 2 H), 0.9-1.1 (m, 8 H), 1.70 (m, 2 H), 1.82 (m, 1 H), 2.3-2.7 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.73 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.89 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 4 - 2 3 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.09 (t, J = 7.2 Hz, 6 H), 1.73 (m, 2 H), 2.3-2.7 (m, 14 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 3.82 (s, 2 H), 4.38 (s, 2 H), 4.68 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.93 (t, J = 5.8 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 8 H)

化合物 4 - 2 5 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.02 (t, J = 7.2 Hz, 6 H), 1.15 (d, J = 6.6 Hz, 6 H), 1.68 (m, 2 H), 2.3-2.6 (m, 12H), 2.69 (m, 2 H), 2.88 (septet, J = 6.6 Hz, 1 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.35 (s, 2H), 4.70 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.97 (br t, J = 約 6 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 4-283

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.98 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.06 (t, J = 7.1 Hz, 6 H), 1.6-1.8 (m, 4 H), 2.3-2.6 (m,14 H), 2.68 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.34 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.8 Hz, 2H), 4.90 (t, J = 5.8 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 4-11

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.81 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.81 (m, 1 H), 2.4-2.6 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 8 H), 3.89 (m, 2 H), 4.34 (s, 2 H), 4.69 (br d, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.86 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 4 - 5 8 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.03 (t, J = 7.2 Hz, 6 H), 1.68 (m, 2 H), 2.3-2.5 (m, 8 H), 2.53 (q, J = 7.1 Hz, 4 H), 2.74 (m, 2 H), 3.7-3.8 (m, 6 H), 4.32 (s, 2 H), 4.6-4.8 (br, 1 H), 4.69 (br s, 2 H), 7.0-7.4 (m, 8 H)

化合物4-641

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.29 (t, J = 7.1 Hz, 3 H), 1.6-1.9 (m, 6 H), 2.3-2.6 (m,

12 H), 2.64 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.18 (q, J = 7.1 Hz, 2 H), 4.22 (s, 2 H), 4.6-4.8 (br, 1 H), 4.71 (s, 2 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物4-644

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.02 (t, J = 7.2 Hz, 6 H), 1.29 (t, J = 7.1 Hz, 3 H), 1.68 (m, 2 H), 2.3-2.5 (m, 8 H), 2.53 (q, J = 7.1 Hz, 4 H), 2.64 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.18 (q, J = 7.1 Hz, 2 H), 4.22 (s, 2 H), 4.71 (s, 2 H), 4.6-4.8 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 4 - 6 5 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.96 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.68 (m, 2 H), 1.7-1.9 (m, 6 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.64 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.08 (t, J = 6.7 Hz, 2 H), 4.22 (s, 2 H), 4.6-4.8 (br s, 1 H), 4.71 (br s, 2 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物5-1

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.3·1.9 (m, 11 H), 2.4·2.6 (m, 5 H), 2.6·2.8 (m, 4 H), 3.86 (m, 2 H), 4.28 (s, 2 H), 4.6·4.9 (1 H, 他のピークと重複), 4.75 (br d, J = 5.3 Hz,2 H), 4.85 (m, 2 H), 6.8·6.9 (m, 2 H), 7.1·7.3 (m, 1 H)

化合物5-2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.3-1.9 (m, 11 H), 2.4-2.6 (m, 5 H), 2.6-2.8 (m, 4 H), 3.8-3.9 (m, 2 H), 4.31 (s, 2 H), 4.6-4.8 (1 H, 他のピークと重複), 4.66 (br s, 2 H), 4.77 (m, 2 H), 6.79 (m, 2 H), 7.31 (m, 1 H) 化合物 5 − 1 0

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.3-1.9 (m, 11 H), 2.4-2.6 (m, 5 H), 2.6-2.8 (m, 4 H), 3.88 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.70 (s, 2 H), 4.72 (m, 2 H), 4.90 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 5 - 2 1 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.45 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 1.80 (m, 4 H), 2.49 (m, 5 H), 2.6-2.8 (m, 6 H), 3.22 (s, 2 H), 3.67 (s, 2 H), 4.42 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.63 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.75 (m, 2 H), 6.78 (m, 2 H), 7.2-7.4 (m, 5 H)

化合物5-226

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.3-1.9 (m, 10 H), 2.49 (m, 5 H), 2.6-2.8 (m, 6 H), 3.24 (s, 2 H), 3.67 (s, 2H), 4.55 (br t, J = 約 6 Hz, 1 H), 4.66 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.70 (m, 2 H), 7.1-7.4 (m, 7 H)

化合物5-385

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.2-1.9 (m, 10 H), 2.52 (m, 5 H), 2.64 (m, 2 H), 2.74 (m, 2 H), 3.53 (m, 2 H), 4.47 (s, 2 H), 4.71 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 4.78 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.86 (m, 2H), 6.7-6.9 (m, 2 H), 7.0-7.5 (m, 5 H)

化合物 5 - 3 8 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.2-1.9 (m, 10 H), 2.52 (m, 5 H), 2.64 (m, 2 H), 2.73 (m, 2 H), 3.52 (m, 2 H), 4.45 (s, 2 H), 4.70 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 4. 78 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.85 (m, 2H), 6.7-7.0 (m, 4 H), 7.2-7.5 (m, 2 H)

化合物 5 - 3 8 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.38-1.62 (m, 8 H), 1.81-1.85 (m, 2 H), 2.53-2.75 (m, 9 H), 3.34 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.89 (s, 2 H), 4.52 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.63 (d, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.71-4.76 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.2 Hz, 2 H), 7.30-7.36 (m, 1 H), 7.51-7.64 (m, 3 H), 7.83 (dd, J = 1.3, 8.2 Hz, 2 H)

化合物 5 - 3 8 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.33-1.61 (m, 8 H), 1.77-1.82 (m, 2 H), 2.51-2.71 (m, 9 H), 3.35 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.92 (s, 2 H), 4.67-4.73 (m, 5 H), 7.15 (dd, J = 2.0, 8.2 Hz, 1 H), 7.25-7.28 (m, 1 H), 7.37 (d, J = 2.3 Hz, 1 H), 7.51-7.61 (m, 3 H), 7.83 (dd, J = 1.6, 8.6 Hz, 2 H)

化合物 5 - 3 8 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.20-1.29 (m, 4 H), 1.44-1.62 (m, 14 H), 1.83-1.88 (m, 2 H), 1.97-2.00 (m, 2H), 2.54-2.75 (m, 9 H), 3.34 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.85 (s, 2 H), 3.96 (d, J = 7.3 Hz, 1 H), 4.08-4.13 (m, 1 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 7.52-7.61 (m, 3 H), 7.84 (dd, J = 1.6, 8.6 Hz, 2 H)

化合物5-390

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.91-0.98 (m, 4 H), 1.09-1.22 (m, 5 H), 1.44-1.83 (m, 14 H), 2.54-2.74 (m, 8H), 3.32-3.38 (m, 2 H), 3.87 (d, J = 13.6 Hz, 2 H), 4.03-4.06 (m, 1 H), 4.07-4.13 (m, 1 H), 4.71-4.76 (m, 2 H), 7.52-7.64 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.7, 8.3 Hz, 2 H)

化合物 5 - 3 9 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.41-1.63 (m, 8 H), 1.82-1.87 (m, 2 H), 2.56-2.76 (m, 9 H), 3.41 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.93 (s, 2 H), 4.51 (t, J = 5.0 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.2 Hz, 2 H), 7.25-7.32 (m, 1 H), 7.49 (dd, J = 5.0, 7.9 Hz, 1 H), 8.09-8.13 (m, 1 H), 8.82 (dd, J = 1.6, 5.0 Hz, 1 H), 9.06 (d, J = 2.3 Hz, 1 H)

化合物 5 - 3 9 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.41-1.64 (m, 8 H), 1.83-1.87 (m, 2 H), 2.43 (s, 3 H), 2.56-2.76 (m, 9 H), 3.32 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.85 (s, 2 H), 4.47 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.63 (d, J = 6.3 Hz, 2 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.26-7.34 (m, 3H), 7.71 (d, J = 8.2 Hz, 2 H)

化合物 5 - 3 9 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.40-1.59 (m, 8 H), 1.79-1.84 (m, 2 H), 2.59 (s, 3 H), 2.49-2.76 (m, 9 H), 3.44 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.04 (s, 2 H), 4.51 (t, J = 5.6 Hz 1 H), 4.63 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 6.80 (t, J = 9.7 Hz, 2 H), 7.26-7.35 (m, 3 H), 7.44-7.50 (m, 1 H), 7.97 (d, J = 8.3 Hz, 1 H)

化合物 5 - 3 9 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.38-1.59 (m, 17 H), 1.80-1.85 (m, 2 H), 2.44-2.76 (m, 9 H), 3.62 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.13 (s, 2 H), 4.60-4.65 (m, 3 H), 4.75-4.79 (m, 2 H), 6.80 (t, J = 9.7 Hz, 2 H), 7.29-7.37 (m, 1 H)

化合物 5 - 3 9 5

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : (主なピーク) 1.3-1.9 (m, 10 H), 2.4-2.6 (m, 5 H), 2.56 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 2.71 (m, 2 H), 3.08 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.60 (s, 2 H), 4.48 (br t, J = 5.8 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.76 (m, 2 H), 6.80 (m, 2 H), 7.34 (m, 1 H)

化合物 5 - 3 9 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.38-1.62 (m, 8 H), 1.81-1.86 (m, 2 H), 2.53-2.74 (m, 9 H), 3.30 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.86 (s, 3 H), 3.88 (s, 2 H), 4.61-4.63 (m, 3 H), 4.70-4.75 (m, 2 H), 6.79 (t, J = 8.3 Hz, 2 H), 6.89 (d, J = 13.8 Hz, 2 H), 7.26-7.34 (m, 1 H), 7.76 (d, J = 8.9 Hz, 1 H)

化合物 5 - 3 9 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.40-1.62 (m, 8 H), 1.81-1.86 (m, 2 H), 2.53-2.75 (m, 9 H), 3.35 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.88 (s, 2 H), 4.48 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.71-4.76 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.2 Hz, 2 H), 7.26-7.33 (m, 1 H), 7.50 (dd, J = 1.9, 6.5 Hz, 2 H), 7.76 (dd, J = 1.9, 6.5 Hz, 2 H)

化合物 5 - 3 9 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.42-1.58 (m, 8 H), 1.77-1.86 (m, 2 H), 2.48-2.73 (m, 9 H), 3.50 (t, J = 5.9Hz, 2 H), 4.06 (s, 2 H), 4.45 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.62 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.69-4.74 (m, 2 H), 6.80 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.26-7.31 (m, 1 H),

7.53-7.63 (m, 3 H), 7.93 (d, J = 9.9 Hz, 1 H), 8.09 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 8.27 (d, J = 6.3 Hz, 1 H), 8.66 (d, J = 7.9 Hz, 1 H)

化合物 5 - 3 9 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.42-1.59 (m, 8 H), 1.79-1.86 (m, 2 H), 2.47-2.72 (m, 9 H), 3.72 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.44 (s, 2 H), 4.59-4.72 (m, 5 H), 6.82 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.26-7.35 (m, 1 H), 7.44 (dd, J = 4.3, 8.3 Hz, 1 H), 7.62 (t, J = 7.6 Hz, 1 H), 8.01 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 8.19 (d, J = 8.6 Hz, 1 H), 8.52 (d, J = 7.6 Hz, 1 H), 8.88 (d, J = 1.7 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 0 0

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.40-1.64 (m, 8 H), 1.83-1.87 (m, 2 H), 2.57-2.75 (m, 9 H), 3.35 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.88 (s, 2 H), 4.47 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 6.82 (t, J = 9.5 Hz, 2 H), 7.18-7.33 (m, 3 H), 7.82-7.87 (m, 2 H)

化合物 5 - 4 0 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.43-1.63 (m, 8 H), 1.84-1.88 (m, 2 H), 2.54-2.77 (m, 9 H), 3.36 (t, J = 5.8Hz, 2 H), 3.87 (s, 2 H), 4.27 (s, 2 H), 4.27-4.31 (m, 1 H), 4.60 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.74-4.79 (m, 2 H), 6.82 (t, J = 8.4 Hz, 2 H), 7.26-7.36 (m, 6 H)

化合物 5-402

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.43-1.65 (m, 8 H), 1.85-1.89 (m, 2 H), 2.31 (s, 3 H), 2.54-2.76 (m, 15 H), 3.31 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.05 (s, 2 H), 4.60-4.65 (m, 3 H), 4.74-4.79 (m, 2H), 6.82 (t, J = 9.9 Hz, 2 H), 6.95 (s, 2 H), 7.26-7.36 (m, 1 H) 化合物 5 - 4 0 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44-1.69 (m, 8 H), 1.84-1.94 (m, 2 H), 2.62-2.77 (m, 9 H), 3.59 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.15 (s, 2 H), 4.50 (t, J = 5.1 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.75-4.80 (m, 2 H), 6.82 (t, J = 8.2 Hz, 2 H), 7.26-7.36 (m, 1 H), 7.44 (d, J = 0.8 Hz, 2 H), 8.12 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 0 4

 $^{1}H\ NMR\ (CDCl_{3})\ \delta\ (ppm): 0.98\ (dd,\ J=2.3,\ 9.6\ Hz,\ 2\ H),\ 1.21\ (dd,\ J=2.0,\ 4.6\ Hz,\ 2\ H),\ 1.45^{-}1.68\ (m,\ 8H),\ 1.82^{-}1.88\ (m,\ 2\ H),\ 2.27^{-}2.41\ (m,\ 1\ H),\ 2.60^{-}2.78\ (m,\ 9\ H),\ 3.57\ (t,\ J=5.6\ Hz,\ 2\ H),\ 4.11\ (s,\ 2\ H),\ 4.59^{-}4.66\ (m,\ 3\ H),\ 4.77^{-}4.82\ (m,\ 2\ H),\ 6.82\ (t,\ J=8.1\ Hz,\ 2\ H),\ 7.29^{-}7.37\ (m,\ 1\ H)$

化合物 5 - 4 0 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.45-1.61 (m, 8 H), 1.81-1.85 (m, 2 H), 2.52-2.75 (m, 9 H), 3.53 (t, J = 5.9Hz, 2 H), 4.06 (s, 2 H), 4.48 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.3 Hz, 2 H), 7.16-7.36 (m, 3 H), 7.53-7.61 (m, 1 H), 7.92 (dt, J = 2.0, 7.9 Hz, 1 H)

化合物 5-406 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.41-1.65 (m, 8 H), 1.84-1.88 (m, 2 H), 2.58-2.76 (m, 9 H), 3.59 (t, J = 5.9Hz, 2 H), 4.14 (s, 2 H), 4.57 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.66 (d, J

= 5.6 Hz, 2 H), 4.73-4.78 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.29-7.37 (m, 1 H),

7.50-7.72 (m, 3 H), 8.02-8.06 (m, 1 H)

化合物 5 - 4 0 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.41-1.61 (m, 8 H), 1.82-1.87 (m, 2 H), 2.53-2.76 (m, 9 H), 3.57 (t, J = 5.9Hz, 2 H), 4.15 (s, 2 H), 4.50 (t, J = 6.3 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.73-4.77 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.5 Hz, 2 H), 7.30-7.49 (m, 2 H), 7.50 (d, J = 4.3 Hz, 2 H), 8.12 (d, J = 7.2 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 0 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.37-1.63 (m, 8 H), 1.83-1.88 (m, 2 H), 2.54-2.76 (m, 9 H), 3.56 (t, J = 5.6Hz, 2 H), 4.12 (s, 2 H), 4.50 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.73-4.78 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.2 Hz, 2 H), 7.31 (d, J = 6.6 Hz, 1 H), 7.38 (dd, J = 2.0, 8.6 Hz, 1 H), 7.51 (d, J = 7.2 Hz, 1 H), 8.05 (d, J = 8.6 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 0 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.41-1.62 (m, 8 H), 1.82-1.86 (m, 2 H), 2.53-2.76 (m, 9 H), 3.55 (t, J = 5.9Hz, 2 H), 4.09 (s, 2 H), 4.48 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.73-4.78 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.2 Hz, 2 H), 7.27-7.36 (m, 1 H), 7.67-7.73 (m, 2 H), 7.89 (dd, J = 3.0, 4.9 Hz, 1 H), 8.16 (dd, J = 4.3, 6.3 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 1 0

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm):1.50-1.86 (m, 8 H), 1.99-2.03 (m, 2 H), 2.65-2.82 (m, 9 H), 3.45 (t, J = 5.6Hz, 2 H), 3.99 (s, 2 H), 4.60-4.66 (m, 3 H), 4.78-4.83 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.28-7.37 (m, 1 H), 7.76 (t, J = 7.9 Hz, 1 H), 8.15 (dd, J = 1.0, 7.9 Hz, 1 H), 8.43-8.46 (m, 1 H), 8.66 (t, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 1 1

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.40-1.62 (m, 8 H), 1.82-1.86 (m, 2 H), 2.54-2.75 (m,

9 H), 3.43 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.96 (s, 2 H), 4.51 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.71-4.76 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.28-7.36 (m, 1 H), 8.01 (dd, J = 2.0, 6.9 Hz, 2 H), 8.36 (dd, J = 1.7, 6.9 Hz, 2 H)

化合物5-412

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.39-1.71 (m, 8 H), 1.89-1.93 (m, 2 H), 2.63-2.75 (m, 9 H), 3.36 (t, J = 5.9Hz, 2 H), 3.94 (s, 2 H), 4.61-4.67 (m, 3 H), 4.74-4.79 (m, 2 H), 6.80 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.15 (t, J = 4.6 Hz, 1 H), 7.26-7.35 (m, 1 H), 7.62 (d, J = 4.3Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 1 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.99 (t, J = 6.7 Hz, 6 H), 1.44-1.62 (m, 8 H), 1.84-2.00 (m, 3 H), 2.54-2.77 (m, 9H), 3.28-3.44 (m, 3 H), 3.63-3.70 (m, 1 H), 3.81-3.86 (m, 1 H), 3.92 (d, J = 3.5 Hz, 2 H), 3.98-4.04 (m, 1 H), 4. 20-4.23 (m, 1 H), 4.65-4.70 (m, 2 H), 7.26-7.64 (m, 3 H), 7.85 (d, J = 6. 8 Hz, 2 H) 化合物 5 - 4 1 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.45-1.65 (m, 8 H), 1.87-1.91 (m, 2 H), 2.58-2.78 (m, 9 H), 2.92 (d, J = 6.6Hz, 2 H), 3.32 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.61-3.85 (m, 5 H), 4.27-4.46 (m, 2 H), 4.69-4.74 (m, 2 H), 7.19-7.34 (m, 5 H), 7.52-7.65 (m, 3 H), 7.81 (d, J = 6.9 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 1 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.25(d, J = 6.3 Hz, 3 H), 1.47-1.73 (m, 8 H), 1.93-1.97 (m, 2 H), 2.68-2.78 (m, 9H), 3.26-3.42 (m, 2 H), 3.54-3.78 (m, 3 H), 3.91 (d, J = 4.6 Hz, 2 H), 4.28-4.32 (m, 2 H), 4.71-4.75 (m, 2 H), 7.53-7.62 (m, 3 H), 7.86 (d, J = 6.8 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 1 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.46-1.63 (m, 8 H), 1.84-1.88 (m, 2 H), 2.55-2.76 (m, 9 H), 3.33 (t, J = 5.7Hz, 2 H), 3.88 (s, 2 H), 4.57 (t, J = 5.7 Hz, 1 H), 4.80-4.83 (m, 4 H), 6.98-7.03 (m, 1 H), 7.20-7.27 (m, 2 H), 7.52-7.60 (m, 3 H), 7.81 (dd, J = 1.4, 3.0 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 1 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.40-1.62 (m, 8 H), 1.81-1.86 (m, 2 H), 2.54-2.74 (m, 9 H), 3.49 (t, J = 5.6Hz, 2 H), 3.92 (s, 3 H), 4.01 (s, 2 H), 4.66-4.76 (m, 5 H), 6.80 (t, J = 8.6 Hz, 2 H), 7.26-7.37 (m, 1 H), 7.49 (dd, J = 1.6, 6.9 Hz, 1 H), 7.55-7.64 (m, 2H), 7.88 (d, J = 6.9 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 1 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.43-1.68 (m, 16 H), 1.80-1.89 (m, 4 H), 2.38-2.51 (m, 10 H), 2.65-2.82 (m, 6H), 3.41 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.61-3.67 (m, 2 H), 3.98 (s, 2 H), 4.69-4.74 (m, 2 H), 7.48-7.61 (m, 3 H), 7.79 (d, J = 6.6 Hz, 2 H) 化合物 5 - 4 1 9

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.93 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.39·1.60 (m, 10 H), 1.73·1.84 (m, 4 H), 2.48·2.51 (m, 5 H), 2.70·2.74 (m, 4 H), 2.97 (t, J = 7.9 Hz, 2 H), 3.54 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.06 (s, 2 H), 4.57 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.68·4.72 (m, 2 H), 6.81 (t, J = 9.9 Hz, 2 H), 7.28·7.34 (m, 1 H) 化合物 5 - 4 2 0

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44-1.61 (m, 8 H), 1.82-1.87 (m, 2 H), 2.52-2.78 (m, 9 H), 3.70-3.88 (m, 2 H), 4.29-4.40 (m, 2 H), 4.51-4.64 (m, 3 H), 4.78-4.81 (m, 2 H), 6.80 (t, J = 8.6Hz, 2 H), 7.11 (d, J = 7.3 Hz, 2 H), 7. 20-7.26 (m, 1 H), 7.33-7.39 (m, 3 H)

化合物 5 - 4 2 1

 1 H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.23-1.46 (m, 8 H), 1.71-1.88 (m, 2 H), 2.49-2.83 (m, 9 H), 3.37-3.42 (m, 2 H), 4.07 (s, 2 H), 4.49-4.61 (m, 5 H), 7.00 (t, J = 8.6 Hz, 1 H), 7.13-7.43 (m, 4H), 7.55 (t, J = 7.3 Hz, 1 H), 7.78 (d, J = 7.6 Hz, 1 H) 化合物 5 - 4 2 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.47-1.78 (m, 8 H), 1.90-2.01 (m, 2 H), 2.65-2.78 (m, 9 H), 3.55 (t, J = 6.0Hz, 2 H), 4.19 (s, 2 H), 4.60-4.66 (m, 3 H), 4.76-4.81 (m, 3 H), 6.77-6.84 (m,2 H), 7.30-7.35 (m, 1 H), 7.67-7.80 (m, 2 H), 7.87 (dd, J = 1.7, 7.6 Hz, 1 H), 8.13 (dd, J = 1.0, 7.6 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 2 3

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15-1.89 (m, 18 H), 2.01-2.05 (m, 2 H), 2.55-2.74 (m, 9 H), 3.34 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.86 (s, 2 H), 3.90-3.94 (m, 2 H), 4.71-4.76 (m, 2 H), 6.77-6.84 (m, 2 H), 7.51-7.64 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 2.0, 8.6 Hz, 2 H) 化合物 5 - 4 2 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.46-1.63 (m, 8 H), 1.77-1.85 (m, 2 H), 2.52-2.74 (m, 9 H), 3.57 (t, J = 5.6Hz, 2 H), 4.17 (s, 2 H), 4.64-4.73 (m, 5 H), 7.17 (dd, J = 2.0, 8.2 Hz, 1 H), 7.27-7.44 (m, 3 H), 7.50 (dd, J = 2.3, 5.6 Hz, 2 H), 8.12 (d, J = 7.2 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 2 5

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.18-2.11 (m, 19 H), 2.69-2.79 (m, 9 H), 3.21-3.26 (m, 1 H), 3.39-3.49 (m, 2H), 3.80-3.85 (m, 2 H), 3.95-4.00 (m, 1 H), 4. 13 (d, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.64-4.77 (m, 2 H), 7.52-7.63 (m, 3 H), 7.85 (d, J = 6.6 Hz, 2 H) 化合物 5 - 4 2 6

 $^{1}H\ NMR\ (CDCl_{3})\ \delta\ (ppm): 0.99\ (dd,\ J=2.3,\ 9.6\ Hz,\ 2\ H),\ 1.21\ (dd,\ J=2.0,\ 4.6\ Hz,\ 2\ H),\ 1.38\cdot 1.61\ (m,\ 8H),\ 1.80\cdot 1.84\ (m,\ 2\ H),\ 2.27\cdot 2.37\ (m,\ 1\ H),\ 2.52\cdot 2.76\ (m,\ 9\ H),\ 3.57\ (t,\ J=5.6\ Hz,\ 2\ H),\ 4.14\ (s,\ 2\ H),\ 4.67\cdot 4.75\ (m,\ 5\ H),\ 7.18\ (dd,\ J=2.0,\ 8.3\ Hz,\ 1H),\ 7.32\ (d,\ J=8.3\ Hz,\ 1\ H),\ 7.39\ (d,\ J=2.0\ Hz,\ 1\ H)$

化合物 5 - 4 2 7

化合物 5 - 4 2 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.52-2.23 (m, 10 H), 2.68-2.77 (m, 9 H), 3.37 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.95 (s, 2H), 4.62 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.83-4.92 (m, 3 H), 6.72-6.84 (m, 2 H), 7.25-7.30 (m, 1 H), 7.49 (t, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.58 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.75 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.84 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.52-1.63 (m, 4 H), 2.01-2.18 (m, 6 H), 2.63-2.79 (m, 9 H), 3.58 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.17 (s, 2 H), 4.62 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.70 (t, J = 5.7 Hz, 1 H), 4.83-4.88 (m, 2 H), 6.77-6.86 (m, 2 H), 7.22-7.31 (m, 1 H), 7.36 (t, J = 8.1Hz, 1 H), 7.68 (dd, J = 1.4, 8.1 Hz, 1 H), 8.07 (dd, J = 1.7, 8.1 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 2 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.20-1.81 (m, 10 H), 2.48-2.70 (m, 9 H), 3.28-3.44 (m, 2 H), 3.90-3.97 (m, 5H), 4.57 (t, J = 14.0 Hz, 2 H), 4.79 (d, J = 5.9 Hz, 1 H), 5.20-5.25 (m, 1 H), 7.28-7.38 (m, 5 H), 7.51-7.64 (m, 3 H), 7.86 (d, J = 1.4, 8.1 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 3 0

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.54-2.23 (m, 15 H), 2.69-2.78 (m, 4 H), 3.36 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.94 (s, 2H), 4.61 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.83-4.94 (m, 3 H), 6.76-6.84 (m, 2 H), 7.24-7.38 (m, 2 H), 7.50-7.58 (m, 2 H), 7.67 (d, J = 8.1 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 3 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44-1.65 (m, 7 H), 1.87-1.91 (m, 2 H), 2.57-2.78 (m, 10 H), 3.47 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.97 (s, 2 H), 4.49 (t, J = 5.7 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.76-4.81 (m, 2 H), 6.03 (d, J = 9.6 Hz, 1 H), 6.30 (d, J = 16.5)

Hz, 1 H), 6.46 (dd, J = 9.6, 16.5 Hz, 1 H), 6.77-6.85 (m, 2 H), 7.28-7.37 (m, 1 H) 化合物 5 - 4 3 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.39-1.69 (m, 8 H), 1.87-1.92 (m, 2 H), 2.64-2.77 (m, 9 H), 3.53 (t, J = 5.6Hz, 2 H), 4.05 (s, 2 H), 4.50 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.74-4.79 (m, 2 H), 6.77-7.03 (m, 4 H), 7.30-7.35 (m, 1 H), 7.90-7.98 (m, 1 H)

化合物 5 - 4 3 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.22 (d, J = 5.6 Hz, 6 H), 1.45-1.62 (m, 8 H), 1.83-1.92 (m, 2 H), 2.54-2.75 (m, 9H), 3.34 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.86 (s, 2 H), 3.83-3.90 (m, 1 H), 4.23-4.31 (m,1 H), 4.73-4.78 (m, 2 H), 7.51-7. 64 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.8, 8.4 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 3 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.92 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.19 (d, J = 6.4 Hz, 3 H), 1.45-1.62 (m, 10 H), 1.83-1.87(m, 2 H), 2.54-2.75 (m, 9 H), 3.35 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.80-3.83 (m, 1 H), 3.87 (s, 2 H), 4.07-4.17 (m, 1 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 7.52-7.64 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.8, 8.4 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 3 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.38-1.75 (m, 13 H), 2.53-2.69 (m, 9 H), 3.35 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.92 (s, 2 H), 4.29 (d, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.58-4.62 (m, 2 H), 5.54 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 6.98 (d, J = 8.2 Hz, 2 H), 7.26-7.30 (m, 3 H), 7.52-7.64 (m, 3 H), 7.86 (dd, J = 1.6, 8.6 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 3 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.38-1.64 (m, 13 H), 2.53-2.69 (m, 9 H), 3.35 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.92 (s, 2H), 4.29 (d, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.60-4.64 (m, 2 H), 5.19 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 6.98 (t, J = 8.4 Hz, 2 H), 7.24-7.30 (m, 2 H), 7.52-7.62 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.6, 8.6 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 3 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.34-1.62 (m, 8 H), 1.81-1.86 (m, 2 H), 2.52-2.75 (m, 9 H), 3.47 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.00 (s, 2 H), 4.62-4.75 (m, 5 H), 6.03 (d, J = 9.6 Hz, 1 H), 6.30 (d, J = 16.5 Hz, 1 H), 6.46 (dd, J = 9.6, 16.5 Hz, 1 H), 7.18 (dd, J = 2.3, 8.2Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 7.9 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 3 8

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.48-1.81 (m, 8 H), 2.01-2.15 (m, 2 H), 2.56-2.83 (m, -404⁻

9 H), 3.54 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.81 (s, 3 H), 3.86 (s, 2 H), 3.88 (s, 3 H), 4.53 (d, J = 5.9 Hz, 2H), 4.67 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.86-4.91 (m, 2 H), 6.44 (dt, J = 2.7, 8.4 Hz, 2H), 7.16 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.48-7.64 (m, 3 H), 7.82 (dd, J = 1.6, 6.8 Hz, 2H)

化合物 5 - 4 3 9

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.49-1.70 (m, 8 H), 1.88-1.96 (m, 2 H), 2.63-2.79 (m, 9 H), 3.57 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.76 (d, J = 7.2 Hz, 2 H), 4.10 (s, 2 H), 4.52-4.56 (m, 1 H), 4.64 (d, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.78-4.82 (m, 2 H), 5.34 (d, J = 8.9 Hz, 1 H), 5.40 (s, 1H), 5.85-5.95 (m, 1 H), 6.82 (t, J = 9.9 Hz, 2 H), 7.28-7.37 (m, 1 H) 化合物 5 - 4 4 0

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.46-1.68 (m, 8 H), 1.85-1.90 (m, 2 H), 2.61-2.80 (m, 9 H), 3.58 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.76 (d, J = 7.2 Hz, 2 H), 4.12 (s, 2 H), 4.65-4.78 (m, 5 H), 5.35 (d, J = 7.6 Hz, 1 H), 5.40 (s, 1 H), 5.86-5.96 (m, 1 H), 7.19 (dd, J = 2.0, 8.2 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H) 化合物 5 - 4 4 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.26 (t, J = 6.1 Hz, 3 H), 1.42-1.94 (m, 16 H), 2.12-2.19 (m, 2 H), 2.63-2.75 (m, 9 H), 2.88 (dd, J = 4.6, 8.1 Hz, 1 H), 3.31-3.37 (m, 2 H), 3.82 (dd, J = 14.5, 31.4 Hz, 2 H), 4.09-4.22 (m, 2 H), 4.28-4.33 (m, 1 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 5.17-5.20 (m, 1 H), 7.51-7.60 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.8, 8.2 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 4 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.93(t, J = 7.6 Hz, 3 H), 1.44-1.62 (m, 10 H), 1.83-1.87 (m, 2 H), 2.54-2.74 (m, 9 H), 3.32-3.49 (m, 7 H), 3.89 (s, 2 H), 4.21-4.25 (m, 2 H), 4.71-4.76 (m, 2 H), 7.52-7.64 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.7, 8.2 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 4 3

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.36 (t, J = 7.6 Hz, 3 H), 1.46·1.68 (m, 8 H), 1.89·1.93 (m, 2 H), 2.60·2.78 (m, 9 H), 3.02 (dd, J = 7.3, 14.8 Hz, 2 H), 3.56 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.64 (s, 2 H), 4.54 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.77·4.82 (m, 2 H), 6.68·6.86 (m, 2 H), 7.28·7.37 (m, 1 H) 化合物 5 - 4 4 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.05 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.45-1.78 (m, 8 H), 1.80-1.92 (m, 4 H), 2.59-2.79 (m, 9H), 3.02 (dt, J = 5.4, 7.9 Hz, 2 H), 3.55 (t, J

= 5.8 Hz, 2 H), 4.07 (s, 2 H), 4.54 (t, J = 5.3 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.77-4.82 (m, 2 H), 6.78-6.86 (m, 2 H), 7.28-7.38 (m, 1 H)

化合物 5 - 4 4 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.37 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.42-1.71 (m, 8 H), 1.88-1.92 (m, 2 H), 2.62-2.76 (m, 9 H), 3.03 (dd, J = 7.4, 14.8 Hz, 2 H), 3.57 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.11 (s, 2 H), 4.67-4.78 (m, 5 H), 7.18 (dd, J = 2.1, 8.4 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 4 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.05 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.41-1.78 (m, 8 H), 1.81-1.90 (m, 4 H), 2.60-2.76 (m, 9 H), 2.96 (dt, J = 5.2, 7.9 Hz, 2 H), 3.55 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.10 (s, 2 H), 4.69-4.77 (m, 5 H), 7.18 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38(s, 1 H)

化合物 5 - 4 4 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.14 (t, J = 6.1 Hz, 3 H), 1.44-1.82 (m, 12 H), 1.98-2.04 (m, 4 H), 2.53-2.75 (m, 9H), 3.05 (dd, J = 7.2, 14.6 Hz, 1 H), 3.26-3.28 (m, 1 H), 3.40-3.42 (m, 1 H),3.83 (dd, J = 13.5, 43.0 Hz, 2 H), 3.98-4.05 (m, 2 H), 4.64 (t, J = 7.1 Hz, 1 H), 4.72-4.77 (m, 2 H), 4.86-4.89 (m, 1 H), 7.54-7.60 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.8, 8.2 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 4 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44-1.59 (m, 10 H), 1.82-1.87 (m, 2 H), 2.00-2.04 (m, 2 H), 2.53-2.75 (m, 9 H), 3.35 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.51 (dt, J = 2.0, 9.6 Hz, 2 H), 3.87-4.02 (m, 5 H), 4.11-4.17 (m, 1 H), 4.69-4.74 (m, 2 H), 7.53-7.62 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.6, 8.2 Hz, 2 H)

化合物5-449

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.46-1.64 (m, 8 H), 1.85-1.90 (m, 2 H), 2.57-2.78 (m, 9 H), 3.34 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.87 (s, 2 H), 4.35 (t, J = 5.3 Hz, 1 H), 4.83-4.88 (m, 2 H), 4.95(d, J = 5.2 Hz, 2 H), 7.18-7.24 (m, 1 H), 7.35 (d, J = 7.9 Hz, 2 H), 7.49-7.59 (m, 3 H), 7.81 (d, J = 7.3 Hz, 2 H)

化合物5-450

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.29-1.92 (m, 16 H), 2.48-2.69 (m, 9 H), 2.96-3. 08 (m, 1 H), 3.10-3.21 (m, 1H), 3.28-3.30 (m, 1 H), 3.86 (dd, J = 14.8, 30.0 Hz, 2 H), 4.40-4.46 (m, 1 H), 4.60-4.64 (m, 2 H), 7.61-7.71 (m, 3 H), 7.85 (d, J = 6.9 Hz, 2 H)

化合物 5-451

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.27 (t, J = 7.1 Hz, 3 H), 1.43-1.61 (m, 8 H), 1.82-1.87 (m, 2 H), 2.52-2.75 (m, 11 H), 3.34 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.71 (dt, J = 5.9, 11.9 Hz, 2 H), 3.84 (s, 2 H), 4.15 (dd, J = 7.1, 14.2 Hz, 2 H), 4.72-4.77 (m, 3 H), 7.51-7.63 (m, 3 H), 7.84 (dd, J = 1.8, 8.4 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 5 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.26 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.44-1.62 (m, 8 H), 1.83-1.87 (m, 2 H), 1.94 (t, J = 6.8 Hz, 2 H), 2.40 (t, J = 6.9 Hz, 2 H), 2. 55-2.74 (m, 9 H), 3.34 (t, J = 5.8 Hz, 2H), 3.47 (dt, J = 6.4, 12.0 Hz, 2 H), 3.85 (s, 2 H), 4.15 (dd, J = 7.1, 14.2 Hz, 2 H), 4.62 (t, J = 5.8 Hz, 1 H), 4.73-4.78 (m, 2 H), 7.52-7.61 (m, 3 H), 7.86 (dd, J = 1.7, 8.3 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 5 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.45-2.00 (m, 22 H), 2.59-2.77 (m, 9 H), 3.55 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.97-4.11 (m, 4 H), 4.77-4.82 (m, 2 H), 7.38-7.43 (m, 1 H), 7.46-7.53 (m, 2 H), 8.13 (dd, J = 1.1, 8.1 Hz, 1 H)

化合物 5 - 4 5 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.21-1.88 (m, 17 H), 2.01-2.08 (m, 1 H), 2.55-2.75 (m, 10 H), 3.30-3.49 (m, 2 H), 3.87 (s, 2 H), 4.37-4.31 (m, 1 H), 4.69-4.74 (m, 2 H), 5.41-5.43 (m, 1 H), 5.90 (br s, 2 H), 7.52-7.60 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.9, 7.9 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 5 5

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.25-1.46 (m, 8 H), 1.67-1.71 (m, 2 H), 2.44-2.68 (m, 11 H), 3.22 (t, J = 5.4 Hz, 2 H), 3.49 (br s, 2 H), 3.77 (s, 2 H), 4.58-4.63 (m, 2 H), 6.07 (br s, 1 H), 7.62-7.74 (m, 3 H), 7.84 (d, J = 6.9 Hz, 2 H)

化合物 5 - 4 5 6

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.40-1.83 (m, 8 H), 2.09-2.13 (m, 2 H), 2.26 (t, J = 7.2 Hz, 2 H), 2.49-2.84 (m, 11 H), 3.23-3.51 (m, 4 H), 3.82 (s, 2 H), 4.71-4.76 (m, 2 H), 7.64-7.76 (m,3 H), 7.87 (d, J = 6.7 Hz, 2 H), 10.52 (br s, 1 H), 12.09 (br, 1 H)

化合物 5 - 4 5 7

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.18-1.51 (m, 8 H), 1.65-1.70 (m, 2 H), 2.56-2.71 (m, 9 H), 2.97 (t, J = 6.3Hz, 2 H), 3.19 (s, 2 H), 3.31 (t, J = 6.6 Hz, 2 H), 3.47 (br s, 2 H), 4.09 (s,2 H), 4.50-4.56 (m, 5 H), 7.01 (t, J = 9.6 Hz, 1 H), 7.12-7.40

(m, 2 H)

化合物 5 - 4 5 8

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.11-1.46 (m, 8 H), 1.60-1.64 (m, 2 H), 2.29 (t, J = 7.6 Hz, 2 H), 2.44-2.64 (m, 9 H), 2.71 (t, J = 6.6 Hz, 2 H), 2.91 (t, J = 6.9 Hz, 2 H), 3.24 (t, J = 6.6 Hz, 2 H), 3.45 (t, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.07 (s, 2 H), 4.48-4.56 (m, 5 H), 6.99 (dt, J = 2.0, 8.6 Hz, 1 H), 7.13-7.25 (m, 1 H), 7.36 (dd, J = 8.6, 15.8 Hz, 1 H)

化合物 6-1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.44 (m, 2 H), 1.59 (m, 4 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.71 (m, 2 H), 3.53 (m, 2 H), 3.81 (m, 4 H), 4.47 (s, 2 H), 4.6-4.8 (1 H,他のピークと 重複), 4.77 (s, 2 H), 6.7-7.5 (m, 7H)

化合物 6-2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.64 (m, 2 H), 3.55 (m, 2 H), 3.75(m, 4 H), 4.48 (s, 2 H), 4.64 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.98 (br t, J = 6.0 Hz, 1 H), 6.80 (m, 2 H), 7.0-7.5 (m, 5 H)

化合物6-3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.92 (t, J = 7.0 Hz, 3 H), 1.2-1.7 (m, 12 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.65 (m, 2 H), 3.45(m, 2 H), 3.55 (m, 2 H), 3.77 (m, 4 H), 4.43 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 4.48 (s, 2H), 7.1-7.5 (m, 4 H)

化合物 6-4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.44 (m, 2 H), 1.59 (m, 4 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.64 (m, 2 H), 3.53 (m, 2 H), 3.80 (m, 4 H), 4.45 (s, 2 H), 4.6-4.8 (1 H,他のピークと重複), 4.77 (s, 2 H), 6.8-7.0 (m, 4H), 7.2-7.5 (m, 2 H)

化合物 6-5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.49 (m, 2 H), 1.68 (m, 4 H), 2.4-2.7 (m, 14 H), 3.55 (m, 2 H), 3.75 (m, 4 H), 4.49 (s, 2 H), 4.65 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4. 90 (t, J = 6.0 Hz, 1 H), 6.7-7.0 (m, 4 H), 7.2-7.5 (m, 2 H)

化合物6-6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.92 (m, 3 H), 1.2-1.8 (m, 12 H), 2.3-2.7 (m, 14 H), 3.44 (m, 2 H), 3.54 (m, 2 H),3.76 (m, 4 H), 4.3-4.5 (1 H, 他のピークと重複), 4.44 (br s, 2 H), 6.8-7.1 (m, 2 H), 7.40 (m, 1 H)

化合物 6 - 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.43-1.60 (m, 6 H), 2.45-2.54 (m, 12 H), 2.69 (t, J = -408-

5.6 Hz, 2 H), 3.35 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.71 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 3.89 (s, 2 H), 4.51 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.64 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 6.81 (t, J = 2.3, 8.1 Hz, 2 H), 7.29-7.32 (m,1 H), 7.51-7.61 (m, 3 H), 7.83 (dd, J = 1.7, 8.2 Hz, 2 H) 化合物 6 - 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44-1.60 (m, 14 H), 1.96-2.21 (m, 4 H), 2.47-2.56 (m, 12 H), 2.67 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.32 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.72 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 3.85 (s, 2 H), 3.97-4.11 (m, 2 H), 7.51-7.61 (m, 3 H), 7.84 (dd, J = 1.8, 8.4 Hz, 2 H)

化合物6-9

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : (主なピーク) 1.44 (m, 2 H), 1.59 (m, 4 H), 2.4·2.6 (m, 14 H), 3.08 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.60 (s, 2 H), 3.74 (m, 4 H), 4.49 (t, J = 5.8 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.8 Hz, 2H), 6.80 (m, 2 H), 7.32 (m, 1 H)

化合物6-10

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.43-1.61 (m, 6 H), 2.43-2.53 (m, 12 H), 2.69 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.35 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.68 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 3.91 (s, 2 H), 4.64-4.67 (m, 3 H), 7.16 (dd, J = 2.3, 7.3 Hz, 1 H), 7.24-7.29 (m, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H), 7.51-7.64 (m, 3 H), 7.83 (dd, J = 1.7, 8.2 Hz, 2 H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44-1.65 (m, 6 H), 2.47-2.56 (m, 12 H), 2.66 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.34 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.77 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 3.99 (s, 2 H), 4.57 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.81 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 6.96-7.03 (m, 2 H), 7.16-7.24 (m, 2 H), 7.49-7.62 (m, 3 H), 7.82 (dd, J = 1.4, 8.4 Hz, 2 H)

化合物 6-14

化合物 6-11

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.98 (dd, J = 2.0, 7.3 Hz, 2 H), 1.20-1.22 (m, 2 H), 1.44-1.59 (m, 6 H), 2.27-2.54 (m, 13 H), 2.77 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.57 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.72 (t, J = 4.6 Hz, 4 H), 4.13 (s, 2 H), 4.66-4.72 (m, 3 H), 7.17 (dd, J = 2.0, 8.2 Hz, 1H), 7.31 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H) 化合物 6 - 1 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.92 (t, J = 7.6 Hz, 3 H), 1.18 (d, J = 6.6 Hz, 3 H), 1.44-1.59 (m, 8 H), 2.47-2.55 (m, 12 H), 2.67 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.35 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.71 (t, J = 5.3 Hz, 4 H), 3.81-3.87 (m, 3 H), 4.07-4.17 (m, 1 H), 7.51-7.64 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.5, 8.2 Hz, 2 H)

化合物6-16

PCT/JP03/07200 WO 03/104230

 ^{1}H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.22 (d, J = 6.4 Hz, 6 H), 1.43-1.60 (m, 6 H), 2.47-2.55 (m, 12 H), 2.67 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.35 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.72 (t, J = 5.9 Hz), 3.72= 5.0 Hz, 4 H), 3.86 (s, 2 H), 4.21-4.33 (m, 1 H), 7.52-7.64 (m, 3 H), 7.85 (d, J =6.8 Hz, 2 H)

化合物 6 - 1 7

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.98 (dd, J = 2.0, 7.6 Hz, 2 H), 1.20 (dd, J = 2.0, 4.6 Hz, 2 H), 1.45-1.63 (m, 6 H), 2.27-2.36 (m, 1 H), 2.48-2.58 (m, 12 H), 2.74 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.56(t, J = 6.0 Hz, 2 H), 3.75(t, J = 4.6 Hz, 4 H), 4.11(s, 2 H),4.59-4.67 (m, 3 H), 6.81 (t, J = 2.0, 8.6 Hz, 2 H), 7.28-7.37 (m, 1 H)

化合物 6 - 1 8

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44-1.61 (m, 6 H), 2.48-2.57 (m, 12 H), 2.72 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.47 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.76 (t, J = 2.3 Hz, 4 H), 3.97 (s, 2 H), 4.48 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 6.02 (d, J = 9.9 Hz, 1 H), 6.30(d, J = 16.5Hz, 1 H), 6.45 (dd, J = 9.6, 16.5 Hz, 1 H), 6.77-6.85 (m, 2 H),7.31·7.36 (m, 1H)

化合物 6-19

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.45-1.64 (m, 6 H), 2.46-2.56 (m, 12 H), 2.72 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.47 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.72 (t, J = 3.6 Hz, 4 H), 4.00 (s, 2 H), 4.59 (t, J = 5.6 Hz, 1H), 4.69 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 6.02 (d, J = 9.5 Hz, 1 H), 6.30(d, J = 16.5 Hz, 1 H), 6.46 (dd, J = 9.6, 16.5 Hz, 1 H), 7.20 (dd, J = 8.2, 9.6 Hz,1 H), 7.30(d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.39(d, J = 2.3 Hz, 1 H)

化合物 6 - 2 0

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.57-1.90 (m, 6 H), 2.52-2.87 (m, 14 H), 3.34 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.76 (t, J = 5.1 Hz, 4 H), 3.81 (s, 3 H), 3.84 (s, 2 H), 3.86 (s, 3 H), 4.54 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.62 (br s, 1 H), 6.45 (dt, J = 2.7, 8.4 Hz, 2 H), 7.18 (d, J = 8.1 Hz, 1 H, 7.48-7.64 (m, 3 H), 7.81 (dd, J = 1.6, 6.8 Hz, 2 H)化合物 6 - 2 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.55-1.81 (m, 6 H), 2.47 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 2.60-2.71 (m, 4 H), 2.87-2.91 (m, 6 H), 3.15 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.60-3.71 (m, 6 H), 4.66 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.93 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 5.81 (br s, 1 H), 7.15 (dd, J = 2.3, 8.3 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

化合物 6 - 2 2

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.59-1.90 (m, 6 H), 2.52 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 2.70 (t,

J = 5.9 Hz, 2 H), 2.83-2.98 (m, 8 H), 3.57 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3. 62-3.78 (m, 6 H), 4.11 (s, 2H), 4.63-4.65 (m, 3 H), 5.35 (d, J = 16.6 Hz, 1 H), 5.40 (s, 1 H), 5.82-5.98 (m, 1 H), 6.77-6.85 (m, 2 H), 7.28-7.37 (m, 1 H)

化合物 6-23

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.52-1.76 (m, 6 H), 2.48 (t, J = 4.6 Hz, 4 H), 2.70-2.92 (m, 10 H), 3.58 (t, J = 5.6 Hz,2 H), 3.64-3.78 (m, 6 H), 4.13 (s, 2 H), 4.66-4.72 (m, 3 H), 5.34 (d, J = 17.4 Hz, 1 H), 5.40 (s, 1 H), 5.83-5.95 (m, 1 H), 7.19 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.30(d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.39 (s, 1 H)

化合物 6-24

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.93 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.43-1.70 (m, 10 H), 2.46-2.54 (m, 12 H), 2.68 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.33-3.52 (m, 6 H), 3.70 (t, J = 5.3 Hz, 4 H), 3.89 (s, 2 H), 4.22-4.26 (m, 1 H), 7.52-7.64 (m, 3 H), 7.85 (dd, J = 1.7, 8.3 Hz, 2 H)

化合物 6-25

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.36 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.46-1.64 (m, 6 H), 2.49-2.60 (m, 12 H), 2.72 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.02 (dd, J = 7.3, 14.7 Hz, 2 H), 3.56 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.76 (t, J = 5.1 Hz, 4 H), 4.07 (s, 2 H), 4.49 (t, J = 5.4 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 6.77-6.85 (m, 2 H), 7.28-7.37 (m, 1 H) 化合物 6-2 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.05 (t, J = 7.6 Hz, 3 H), 1.46-1.65 (m, 6 H), 1.81-1.92 (m, 2 H), 2.48-2.60 (m, 12 H), 2.72 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 2.95 (dt, J = 5.3, 7.9 Hz, 2 H), 3.54 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.76 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 4.06 (s, 2 H), 4.51 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 4.65 (d, J = 5.3 Hz, 2 H), 6.78-6.85 (m, 2 H), 7.28-7.37 (m, 1 H)

化合物 6-27

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.36 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.47-1.66 (m, 6 H), 2.48-2.61 (m, 12 H), 2.72 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.02 (dd, J = 7.3, 14.9 Hz, 2 H), 3.57 (t, J = 5.9 Hz, 4 H), 3.70-3.76 (m, 4 H), 4.10 (s, 2 H), 4.66-4.70 (m, 3 H), 7.20 (dd, J = 2.3, 8.6 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.5 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 6 - 2 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.05 (t, J = 7.6 Hz, 3 H), 1.50-1.89 (m, 8 H), 2.49 (t, J = 4.9 Hz, 3 H), 2.70-2.74 (m, 10 H), 2.96 (dt, J = 5.3, 7.9 Hz, 2 H), 3.55 (t, J =

5.9 Hz, 2 H), 3.72 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 4.09 (s, 2 H), 4.68-4.72 (m, 3 H), 7.18 (dd, J = 2.4, 8.3 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)
化合物 6 - 2 9

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.43-1.61 (m, 6 H), 2.44-2.55 (m, 12 H), 2.67 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.34 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.79 (t, J = 5.0 Hz, 4 H), 3.87 (s, 2 H), 4.37 (t, J = 5.3 Hz, 1 H), 4.95 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 7.20 (dd, J = 7.2, 8.9 Hz, 1 H), 7.34 (d, J = 8.3 Hz, 2 H), 7.49-7.62 (m, 3 H), 7.80 (dd, J = 1.3, 8.3 Hz, 2 H) 化合物 6 - 3 0 (4 塩酸塩)

 1 H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : (主なピーク) 1.58 (br s, 2 H), 1.82 (m, 4 H), 2.4-2.6 (m, 14 H), 3.06 (m, 2 H), 3.57 (m, 4H), 4.22 (br s, 4 H), 4.66 (d, J = 4.8 Hz, 2 H), 7.41 (s, 2 H), 7.62 (s, 1 H), 8.55 (br s, 1 H)

化合物 6-31

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.70 (m, 4 H), 3.22 (s, 2 H), 3.67 (s, 2 H), 3.73 (m, 4 H), 4.42 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.63 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 6.79 (m, 2 H), 7.2-7.4 (m, 5 H)

化合物 6 - 3 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.44 (m, 2 H), 1.58 (m, 4 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.6-2.7 (m, 4 H), 3.24 (s, 2 H), 3.67 (s, 2 H), 3.70 (m, 4 H), 4.55 (t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.66 (d, J = 5.9 Hz, 2H), 7.1-7.4 (m, 7 H)

化合物 6 - 3 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.43-1.61 (m, 2 H), 1.55-1.62 (m, 4 H), 1.97-2.01 (m, 4 H), 2.42-2.57 (m, 12 H), 2.76 (t, J = 5.1 Hz, 2 H), 3.72 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 3.78-3.88 (m, 6 H), 4.61(s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 5.04 (t, J = 5.7 Hz, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 6 - 3 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.45-1.61 (m, 6 H), 2.45-2.55 (m, 12 H), 2.75 (br s, 2 H), 3.22 (s, 3 H), 3.69 (t, J = 5.4 Hz, 4 H), 4.04 (br s, 2 H), 4.56 (s, 2 H), 4.65 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.66 (br s, 1 H), 6.02 (br s, 1 H), 7.10 (dd, J = 8.4, 1.5 Hz, 1 H), 7.22 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 1.5 Hz, 1 H)

化合物6-36

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.35-1.40 (m, 2 H), 1.45-1.51 (m, 4 H), 2.25-2.29 (m, 4 H), 2.33-2.40 (m, 8 H), 2.61 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.48-3.52 (m, 4 H),

3.93-4.01 (m, 2 H), 4.52 (s, 2 H), 4.61 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 7.01-7.08 (br s, 1 H), 7.32-7.38 (m, 2 H), 7.57 (s, 1 H), 7.69-7.78 (br s, 2 H)

化合物 6 - 3 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.40-1.48 (m, 2 H), 1.55-1.66 (m, 4 H), 2.41-2.58 (m, 12 H), 2.76 (t, J = 5.6 Hz, 2 H), 3.26 (s, 6 H), 3.65-3.74 (m, 6 H), 4.55 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 5.00 (t, J = 5.8 Hz, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.2 , 2.0 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 7 - 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.40-1.63 (m, 8 H), 1.82-1.88 (m, 2 H), 2.54-2.79 (m, 7 H), 4.39 (t, J = 2.2 Hz, 2 H), 4.57 (t, J = 2.2 Hz, 2 H), 4.61 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.72-4.78 (m, 2H), 4.85 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 6.72-6.80 (m, 2 H), 7.28-7.50 (m, 4 H), 8.04 (dd, J = 1.6, 7.4 Hz, 1 H)

化合物8-181

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.06-1.20 (m, 2 H), 1.40-1.15 (m, 2 H), 1.66-1.72 (m, 5 H), 1.78 (br s, 1 H), 1.95 (s, 3 H), 2.04-2.35 (m, 3 H), 2.40-2.49 (m, 2 H), 2.66-2.78 (m, 4 H), 2.89-2.97 (m, 1 H), 3.83-3.92 (m, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.42-4.47 (m, 1 H), 4.61-4.70 (m, 4 H), 4.84 (br s, 1 H), 5.94 (br s, 1 H), 7.16 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.29-7.32 (m, 1 H), 7.38 (br s, 1 H)

化合物 8 - 3 6 8

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.05 (t, J = 7.0 Hz, 6 H), 1.40-1.72 (m, 7 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.50-2.80 (m, 10H), 3.86-3.88 (m, 2 H), 4.33 (br s, 2 H), 4.66-4.75 (m, 5 H), 7.16-7.23 (m, 3 H), 7.37 (m, 1 H) 化合物 8 - 3 9 8

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.05-1.17 (m, 2 H), 1.41-1.71 (m, 5 H), 1.82-2.01 (m, 5 H), 2.61-2.79 (m, 9 H), 3.71-3.88 (m, 4 H), 3.96-4.05 (m, 1 H), 4.32 (br s, 2 H), 4.64-4.79 (m, 5 H), 6.88-6.93 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 2.0, 8.7 Hz, 1 H), 7.34-7.39 (m, 1 H)

化合物 8 - 4 0 2

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.04-1.18 (m, 2 H), 1.27-1.46 (m, 2 H), 1.58-1.70 (m, 7 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.18-2.28 (m, 2 H), 2.57 (t, J = 7.5 Hz, 2 H), 2.63-2.79 (m, 5 H), 3.22-3.29 (m, 1 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.33 (br s, 2 H), 4.64-4.79 (m, 5 H), 6.88-7.00 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 2.4, 8.7 Hz,

1 H), 7.34-7.38 (m, 1 H)

化合物8-403

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) :0.76-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.06-1.20 (m, 2 H), 1.26-1.71 (m, 11H), 1.80-1.91 (m, 3 H), 2.61-2.79 (m, 7 H), 3.06 (quintet, J-7.5 Hz, 1 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.33 (br s, 2 H), 4.70-4.80 (m, 5 H), 6.88-6.91 (m, 1 H), 7.10-7.13 (m, 1 H), 7.36 (br s, 1 H)

化合物8-404

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.45-0.50 (m, 2 H), 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.06-1.20 (m, 2 H), 1.41-1.82 (m, 9 H), 2.47 (d, J = 6.8 Hz, 2 H), 2.63-2.75 (m, 7 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.33 (br s, 2 H), 4.64-4.81 (m, 5 H), 6.88-6.90 (m, 1 H), 7.09-7.12 (m, 1 H), 7.36 (br s, 1 H)

化合物 9 - 3 3

 $^{1}H\text{-NMR} \text{ (CDCl}_{3}) \ \delta \text{ (ppm)} : 0.77\text{-}0.84 \text{ (m, 2 H), 0.92 (d, J = 5.9 Hz, 3 H), 1.02 } \\ \text{ (br s, 2 H), 1.18-1.31 (m, 4 H), 1.60 (br s, 1 H), 1.82 (br s, 1 H), 1.93-2.02 (m, 2 H), 2.46-2.53 (m, 8 H), 2.73 (br s, 2 H), 2.88-2.92 (m, 2 H), 3.72 (br s, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.81 (br s, 1 H), 7.17 (d, J = 7.8 Hz, 1 H), 7.28-7.31 (m, 1 H), 7.38 (br s, 1 H) \\ \text{ (br s, 2 H), 1.18-1.31 (m, 1 H), 1.82 (br s, 1 H)} \\ \text{ (br s, 2 H), 1.18-1.31 (m, 1 H), 1.82 (br s, 1 H)} \\ \text{ (br s, 2 H), 1.18-1.31 (m, 4 H), 1.60 (br s, 1 H), 1.82 (br s, 1 H), 1.93-2.02 (m, 2 H), 1$

化合物 9 - 3 5

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.54-1.65 (m, 4 H), 1.80-1.93 (m, 1 H), 2.16-2.23 (m, 2 H), 2.46-2.54 (m, 8 H), 2.71-2.81 (m, 4 H), 3.67-3.85 (m, 5 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.87 (br s, 1 H), 7.14-7.18 (m, 1 H), 7.26-7.30 (m, 1 H), 7.38 (d, J = 1.8 Hz, 1 H)

化合物 9 - 1 2 3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.00 (d, J = 6.5 Hz, 6 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.04 (t, J = 7.6 Hz, 3 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.42-2.60 (m, 10H), 2.67-2.77 (m, 2 H), 2.96 (septet, J = 6.5 Hz, 1 H), 3.73 (br s, 4 H), 3.87-3.90 (m, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.70 (d, J = 4.9 Hz, 2 H), 4.80 (br s, 1 H), 7.17 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.29-7.32 (m, 1 H), 7.38 (br s, 1 H)

化合物10-3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.77-1.81 (m, 5 H), 2.56-2.61 (m, 4 H), 2.72-2.79 (m, 4 H), 3.46-3.50 (m, 4 H), 3.71 (br s, 4 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.26 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.35 (br s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.7 Hz, 2

H), 4.84 (br s, 1 H), 7.18 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.28-7.30 (m, 1 H), 7.39 (br s, 1 H)

化合物10-12

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 1.00-1.07 (m, 8 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.59 (q, J = 7.2 Hz, 4 H), 2.71-2.76 (m, 4 H), 3.70 (br s, 4 H), 3.47 (br s, 4 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.18 (t, J = 6.3 Hz, 2 H), 4.35 (br s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 7.16 (d, J = 8.7 Hz, 1 H), 7.27-7.29 (m, 1 H), 7.38 (br s, 1 H)

化合物11-12

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.5-1.9 (m, 9 H), 2.32 (m, 1 H), 2.4-2.6 (m, 4 H), 2.58 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 2.6-2.9 (m, 4 H), 3.34 (dt, J = 6.0, 6.0 Hz, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.33 (s, 2 H), 4.6-4.9 (m, 3 H), 4.70 (s, 2 H), 6.15 (br s, 1 H), 6.91 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.4, 2.5 Hz, 1 H), 7.35 (m, 1 H) 化合物 1 1 - 9 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.5-1.9 (m, 7 H), 2.2-2.5 (m, 7 H), 2.5-2.9 (m, 4 H), 3.35 (dd, J = 11.3, 6.0 Hz, 2 H), 3.65 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.33 (s, 2 H), 4.6-4.9 (m, 3 H), 4.70 (br s, 2 H), 6.91 (m, 1 H), 7.0-7.4 (m, 3 H)

化合物11-98

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.5-1.9 (m, 6 H), 2.31 (m, 1 H), 2.4-2.6 (m, 6 H), 2.68 (m, 2 H), 2.85 (m, 2 H), 3.2-3.4 (m, 4 H), 3.55 (m, 2 H), 3.71 (m, 4 H), 4.20 (s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 3 H), 4.70 (br d, J = 5.9 Hz, 2 H), 5.28 (br s, 1 H), 6.8-7.0 (m, 2 H), 7.11 (dd, J = 8.6, 2.6 Hz, 1 H), 7.35 (dd, J = 8.5, 6.1 Hz, 1 H)

化合物13-1

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.77-1.78 (m, 5 H), 2.47-2.73 (m, 14H), 3.73 (br s, 4 H), 3.89 (br s, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.79 (br s, 1 H), 7.14-7.19 (m, 1 H), 7.26-7.32 (m, 1 H), 7.38 (br s, 1 H)

化合物13-2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.19 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.84 (br s, 4 H), 2.40-2.47 (m, 4 H), 2.54-2.59 (m, 2 H), 2.70-2.76 (m, 8 H), 3.49-3.67 (m, 6 H), 4.05 (br s, 2 H), 4.60-4.68 (m, 5 H), 6.17 (br s, 1 H), 7.08 (dd, J = 8.1, 2.4 Hz, 1 H), 7.22 (d,

J=8.4 Hz, 1 H), 7.27 (dd, J=5.7, 2.7 Hz, 1 H) 化合物 1 3 - 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.85-0.92 (m, 3 H), 1.54-1.58 (m, 2 H), 1.84 (br s, 4 H), 2.41-2.47 (m, 4 H), 2.54-2.59 (m, 2 H), 2.70-2.76 (m, 8 H), 3.52-3.57 (m, 2 H), 3.65-3.67 (m, 4 H), 4.01 (br s, 2 H), 4.59-4.63 (m, 5 H), 6.17 (br s, 1 H), 7.09 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1 H), 7.23 (d, J = 9.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 1.8 Hz, 1

化合物13-4

H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.74-1.75 (m, 4 H), 2.46-2.57 (m, 10H), 2.62-2.67 (m, 2 H), 2.76-2.77 (m, 2 H), 3.21 (s, 3 H), 3.70-3.75 (m, 4 H), 4.03 (br s, 2 H), 4.57 (s, 2 H), 4.67 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 5.73 (br s, 1 H), 7.09 (br s, 1 H), 7.12 (dd, J = 5.4, 2.1 Hz, 1 H), 7.25 (d, J = 6.6 Hz, 1 H), 7.32 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.39-1.42 (m, 4 H), 2.20-2.28 (m, 4 H), 2.35-2.40 (m, 2 H), 2.49-2.73 (m, 10H), 3.37-3.62 (m, 4 H), 3.95 (br s, 2 H), 4.58-4.59 (m, 3 H), 4.86 (d, J = 6.3 Hz, 2 H), 7.13 (br s, 1 H), 7.26-7.41 (m, 7 H), 7.58 (d, J =

化合物 13-6

2.1 Hz, 1 H)

化合物13-5

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.03 (t, J = 6.9 Hz, 3 H), 1.66 (br s, 4 H), 2.23-2.29 (m, 4 H), 2.34-2.38 (m, 2 H), 2.43-2.57 (m, 8 H), 3.08 (dt, J = 12.6, 6.9 Hz, 2 H), 3.46-3.52 (m, 6 H), 4.16 (s, 2 H), 4.55 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 6.46 (br t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.09 (br t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.37 (dd, J = 8.4, 2.1 Hz, 1 H), 7.57 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物13-7

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.78-1.83 (m, 4 H), 2.46-2.47 (m, 4 H), 2.53-2.78 (m, 10H), 2.94 (br t, 2 H), 3.64-3.72 (m, 4 H), 4.02 (br s, 2 H), 4.54-4.57 (m, 3 H), 4.70 (s, 2 H), 7.17 (dd, J = 8.1, 1.2 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 1.5 Hz, 1 H)

化合物13-8

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 1.23 (d, J = 6.6 Hz, 6 H), 1.64-1.70 (m, 4 H), 2.23-2.25 (m, 4 H), 2.36 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 2.48-2.59 (m, 8 H), 3.44-3.50 (m, 4 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.40-4.47 (m, 1 H), 4.57-4.59 (m, 4 H), 7.23 (br s, 1 H), 7.29-7.37 (m, 2 H), 7.53 (br s, 1 H), 7.57 (d, J = 1.8 Hz, 1 H)

化合物 13-9

 1 H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 0.26-0.31 (m, 2 H), 0.44-0.50 (m, 2 H), 1.03-1.06 (m, 1 H), 1.62 (m, 4 H), 2.22-2.26 (m, 4 H), 2.32-2.40 (m, 4 H), 2.46-2.51 (m, 4 H), 2.60-2.63 (m, 2 H), 3.44-3.49 (m, 6 H), 3.92 (br s, 2 H), 4.55-4.62 (m, 4 H), 7.15 (br s, 1 H), 7.31-7.39 (m, 2 H), 7.59 (d, J = 1.8 Hz, 1 H), 7.88 (br s, 1 H) 化合物 1 3 - 1 0

 1 H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 0.64-0.69 (m, 2 H), 0.72-0.78 (m, 2 H), 1.62-1.65 (m, 4 H), 2.22-2.26 (m, 4 H), 2.32-2.46 (m, 4 H), 2.49-2.51 (m, 4 H), 2.60 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.14 (br s, 1 H), 3.45 (m, 4 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.54-4.60 (m, 4 H), 7.12 (br s, 1 H), 7.30-7.39 (m, 2 H), 7.59 (d, J = 2.1 Hz, 1 H), 7.75 (br s, 1 H) 化合物 1 3 - 1 1

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 0.90 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.28-1.40 (m, 2 H), 1.51-1.60 (m, 2 H), 1.62-1.66 (m, 4 H), 2.21-2.27 (m, 4 H), 2.32-2.40 (m, 4 H), 2.46-2.51 (m, 4 H), 2.61 (t, J = 5.4 Hz, 2 H), 3.44-3.50 (m, 4 H), 3.58-3.65 (m, 2 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.59-4.61 (m, 4 H), 7.12 (br s, 1 H), 7.30-7.39 (m, 2 H), 7.59 (d, J = 1.8 Hz, 1 H), 7.73 (br s, 1 H)

化合物14-1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.4-1.9 (m, 11 H), 2.3-2.5 (m, 5 H), 2.43 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 2.6-2.9 (m, 4 H), 3.32 (dt, J = 5.3, 5.8 Hz, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.70 (m, 4 H), 4.87 (br s, 1 H), 6.21 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 1 4 - 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (t, J = 7.1 Hz, 6 H), 1.01 (m, 2 H), 1.5-1.9 (m, 7 H), 2.25 (m, 1 H), 2.50 (q, J = 7.1 Hz, 4 H), 2.51 (t, J = 7.1 Hz, 2 H), 2.74 (m, 2 H), 2.79 (m, 2 H), 3.34 (dt, J = 5.5, 5.5 Hz, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (br s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.70 (br s, 2 H), 4.86 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H), 7.55 (br s, 1 H)

化合物 1 4 - 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.82 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.51 (m, 2 H), 1.6·1.9 (m, 9 H), 2.23 (m, 1 H), 2.48 (m, 4 H), 2.58 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 2.73 (m, 2 H), 2.79 (m, 2 H), 3.35 (dt, J = 6.0, 6.0 Hz, 2 H), 3.88 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.6·4.8 (m, 4 H), 4.89 (br s, 1 H), 7.1·7.4 (m, 3 H), 7.58 (br s, 1 H) 化合物 1 4 - 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.63 (m, 2 H), 1.7-2.0 (m, 7 H), 2.32 (m, 1 H), 2.52 (m, 4 H), 2.60 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 2.75 (m, 2 H), 2.79 (m, 2 H), 3.35 (dt, J = 6.0, 6.0 Hz, 2 H), 3.72 (m, 2 H), 4.34 (s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.70 (br s, 2 H), 4.86 (br s, 1 H), 6.19 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 1 4 - 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 0.90 (s, 6 H), 1.01 (m, 2 H), 1.56 (m, 2 H), 1.82 (m, 1 H), 1.90 (m, 2 H), 2.26 (s, 2 H), 2.27 (s, 6 H), 2.2-2.4 (m, 1 H), 2.73 (m, 2 H), 2.83 (m, 2 H), 3.16 (d, J = 4.6 Hz, 2 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.7-4.9 (m, 2 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.87 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H), 8.20 (br s, 1 H)

化合物 1 4 - 6

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm) : 0.70 (m, 4 H), 1.22 (m, 2 H), 1.48 (m, 2 H), 1.73 (m, 2 H), 2.01 (m, 1 H), 2.21 (m, 1 H), 2.4-2.7 (m, 4 H), 2.91 (m, 2 H), 3.63 (m, 1 H), 3.7-3.9 (m, 2 H), 3.86 (m, 2 H), 4.27 (br s, 2 H), 4.38 (m, 2 H), 4.4-4.6 (m, 1 H), 4.49 (br s, 2 H), 6.81 (s, 1 H), 7.09 (s, 1 H), 7.1-7.3 (m, 2 H), 7.48 (s, 1 H), 7.72 (m, 1 H)

化合物14-7

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm): (主なピーク) 0.75 (m, 4 H), 1.25 (m, 2 H), 1.53 (m, 2 H), 2.05 (m, 1 H), 2.25 (m, 1 H), 2.5-2.7 (m, 6 H), 3.2-3.5 (m, 2 H), 3.72 (m, 1 H), 3.90 (m, 2 H), 4.3-4.6 (m, 7 H), 6.72 (s, 1 H), 7.1-7.3 (m, 2 H), 7.50 (s, 1 H), 7.75 (m, 1 H)

化合物 14-8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.5-1.9 (m, 5 H), 2.2-2.5 (m, 7 H), 2.5-2.9 (m, 4 H), 3.35 (dd, J = 11.0, 5.6 Hz, 2 H), 3.71 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.70 (br d, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.90 (br s, 1 H), 6.05 (m, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 14-9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.5-1.9 (m, 7 H), 2.2-2.5 (m, 7 H), 2.5-2.8 (m, 4 H), 3.34 (dd, J = 11.5, 5.9 Hz, 2 H), 3.65 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.72 (br d, J = 10.5 Hz, 2 H), 4.91 (br s, 1 H), 6.89 (m, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物14-10

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : (主なピーク) 0.81 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.6-1.8 (m, 6 H), 1.81 (m, 1 H), 2.3-2.5 (m, 7 H), 2.5-2.8 (m, 4 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 3.89 (m, 2 H), 4.34 (m, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.70 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H).

化合物14-11

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): (主なピーク) 0.80 (m, 2 H), 1.02 (m, 2 H), 1.6-1.9 (m, 5 H), 2.4-2.9 (m, 11 H), 3.56 (m, 2 H), 3.5-3.7 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.70 (br s, 2 H), 4.87 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H) 化合物 1 4 - 1 2

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : (主なピーク) 0.98 (m, 2 H), 1.12 (m, 2 H), 1.5-1.9 (m, 8 H), 2.31 (m, 1 H), 2.4-2.8 (m, 8 H), 2.59 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 3.35 (dt, J = 6.0, 6.0 Hz, 2 H), 3.94 (m, 2 H), 4.33 (br s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.94 (br t, J = 5 Hz, 1 H), 6.23 (br t, J = 6 Hz, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.4, 2.1 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 2.1 Hz, 1 H) 化合物 1 4 - 1 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.99 (m, 2 H), 1.15 (m, 2 H), 1.4-1.7 (m, 4 H), 1.82 (m, 2 H), 2.30 (m, 1 H), 2.3-2.6 (m, 6 H), 2.70 (m, 2 H), 2.79 (m, 2 H), 3.34 (dt, J = 5.7, 5.7 Hz, 2 H), 3.57 (m, 4 H), 3.77 (br s, 1 H), 3.95 (m, 2 H), 4.35 (br s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.92 (t, J = 5.6 Hz, 1 H), 6.95 (m, 1 H), 7.15 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物14-14

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.99 (m, 2 H), 1.14 (m, 2 H), 1.6-1.9 (m, 4 H), 2.4-2.9 (m, 11 H), 3.5-3.8 (m, 6 H), 3.95 (m, 2 H), 4.33 (br s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.97 (br t, J = 6 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H) 化合物 1 5 - 1

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.79-0.88 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.04 (t, J = 7.0 Hz, 6 H), 1.74 (br s, 1 H), 2.57 (q, J = 7.0 Hz, 4 H), 2.83 (br s, 2 H), 3.27 (br s, 6 H), 3.61-3.74 (m, 4 H), 3.92 (br s, 2 H), 4.31-4.34 (m, 2 H), 4.62 (br ,s 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 7.15-7.19 (m, 1 H), 7.26-7.31 (m, 1 H), 7.38 (br s, 1 H) 化合物 1 5 - 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 1.11 (br s, 2 H), 1.84 (br s, 1 H), 1.95 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.15 (dt, J = 11.1, 3.6 Hz, 1 H), 2.35 (dd, J = 15.0, 6.0

Hz, 1 H), 2.61-2.74 (m, 4 H), 2.87 (d, J=10.8 Hz, 2 H), 3.50 (d, J=4.5 Hz, 2 H), 3.54-3.90 (m, 13 H), 4.00-4.06 (m, 1 H), 4.36 (s, 2 H), 4.69 (d, J=5.4 Hz, 2 H), 4.94 (br t, 1 H), 7.18-7.32 (m, 7 H), 7.39 (d, J=1.8 Hz, 1 H) 化合物 1 5 -3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 1.12 (br s, 2 H), 1.65-1.93 (m, 4 H), 2.14 (dt, J = 11.1, 3.6 Hz, 1 H), 2.41-2.53 (m, 2 H), 2.63-2.76 (m, 4 H), 3.49 -3.70 (m, 12 H), 3.81-3.90 (m, 3 H), 4.36 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.94 (br s, 1 H), 7.15-7.32 (m, 7 H), 7.38 (d, J = 1.5 Hz, 1 H)

化合物15-4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 0.99-1.06 (m, 2 H), 1.76-1.86 (m, 5 H), 2.55-2.63 (m, 4 H), 2.74 (br s, 2 H), 3.34 (s, 2 H), 3.61 (m, 4 H), 3.72 (m, 4 H), 3.90 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.84 (br s, 1 H), 7.14-7.40 (m, 3 H)

化合物15-5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.86 (m, 2 H), 0.99-1.06 (m, 2 H), 1.43 (m, 2 H), 1.57 (m, 4 H), 1.83 (m, 1 H), 2.41 (br s, 4 H), 2.65-2.77 (m, 2 H), 3.15 (s, 2 H), 3.61 (m, 4 H), 3.71 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.36 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.5 Hz, 2 H), 4.87 (br s, 1 H), 7.14-7.40 (m, 3 H)

化合物 1 5 - 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.86 (m, 2 H), 0.99-1.06 (m, 2 H), 1.55-1.66 (m, 2 H), 1.80-1.96 (m, 3 H), 2.26 (m, 2 H), 1.70-1.82 (m, 4 H), 3.20 (s, 2 H), 3.59-3.78 (m, 9 H), 3.91 (m, 2 H), 4.36 (s, 2 H), 4.71 (d, J = 5.5 Hz, 2 H), 4.84 (br s, 1 H), 7.15-7.41 (m, 3 H)

化合物15-7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.79-0.85 (m, 2 H), 0.97-1.06 (m, 2 H), 1.68-1.87 (m, 4 H), 2.09 (ddd, J = 11.5, 11.5, 3.3 Hz, 1 H), 2.27 (s, 3 H), 2.36-2.76 (m, 6 H), 3.45-3.77 (m, 10H), 3.82-3.90 (m, 3 H), 4.36 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.86-4.94 (br m, 1 H), 7.16-7.39 (m, 3 H)

化合物 15-8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.85 (m, 2 H), 0.99-1.05 (m, 2 H), 1.79-1.86 (m, 1 H), 1.87 (dd, J = 10.9, 10.9 Hz, 1 H), 2.10 (ddd, J = 11.3, 11.3, 3.5 Hz, 1 H), 2.28 (s, 3 H), 2.40 (dd, J = 14.7, 5.7 Hz, 1 H), 2.61-2.78 (m, 4 H), 2.84-2.88 (m, 1 H), 3.48-4.04 (m, 13 H), 4.35 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.83-5.01 (br

m, 1 H), 7.16-7.39 (m, 3 H)

化合物15-9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.86 (m, 2 H), 0.99-1.06 (m, 2 H), 1.60-1.86 (m, 6 H), 2.08-2.28 (m, 2 H), 2.61-2.79 (m, 2 H), 3.17 (d, J = 13.4 Hz, 1 H), 3.19 (d, J = 13.4 Hz, 1 H), 3.55-3.65 (m, 6 H), 3.72 (m, 4 H), 3.90 (m, 4 H), 4.36 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 7.14-7.40 (m, 3 H)

化合物15-10

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.78-0.86 (m, 2 H), 0.99-1.06 (m, 2 H), 1.50-1.87 (m, 5 H), 2.38-2.52 (m, 3 H), 2.61-2.68 (m, 1 H), 2.75 (m, 2 H), 3.22 (s, 2 H), 3.53-3.94 (m, 11 H), 4.36 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.5 Hz, 2 H), 4.93 (br s, 1 H), 7.14-7.40 (m, 3 H)

化合物 1 5 - 1 1

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.79-0.85 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.77-1.87 (m, 2 H), 2.08-2.19 (m, 1 H), 2.53-2.60 (m, 1 H), 2.63 (br s, 1 H), 2.74-2.88 (m, 4 H), 2.98-3.06 (m, 1 H), 3.46 (s, 2 H), 3.49-3.65 (m, 4 H), 3.73 (br s, 4 H), 3,86-3.94 (m, 2 H), 4.30-4.39 (m, 3 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.89 (br s, 1 H), 7.17-7.19 (m, 1 H), 7.25-7.30 (m, 1 H), 7.40 (br s, 1 H)

化合物 15-12

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.79-0.85 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.78-1.87 (m, 2 H), 2.07-2.18 (m, 1 H), 2.52-2.59 (m, 1 H), 2.63 (br s, 1 H), 2.74-2.87 (m, 4 H), 2.98-3.06 (m, 1 H), 3.46 (s, 3 H), 3.50-3.65 (m, 4 H), 3.72 (br s, 4 H), 3.87-3.95 (m, 2 H), 4.33-4.36 (m, 3 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 1 H), 4.97 (br s, 1 H), 7.16-7.19 (m, 1 H), 7.25-7.29 (m, 1 H), 7.39 (br s, 1 H)

化合物 15-13

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.53-1.92 (m, 4 H), 2.26-2.33 (m, 2 H), 2.68 (br t, J = 5.6 Hz, 2 H), 2.77-2.83 (m, 2 H), 3.22-3.35 (m, 4 H), 3.53-3.73 (m, 11 H), 4.22 (s, 2 H), 4.62 (br t, J = 5.1 Hz, 1 H), 4.70 (d, J = 14.0 Hz, 2 H), 5.02-5.05 (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.7, 2.1 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.7 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 15-14

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.13 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.76-1.84 (m, 1 H), 2.06-2.17 (m, 1 H), 2.49-3.04 (m, 6 H), 3.22-3.31 (m, 2 H), 3.39-3.70 (m, 13 H), 4.24 (s, 2 H), 4.31 (br s, 1 H), 4.67 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.95 (br t, J = 5.4 Hz, 1

H), 5.43 (br t, J = 5.8 Hz, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.3, 2.0 Hz, 1 H), 7.25 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.35 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 15-15

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 0.96-1.04 (m, 2 H), 1.54-1.64 (m, 1 H), 1.82-1.94 (m, 4 H), 2.26 (br t, J = 8.7 Hz, 2 H), 2.74-2.79 (m, 4 H), 3.18-3.23 (m, 1 H), 3.20 (s, 2 H), 3.34 (s, 3 H), 3.57-3.62 (m, 5 H), 3.69-3.75 (m, 4 H), 4.36 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.94 (br t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.17 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.24 (dd, J = 8.4, 1.8 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 1.8 Hz, 1 H) 化合物 1 5 - 1 6

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.85 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.78-1.86 (m, 5 H), 2.61-2.75 (m, 6 H), 3.61-3.62 (m, 4 H), 3.66-3.78 (m, 4 H), 3.88-3.98 (m, 6 H), 4.36 (br s, 2 H), 4.71 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.92 (br s, 1 H), 7.19 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.26-7.30 (m, 1 H), 7.39 (br s, 1 H)

化合物 1 5 - 1 7

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.79-0.84 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.49 (t, J = 6.0 Hz, 4 H), 2.75 (br s, 2 H), 2.86 (t, J = 6.0 Hz, 4 H), 3.36 (s, 2 H), 3.74 (br s, 4 H), 3.64-3.66 (m, 4 H), 3.89-3.95 (m, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.70 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.92 (br s, 1 H), 7.17 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.25-7.28 (m, 1 H), 7.40 (br s, 1 H)

化合物 15-18

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.82 (m, 2 H), 0.88-0.94 (m, 2 H), 1.85-2.05 (m, 4 H), 2.47-2.49 (m, 2 H), 2.64-2.75 (m, 4 H), 3.22 (s, 2 H), 3.61-3.67 (m, 6 H), 3.69-3.72 (m, 4 H), 3.89-3.91 (m, 2 H), 4.36 (s, 2 H), 4.58-4.78 (m, 1 H), 4.70 (d, J = 4.0 Hz, 2 H), 4.90 (br s, 1 H), 7.17 (d, J = 7.6 Hz, 1 H), 7.27 (dd, J = 7.6, 1.6 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 1.6 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 1 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.84-2.01 (m, 4 H), 2.42-2.50 (m, 2 H), 2.62-2.68 (m, 4 H), 3.21 (s, 2 H), 3.30 (dt, J = 12.5, 6.9 Hz, 2 H), 3.53-3.62 (m, 6 H), 3.68-3.72 (m, 4 H), 4.22 (s, 2 H), 4.55-4.61 (m, 1 H), 4.70 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.74-4.78 (m, 1 H), 4.95 (br t, J = 6.0 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.27 (dd, J = 8.2, 2.1 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H) 化合物 1 5 - 2 0

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.11 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 2.32 (s, 3 H), 2.40-2.44 (m,

4 H), 2.65 (br t, J = 5.5 Hz, 2 H), $3.23 \cdot 3.31$ (m, 10H), 3.57 (br t, J = 5.8 Hz, 2 H), $3.65 \cdot 3.73$ (m, 4 H), 4.23 (s, 2 H), 4.68 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), $4.93 \cdot 4.97$ (m, 1 H), $5.36 \cdot 5.40$ (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.3, 2.0 Hz, 1 H), 7.26 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.34 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 2 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.78-0.85 (m, 2 H), 0.98-1.06 (m, 2 H), 1.76-1.87 (m, 1 H), 2.33 (s, 3 H), 2.42-2.46 (m, 4 H), 2.72-2.76 (m, 2 H), 3.24-3.35 (m, 8 H), 3.67-3.79 (m, 4 H), 3.88-3.92 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.69-4.71 (m, 2 H), 4.85-4.87 (m, 1 H), 7.16-7.19 (m, 1 H), 7.26-7.29 (m, 1 H), 7.39 (br s, 1 H) 化合物 1 5 - 2 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.17 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.75 (br t, J = 5.5 Hz, 4 H), 2.57-2.61 (m, 4 H), 2.68 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.22 (s, 2 H), 3.26-3.35 (m, 2 H), 3.53-3.76 (m, 10H), 3.95 (s, 4 H), 4.21 (s, 2 H), 4.53 (br t, J = 5.9 Hz, 1 H), 4.71 (d, J = 5.5 Hz, 2 H), 4.85 (br t, J = 5.5 Hz, 1 H), 7.19 (dd, J = 8.3, 2.1 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.40 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 2 3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.30 (d, J = 6.9 Hz, 3 H), 1.70-1.83 (m, 8 H), 2.59 (dt, J = 6.0, 12.0 Hz, 4 H), 2.74 (br s, 2 H), 3.48 (q, J = 6.7 Hz, 1 H), 3.53-3.76 (m, 8 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.36 (br s, 2 H), 4.70 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.92 (br s, 1 H), 7.17 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.26-7.29 (m, 1 H), 7.39 (br s, 1 H)

化合物 15-24

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.81-0.88 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.90-2.02(m, 1 H), 2.46 (s, 3 H), 2.74 (br s, 3 H), 3.42 (s, 2 H), 3.65 (br s, 4 H), 3.73 (br s, 4 H), 3.91 (br s, 2 H), 4.37 (br s, 2 H), 4.70 (br s, 2 H), 4.99 (br s, 1 H), 7.15-7.18 (m, 1 H), 7.23-7.26 (m, 1 H), 7.39 (br s, 1 H)

化合物 15-25

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.85 (m, 2 H), 1.00-1.02 (m, 2 H), 1.78-2.30 (m, 7 H), 2.37 (s, 3 H), 2.49-2.76 (m, 3 H), 2.97-3.04 (m, 2 H), 3.47-3.72 (m, 8 H), 3.88-3.92 (m, 2 H), 4.37 (s, 2 H), 4.69-4.71 (m, 2 H), 4.95-4.99 (m, 1 H), 7.15-7.39 (m, 2 H), 7.39-7.41 (m, 1 H)

化合物15-26

 $^{1}\text{H NMR (CDCl}_{3}) \ \delta \ (\text{ppm}) : 0.78 \cdot 0.84 \ (\text{m, 2 H}), \ 1.01 \ (\text{br s, 2 H}), \ 1.65 \cdot 2.17 \ (\text{m, 9})$

H), 2.26 (s, 3 H), 2.67-2.81 (m, 2 H), 2.83-3.18 (m, 1 H), 3.60-3.92 (m, 10H), 4.47 (s. 2 H), 4.67-4.81 (m, 2 H), 4.88-5.03 (m, 1 H), 7.15-7.36 (m, 2 H), 7.39 (br s, 1 H)

化合物 15-27

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.78-0.84 (m, 2 H), 0.95-1.08 (m, 2 H), 1.50-1.59 (m, 1 H), 1.62-1.83 (m, 3 H), 2.01-2.32 (m, 3 H), 2.38 (m, 3 H), 2.68-2.80 (m, 2 H), 2.88-2.98 (m, 3 H), 3.46-3.72 (m, 8 H), 3.80-4.00 (m, 2 H), 4.36 (s, 2 H), 4.68-4.70 (m, 2 H), 4.96-5.00 (m, 1 H), 7.15-7.35 (m, 2 H), 7.39 (br s, 1 H) 化合物 1 5 - 2 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.10 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 2.47 (t, J = 5.8 Hz, 4 H), 2.65 (br t, J = 5.2 Hz, 2 H), 2.84 (t, J = 5.8 Hz, 4 H), 3.19·3.27 (m, 2 H), 3.34 (s, 2 H), 3.60·3.74 (m, 10H), 4.27 (s, 2 H), 4.67 (s, 2 H), 5.15 (t, J = 5.1 Hz, 1 H), 5.68 (t, J = 5.4 Hz, 1 H), 7.10 (dd, J = 8.3, 2.0 Hz, 1 H), 7.24 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.33 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 2 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.47-1.90 (m, 6 H), 2.25 (s, 3 H), 2.67 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 2.81-3.15 (m, 2 H), 3.26-3.35 (m, 2 H), 3.55 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.62-3.82 (m, 8 H), 3.84-4.02 (m, 1 H), 4.21 (s, 2 H), 4.50-4.60 (m, 1 H), 4.70 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.87-4.95 (m, 1 H), 7.18 (dd, J = 8.4, 1.9 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.74-2.12 (m, 6 H), 2.34 (s, 3 H), 2.46-2.53 (m, 1 H), 2.67 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 2.94-3.01 (m, 2 H), 3.24-3.34 (m, 2 H), 3.46-3.70 (m, 10H), 4.22 (s, 2 H), 4.61 (t, J = 5.3 Hz, 1 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 5.00 (t, J = 5.7 Hz, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.3, 2.1 Hz, 1 H), 7.27 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 15-31

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.76-2.34 (m, 4 H), 2.37 (s, 3 H), 2.67 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.12-3.34 (m, 4 H), 3.54-3.80 (m, 11 H), 4.23 (s, 2 H), 4.61-4.65 (m, 1 H), 4.69 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 5.02-5.06 (m, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.3, 2.2 Hz, 1 H), 7.27 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 3 2

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.00 (br s, 2 H), 1.75-1.90 (m, 1

H), 2.25 (td, J = 11.6, 3.5 Hz, 1 H), 2.37 (s, 3 H), 2.41-2.47 (m, 1 H), 2.57-2.81 (m, 3 H), 2.90 (d, J = 12.1 Hz, 1 H), 3.38-4.02 (m, 12 H), 4.28 (dd, J = 10.0, 2.4 Hz, 1 H), 4.37 (br s, 2 H), 4.69-4.70 (m, 2 H), 5.02-5.06 (m, 1 H), 7.13-7.27 (m, 2 H), 7.39 (br s, 1 H)

化合物 1 5 - 3 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.99 (br s, 2 H), 1.77-2.30 (m, 5 H), 2.36 (s, 3 H), 2.57-2.90 (m, 2 H), 3.07-3.19 (m, 2 H), 3.55-3.92 (m, 11 H), 4.39 (br s, 2 H), 4.68-4.70 (m, 2 H), 5.18-5.22 (m, 1 H), 7.12 (br d, J = 8.0 Hz, 1 H), 7.24 (br d, J = 8.0 Hz, 1 H), 7.37 (br s, 1 H)

化合物 15-34

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.45-1.81 (m, 4 H), 1.99 (br t, J = 11.2 Hz, 1 H), 2.22 (br t, J = 11.2 Hz, 1 H), 2.35 (s, 3 H), 2.67 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 2.83-2.93 (m, 3 H), 3.24-3.34 (m, 2 H), 3.50-3.71 (m, 10H), 4.22 (s, 2 H), 4.61 (t, J = 5.3 Hz, 1 H), 4.69 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 5.01 (t, J = 5.7 Hz, 1 H), 7.21 (dd, J = 8.3, 2.0 Hz, 1 H), 7.27 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 3 5

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 2.24 (td, J = 11.5, 3.4 Hz, 1 H), 2.36 (s, 3 H), 2.41 (d, J = 11.8 Hz, 1 H), 2.66-2.69 (m, 3 H), 2.89 (br d, J = 11.8 Hz, 1 H), 3.27-3.36 (m, 2 H), 3.40-3.88 (m, 11H, 3.55 (t, J = 5.7 Hz, 2 H) を含む), 3.93-3.98 (m, 1 H), 4.21 (s, 2 H), 4.22-4.34 (m, 1 H), 4.51 (br t, J = 5.2 Hz, 1 H), 4.70 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.85 (br t, J = 5.9 Hz, 1 H), 7.18 (dd, J = 8.3, 2.1 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 15-36

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.98-1.04 (m, 2 H), 1.78-1.85 (m, 1 H), 1.81 (dd, J = 10.8, 10.8 Hz, 1 H), 2.11 (ddd, J = 11.5, 11.5, 3.5 Hz, 1 H), 2.27-2.32 (m, 1 H), 2.30 (s, 3 H), 2.47 (t, J = 4.9 Hz, 4 H), 2.55 (dd, J = 13.0, 7.4 Hz, 1 H), 2.62-2.67 (m, 2 H), 2.70-2.80 (m, 2 H), 3.64-3.78 (m, 6 H), 3.87-3.92 (m, 3 H), 4.33 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.0 Hz, 2 H), 4.78-4.82 (br m, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 1.6 Hz, 1 H)

化合物 15-39

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.17 (d, J = 6.4 Hz, 6 H), 1.78-1.98 (m, 1 H),

2.02-2.21 (m, 1 H), 2.24-2.40 (m, 4 H), 2.42-2.87 (m, 9 H), 3.51 (t, J=5.8 Hz, 2 H), 3.60-4.02 (m, 8 H), 4.17 (s, 2 H), 4.25-4.37 (m, 1 H), 4.70 (d, J=5.6 Hz, 2 H), 4.75-4.92 (m, 1 H), 7.16 (dd, J=2.0, 8.2 Hz, 1 H), 7.30 (d, J=8.2 Hz, 1 H), 7.37 (d, J=2.0 Hz, 1 H)

化合物 15-40

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.79-1.95 (m, 1 H), 2.06-2.85 (m, 14 H), 3.43-3.95 (m, 9 H), 4.21 (s, 2 H), 4.66 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.86 (s, 2 H), 5.17-5.30 (m, 1 H), 7.13 (dd, J = 1.9, 8.4 Hz, 1 H), 7.27 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.34 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

化合物 15-41

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.72-1.95 (m, 1 H), 2.03-2.90 (m, 14 H), 3.56-3.98 (m, 9 H), 4.29 (s, 2 H), 4.55-4.74 (m, 2 H), 4.79-5.00 (m, 1 H), 6.46-6.68 (m, 1 H), 6.97-7.46 (m, 8 H)

化合物 15-43

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.98-1.04 (m, 2 H), 1.80-1.88 (m, 2 H), 2.13 (br dt, J = 10.8, 3.2 Hz, 1 H), 2.27-2.32 (m, 1 H), 2.32 (s, 3 H), 2.49-2.59 (m, 5 H), 2.67-2.82 (m, 4 H), 3.64-3.79 (m, 6 H), 3.88-3.93 (m, 3 H), 4.34 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 3.8 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 1.6 Hz, 1 H)

化合物15-44

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.81 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.10 (dt, J = 10.8, 3.2 Hz, 1 H), 2.24-2.36 (m, 1 H), 2.29 (s, 3 H), 2.45-2.58 (m, 5 H), 2.64-2.68 (m, 2 H), 2.77 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.26-3.36 (m, 3 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.62-3.75 (m, 6 H), 3.90 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.49 (br t, J = 3.3 Hz, 1 H), 4.69-4.75 (m, 1 H), 4.70 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 7.17 (dd, J = 1.9, 8.1 Hz, 1 H), 7.32 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 4 5

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.72-1.92 (m, 1 H), 2.02-2.22 (m, 1 H), 2.27-2.38 (m, 4 H), 2.41-2.85 (m, 9 H), 3.46-3.96 (m, 11 H), 4.19 (s, 2 H), 4.43 (t, J = 4.6 Hz, 1 H), 4.61 (d, J = 4.6 Hz, 1 H), 4.65- 4.80 (m, 3 H), 4.87-5.03 (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 1.6, 8.1 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 1.6 Hz, 1 H) 化合物 1 5 - 4 6

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.10-0.27 (m, 2 H), 0.40-0.57 (m, 2 H), 0.85-1.08 (m, 1 H), 1.68-1.90 (m, 1 H), 1.99-2.18 (m, 1 H), 2.19-2.35 (m, 4 H), 2.36-2.84 (m, 9 H), 3.10 (dd, J = 4.9, 7.0 Hz, 2 H), 3.55 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.60-3.92 (m, 7 H), 4.19 (s, 2 H), 4.55-4.90 (m, 4 H), 7.15 (dd, J = 1.9, 8.4 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

化合物 15-47

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.81 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.10 (dt, J = 10.8, 3.2 Hz, 1 H), 2.24-2.36 (m, 1 H), 2.29 (s, 3 H), 2.45-2.58 (m, 5 H), 2.64-2.68 (m, 2 H), 2.77 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.26-3.36 (m, 3 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.62-3.75 (m, 6 H), 3.90 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.49 (br t, J = 3.3 Hz, 1 H), 4.69-4.75 (m, 1 H), 4.70 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 7.17 (dd, J = 1.9, 8.1 Hz, 1 H), 7.32 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 15-48

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.98-1.04 (m, 2 H), 1.80-1.88 (m, 2 H), 2.13 (br dt, J = 10.8, 3.2 Hz, 1 H), 2.27-2.32 (m, 1 H), 2.32 (s, 3 H), 2.49-2.59 (m, 5 H), 2.67-2.82 (m, 4 H), 3.64-3.79 (m, 6 H), 3.88-3.93 (m, 3 H), 4.34 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 3.8 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.1, 1.8 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 1.6 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 4 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.72-1.89 (m, 1 H), 2.00-2.18 (m, 1 H), 2.22-2.35 (m, 4 H), 2.36-3.00 (m, 15 H), 3.41 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.57-4.06 (m, 9 H), 4.65-4.87 (m, 3 H), 7.17 (dd, J = 1.9, 8.4 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

化合物 15-50

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.38-0.55 (m, 2 H), 0.62-0.83 (m, 2 H), 1.70-1.97 (m, 1 H), 2.00-2.86 (m, 15 H), 3.41-3.98 (m, 9 H), 4.16 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.75-4.95 (m, 2 H), 7.16 (dd, J = 2.2, 8.1 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 5 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.70-0.90 (m, 1 H), 2.01-2.87 (m, 15 H), 3.47-4.10 (m, 11 H), 4.19 (s, 2 H), 4.62-4.85 (m, 4 H), 7.16 (dd, J = 2.2, 8.4 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 15-52

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.69·0.89 (m, 1 H), 2.00·2.85 (m, 14 H), 3.49·3.99 (m, 9 H), 4.08·4.28 (m, 4 H), 4.68 (d, J = 5.4, Hz, 2 H), 4.76·4.91 (m, 1 H), 5.11·5.30 (m, 1 H), 7.15 (dd, J = 2.2, 8.4 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 15-53

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.72-0.89 (m, 1 H), 2.00-2.82 (m, 14 H), 3.30-3.98 (m, 16 H), 4.18 (s, 2 H), 4.65-4.82 (m, 3 H), 4.86-5.02 (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 2.0, 8.3 Hz, 1 H), 7.32 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 15-54

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.92 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.54 (dd, J = 10.8, 3.2 Hz, 2 H), 1.81 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.10 (dt, J = 12.2 Hz, 1 H), 2.24-2.31 (m, 1 H), 2.29 (s, 3 H), 2.45-2.55 (m, 5 H), 2.58-2.66 (m, 3 H), 2.72 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.18-3.25 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.62-3.77 (m, 6 H), 3.90 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.19 (s, 2 H), 4.58 (br s, 1 H), 4.63 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 4.80 (br s, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.1, 1.9 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.6 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

化合物 15-55

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.25 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.81 (t, J = 10.7 Hz, 1 H), 2.11 (td, J = 11.4, 3.3 Hz, 1 H), 2.25-2.33 (m, 4 H, 2.29 (s, 3 H) を含む), 2.44-2.57 (m, 5 H), 7.88 (br d, J = 11.5 Hz, 1 H), 2.71 (br d, J = 5.5 Hz, 2 H), 2.77 (br d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.49-3.55 (m, 2 H), 3.62-3.76 (m, 8 H), 3.87-3.91 (m, 1 H), 4.21 (s, 2 H), 4.70 (br d, J = 5.1 Hz, 2 H), 5.37-5.47 (m, 1 H), 5.65-5.76 (m, 1 H), 7.14 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.33 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 15-56

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.29 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.81 (t, J = 10.7 Hz, 1 H), 2.10 (td, J = 3.3, 11.5 Hz, 1 H), 2.25-2.30 (m, 4 H, 2.29 (s, 3 H) を含む), 2.46 (br t, J = 5.0 Hz, 4 H), 2.54 (dd, J = 13.0, 7.2 Hz, 1 H), 2.65 (br d, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.74-2.81 (m, 3 H), 3.33-3.42 (m, 2 H), 3.62-3.74 (m, 8 H), 3.87-3.92 (m, 1 H), 4.23 (s, 2 H), 4.71 (d, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.75 (br t, J = 5.5 Hz, 1 H), 4.88 (br t, J = 5.8 Hz, 1 H), 7.18 (dd, J = 8.4, 2.1 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 15-57

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.11 (t, J = 7.4 Hz, 3 H), 1.83 (t, J = 10.6 Hz, 1 H), 2.12 (t, J = 11.6 Hz, 1 H), 2.29 (dd, J = 12.4, 4.6 Hz, 1 H), 2.44-2.59 (m, 7 H), 2.66 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 2.76-2.89 (m, 2 H), 2.84 (d, J = 4.0 Hz, 3 H), 3.54 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.65-3.85 (m, 6 H), 3.93 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.19 (s, 2 H), 4.54 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.77 (br s, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.3, 2.1 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 15-58

化合物 1 5 - 5 9

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.95-0.99 (m, 2 H), 1.10-1.14 (m, 2 H), 1.81 (t, J = 10.7 Hz, 1 H), 2.11 (td, J = 11.4, 3.3 Hz, 1 H), 2.23-2.35 (m, 4 H, 2.29 (s, 3 H) を含む), 2.45 (br t, J = 4.8 Hz, 4 H), 2.54 (dd, J = 12.8, 7.2 Hz, 1 H), 2.64-2.78 (m, 4 H), 3.65 (td, J = 11.6, 2.4 Hz, 2 H), 3.71-3.74 (m, 4 H), 3.88-3.95 (m, 3 H), 4.10-4.43 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.90-4.98 (m, 1 H), 7.15 (dd, J = 8.3, 1.8 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 1.8 Hz, 1 H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.92 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.54 (dd, J = 10.8, 3.2 Hz, 2 H), 1.81 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.10 (dt, J = 12.2 Hz, 1 H), 2.24-2.31 (m, 1 H), 2.29 (s, 3 H), 2.45-2.55 (m, 5 H), 2.58-2.66 (m, 3 H), 2.72 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.18-3.25 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.62-3.77 (m, 6 H), 3.90 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.19 (s, 2 H), 4.58 (br s, 1 H), 4.63 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 4.80 (br s, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.1, 1.9 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.6 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 1.9 Hz, 1 H)

化合物15-60

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.09-1.19 (m, 6 H), 1.84 (t, J = 10.3 Hz, 1 H), 2.12 (dt, J = 11.4, 3.7 Hz, 1 H), 2.28 (dd, J = 12.8, 4.4 Hz, 1 H), 2.48-2.59 (m, 7 H), 2.67 (t, J = 5.4 Hz, 2 H), 2.83 (dd, J = 27.3, 10.8 Hz, 2 H), 3.28-3.33 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.1 Hz, 2 H), 3.66-3.85 (m, 6 H), 3.92 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.49 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 4.75 (br s, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.1, 2.2 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H) 化合物 1 5 - 6 1

H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.50 (s, 6 H), 1.80 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.10 (td, J = 11.5, 3.2 Hz, 1 H), 2.23-2.28 (m, 4 H, 2.28 (s, 3 H) を含む), 2.44-2.47 (m, 4 H), 2.53 (dd, J = 12.9, 7.2 Hz, 1 H), 2.63-2.66 (m, 2 H), 2.76 (br d, J = 11.2 Hz, 2 H),

3.61-3.73 (m, 6 H), 3.88-3.91 (m, 3 H), 4.18-4.50 (m, 2 H), 4.69 (br d, J=5.5 Hz, 2 H), 5.02-5.17 (m, 1 H), 7.11 (br dd, J=8.3, 2.0 Hz, 1 H), 7.27 (d, J=9.9 Hz, 1 H), 7.34 (br d, J=2.0 Hz, 1 H)

化合物 15-62

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 2.18-2.23 (m, 1 H), 2.30-2.57 (m, 7 H), 2.35 (s, 3 H), 2.64-2.70 (m, 3 H), 3.25-3.33 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.60-3.69 (m, 6 H), 3.80 (d, J = 10.8 Hz, 1 H), 3.98 (dd, J = 11.6, 3 Hz, 1 H), 4.19 (s, 2 H), 4.54 (br s, 1 H), 4.69 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.83 (br s, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.1, 2.2 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 15-63

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.92 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.54 (dd, J = 10.8, 3.2 Hz, 2 H), 2.21-2.25 (m, 1 H), 2.36-2.55 (m, 7 H), 2.40 (s, 3 H), 2.65-2.69 (m, 3 H), 3.18-3.26 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.62-3.69 (m, 6 H), 3.80 (d, J = 10.8 Hz, 1 H), 3.98 (dd, J = 11.6, 3 Hz, 1 H), 4.20 (s, 2 H), 4.59 (br s, 1 H), 4.69 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.81 (br s, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.2, 2.2 Hz, 1 H), 7.27 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物15-64

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.97-1.01 (m, 2 H), 1.83-1.85 (m, 1 H), 2.16-2.23 (m, 1 H), 2.31-2.58 (m, 7 H), 2.35 (s, 3 H), 2.66-2.73 (m, 3 H), 3.29 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.60-4.00 (m, 8 H), 4.34 (s, 2 H), 4.69 (s, 2 H), 4.82 (br s, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.2, 1.9 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 15-65

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.83-0.86 (m, 2 H), 0.94 (br s, 2 H), 1.80-1.92 (m, 5 H), 2.54-2.66 (m, 4 H), 2.72-2.74 (m, 4 H), 3.54-4.00 (m, 12 H), 4.34 (s, 2 H), 4.51 (br s, 1 H), 4.67 (s, 2 H), 6.00 (br s, 1 H), 7.18-7.25 (m, 2 H), 7.37 (d, J = 1.5 Hz, 1 H)

化合物 15-66

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.76-0.81 (m, 2 H), 0.98-1.04 (m, 2 H), 1.38-1.65 (m, 4 H), 1.80-1.86 (m, 2 H), 2.11-2.17 (m, 1 H), 2.34-2.48 (m, 6 H), 2.63-2.74 (m, 4 H), 3.49 (m, 2 H), 3.61-3.72 (m, 6 H), 3.82-3.89 (m, 3 H), 4.33 (s, 2 H), 4.67-4.71 (m, 2 H), 4.78-4.82 (br m, 1 H), 7.17 (dd, J = 7.8, 1.8 Hz, 1 H),

7.25-7.32 (m, 6 H), 7.38 (d, J = 1.8 Hz, 1 H)

化合物 15-67

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.71-1.12 (m, 4 H), 1.71-1.98 (m, 1 H), 2.40-2.82 (m, 8 H), 3.20-3.40 (m, 2 H), 3.58-4.00 (m, 6 H), 4.36 (s, 2 H), 4.68-4.95 (m, 3 H), 7.10-7.49 (m, 3 H)

化合物 15-68

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 2.65 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 2.84-2.88 (m, 4 H), 3.25-3.34 (m, 2 H), 3.55 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.66-3.70 (m, 4 H), 4.20 (s, 2 H), 4.56 (t, J = 5.1 Hz, 1 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.87 (t, J = 5.7 Hz, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 15-69

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.99-1.05 (m, 2 H), 1.75-1.89 (m, 1 H), 2.48 (br t, J = 4.8 Hz, 4 H), 2.61 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 2.71-2.75 (m, 2 H), 3.49-3.55 (m, 2 H), 3.71-3.75 (m, 4 H), 3.87-3.91 (m, 2 H), 4.34 (s, 2 H), 4.70 (br d, J = 4.6 Hz, 2 H), 4.75-4.85 (m, 1 H), 5.70 (br t, J = 5.0 Hz, 1 H), 6.52 (t, J = 4.8 Hz, 1 H), 7.20 (d, J = 9.2 Hz, 1 H), 7.28-7.32 (m, 1 H), 7.37-7.38 (m, 1 H), 8.28 (d, J = 5.0 Hz, 2 H)

化合物15-70

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 0.94-1.03 (m, 2 H), 1.79-1.85 (m, 1 H), 2.43-2.46 (m, 4 H), 2.56 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 2.71-2.75 (m, 2 H), 3.30 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 3.45 (s, 3 H), 3.66-3.73 (m, 4 H), 3.73-3.91 (m, 2 H), 4.37 (s, 2 H), 4.68 (br d, J = 4.3 Hz, 2 H), 5.18-5.30 (m, 1 H), 7.13 (br d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.26 (br d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.36 (br s, 1 H)

化合物 15-71

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.95-1.07 (m, 2 H), 1.74-1.88 (m, 1 H), 2.35-2.56 (m, 6 H), 2.72-2.75 (m, 2 H), 2.82 (t, J = 6.1 Hz, 2 H), 3.70-3.74 (m, 4 H), 3.87-3.91 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.0 Hz, 2 H), 4.84-4.95 (m, 1 H), 7.16 (d, J = 7.9 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 7.9 Hz, 1 H), 7.37 (s, 1 H)

化合物 1 5 - 7 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.82 (m, 1 H), 2.46 (m, 4 H), 2.6-2.8 (m, 2 H), 2.70 (t, J = 6.4 Hz, 2 H), 3.72 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.06 (t, J = 6.4 Hz, 2 H), 4.37 (br s, 2 H), 4.70 (br s, 2 H), 5.01 (br s, 1 H), 6.99

(t, J = 1.1 Hz, 1 H), 7.05 (t, J = 1.1 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H), 7.56 (t, J = 1.1 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 7 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.78 (m, 6 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.6-2.8 (m, 6 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 3.69 (s, 3 H), 4.33 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.80 (br t, J = 5.9 Hz, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 1 5 - 7 4

¹H NMR (DMSO-d₆) δ (ppm): (主なピーク) 1.5-1.7 (m, 6 H), 2.1-2.7 (m, 18 H), 3.48 (m, 4 H), 3.70 (m, 1 H), 3.8-4.0 (m, 2 H), 4.33 (s, 2 H), 4.5-4.6 (m, 2 H), 7.2-7.6 (m, 3 H)

化合物 1 5 - 7 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.22 (m, 2 H), 1.48 (m, 2 H), 1.78 (m, 6 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.69 (br t, J = 5.8 Hz, 2 H), 3.72 (m, 4 H), 3.83 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.95 (br t, J = 5.8 Hz, 1 H), 5.64 (br s, 1 H), 5.93 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 15-76

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.78 (m, 6 H), 2.3-2.8 (m, 18 H), 3.6-3.8 (m, 6 H), 4.32 (s, 2 H), 4.69 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.98 (br t, J = 5.8 Hz, 1 H), 5.54 (br s, 1 H), 6.05 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 1 5 - 7 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.6-1.8 (m, 6 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.70 (br t, J = 5.4 Hz, 2 H), 2.84 (br t, J = 5.4 Hz, 2 H), 3.21 (s, 2 H), 3.34 (s, 2 H), 3.6-3.8 (m, 4 H), 4.60 (br t, J = 5.8 Hz, 1 H), 4.69 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 5.42 (br s, 1 H), 7.00 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 1 5 - 7 8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.58 (m, 2 H), 1.62 (m, 2 H), 1.6·1.9 (m, 6 H), 2.3·2.6 (m, 12 H), 2.91 (m, 2 H), 3.74 (m, 4 H), 4.01 (m, 2 H), 4.29 (br s, 2 H), 4.7·4.9 (br, 1 H), 4.72 (br s, 2 H), 7.17 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物 1 5 - 7 9

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : (主なピーク) 0.94 (m, 2 H), 1.09 (m, 2 H), 1.6-1.9 (m, 6 H), 2.3-2.6 (m, 12 H), 2.69 (m, 2 H), 3.69 (m, 4 H), 3.94 (m, 2 H), 4.31 (br s, 2 H), 4.68 (d, J = 6.8 Hz, 2 H), 5.01 (br t, J = 7 Hz, 1 H), 7.13 (dd, J = 8.4, 2.1 Hz,

1 H), 7.29 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.35 (d, J = 2.1 Hz, 1 H) 化合物 1 5 - 8 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80 (m, 2 H), 1.01 (m, 2 H), 1.6-1.9 (m, 3 H), 2.3-2.5 (m, 12 H), 2.73 (m, 2 H), 3.6-3.8 (m, 8 H), 3.87 (m, 2 H), 4.35 (s, 2 H), 4.70 (br d, J = 4.9 Hz, 2 H), 4.87 (br s, 1 H), 7.1-7.4 (m, 3 H)

化合物 1 5 - 8 2

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.86 (m, 2 H), 0.99-1.06 (m, 2 H), 1.72-1.92 (m, 5 H), 2.08-2.19 (m, 3 H), 2.65-2.77 (m, 2 H), 2.91-2.98 (m, 2 H), 3.20 (s, 2 H), 3.61 (m, 4 H), 3.71 (m, 4 H), 3.89 (m, 2 H), 4.36 (s, 2 H), 4.71 (d, J = 5.5 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 5.30 (br s, 1 H), 5.45 (br s, 1 H), 7.15-7.41 (m, 3 H) 化合物 1 6 - 1

¹H·NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.84 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.75-1.85 (m, 2 H), 2.03-2.17 (m, 1 H), 2.59-2.76 (m, 6 H), 2.89-2.94 (m, 1 H), 3.28 (s, 3 H), 3.36 (s, 2 H), 3.58-3.64 (m, 4 H), 3.73 (br s, 4 H), 3.90-3.97 (m, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.79 (br s, 1 H), 6.90-6.96 (m, 1 H), 7.12-7.14 (m, 1 H), 7.22-7.35 (m, 1 H)

化合物 16-2

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 00.78-0.84 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.82-2.01 (m, 5 H), 2.40-2.46 (m, 2 H), 2.63-2.74 (m, 5 H), 3.22 (s, 2 H), 3.56-3.61(m, 4 H), 3.72 (br s, 4 H), 3.89-3.91 (m, 2 H), 4.36 (br s, 2 H), 4.70 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.94 (br s, 1 H), 6.89-6.94 (m, 1 H), 7.13 (dd, J = 2.4, 8.1 Hz, 1 H), 7.29-7.34 (m, 1 H)

化合物 16-3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.85 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.08-2.16 (m, 1 H), 2.41 (s, 3 H), 2.49 (q, J = 8.4 Hz, 1 H), 2.64-2.75 (m, 4 H), 2.83-2.90 (m, 1 H), 3.00 (t, J = 8.7 Hz, 1 H), 3.29 (quintet, J = 7.5 Hz, 1 H), 3.47-3.51 (m, 2 H), 3.64-3.66 (m, 2 H), 3.73 (br s, 4 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.34 (br s, 2 H), 4.70 (d, J = 4.8 Hz, 2 H), 4.84 (br s, 1 H), 6.84-6.95 (m, 1 H), 7.14 (dd, J = 2.7, 8.4 Hz, 1 H), 7.29-7.35 (m, 1 H)

化合物 16-4

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.74 (br s, 1 H), 2.10 (quintet, J = 7.0 Hz, 2 H), 2.74 (br s, 2 H), 3.30 (d, J = 6.2 Hz, 4 H), 3.34 (s, 2 H), 3.50-3.61 (m, 4 H), 3.73 (br s, 4 H), 3.90 (br s, 2 H), 4.35 (br s, 2 H),

4.69 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), $6.89 \cdot 6.94$ (m, 1 H), 7.13 (dd, J = 2.4, 8.4 Hz, 1 H), $7.29 \cdot 7.34$ (m, 1 H)

化合物16-7

化合物 16-8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.88 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.17 (dt, J = 3.2, 10.8 Hz, 1 H), 2.24-2.36 (m, 1 H), 2.31 (s, 3 H), 2.50-2.59 (m, 5 H), 2.64-2.68 (m, 3 H), 2.80 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.63-3.75 (m, 6 H), 3.90 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.17 (s, 2 H), 4.49 (br s, 1 H), 4.71 (br s, 1 H), 4.71 (s, 2 H), 6.92 (dt, J = 8.4, 2.7 Hz, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.4, 2.4 Hz, 1 H), 7.36 (dd, J = 2.7, 2.3 Hz, 1 H)

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.93 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.54 (dd, J = 10.8, 3.2 Hz, 2 H), 1.86 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.15 (t, J = 12.2 Hz, 1 H), 2.24-2.36 (m, 1 H), 2.33 (s, 3 H), 2.51-2.60 (m, 5 H), 2.65-2.69 (m, 3 H), 2.76 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.21-3.26 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.64-3.76 (m, 6 H), 3.91 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.55 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 4.75 (br s, 1 H), 6.91 (dt, J = 8.4, 2.7 Hz, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.4, 2.4 Hz, 1 H), 7.36 (dd, J = 2.7, 2.3 Hz, 1 H)

化合物 16-9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.88 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.17 (dt, J = 3.2, 10.8 Hz, 1 H), 2.24-2.36 (m, 1 H), 2.31 (s, 3 H), 2.50-2.59 (m, 5 H), 2.64-2.68 (m, 3 H), 2.80 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.63-3.75 (m, 6 H), 3.90 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.17 (s, 2 H), 4.49 (br s, 1 H), 4.71 (br s, 1 H), 4.71 (s, 2 H), 6.92 (dt, J = 2.7, 8.4 Hz, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.4, 2.4 Hz, 1 H), 7.36 (dd, J = 2.7, 2.3 Hz, 1 H)

化合物16-10

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.93 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.54 (dd, J = 10.8, 3.2 Hz, 2 H), 1.86 (t, J = 10.8 Hz, 1 H), 2.15 (t, J = 12.2 Hz, 1 H), 2.24-2.36 (m, 1 H), 2.33 (s, 3 H), 2.51-2.60 (m, 5 H), 2.65-2.69 (m, 3 H), 2.76 (d, J = 11.5 Hz, 1 H), 3.21-3.26 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.64-3.76 (m, 6 H), 3.91 (dd, J = 11.3, 1.9 Hz, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.55 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 4.75 (br s, 1 H), 6.91 (dt, J = 8.4, 2.7 Hz, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.4, 2.4 Hz, 1 H), 7.36 (dd, J = 2.7, 2.3 Hz, 1 H)

化合物16-11

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.09 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.80 (t, J = 10.3 Hz, 1 H), 2.08 (dt, J = 11.4, 3.7 Hz, 1 H), 2.28 (dd, J = 12.8, 4.4 Hz, 1 H), 2.40-2.52 (m, 7 H), 2.66 (t, J = 5.5 Hz, 2 H), 2.75 (d, J = 9.9 Hz, 1 H), 2.81-2.87 (m, 1 H), 2.85 (d, J = 4.6 Hz, 3 H), 3.54 (t, J = 5.5 Hz, 2 H), 3.67-3.81 (m, 6 H), 3.92 (dd, J = 11.4, 2.2 Hz, 1 H), 4.17 (s, 2 H), 4.49 (br s, 1 H), 4.70 (s, 2 H), 4.70 (br s, 1 H), 6.92 (dt, J = 8.1, 2.8 Hz, 1 H), 7.12 (dd, J = 8.3, 2.6 Hz, 1 H), 7.37 (dd, J = 8.6, 6.2 Hz, 1 H)

化合物 16-12

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.07-1.19 (m, 6 H), 1.80 (t, J = 10.3 Hz, 1 H), 2.08 (dt, J = 11.7, 3.1 Hz, 1 H), 2.28 (dd, J = 12.8, 3.9 Hz, 1 H), 2.40-2.52 (m, 7 H), 2.67 (t, J = 5.3 Hz, 2 H), 2.79 (dd, J = 27.3, 10.8 Hz, 2 H), 3.26-3.36 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 3.64-3.81 (m, 6 H), 3.92 (dd, J = 11.6, 1.8 Hz, 1 H), 4.17 (s, 2 H), 4.47 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 3.3 Hz, 2 H), 4.70 (br s, 1 H), 6.92 (dt, J = 8.6, 2.8 Hz, 1 H), 7.12 (dd, J = 8.6, 2.9 Hz, 1 H), 7.37 (dd, J = 8.6, 5.9 Hz, 1 H)

化合物 1 6 - 1 3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.93 (t, J = 7.7 Hz, 3 H), 1.54 (dt, J = 14.7, 7.3 Hz, 2 H), 1.86 (br s, 1 H), 2.25 (dd, J = 12.8, 4.4 Hz, 1 H), 2.45-2.60 (m, 6 H), 2.66 (t, J = 5.5 Hz, 2 H), 2.79-2.95 (m, 3 H), 3.19-3.25 (m, 2 H), 3.52-3.76 (m, 8 H), 3.89 (d, J = 11.4 Hz, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.57 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.78 (br s, 1 H), 6.91 (dt, J = 8.1, 2.6 Hz, 1 H), 7.11 (dd, J = 8.8, 2.6 Hz, 1 H), 7.36 (dd, J = 8.4, 6.2 Hz, 1 H)

化合物 1 6 - 1 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.93 (t, J = 7.7 Hz, 3 H), 1.54 (dt, J = 14.7, 7.7 Hz, 2 H), 1.88 (t, J = 10.4 Hz, 1 H), 2.20-2.27 (m, 2 H), 2.42-2.58 (m, 5 H), 2.66 (t, J = 5.1 Hz, 2 H), 2.64-2.78 (m, 2 H), 3.18-3.26 (m, 2 H), 3.50-3.56 (m, 4 H), 3.62-3.90 (m, 7 H), 4.18 (s, 2 H), 4.56 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 4.3 Hz, 2 H), 4.74 (br s, 1 H), 6.91 (dt, J = 8.6, 2.6 Hz, 1 H), 7.12 (dd, J = 8.4, 2.6 Hz, 1 H), 7.28-7.38 (m, 6 H)

化合物16-15

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.71-0.92 (m, 2 H), 1.00-1.08 (m, 2 H), 1.71-1.97 (m, 5 H), 2.23-2.91 (m, 14 H), 3.68-4.03 (m, 7 H), 4.25-4.46 (m, 2 H), 4.65-4.93 (m, 3 H), 6.82-7.02 (m, 1 H), 7.07-7.22 (m, 1 H), 7.25-7.51 (m, 1 H)

化合物17-1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.08-1.48 (m, 2 H), 1.15 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.26-1.68 (m, 5 H), 1.85-1.94 (m, 4 H), 2.63-2.80 (m, 10H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.55 (t, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.19 (s, 2 H), 4.61-4.70 (m, 5 H), 4.90 (br t, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.2, 1.6 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 1.8 Hz, 1 H) 化合物 1 7 - 2

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : (主なピーク) 0.96 (m, 2 H), 1.11 (m, 2 H), 1.4-1.8 (m, 11 H), 2.4-2.5 (m, 6 H), 2.6-2.8 (m, 4 H), 3.94 (m, 2 H), 4.32 (br s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.68 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.95 (t, J = 5.8 Hz, 1 H), 7.14 (dd, J = 8.3, 2.1 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.35 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物 17-3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.05·1.13 (m, 2 H), 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.42·1.47 (m, 2 H), 1.59·1.73 (m, 5 H), 1.95 (s, 3 H), 2.13·2.31 (m, 3 H), 2.42·2.49 (m, 2 H), 2.63·2.77 (m, 4 H), 2.90·2.97 (m, 1 H), 3.27·3.36 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.18 (s, 2 H), 4.43·4.49 (m, 2 H), 4.62·4.74 (m, 5 H), 5.92 (br s, 1 H), 7.17 (dd, J = 2.0, 8.4 Hz, 1 H), 7.32 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物17-4

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.03 (t, J = 7.2 Hz, 6 H), 1.07-1.17 (m, 5 H), 1.38-1.43 (m, 1 H), 1.67-1.89 (m, 4 H), 2.46-2.58 (m, 6 H), 2.64-2.78 (m, 4 H), 3.27-3.35 (m, 2 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.18 (s, 2 H), 4.47-4.50 (m, 1 H), 4.61-4.73 (m, 5 H), 7.17 (dd, J = 2.1, 7.2 Hz, 1 H), 7.33 (d, J = 7.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物17-5

¹H·NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.05·1.13 (m, 2 H), 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.44·1.49 (m, 2 H), 1.64·1.70 (m, 4 H), 1.73·1.85 (m, 1 H), 1.73·1.85 (m, 1 H), 2.43·2.77 (m, 10H), 3.26·3.36 (m, 5 H), 3.54 (t, J = 5.9 Hz, 2 H), 3.87·3.96 (m, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.47·4.50 (m, 1 H), 4.61·4.65 (m, 2 H), 4.69·4.72 (m, 3 H), 7.17 (dd, J = 2.2, 8.4 Hz, 1 H), 7.33 (d, J = 7.8 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.2 Hz, 1 H)

化合物 17-6

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.09-1.17 (m, 2 H), 1.45-1.50 (m, 2 H), 1.66-1.70 (m, 4 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.47-2.78 (m, 10H),

3.29 (s, 3 H), 3.87-3.96 (m, 4 H), 4.33 (br s, 2 H), 4.61-4.65 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.79 (br s, 1 H), 7.16 (d, J = 7.8 Hz, 1 H), 7.30-7.33 (m, 1 H), 7.37 (br s, 1 H)

化合物17-7

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.10-0.15 (m, 2 H), 0.46-0.51 (m, 2 H), 1.15 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.25- 1.91 (m, 8 H), 2.48 (d, J = 6.9 Hz, 2 H), 2.64-2.78 (m, 7 H), 3.25-3.34 (m, 2 H), 3.53-3.56 (m, 2 H), 4.19 (s, 2 H), 4.58-4.72 (m, 5 H), 4.90-4.94 (m, 1 H), 7.14 (dd, J = 2.1, 8.1 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.36 (d, J = 2.1 Hz, 1 H)

化合物17-8

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : (主なピーク) 0.96 (m, 2 H), 1.11 (m, 2 H), 1.4-1.8 (m, 11 H), 2.4-2.5 (m, 6 H), 2.6-2.8 (m, 4 H), 3.94 (m, 2 H), 4.31 (br s, 2 H), 4.6-4.8 (m, 2 H), 4.68 (d, J = 5.8 Hz, 2 H), 4.86 (t, J = 5.8 Hz, 1 H), 6.89 (dt, J = 8.1, 2.6 Hz, 1 H), 7.09 (dd, J = 8.4, 2.6 Hz, 1 H), 7.36 (dd, J = 8.6, 6.1 Hz, 1 H) 化合物 1 8 - 1

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.35-1.45 (m, 2 H), 1.57-1.82 (m, 10H), 2.00 (br, s, 1 H), 2.59 (br s, 5 H), 2.73-2.78 (m, 4 H), 3.28-3.37 (m, 2 H), 3.89 (br s, 2 H), 4.30-4.45 (br s, 3 H), 4.69 (d, J = 5.1 Hz, 1 H), 4.82 (br s, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.31-7.37 (m, 2 H) 化合物 1 8 - 2

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.34-1.65 (m, 12H), 2.45-2.60 (m, 8 H), 2.73 (br s, 2 H), 3.30-3.34 (m, 2 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.29-4.34 (m, 4 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.79 (br s, 1 H), 7.14-7.18 (m, 1 H), 7.31-7.37 (m, 2 H)

化合物18-3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.02 (br s, 2 H), 1.35-1.65 (m, 6 H), 1.83 (br s, 1 H), 2.54-2.73 (m, 9 H), 3.28-3.36 (m, 2 H), 3.72 (t, J = 4.3 Hz, 4 H), 3.89 (br s, 2 H), 4.28-4.34 (m, 4 H), 4.70 (br s, 2 H), 4.81 (br s, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.30-7.33 (m, 1 H), 7.37 (br s, 1 H)

化合物18-4

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.23-1.48 (m, 4 H), 1.63-1.81 (m, 5 H), 1.97 (s, 3 H), 2.34-2.47 (m, 2 H), 2.66-2.74 (m, 3 H), 2.92 (br s, 2 H), 3.05-3.09 (m, 1 H), 3.26-3.34 (m, 5 H), 3.89 (br s, 2 H),

4.30-4.70 (m, 8 H), 4.95 (br s, 1 H), 6.50 (br s, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.28-7.32 (m, 1 H), 7.37 (br s, 1 H)

化合物 18-5

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.76-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.21 (t, J = 7.3 Hz, 2 H), 1.37-1.48 (m, 2 H), 1.59-1.78 (m, 9 H), 2.62-2.87 (m, 7 H), 3.30-3.38 (m, 2 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.33 (br s, 4 H), 4.69 (br s, 2 H), 4.84 (br s, 1 H), 6.88-6.92 (m, 1 H), 7.09-7.13 (m, 1 H), 7.34-7.39 (m, 1 H)

化合物 18-6

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.36-1.67 (m, 12H), 1.83 (br s, 1 H), 2.46-2.73 (m, 8 H), 3.32-3.40 (m, 2 H), 3.89 (br s, 2 H), 4.33-4.36 (m, 4 H), 4.71 (br s, 3 H), 6.88-6.93 (m, 1 H), 7.10-7.13 (m, 1 H), 7.35-7.40 (m, 1 H)

化合物 18-7

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.76-0.83 (m, 2 H), 1.00 (br s, 2 H), 1.37-1.67 (m, 6 H), 1.82 (br s, 1 H), 2.55-2.75 (m, 9 H), 3.30-3.38 (m, 2 H), 3.71-3.74 (m, 4 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.34-4.38 (m, 4 H), 4.69 (br s, 2 H), 4.95 (br s, 1 H), 6.89-6.93 (m, 1 H), 7.09-7.13 (m, 1 H), 7.33-7.38 (m, 1 H)

化合物 18-8

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.39-1.68 (m, 6 H), 1.83 (br, s, 1 H), 1.96 (s, 3 H), 1.98-2.06 (m, 3 H), 2.27-2.34 (m, 2 H), 2.78 (br s, 6 H), 3.02-3.07 (m, 1 H), 3.29-3.37 (m, 2 H), 3.89 (br s, 2 H), 4.34-4.44 (m, 4 H), 4.71 (br s, 2 H), 4.86 (br s, 1 H), 5.78 (d, J = 7.3 Hz, 1 H), 6.88-6.92 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 2.4, 8.4 Hz, 1 H), 7.32-7.36 (m, 1 H)

化合物18-9

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.39-1.45 (m, 2 H), 1.57-1.77 (m, 8 H), 2.04 (br s, 1 H), 2.60-2.68 (m, 6 H), 2.76-2.81 (m, 2 H), 3.25-3.36 (m, 4 H), 3.55 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.19 (s, 2 H), 4.29-4.34 (m, 2 H), 4.56 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 5.9 Hz, 2 H), 4.83 (br s, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.31-7.37 (m, 2 H)

化合物18-10

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.26-1.45 (m, 6 H), 1.60-1.65 (m, 6 H), 2.02 (br s, 1 H), 2.48 (br s, 4 H), 2.58-2.68 (m, 4 H), 3.25-3.38 (m, 4 H), 3.53-3.57 (m, 2 H), 4.19 (s, 2 H), 4.28-4.33 (br s, 2 H), 4.55

(br s, 1 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.83 (br s, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.31-7.37 (m, 2 H)

化合物18-11

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.34-1.43 (m, 2 H), 1.57-1.64 (m, 4 H), 2.01 (br s, 1 H), 2.54 (br s, 4 H), 2.64-2.66 (m, 4 H), 3.26-3.35 (m, 4 H), 3.52-3.57 (m, 2 H), 3.70-3.72 (m, 4 H), 4.19 (s, 2 H), 4.30-4.34 (m, 2 H), 4.54 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.83 (br s, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.26-7.37 (m, 2 H)

化合物 18-12

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.35-1.66 (m, 2 H), 1.57-1.66 (m, 4 H), 1.95 (s, 3 H), 2.02 (br s, 1 H), 2.26-2.33 (m, 2 H), 2.54-2.80 (m, 7 H), 3.02-3.06 (m, 1 H), 3.23-3.35 (m, 4 H), 3.53-3.63 (m, 2 H), 4.20 (s, 2 H), 4.28-4.32 (m, 2 H), 4.44 (br s, 1 H), 4.59 (br s, 1 H), 4.69 (d, J = 6.0 Hz, 2 H), 4.88 (br s, 1 H), 5.79 (br s, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.27-7.37 (m, 2 H) 化合物 1 8 - 1 3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.36-1.47 (m, 2 H), 1.58-1.78 (m, 8 H), 2.02 (br s, 1 H), 2.61-2.68 (m, 6 H), 2.77-2.81 (m, 2 H), 3.25-3.38 (m, 4 H), 3.54 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.17 (s, 2 H), 4.31-4.36 (m, 2 H), 4.52 (br s, 1 H), 4.70 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.74-4.76 (m, 1 H), 6.87-6.94 (m, 1 H), 7.09-7.13 (m, 1 H), 7.36-7.41 (m, 1 H)

化合物18-14

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 1 H), 1.25-1.46 (m, 2 H), 1.57-1.66 (m, 10H), 2.02 (br s, 1 H), 2.46 (br s, 4 H), 2.57-2.68 (m, 4 H), 3.25-3.39 (m, 4 H), 3.52-3.57 (m, 2 H), 4.17 (s, 2 H), 4.30-4.35 (m, 2 H), 4.53 (br s, 1 H), 4.69 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.76 (d, J = 5.1 Hz, 1 H), 6.87-6.94 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 2.4, 8.6 Hz, 1 H), 7.36-7.41 (m, 1 H)

化合物18-15

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.38-1.48 (m, 2 H), 1.58-1.66 (m, 4 H), 1.98 (br s, 1 H), 2.54 (br s, 4 H), 2.66 (br s, 4 H), 3.25-3.37 (m, 4 H), 3.55 (t, J = 6.0 Hz, 2 H), 3.70-3.73 (m, 4 H), 4.18 (s, 2 H), 4.32-4.36 (m, 2 H), 4.56 (br s, 1 H), 4.69-4.71 (m, 2 H), 4.82 (br s, 1 H), 6.87-6.93 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 2.7, 8.1 Hz, 1 H), 7.35-7.40 (m, 1 H)

化合物18-16

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.40-1.47 (m, 2 H), 1.58-1.68 (m, 6 H), 1.96 (s, 3 H), 2.02 (br s, 1 H), 2.27-2.31 (m, 2 H), 2.54-2.82 (m, 7 H), 3.01-3.3.10 (m, 1 H), 3.25-3.36 (m, 3 H), 3.53-3.57 (m, 2 H), 4.19 (s, 2 H), 4.30-4.34 (m, 2 H), 4.44 (br s, 1 H), 4.57 (br s, 1 H), 4.71-4.81 (m, 2 H), 4.83 (br s, 1 H), 5.81-5.89 (m, 1 H), 6.90-6.94 (m, 1 H), 7.11 (dd, J = 2.7, 8.4 Hz, 1 H), 7.35-7.40 (m, 1 H)

化合物19-1

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.58-1.87 (m, 9 H), 2.01 (br ,s 1 H), 2.64-2.72 (m, 6 H), 3.05 (t, J = 13.5 Hz, 2 H), 3.10-3.20 (m, 2 H), 3.88 (br s, 2 H), 4.37 (br s, 2 H), 4.57-4.70 (m, 4 H), 4.93 (br s, 1 H), 7.15 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.28-7.31 (m, 1 H), 7.37 (br s, 1 H)

化合物 19-2

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.58-1.79 (m, 8 H), 2.01 (br s, 1 H), 2.65-2.72 (m, 6 H), 3.05 (t, J = 13.2 Hz, 2 H), 3.14-3.18 (m, 2 H), 3.25-3.34 (m, 2 H), 3.53-3.57 (m, 2 H), 4.20 (s, 2 H), 4.57-4.61 (m, 3 H), 4.68-4.70 (m, 2 H), 4.70-4.88 (m, 1 H), 7.14-7.17 (m, 1 H), 7.29-7.37 (m, 2 H) 化合物 1 9 - 3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 1.01 (br s, 2 H), 1.44-1.46 (m, 2 H), 1.55-1.72 (m, 8 H), 1.82 (br s, 1 H), 2.00 (br s, 1 H), 2.61-2.73 (m, 6 H), 2.85 (t, J = 13.2 Hz, 2 H), 3.13-3.21 (m, 2 H), 3.89 (br s, 2 H), 4.36 (br s, 2 H), 4.46-4.57 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.91 (br s, 1 H), 7.14-7.16 (m, 1 H), 7.26-7.37 (m, 2 H)

化合物19-4

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.44-1.72 (m, 10H), 1.98 (br s, 1 H), 2.61-2.68 (m, 6 H), 2.85 (t, J = 13.2 Hz, 2 H), 3.13-3.34 (m, 4 H), 3.54-3.58 (m, 2 H), 4.20 (s, 2 H), 4.57-4.61 (m, 3 H), 4.69 (d, J = 5.4 Hz, 2 H), 4.89 (br s, 1 H), 7.13-7.17 (m, 1 H), 7.29-7.37 (m, 2 H)

化合物20-1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.83 (m, 2 H), 0.99-1.06 (m, 2 H), 1.50-1.62 (m, 2 H), 1.76-1.90 (m, 3 H), 1.90-1.98 (m, 4 H), 2.54-2.95 (m, 10H), 3.32-3.43 (m, 1 H), 3.47-3.58 (m, 1 H), 3.82-3.92 (m, 3 H), 4.35 (s, 2 H), 4.38-4.46 (m, 2 H), 4.69-4.74 (m, 2 H), 4.77-4.82 (m, 1 H), 7.18 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.26 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物20-2

H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (ddd, J = 8.0, 4.8, 4.0 Hz, 2 H), 0.99-1.05 (m, 2 H), 1.75-1.88 (m, 1 H), 2.28 (s, 3 H), 2.33-2.69 (m, 11 H), 2.69-2.77 (m, 2 H), 2.87-3.00 (m, 1 H), 3.50-3.68 (m, 2 H), 3.85-4.00 (m, 3 H), 4.33 (s, 2 H), 4.39-4.51 (m, 2 H), 4.70 (s, 2 H), 4.75-4.85 (m, 1 H), 6.87-6.96 (m, 1 H), 7.12 (dd, J = 8.6, 2.7 Hz, 1 H), 7.30-7.40 (m, 1 H)

化合物 20-3

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.81 (ddd, J = 8.0, 4.8, 4.0 Hz, 2 H), 0.96-1.07 (m, 2 H), 1.73-1.88 (m, 5 H), 2.40-2.80 (m, 9 H), 2.87-3.01 (m, 1 H), 3.52-3.68 (m, 2 H), 3.80-4.00 (m, 3 H), 4.34 (s, 2 H), 4.39-4.53 (m, 2 H), 4.70 (s, 2 H), 4.74-4.81 (m, 1 H), 6.87-6.97 (m, 1 H), 7.14 (dd, J = 8.8, 2.3 Hz, 1 H), 7.28-7.40 (m, 1 H) 化合物 2 0 - 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81 (ddd, J = 7.9, 3.9, 3.9 Hz, 2 H), 0.98-1.03 (m, 2 H), 1.70-2.00 (m, 4 H), 2.00-2.15 (m, 5 H), 2.57-2.79 (m, 3 H), 2.85-2.98 (m, 1 H), 3.05-3.40 (m, 4 H) 3.44-3.59 (m, 2 H), 3.80-3.95 (m, 3 H), 4.33 (s, 2 H), 4.39-4.53 (m, 2 H), 4.69 (s, 2 H), 4.75-4.85 (m, 1 H), 6.80-6.98 (m, 1 H), 7.13 (dd, J = 8.2, 2.3 Hz, 1 H), 7.24-7.34 (m, 1 H)

化合物20-5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.49 (s, 9 H), 1.50-1.60 (m, 2 H) 1.75-1.90 (m, 2 H), 1.95-2.05 (m, 4 H), 2.50-2.65 (m, 3 H), 2.80-3.20 (m, 7 H), 3.32-3.43 (m, 1 H), 3.48-3.58 (m, 1 H), 3.60-3.68 (m, 2 H), 3.88-3.94 (m, 1 H), 4.18 (s, 2 H), 4.35-4.43 (m, 2 H), 4.70 (s, 3 H), 7.19 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.26 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物20-6

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.0 Hz, 3 H), 1.45-1.60 (m, 2 H) 1.70-2.05 (m, 6 H), 2.50-2.70 (m, 3 H), 2.80-3.20 (m, 7 H), 3.30-3.45 (m, 3 H), 3.45-3.60 (m, 3 H), 3.87-3.92 (m, 1 H), 4.20 (s, 2 H), 4.35-4.38 (m, 2 H), 4.55 (t, J = 5.3 Hz, 1 H), 4.69 (d, J = 5.5 Hz, 2 H), 4.89 (t, J = 5.5 Hz, 1 H), 7.18 (dd, J = 8.3, 2.4 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.4 Hz, 1 H) 化合物 2 0 - 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.75-0.85 (m, 2 H), 0.95-1.05 (m, 2 H), 1.45-1.70 (m, 5 H) 1.70-1.85 (m, 4 H), 2.35-2.45 (m, 2 H), 2.45-2.65 (m, 5 H), 2.65-2.75 (m, 2

H), 3.95 (s, 4 H), 4.35 (s, 2 H), 4.35-4.60 (m, 2 H), 4.70 (d, J = 4.0 Hz, 2 H), 4.75-4.85 (m, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.5 Hz, 1.8 Hz, 1 H), 7.27 (d, J = 8.0 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 1.8 Hz, 1 H)

化合物20-8

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.45-1.60 (m, 2 H) 1.80-2.20 (m, 6 H), 2.50-2.65 (m, 1 H), 2.65-2.75 (m, 2 H), 2.80-3.00 (m, 7 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.30-3.40 (m, 1 H), 3.40-3.55 (m, 1 H), 3.50-3.60 (m, 2 H), 3.80-3.92 (m, 1 H), 3.97 (s, 4 H), 4.25 (s, 2 H), 4.30-4.45 (m, 2 H), 4.70 (d, J = 4.0 Hz, 2 H), 4.75-4.85 (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.4 Hz, 2.0 Hz, 1 H), 7.29 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物20-10

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.85 (m, 2 H), 0.98-1.05 (m, 2 H), 1.65-1.80 (m, 3 H) 1.80-1.90 (m, 2 H), 2.40-2.52 (m, 6 H), 2.52-2.70 (m, 1 H), 2.70-2.80 (m, 6 H), 2.85-3.00 (m, 1 H), 3.30-3.45 (m, 1 H), 3.50-3.60 (m, 1 H), 3.80-3.95 (m, 3 H) 4.36 (s, 2 H), 4.40-4.50 (m, 2 H), 4.65-4.75 (m, 2 H), 4.80-4.90 (m, 1 H), 7.15-7.20 (m, 1 H), 7.26 (d, J = 9.0 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 1.6 Hz, 1 H) 化合物 2 0 - 1 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.50-1.65 (m, 2 H) 1.65-1.80 (m, 2 H), 2.40-2.52 (m, 6 H), 2.52-2.65 (m, 1 H), 2.65-2.80 (m, 6 H), 2.85-2.98 (m, 1 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.35-3.45 (m, 1 H), 3.50-3.60 (m, 3 H), 3.88-3.95 (m, 1 H), 4.22 (s, 2 H), 4.33-4.47 (m, 2 H), 4.50-4.56 (m, 1 H), 4.70 (d, J = 5.0 Hz, 2 H), 4.83-4.92 (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物20-12

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.79-0.85 (m, 2 H), 0.97-1.05 (m, 2 H), 1.70-1.85 (m, 3 H) 1.85-2.10 (m, 4 H), 2.55-2.80 (m, 4 H), 2.80-3.20 (m, 6 H), 3.40-3.55 (m, 2 H), 3.80-3.95 (m, 3 H), 3.98 (s, 4 H), 4.35 (s, 2 H), 4.35-4.50 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.85-4.95 (m, 1 H), 7.16-7.22 (m, 1 H), 7.27-7.30 (m, 1 H), 7.39 (d, J = 1.8 Hz, 1 H)

化合物20-13

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.80-2.20 (m, 6 H), 2.55-2.62 (m, 3 H), 2.80-2.95 (m, 1 H), 2.95-3.22 (m, 6 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.40-3.52 (m, 2 H), 3.55-3.63 (m, 2 H), 3.82-3.90 (m, 1 H), 3.98 (s, 4 H), 4.23 (s,

2 H), 4.30-4.50 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.80-4.90 (m, 1 H), 7.18 (dd, J = 8.4, 2.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)
化合物 2 0 - 1 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 0.78-0.85 (m, 2 H), 0.98-1.07 (m, 2 H), 1.65-1.90 (m, 3 H), 2.40-2.52 (m, 4 H), 2.52-2.80 (m, 9 H), 2.85-3.00 (m, 1 H), 3.40-3.60 (m, 2 H), 3.80-3.95 (m, 3 H), 4.36 (s, 2 H), 4.40-4.50 (m, 2 H), 4.65-4.75 (m, 2 H), 4.80-4.90 (m, 1 H), 7.15-7.20 (m, 1 H), 7.25-7.30 (m, 1 H), 7.38-7.40 (m, 1 H) 化合物 2 0 − 1 5

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.1Hz, 3 H), 1.50-1.65 (m, 2 H), 2.40-2.52 (m, 4 H), 2.52-2.70 (m, 5 H), 2.70-2.80 (m, 4 H), 2.85-2.98 (m, 1 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.40-3.60 (m, 4 H), 3.85-3.95 (m, 1 H) 4.22 (s, 2 H), 4.33-4.47 (m, 2 H), 4.48-4.56 (m, 1 H), 4.69 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 4.83-4.92 (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.5, 2.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.5 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物20-16

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.49 (s, 9 H), 1.60-1.75 (m, 2 H), 1.80-2.00 (m, 4 H), 2.40-2.80 (m, 9 H), 2.85-2.98 (m, 1 H), 3.35-3.60 (m, 2 H), 3.60-3.67 (m, 2 H), 3.88-3.95 (m, 1 H), 4.19 (s, 2 H), 4.33-4.47 (m, 2 H), 4.50-4.80 (m, 4 H), 7.18 (dd, J = 8.2, 2.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H) 化合物 2 0 - 1 7

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.78-0.85 (m, 2 H), 0.98-1.07 (m, 2 H), 1.65-2.10 (m, 7 H), 2.40-2.80 (m, 9 H), 2.85-3.00 (m, 1 H), 3.35-3.60 (m, 2 H), 3.80-3.95 (m, 3 H), 4.36 (s, 2 H), 4.40-4.50 (m, 2 H), 4.55-4.90 (m, 4 H), 7.15-7.20 (m, 1 H), 7.25-7.30 (m, 1 H), 7.38-7.40 (m, 1 H)

化合物20-18

 1 H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.60-1.80 (m, 2 H), 1.80-2.10 (m, 4 H), 2.40-2.75 (m, 9 H), 2.85-3.00 (m, 1 H), 3.35-3.45 (m, 2 H), 3.45-3.60 (m, 4 H), 3.86-3.95 (m, 1 H), 4.20 (s, 2 H), 4.33-4.48 (m, 2 H), 4.48-4.55 (m, 1 H), 4.55-4.85 (m, 2 H), 4.69 (d, J = 5.6 Hz, 2 H), 7.16 (dd, J = 8.4, 2.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H) 化合物 2 0 - 1 9

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.49 (s, 9 H), 1.63-1.73 (m, 2 H), 1.92-2.06 (m, 4 H), 2.41-2.65 (m, 9 H), 2.87-2.98 (m, 1 H), 3.41-3.59 (m, 2 H), 3.62-3.66 (m, 2 H),

3.84-3.94 (m, 1 H), 4.19 (s, 2 H), 4.35-4.46 (m, 2 H), 4.65-4.75 (br s, 1 H), 4.70 (s, 2 H), 7.18 (dd, J = 8.2 Hz, 2.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 2.0 Hz, 1 H)

化合物20-20

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.85 (m, 2 H), 0.98-1.06 (m, 2 H), 1.60-1.750 (m, 2 H), 1.75-1.88 (m, 1 H), 1.93-2.08 (m, 4 H), 2.45-2.75 (m, 9 H), 2.85-3.00 (m, 1 H), 3.38-3.45 (m, 1 H), 3.48-3.58 (m, 1 H), 3.80-3.95 (m, 3 H), 4.35-4.48 (m, 4 H), 4.65-4.77 (m, 2 H), 4.85-5.00 (br s, 1 H), 7.14 (dd, J = 8.4 Hz, 1.6 Hz, 1 H), 7.26 (d, J = 8.4 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 1.6 Hz, 1 H)

化合物20-21

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.17 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.58-1.77 (m, 2 H), 1.92-2.10 (m, 4 H), 2.44-2.70 (m, 9 H), 2.87-2.98 (m, 1 H), 3.27-3.36 (m, 2 H), 3.38-3.60 (m, 4 H), 3.88-3.93 (m, 1 H), 4.21 (s, 2 H), 4.35-4.45 (m, 2 H), 4.45-4.55 (m, 1 H), 4.70 (d, J = 4.4 Hz, 2 H), 4.78-4.83 (m, 1 H), 7.17 (dd, J = 8.2 Hz, 2.0 Hz, 1 H), 7.28 (d, J = 8.2 Hz, 1 H), 7.38 (d, J = 2.0 Hz, 1 H) 化合物 2 1 - 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.83 (m, 2 H), 0.90-1.10 (m, 2 H), 1.15-1.29 (m, 1 H), 1.39-2.05 (m, 10H), 2.28 (s, 3 H), 2.61-2.74 (m, 3 H), 2.86-2.90 (m, 1 H), 3.16 (br t, J = 10.4 Hz, 2 H), 3.49-3.66 (m, 2 H), 3.88 (br t, J = 5.3 Hz, 2 H), 4.25-4.34 (m, 4 H), 4.67-4.69 (m, 2 H), 4.83-4.93 (m, 1 H), 7.15 (br d, J = 7.6 Hz, 1 H), 7.29 (br d, J = 7.6 Hz, 1 H), 7.36 (br s, 1 H)

化合物21-2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.77-0.84 (m, 2 H), 0.98-1.07 (m, 2 H), 1.41-1.89 (m, 9 H), 2.11 (br t, J = 9.9 Hz, 2 H), 2.26 (s, 3 H), 2.58-2.81 (m, 4 H), 3.17 (br t, J = 10.4 Hz, 2 H), 3.40-3.50 (m, 1 H), 3.54-3.65 (m, 1 H), 3.89 (br t, J = 5.0 Hz, 2 H), 4.24-4.34 (m, 4 H), 4.68-4.70 (m, 2 H), 4.77-4.87 (m, 1 H), 7.16 (br d, J = 7.9, 1 H), 7.30 (br d, J = 7.9, 1 H), 7.37-7.39 (m, 1 H)

化合物 2 1 - 3

1H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.16 (t, J = 7.2 Hz, 3 H), 1.17-1.29 (m, 1 H), 1.41-1.98 (m, 9 H), 2.28 (s, 3 H), 2.61-2.68 (m, 3 H, 2.66 (t, J = 5.8 Hz, 2 H) を含む), 2.86-2.91 (m, 1 H), 3.10-3.20 (m, 2 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.49-3.66 (m, 4 H, 3.54 (t, J = 5.8 Hz, 2 H) を含む), 4.18 (s, 2 H), 4.25 (br t, J = 4.4 Hz, 1 H), 4.30 (br t, J = 4.5 Hz, 1 H), 4.51-4.55 (m, 1 H), 4.69 (d, J = 5.8 Hz, 2 H),

4.79-4.83 (m, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.3, 2.0 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 2.0, 1 H)

化合物 2 1 - 4

1H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.39-1.52 (m, 2 H), 1.65-1.82 (m, 4 H), 1.95-2.02 (m, 2 H), 2.34-2.47 (m, 5 H, 2.39 (s, 3 H) を含む), 2.66 (t, J = 5.7 Hz, 2 H), 2.78-2.87 (m, 2 H), 3.13-3.22 (m, 2 H), 3.25-3.35 (m, 2 H), 3.48-3.63 (m, 4 H, 3.56 (t, J = 5.7 Hz, 2 H) を含む), 4.20 (s, 2 H), 4.23-4.29 (m, 2 H), 4.64-4.70 (m, 3 H, 4.69 (d, J = 5.6 Hz, 2 H) を含む), 4.90-5.02 (m, 1 H), 7.16 (dd, J = 8.3, 2.1 Hz, 1 H), 7.30 (d, J = 8.3 Hz, 1 H), 7.37 (d, J = 2.1, 1 H)

化合物22-1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.15 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.73-1.91 (m, 1 H), 2.00-2.85 (m, 14 H), 3.18-3.40 (m, 2 H), 3.45-4.00 (m, 9 H), 4.12 (s, 2 H), 4.41-4.57 (m, 1 H), 4.61-4.80 (m, 3 H), 6.72 (d, J = 3.5 Hz, 1 H), 6.74 (d, J = 3.5 Hz, 1 H)

化合物 2 2 - 2

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.70-1.90 (m, 1 H), 2.00-2.85 (m, 14 H), 3.20-3.40 (m, 2 H), 3.45-4.00 (m, 9 H), 4.24 (s, 2 H), 4.43-4.59 (m, 1 H), 4.77 (d, J = 4.3 Hz, 2 H), 4.82-5.00 (m, 1 H), 7.43-7.49 (m, 2 H), 7.65 (s, 1 H)

化合物 2 2 - 3

1H NMR (CDCl₃) δ (ppm): 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.70-1.89 (m, 1 H), 2.00-2.82 (m, 14 H), 3.06 (s, 3 H), 3.21-3.41 (m, 2 H), 3.46-3.99 (m, 9 H), 4.24 (s, 2 H), 4.48-4.62 (m, 1 H), 4.80 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 4.90-5.02 (m, 1 H), 7.55 (d, J = 5.1 Hz, 1 H), 7.72 (dd, J = 1.9, 5.1 Hz, 1 H), 7.92 (d, J = 1.9 Hz, 1 H) 化合物 2 2 - 4

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 1.16 (t, J = 7.3 Hz, 3 H), 1.72-1.90 (m, 1 H), 2.00-2.85 (m, 14 H), 3.20-3.40 (m, 2 H), 3.45-4.00 (m, 12 H), 4.13 (s, 2 H), 4.38-4.80 (m, 4 H), 6.74 (dd, J = 2.7, 8.4 Hz, 1 H), 6.92 d, J = 2.7 Hz, 1 H), 7.31 (d, J = 8.4 Hz, 1 H)

化合物 2 3 - 1

¹H NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 2.39 (s, 6 H), 2.74-2.81 (m, 4 H), 3.30 (s, 2 H), 3.50 (s, 2 H), 3.72 (s, 2 H), 4.73 (br d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.84 (br t, J = 5.7 Hz, 1 H),

6.92 (td, J = 8.4, 2.6 Hz, 1 H), 7.10 (td, J = 8.4, 2.5 Hz, 1 H), 7.24-7.35 (m, 5 H), 7.46 (dd, J = 8.4, 6.1 Hz, 1 H)

化合物 2 3 - 2

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.80-0.87 (m, 2 H), 1.03 (br s, 2 H), 1.77-1.86 (m, 5 H), 2.52-2.54 (m, 4 H), 2.98 (br s, 2 H), 3.68 (s, 2 H), 3.96-3.98 (m, 2 H), 4.47 (br s, 2 H), 4.89 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 5.12 (br s, 1 H), 6.88-6.94 (m, 1 H), 7.14 (dd, J = 2.4, 8.4 Hz, 1 H), 7.41 (d, J = 8.4 Hz, 2 H), 7.45-7.50 (m, 1 H), 8.29 (d, J = 8.4 Hz, 2 H)

化合物 2 3 - 3

¹H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) :0.80-0.87 (m, 2 H), 1.03 (br s, 2 H), 1.43-1.62 (m, 6 H), 1.86 (br s, 1 H), 2.40 (br s, 4 H), 2.98 (br s, 2 H), 3.53 (s, 2 H), 3.96-4.00 (m, 2 H), 4.47 (br s, 2 H), 4.89 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 5.15 (br s, 1 H), 6.88-6.94 (m, 1 H), 7.14 (dd, J = 2.4, 8.4 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 7.8 Hz, 2 H), 7.45-7.50 (m, 1 H), 8.28 (d, J = 7.8 Hz, 2 H)

化合物23-4

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81-0.87 (m, 2 H), 1.03 (br s, 2 H), 1.57-1.65 (m, 2 H), 1.86 (br s, 4 H), 2.14-2.17 (m, 2 H), 2.75-2.79 (m, 2 H), 2.98 (br s, 2 H), 3.56 (s, 2 H), 3.68-3.73 (m, 1 H), 3.96-3.98 (m, 2 H), 4.47 (br s, 2 H), 4.89 (d, J = 5.7 Hz, 2 H), 4.90 (br s, 1 H), 6.88-6.94 (m, 1 H), 7.14 (dd, J = 2.4, 8.1 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 7.8 Hz, 2 H), 7.44-7.49 (m, 1 H), 8.28 (d, J = 7.8 Hz, 2 H) 化合物 2·3 - 5

 1 H-NMR (CDCl₃) δ (ppm) : 0.81-0.88 (m, 2 H), 1.04 (br s, 2 H), 1.72-1.86 (m, 5 H), 1.98-2.05 (m, 2 H), 2.23 (s, 3 H), 2.31 (s, 3 H), 2.43-2.51 (m, 1 H), 2.86-2.99 (m, 4 H), 3.64 (s, 2 H), 3.98 (br s, 2 H), 4.47 (br s, 2 H), 4.90 (d, J = 5.1 Hz, 2 H), 5.06 (br s, 1 H), 6.87-6.96 (m, 1 H), 7.15 (dd, J = 2.4, 8.4 Hz, 1 H), 7.39 (d, J = 8.1 Hz, 1 H), 7.46-7.51 (m, 1 H), 8.29 (d, J = 8.4 Hz, 1 H)

製剤例1:錠剤

常法により、次の組成からなる錠剤を調製する。

処方 化合物 4 - 620 mgラクトース143.4 mg馬鈴薯デンプン30 mgヒドロキシプロピルセルロース6 mgステアリン酸マグネシウム0.6 mg

200 mg

製剤例2:注射剤

常法により、次の組成からなる注射剤を調製する。

処方	化合物 5 - 4 0 7	2	mg	
	精製ダイズ油	200	mg	
	精製卵黄レシチン	24	mg	
	注射用グリセリン	50	mg	
_	注射用蒸留水	1.′	.72mL	

2.00 mL

産業上の利用可能性

本発明により、抗炎症作用(例えば、細胞浸潤抑制作用等)、TARCおよび/またはMDCの機能調節作用(例えば、TARCおよび/またはMDCのT細胞への結合阻害作用等)を有し、例えばアレルギー性疾患、自己免疫疾患、移植時の拒絶反応等のT細胞の関与する疾患[例えば、喘息、アレルギー性鼻炎、慢性鼻炎、好酸球性副鼻腔炎、好酸球増多性鼻炎、花粉症、結膜炎、アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎、じんま疹、乾癬、皮膚カンジダ症、口腔内カンジダ症、関節リウマチ、各種膠原病、全身性エリテマトーデス、シェーグレン症候群、臓器移植時の細胞拒絶反応、癌、悪性リンパ腫、白血病、成人T細胞白血病(ATL)、皮膚T細胞リンパ腫、間質性膀胱炎、子宮内膜症、インスリン依存型糖尿病(IDDM)、チャーグシュトラス症候群(Churg-Strauss Syndrome)、菌状息肉腫(Mycosisfungoides)、疼痛、神経痛、皮膚掻痒症等]の治療および/または予防、がんの転移抑制等に有用な二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩が提供される。

請求の範囲

1. 式(I)

$$R^{3}-A-N \xrightarrow{m} N R^{2} \qquad (I)$$

{式中、

mおよびnは同一または異なって、1~3の整数であり、かつm + nが4以下である 整数を表し、

Riは

-NR⁴R5(式中、

R4およびR5は同一または異なって、水素原子、置換もしくは非置換の低 級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置 換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もし くは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリールカルボニル、 置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非置換の脂環式複一 素環基、置換もしくは非置換の芳香族複素環アルキルまたは置換もしく は非置換の脂環式複素環アルキルを表すか、またはR4とR5が隣接する窒 素原子と一緒になって置換もしくは非置換の脂環式複素環基を形成する が、ただしR4とR5は同時に水素原子とはならず、R4またはR5の一方が水 素原子であるとき、R4またはR5の他方は置換もしくは非置換のピラゾー ルー3-イルおよび置換もしくは非置換の1,2,4-トリアゾールー 3-イルではない)を表し、

R2は

(i) $-B-(CX_2)_p-R^7$ [式中、

Bは-O-、-CH=CH-、-C≡C-またはフェニレンを表し、 pは1~4の整数を表し、

Xは水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキルまたはハロゲンを表 し、それぞれのXは同一でも異なっていてもよく、

R7は

-NR8R9(式中、

R®およびR®は同一または異なって、水素原子、置換もしくは非置

換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換 もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級ア ルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置 換のアリール、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もし くは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複素 環アルキルまたは置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキルを 表す)、

置換もしくは非置換の芳香族複素環基または 置換もしくは非置換の脂環式複素環基を表す]、

(ii) 式(II)

$$-N = G - E - \begin{pmatrix} X^a \\ C \\ X^a \end{pmatrix}_r - R^{10} \quad (II)$$

[式中、

rは0~4の整数を表し、

sは0~置換可能な数を表し、

Gは窒素原子、CH、C(OH)、C(CO₂H)またはC(CN)を表し、

Gが窒素原子であるとき、qは1~2の整数を表し、GがCH、C(OH)、

C(CO₂H)またはC(CN)であるとき、qは0~2の整数を表し、

Eは単結合、-C(=O)-、-O-、-CH(OH)-、 $-CH_2CH(OH)$ -、-C(=O)O-、 $-C(=O)NR^6$ -(式中、 R^6 は水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換のシクロアルキルを表す)または

(式中、 R^{6A} は前記 R^{6} と同義である)を表し、それぞれの定義における 左側でGと結合し、

XAは置換もしくは非置換の低級アルキルまたはハロゲンを表すか、また

は同一の炭素原子上の2つのXAが一緒になってオキソを表し、sが2以上であるときそれぞれのXAは同一でも異なっていてもよく、

X^aは前記Xと同義であり、rが1以上であるときそれぞれのX^aは同一でも 異なっていてもよく、

R10は

-NR8AR9A (式中、

R8AおよびR9Aは同一または異なって、水素原子、置換もしくは非 置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置 換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級 アルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非 置換のアリール、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換も しくは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複 素環アルキル、置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキル、イ ミノ低級アルキルまたは置換もしくは非置換のアミジノを表す)、 水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置 換の低級アルコキシ、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換 もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アル キニル、置換もしくは非置換のアリール、置換もしくは非置換のア ラルキル、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非 置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の芳香族複素環アルキ ルまたは置換もしくは非置換の脂環式複素環アルキルを表す〕、

(iii) 式(III)

$$(X^{B})_{sb} Q \xrightarrow{\begin{pmatrix} X^{b} \\ C \\ X^{b} \end{pmatrix}_{rb}} R^{7B} \quad (III)$$

[式中、sb、rb、X^B、X^bおよびR^{7B}はそれぞれ前記s、r、X^A、X^aおよびR⁷と同義であり、

Qは-O-、-S-、 $-CH_2-$ または $-NR^{6B}-$ (式中、 R^{6B} は前記 R^6 と同義である)を表す] または

(iv) 式(IV)

$$\begin{array}{c}
-N - \begin{pmatrix} X^c \\ C \\ X^c \end{pmatrix}_{pc} Y - E^C - \begin{pmatrix} X^d \\ C \\ X^d \end{pmatrix}_{rc} R^{7C} \quad (IV)$$

[式中、pc、rc、E^C、X^c、X^dおよびR^{6C}はそれぞれ前記p、r、E、X、X^aおよびR⁶と同義であり、

 R^{7C} は $-NR^8R^9$ (式中、 R^8 および R^9 はそれぞれ前記と同義である)、置換もしくは非置換の芳香族複素環基または置換もしくは非置換の脂環式複素環基を表し、

Yは単結合、-O-または $-NR^{6D}-$ (式中、 R^{6D} は前記 R^{6} と同義である)を表す〕を表し、

Aは単結合、-C(=O)ー、 $-SO_2$ ー、 $-NR^{6D}C(=O)$ ー(式中、 R^{6D} は水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換のシクロアルキルを表すか、または R^3 および隣接する窒素原子と一緒になって置換もしくは非置換の複素環基を形成する)、 $-NR^{6D}C(=S)$ ー(式中、 R^{6D} は前記と同義である)、-OC(=O)ー、-OC(=S)ー、-SC(=O)ー、-SC(=S)ー、

(式中、R6Dは前記と同義である)、

(式中、ReDは前記と同義である) または

(式中、 R^{6D} は前記と同義である)を表し、それぞれの定義における左側で R^3 と結合し、

(a) Aが単結合、

(式中、ReDは前記と同義である)、

(式中、ReDは前記と同義である) または

(式中、R^{6D}は前記と同義である)であるとき、

R³は水素原子、置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリール、置換もしくは非置換の芳香族複素環基、置換もしくは非置換の脂環式複素環基、

置換もしくは非置換の芳香族複素環アルキルまたは置換もしくは非置換の脂環式 複素環アルキルを表し、

- (b) Aが-C(=O)-、 $-SO_2$ -、 $-NR^{6D}C(=O)$ -(式中、 R^{6D} は前記と同義である)、 $-NR^{6D}C(=S)$ (式中、 R^{6D} は前記と同義である)、-OC(=O)-、-OC(=S)-、-SC(=O)-または-SC(=S)-であるとき、
- R³は置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置換の低級アルケニル、置換もしくは非置換の低級アルキニル、置換もしくは非置換のアリール、置換もしくは非置換の方香族複素環基、置換もしくは非置換の脂環式複素環基、置換もしくは非置換の指環式複素環下ルキルまたは-NR8BR9B(式中、R8BおよびR9Bはそれぞれ前記R8およびR9と同義である)を表す}で表される二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 2. nが2であり、mが1である請求の範囲1記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 3. nおよびmが2である請求の範囲1記載の二環性ピリミジン誘導体もしくは その四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 4. R⁴が水素原子であり、R⁵が置換もしくは非置換のアラルキルである請求の 範囲1~3のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニ ウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 5. R4が水素原子であり、R5が置換もしくは非置換のシクロアルキルである請求の範囲1~3記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 6. R^2 が $-B-(CX_2)_p-R^7$ (式中、p、X、Bおよび R^7 はそれぞれ前記と同義である)である請求の範囲 $1\sim5$ のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 7. Xが水素原子である請求の範囲6記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 8. Aが-C(=O)-または単結合である請求の範囲6または7記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 9. R³が置換もしくは非置換のシクロアルキルまたは置換もしくは非置換のア ラルキルである請求の範囲6~8のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もし

くはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

10. R²が式(II)

$$-N = \begin{pmatrix} \begin{pmatrix} X^a \\ C \\ X^a \end{pmatrix}_r = \begin{pmatrix} X^a \\ C \\ X^a \end{pmatrix}_r$$
 (II)

(式中、q、r、s、 X^A 、 X^a 、G、Eおよび R^{10} はそれぞれ前記と同義である) である請求の範囲 $1\sim5$ のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

- 11. sが0である請求の範囲10記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 12. qが1または2である請求の範囲10または11記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 13. Xªが水素原子である請求の範囲10~12のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 14. R^{10} が $-NR^{8A}R^{9A}$ (式中、 R^{8A} および R^{9A} はそれぞれ前記と同義である)、置換もしくは非置換の芳香族複素環基または置換もしくは非置換の脂環式複素環基である請求の範囲 $10\sim13$ のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 15. R³が置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロアルキル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリールまたは置換もしくは非置換の芳香族複素環基である請求の範囲10~14のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
 - 16. R²が式 (III)

$$(X^{B})_{sb} Q \xrightarrow{\begin{pmatrix} X^{b} \\ C \\ X^{b} \end{pmatrix}_{rb}} R^{7B} \quad (III)$$

(式中、sb、rb、X^B、X^b、R^{7B}およびQはそれぞれ前記と同義である) である請求 -454-

の範囲1~5のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

- 17. sbが0である請求の範囲16記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 18. Qが-O-である請求の範囲16または17記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 19. Xpが水素原子である請求の範囲16~18のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 20. R^{7B}が置換もしくは非置換の脂環式複素環基である請求の範囲16~19のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 21. Aが-C(=O)-または-NHC(=O)-である請求の範囲16~20のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 22. R³が置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換のシ クロアルキルである請求の範囲16~21のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘 導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
 - 23. R²が式 (IV)

$$-N = \begin{pmatrix} X^c \\ C \\ C \\ X^c \end{pmatrix}_{pc} Y - E^C = \begin{pmatrix} X^d \\ C \\ X^d \\ Y^d \end{pmatrix}_{rc} R^{7C} \qquad (IV)$$

(式中、pc、rc、Y、 E^c 、 X^c 、 X^d 、 R^{6c} および R^{7c} はそれぞれ前記と同義である) である請求の範囲 $1\sim5$ のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその 四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。

- 24. XºおよびXdが水素原子である請求の範囲23記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 25. Aが-C(=O)-または $-SO_2$ -である請求の範囲23または24記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
 - 26. R3が置換もしくは非置換の低級アルキル、置換もしくは非置換のシクロア

ルキル、置換もしくは非置換のアラルキル、置換もしくは非置換のアリールまた は置換もしくは非置換の芳香族複素環基である請求の範囲23~26のいずれかに 記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの 薬理学的に許容される塩。

- 27. 四級アンモニウム塩が R^7 、 R^{7B} 、 R^{10} または R^{7C} 中のいずれかの窒素原子に Z-Hal(式中、Zは置換もしくは非置換の低級アルキルまたは置換もしくは非置換の低級アルケニルを表し、Halはハロゲンを表す)が付加することにより形成される四級アンモニウム塩である請求の範囲 $1\sim26$ のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩。
- 28. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有する医薬。
- 29. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有する抗炎症剤。
- 30. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有するthymus and activation regulated chemokine [TARC; CC chemokine ligand 17(CCL17)] および/またはmacrophage derived chemokine [MDC; CC chemokine ligand 22(CCL22)] の機能調節剤。
- 31. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有するTARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の関与する疾患の治療および/または予防剤。
- 32. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有するT細胞の関与する疾患の治療および/または予防剤。
- 33. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩を有効成分として含有するアレルギー性疾患の治療および/または予防剤。
- 34. 抗炎症剤の製造のための請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容さ

れる塩の使用。

35. TARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の機能調節剤の製造のための請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。

- 36. TARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の関与する疾患の治療および/または予防剤の製造のための請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。
- 37. T細胞の関与する疾患の治療および/または予防剤の製造のための請求の 範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモ ニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。
- 38. アレルギー性疾患の治療および/または予防剤の製造のための請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の使用。
- 39. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とする炎症の治療および/または予防方法。
- 40. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とするTARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の機能調節方法。
- 41. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とするTARC(CCL17)および/またはMDC(CCL22)の関与する疾患の治療および/または予防方法。
- 42. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とするT細胞の関与する疾患の治療および/または予防方法。
- 43. 請求の範囲1~27のいずれかに記載の二環性ピリミジン誘導体もしくはその四級アンモニウム塩またはそれらの薬理学的に許容される塩の有効量を投与することを特徴とするアレルギー性疾患の治療および/または予防方法。